贈 呈

Presented to

_____ 様

By

_____ より

"Your word is a lamp for my feet and a light for my path."
(Psalm 119:105)

あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。
(詩119:105)

Daily Light

on the Daily Path

Morning and Evening Hour

A Devotional Text for every day of the year

in the very words of Scripture.

朝に夕に「日々の光」が 私たちの足のともしび、道の光となって

今日一日の歩みが実り豊かなものとなりますように

信仰がますます確かなものとされますように

真の知恵を新たに発見しそれが自分のものとなりますように

聖書のみことばの深い真理が明らかにされますように

人生の新しい目的を見出すことができますように

神の約束について新鮮な洞察力とゆるぎない確信を得ることができますように

あらゆる環境において常に勝利する力を受け取ることができますように

神の愛を絶えず思い起こして自分自身が新しくされますように

恵みを感謝して今日一日を終えることができますように‥‥。

朝ごとに夕ごとに主と交わる時間をもつにつれて、みことばは人生を変えて行きます。

救い、信仰、希望、愛、癒し、慰め、知恵を私たちに持たらし、

主との個人的な関係が深められる‥‥。

"*Daily Light*"は200年以上にわたって多くの人々に愛用されてきました。

その厳選されたみことばに日ごとに接することによって、励まされ、

祈りが深められ、実に多くの人々が霊的な報いを個人的に経験してきたのです。

この小冊子を通して、私たちも同じ恵みを受けとることができますように。

©AMG

日々の光

新改訳

Daily Light

on the Daily Path

ARJ

生活の場における

日々の光

主は生きておられます！

みことばの戸が開くと、光が差し込み、
わきまえのない者に悟りを与えます。

（詩119:130）

幸いなことよ。‥‥まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。‥‥その人は、何をしても栄える。（詩1:1-3）

わたし（イエス）は、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。（ヨハ8:12）

主はあなたの足をよろけさせず、あなたを守る方は、まどろむこともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。主は、あなたを守る方。主は、あなたの右の手をおおう陰。（詩121:3-5）

幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木のようだ。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。（詩1:1-3）

この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。（ヨシ1:8）

出典略語記号表

[旧約聖書の部]

創	創世記	伝	伝道者の書
出	出エジプト記	雅	雅歌
ﾚﾋﾞ	レビ記	ｲｻﾞ	イザヤ書
民	民数記	ｴﾚ	エレミア記
申	申命記	哀	哀歌
ﾖｼ	ヨシュア記	ｴｾﾞ	エゼキエル書
士	士師記	ﾀﾞﾆ	ダニエル書
ﾙﾂ	ルツ記	ﾎｾ	ホセア書
1ｻﾑ	第１サムエル記	ﾖｴ	ヨエル書
2ｻﾑ	第２サムエル記	ｱﾓ	アモス書
1列	第１列王記	ｵﾊﾞ	オバデア書
2列	第２列王記	ﾖﾅ	ヨナ書
1歴	第１歴代史	ﾐｶ	ミカ書
2歴	第２歴代史	ﾅﾎ	ナホム書
ｴｽﾞ	エズラ記	ﾊﾊﾞ	ハバクク書
ﾈﾍ	ネヘミア記	ｾﾞﾊﾟ	ゼパニア書
ｴｽ	エステル記	ﾊｶﾞ	ハガイ書
ﾖﾊ	ヨブ記	ｾﾞｶ	ゼカリア書
詩	詩篇	ﾏﾗ	マラキ書
箴	箴言		

出典略語記号表

[新約聖書の部]

ﾏﾀ	マタイの福音書	1ﾃﾓ	テモテへの手紙第１
ﾏﾙ	マルコの福音書	2ﾃﾓ	テモテへの手紙第２
ﾙｶ	ルカの福音書	ﾃﾄ	テトスへの手紙
ﾖﾊ	ヨハネの福音書	ﾋﾟﾚ	ピレモンへの手紙
使	使徒の働き	ﾍﾌﾞ	ヘブル人への手紙
ﾛﾏ	ローマ人への手紙	ﾔｺ	ヤコブの手紙
1ｺﾘ	コリント人への手紙第１	1ﾍﾟﾃ	ペテロの手紙第１
2ｺﾘ	コリント人への手紙第２	2ﾍﾟﾃ	ペテロの手紙第２
ｶﾞﾗ	ガラテヤ人への手紙	1ﾖﾊ	ヨハネの手紙第１
ｴﾍﾟ	エペソ人への手紙	2ﾖﾊ	ヨハネの手紙第２
ﾋﾟﾘ	ピリピ人への手紙	3ﾖﾊ	ヨハネの手紙第３
ｺﾛ	コロサイ人への手紙	ﾕﾀﾞ	ユダの手紙
1ﾃｻ	テサロニケ人への手紙第１	黙	ヨハネの黙示録
2ﾃｻ	テサロニケ人への手紙第２		

1月1日　朝

ただ、この一事に励んでいます。
すなわち、うしろのものを忘れ、
ひたむきに前のものに向かって進み、
キリスト・イエスにおいて上に召してくださる
神の栄冠を得るために、目標を目ざして
一心に走っているのです。
(ピリ3:13, 14)

父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。あなたがわたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになるためです。(ヨハ17:24) 私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しています。(2テモ1:12) あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださるのです。(ピリ1:6)

競技場で走る人たちは、みな走っても、賞を受けるのはただひとりだ、ということを知っているでしょう。ですから、あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。また闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。(1コリ9:24, 25) いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。イエスから目を離さないでいなさい。(ヘブ12:1, 2)

主ご自身があなたの先に進まれる。
主があなたとともにおられる。
主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。
（申31:8）

もし、あなたご自身がいっしょにおいでにならないなら、私たちをここから上らせないでください。（出33:15）主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのでなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。（エレ10:23）

人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。（詩37:23, 24）

私は絶えずあなたとともにいました。あなたは私の右の手をしっかりつかまえられました。あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。（詩73:23, 24）私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。（ロマ8:38, 39）

1月2日　朝

主に向かって新しい歌を歌え。

(イザ42:10)

われらの力であられる神に喜び歌え。ヤコブの神に喜び叫べ。声高らかにほめ歌を歌え。タンバリンを打ち鳴らせ。六弦の琴に合わせて、良い音の立琴をかき鳴らせ。(詩81:1,2) 主は、私の口に、新しい歌、われらの神への賛美を授けられた。多くの者は見、そして恐れ、主に信頼しよう。(詩40:3)

強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。(ヨシ1:9) 主が喜ぶことは、あなたがたの力です。(ネ8:10) パウロは‥‥神に感謝し、勇気づけられた。(使28:15)

あなたがたは、今がどのような時か知っているのですから、このように行ないなさい。あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。遊興、酩酊、淫乱、好色、争い、ねたみの生活ではなく、昼間らしい、正しい生き方をしようではありませんか。主イエス・キリストを着なさい。肉の欲のために心を用いてはいけません。(ロマ13:11,14)

私の祈りが、御前への香として、私が手を上げることが、夕べのささげ物として立ち上りますように。

(詩141:2)

あなたは、香をたくために壇を作る。それをあかしの箱をおおう垂れ幕の手前、わたしがあなたとそこで会うあかしの箱の上の「贖いのふた」の手前に置く。アロンはその上でかおりの高い香をたく。朝ごとにともしびをととのえるときに、煙を立ち上らせなければならない。アロンは夕暮れにも、ともしびをともすときに、煙を立ち上らせなければならない。これは、あなたがたの代々にわたる、主の前の常供の香のささげ物である。(出30:1,6-8)

(キリストは)ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:25) 香の煙は、聖徒たちの祈りとともに、御使いの手から神の御前に立ち上った。(黙8:4)

あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる霊のいけにえをささげなさい。(1ペテ2:5)

絶えず祈りなさい。(1テサ5:17)

1月3日　朝

主は彼らをまっすぐな道に導かれた。

(詩107:6, 7)

主は荒野で、獣のほえる荒地で彼(ヤコブ)を見つけ、これをいだき、世話をして、ご自分のひとみのように、これを守られた。わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導かれた。(申32:10-12) あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたがしらがになっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。なお、わたしは運ぼう。わたしは背負って、救い出そう。(イザ46:4)

主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。(詩23:3, 4)

主は絶えず、あなたを導いて、焼けつく土地でも、あなたの思いを満たし、あなたの骨を強くする。あなたは、潤された園のようになり、水のかれない源のようになる。(イザ58:11) この方こそまさしく神。世々限りなくわれらの神であられる。神は私たちをとこしえに導かれる。(詩48:14) 神のような教師が、だれかいようか。(ヨブ36:22)

1月3日　夕

わたしに何をしてほしいのか。‥‥主よ。
目が見えるようになることです。
(ルカ18:41)

私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。(詩119:18)

イエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開かれた。(ルカ24:45) 助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教えてくださいます。(ヨハ14:26) すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。(ヤコ1:17)

どうか、私たちの主イエス・キリストの神、すなわち栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、また、神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように。(エペ1:17-19)

1月4日　朝

あなたがたがまだ、あなたの神、
主のあなたに与えようとしておられる
相続の安住地に行っていないからである。
(申12:9)

ここはいこいの場所ではない。(ミカ2:10) 安息日の休みは、神の民のためにまだ残っているのです。(ヘブ4:9) イエスは私たちの先駆けとしてそこにはいられました。(ヘブ6:19,20)

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。(ヨハ14:2,3) キリストとともにいることです。そのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:23)

神ご自身が、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:4) かしこでは、悪者どもはいきりたつのをやめ、かしこでは、力のなえた者はいこう。(ヨブ3:17)

自分の宝は、天にたくわえなさい。‥‥あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。(マタ6:20,21) あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。(コロ3:2)

死よ。おまえの勝利はどこにあるのか。
死よ。おまえのとげはどこにあるのか。
(1コリ15:55)

死のとげは罪である。(1コリ15:56) キリストは、ただ一度、今の世の終わりに、ご自身をいけにえとして罪を取り除くために、来られたのです。そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をささげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。(ヘブ9:26-28)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14,15)

私は今や注ぎの供え物となります。私が世を去る時はすでに来ました。私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。(2テモ4:6-8)

1月5日　朝

信じた私たちは安息にはいるのです。

(ﾍﾌﾞ4:3)

悪事を働き、依然として悔い改めない。(ｴﾚ9:5) 私のからだの中には異なった律法があって、それが私の心の律法に対して戦いをいどみ、私を、からだの中にある罪の律法のとりこにしているのを見いだすのです。私は、ほんとうにみじめな人間です。だれがこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。(ﾛﾏ7:23,24)

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。(ﾏﾀ11:28) 信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。またキリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられた私たちは、神の栄光を望んで大いに喜んでいます。(ﾛﾏ5:1,2)

神の安息にはいった者ならば、‥‥自分のわざを終えて休んだはずです。(ﾍﾌﾞ4:10) 律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができるのです。(ﾋﾟﾘ3:9) ここにいこいがある。疲れた者をいこわせよ。ここに休みがある。(ｲｻﾞ28:12)

1月5日　夕

主よ。私の口に見張りを置き、
私のくちびるの戸を守ってください。
(詩141:3)

主よ。あなたがもし、不義に目を留められるなら、主よ、だれが御前に立ちえましょう。(詩130:3) 彼ら (イスラエルの民) が主の心に逆らったとき、彼 (モーセ) が軽率なことを口にした。(詩106:33)

口にはいる物は人を汚しません。しかし、口から出るもの、これが人を汚します。(マタ15:11)

陰口をたたく者は親しい友を離れさせる。(箴16:28) 軽率に話して人を剣で刺すような者がいる。しかし知恵のある人の舌は人をいやす。真実のくちびるはいつまでも堅く立つ。偽りの舌はまばたきの間だけ。(箴12:18, 19) 舌を制御することは、だれにもできません。それは少しもじっとしていない悪であり、死の毒に満ちています。賛美とのろいが同じ口から出て来るのです。私の兄弟たち。このようなことは、あってはなりません。(ヤコ3、10)

怒り、憤り、悪意、そしり、あなたがたの口から出る恥ずべきことばを、捨ててしまいなさい。互いに偽りを言ってはいけません。あなたがたは、古い人をその行ないといっしょに脱ぎ捨てて、新しい人を着たのです。(コロ3:8, 9) 彼らの口には偽りがなかった。彼らは傷のない者である。(黙14:5)

1月6日　朝

私たちの神、主のご慈愛が私たちの上に
ありますように。そして、私たちの手のわざを
確かなものにしてください。
(詩90:17)

その美しさのために、あなたの名は諸国の民の間に広まった。それは、わたしがあなたにまとわせたわたしの飾り物が完全であったからだ。――神である主の御告げ。――(エゼ16:14) 私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(2コリ3:18) 栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださるのです。(1ペテ4:14)

幸いなことよ。すべて主を恐れ、主の道を歩む者は。あなたは、自分の手の勤労の実を食べるとき、幸福で、しあわせであろう。(詩128:1,2) あなたのしようとすることを主にゆだねよ。そうすれば、あなたの計画はゆるがない。(箴16:3)

恐れおののいて自分の救いを達成してください。神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:12,13) どうか、私たちの主イエス・キリストであり、私たちの父なる神である方、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めとすばらしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざとことばとに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。(2テサ2:16,17)

1月6日　夕

使徒たちは、イエスのもとに集まって来て、
自分たちのしたこと、教えたことを残らず
イエスに報告した。
(マル6:30)

兄弟よりも親密な者もいる。(箴18:24) 主は、人が自分の友と語るように、顔と顔とを合わせてモーセに語られた。(出33:11) わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。(ヨハ15:14, 15)

あなたがたも自分に言いつけられたことをみな、してしまったら、「私たちは役に立たないしもべです。なすべきことをしただけです。」と言いなさい。(ルカ17:10)

あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。(ロマ8:15)

あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。(ピリ4:6) 正しい者の祈りは主に喜ばれる。(箴15:8)

1月7日　朝

私の神。
どうか私がしたことを覚えて、
私をいつくしんでください。
(ネヘ5:19)

主はこう仰せられる。わたしは、あなたの若かったころの誠実、婚約時代の愛、荒野の種も蒔かれていない地でのわたしへの従順を覚えている。(エレ2:2)
わたしは、あなたの若かった時にあなたと結んだわたしの契約を覚え、あなたととこしえの契約を立てる。(エゼ16:60)

わたしはあなたがたを顧み、あなたがたにわたしの幸いな約束を果たす。‥‥わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。——主の御告げ。——それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。(エレ29:10,11)

天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。(イザ55:9) 私なら、神に尋ね、私のことを神に訴えよう。神は大いなる事をなして測り知れず、その奇しいみわざは数えきれない。(ヨブ5:8,9) わが神、主よ。あなたがなさった奇しいわざと、私たちへの御計りは、数も知れず、あなたに並ぶ者はありません。私が告げても、また語っても、それは多くて述べ尽くせません。(詩40:5)

1月7日　夕

わたしは
あなたを見放さず、
あなたを見捨てない。
(ヨシ1:5)

主がイスラエルの家に約束されたすべての良いことは、一つもたがわず、みな実現した。(ヨシ21:45) 神は人間ではなく、偽りを言うことがない。人の子ではなく、悔いることがない。神は言われたことを、なさらないだろうか。約束されたことを成し遂げられないだろうか。(民23:19)

あなたの神、主だけが神であり、誠実な神である。主を愛し、主の命令を守る者には恵みの契約を‥‥守られる。(申7:9) 主は、‥‥その契約をとこしえに覚えておられる。(詩111:4, 5)

女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。(イザ49:15, 16)

あなたの神、主は、あなたのただ中におられる。救いの勇士だ。主は喜びをもってあなたのことを楽しみ、その愛によって安らぎを与える。主は高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる。(ゼパ3:17)

1月8日　朝

御名を知る者はあなたに拠り頼みます。
主よ。あなたはあなたを尋ね求める者を
お見捨てになりませんでした。
(詩9:10)

主の名は堅固なやぐら。正しい者はその中に走って行って安全である。(箴18:10) 私は信頼して恐れることはない。ヤハ、主は、私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。(イザ12:2)

私が若かったときも、また年老いた今も、正しい者が見捨てられたり、その子孫が食べ物を請うのを見たことがない。(詩37:25) まことに、主は公義を愛し、ご自身の聖徒を見捨てられない。彼らは永遠に保たれるが、悪者どもの子孫は断ち切られる。(詩37:28) まことに主は、ご自分の偉大な御名のために、ご自分の民を捨て去らない。主はあえて、あなたがたをご自分の民とされるからだ。(1サム12:22) 神は、これほどの大きな死の危険から、私たちを救い出してくださいました。また将来も救い出してくださいます。なおも救い出してくださるという望みを、私たちはこの神に置いているのです。(2コリ1:10)

いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ヘブ13:5,6)

彼らは傷のない者である。

(黙14:5)

イスラエルの咎は見つけようとしても、それはなく、ユダの罪も見つけることはできない。わたしが残す者の罪を、わたしが赦すからだ。(エレ50:20) あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦し、ご自分のものである残りの者のために、そむきの罪を見過ごされ、怒りをいつまでも持ち続けず、いつくしみを喜ばれるからです。もう一度、私たちをあわれみ、私たちの咎を踏みつけて、すべての罪を海の深みに投げ入れてください。(ミカ7:18, 19)

神は、‥‥私たちを‥‥ご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられたのです。(エペ1:3, 5) 神は、‥‥あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。(コロ1:22)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、私たちの主イエス・キリストを通して、永遠の先にも、今も、また世々限りなくありますように。アーメン。(ユダ24, 25)

1月9日　朝

あなたは、あなたを恐れる者のために
旗を授けられました。それは、弓にかえて、
これをひらめかせるためです。
(詩60:4)

アドナイ・ニシ［主はわが旗］。(出17:15) 神である主はこう仰せられる。「見よ。わたしは国々に向かって手を上げ、わたしの旗を国々の民に向かって揚げる。」(イザ49:22)

私たちは、あなたの勝利を喜び歌いましょう。私たちの神の御名により旗を高く掲げましょう。主があなたの願いのすべてを遂げさせてくださいますように。(詩20:5) 主は、私たちの正義の主張を明らかにされた。来たれ。私たちはシオンで、私たちの神、主のみわざを語ろう。(エレ51:10 私たちを愛してくださった方によって、‥‥圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:37) 神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57) 救いの創始者。(ヘブ2:10)

主にあって、その大能の力によって強められなさい。(エペ6:10) 主の戦いを戦ってくれ。(1サム18:17) この国のすべての民よ。強くあれ。――主の御告げ。――仕事に取りかかれ。‥‥恐れるな。(ハガ2:4,5) 目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりになっています。(ヨハ4:35) もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。おそくなることはない。(ヘブ10:37)

しかし、どうしても必要なことはわずかです。
いや、一つだけです。
(ルカ10:42)

多くの者は言っています。「だれかわれわれに良い目を見せてくれないものか。」主よ。どうか、あなたの御顔の光を、私たちの上に照らしてください。あなたは私の心に喜びを下さいました。それは穀物と新しいぶどう酒が豊かにあるときにもまさっています。(詩4:6,7)

鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。私のたましいはあなたを慕いあえぎます。私のたましいは、神を、生ける神を求めて渇いています。いつ、私は行って、神の御前に出ましょうか。(詩42:1,2) 神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渇き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。(詩63:1)

「わたしがいのちのパンです。わたしに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渇くことがありません。」「主よ。いつもそのパンを私たちにお与えください。」(ヨハ6:35,34) マリヤが、主の足もとにすわって、みことばに聞き入っていた。(ルカ10:39) 私は一つのことを主に願った。私はそれを求めている。私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために。(詩27:4)

1月10日　朝

主イエス・キリストの来臨のとき、
責められるところのないように、
あなたがたの霊、たましい、
からだが完全に守られますように。
(1テサ5:23)

キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたのは、‥‥しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。(エペ5:25, 27) 私たちは、このキリストを宣べ伝え、知恵を尽くして、あらゆる人を戒め、あらゆる人を教えています。それは、すべての人を、キリストにある成人として立たせるためです。(コロ1:28)

人のすべての考えにまさる神の平安。(ピリ4:7) キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。(コロ3:15)

どうか、私たちの主イエス・キリストであり、私たちの父なる神である方、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めとすばらしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざとことばとに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。(2テサ2:16, 17) 主も、あなたがたを、私たちの主イエス・キリストの日に責められるところのない者として、最後まで堅く保ってくださいます。(1コリ1:8)

神ははたして人間とともに地の上に
住まわれるでしょうか。

(2歴6:18)

彼らがわたしのために聖所を造るなら、わたしは彼らの中に住む。(出25:8) その所でわたしはイスラエル人に会う。そこはわたしの栄光によって聖とされる。わたしはイスラエル人の間に住み、彼らの神となろう。(出29:43,45)

あなたは、いと高き所に上り、捕われた者をとりこにし、人々から、みつぎを受けられました。頑迷な者どもからさえも。神であられる主が、そこに住まわれるために。(詩68:18)

私たちは生ける神の宮なのです。神はこう言われました。「わたしは彼らの間に住み、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」(2コリ6:16) あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮なのです。(1コリ6:19) キリストにあって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。(エペ2:22)

わたしの聖所が永遠に彼らのうちにあるとき、諸国の民は、わたしがイスラエルを聖別する主であることを知ろう。(エゼ37:28)

1月11日　朝

神よ。あなたの御前には静けさがあり、
シオンには賛美があります。
(詩65:1)

私たちには、父なる唯一の神がおられるだけで、すべてのものはこの神から出ており、私たちもこの神のために存在しているのです。また、唯一の主なるイエス・キリストがおられるだけです。(1コリ8:6) すべての者が、父を敬うように子を敬うためです。子を敬わない者は、子を遣わした父をも敬いません。(ヨハ5:23) 私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブ13:15) 感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。その道を正しくする人に、わたしは神の救いを見せよう。(詩50:23)

私は見た。見よ。あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆が、白い衣を着、しゅろの枝を手に持って、御座と小羊との前に立っていた。彼らは、大声で叫んで言った。「救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。」「アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、永遠に私たちの神にあるように。アーメン。」(黙7:9, 10, 12)

1月11日　夕

主は、あなたのいのちを穴から贖われる。

(詩103:4)

彼らを贖う方は強く、その名は万軍の主。(エレ50:34) わたしはよみの力から、彼らを解き放ち、彼らを死から贖おう。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。よみよ。おまえの針はどこにあるのか。(ホセ13:14)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14, 15)

御子を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見ることがなく、神の怒りがその上にとどまる。(ヨハ3:36)

あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。私たちのいのちであるキリストが現われると、そのときあなたがたも、キリストとともに、栄光のうちに現われます。(コロ3:3, 4) その日に、主イエスは来られて、ご自分の聖徒たちによって栄光を受け、信じたすべての者の・・・・感嘆の的となられます。(2テサ1:10)

1月12日　朝

知恵に富む唯一の神に。

(ロマ16:27)

キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。(1コリ1:30) あなたは神の深さを見抜くことができようか。全能者の極限を見つけることができようか。それは天よりも高い。あなたに何ができよう。それはよみよりも深い。あなたが何を知りえよう。(ヨブ11:7,8)

私たちの語るのは、隠された奥義としての神の知恵であって、それは、神が、私たちの栄光のために、世界の始まる前から、あらかじめ定められたものです。(1コリ2:7) 万物を創造された神の中に世々隠されていた奥義‥‥を明らかにするためにほかなりません。これは、今、天にある支配と権威とに対して、教会を通して、神の豊かな知恵が示されるためです。(エペ3:9,10)

あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。(ヤコ1:5) 上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。(ヤコ3:17)

私はいつ起きられるだろうか。夜は長い。

(ヨブ7:4)

「夜回りよ。今は夜の何時か。」夜回りは言った。「朝が来る。」(イザ21:11,12)

もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。おそくなることはない。(ヘブ10:37) 太陽の上る朝の光、雲一つない朝の光のようだ。(2サム23:4)

あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。「わたしは去って行き、また、あなたがたのところに来る。」とわたしが言ったのを、あなたがたは聞きました。(ヨハ14:2,3,27,28)

主よ。あなたの敵はみな滅び、主を愛する者は、力強く日がさし出るようにしてください。(士師5:31) あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもだからです。私たちは、夜や暗やみの者ではありません。(1テサ5:5)

そこには夜がない。(黙21:25)

1 月1 3 日　朝

志の堅固な者を、
あなたは全き平安のうちに守られます。
その人があなたに信頼しているからです。
(イザ 26:3)

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。主は決して、正しい者がゆるがされるようにはなさらない。(詩55:22) 私は信頼して恐れることはない。ヤハ、主は、私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。(イザ 12:2)

なぜこわがるのか、信仰の薄い者たちだ。(マタ8:26) 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6, 7) 落ち着いて、信頼すれば、あなたがたは力を得る。(イザ 30:15)

義はとこしえの平穏と信頼をもたらす。(イザ 32:17) わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハ14:27) 常にいまし、昔いまし、後に来られる方から、‥‥平安が、あなたがたにあるように。(黙1:4, 5)

1月13日　夕

日が暮れるまで憤ったままで
いてはいけません。

(エペ 4:26)

もし、あなたの兄弟が罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。「主よ。兄弟が私に対して罪を犯したばあい、何度まで赦すべきでしょうか。七度までですか。」イエスは言われた。「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。」(マタ18:15, 21, 22) また立って祈っているとき、だれかに対して恨み事があったら、赦してやりなさい。そうすれば、天におられるあなたがたの父も、あなたがたの罪を赦してくださいます。(マル11:25)

神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。(コロ3:12, 13) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ 4:32)

使徒たちは主に言った。「私たちの信仰を増してください。」(ルカ17:5)

1 月1 4 日　朝

父はわたしよりも偉大な方です。

(ヨハ14:28)

こう祈りなさい。「天にいます私たちの父よ。」(マタ6:9) わたしの父またあなたがたの父、わたしの神またあなたがたの神。(ヨハ20:17)

わたしは、父の命じられたとおりに行なっている。(ヨハ14:31) わたしが父におり、父がわたしにおられることを、あなたは信じないのですか。わたしがあなたがたに言うことばは、わたしが自分から話しているのではありません。わたしのうちにおられる父が、ご自分のわざをしておられるのです。(ヨハ14:10)

父は御子を愛しておられ、万物を御子の手にお渡しになった。(ヨハ3:35) 子が、あなたからいただいたすべての者に、永遠のいのちを与えるため、あなたは、すべての人を支配する権威を子にお与えになったのです。(ヨハ17:2)

ピリポはイエスに言った。「主よ。私たちに父を見せてください。そうすれば満足します。」イエスは彼に言われた。「‥‥わたしを見た者は、父を見たのです。どうしてあなたは、『私たちに父を見せてください。』と言うのですか。わたしが父におり、父がわたしにおられることを、あなたは信じないのですか。(ヨハ14:8-10) わたしと父とは一つです。」(ヨハ10:30) 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛の中にとどまりなさい。もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。(ヨハ15:9, 10)

1月14日　夕

彼は、おまえの頭を踏み砕き、
おまえは、彼のかかとにかみつく。
(創3:15)

その顔だちは、そこなわれて人のようではなく、その姿も人の子らとは違っていた。(イザ52:14) 彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。(イザ53:5)

今はあなたがたの時です。暗やみの力です。(ルカ22:53) もしそれが上から与えられているのでなかったら、あなたにはわたしに対して何の権威もありません。(ヨハ19:11)

神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。(1ヨハ3:8) イエスは、‥‥多くの悪霊を追い出された。そして悪霊どもがものを言うのをお許しにならなかった。彼らがイエスをよく知っていたからである。(マル1:34)

わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。(マタ28:18) わたしの名によって悪霊を追い出す。(マル16:17)

平和の神は、すみやかに、あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます。(ロマ16:20)

1月15日　朝

私のたましいは、ちりに打ち伏しています。
あなたのみことばのとおりに
私を生かしてください。
(詩119:25)

もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。‥‥あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。(コロ3:1-3) 私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:20,21)

肉の願うことは御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。この二つは互いに対立していて、そのためあなたがたは、自分のしたいと思うことをすることができないのです。(ガラ5:17) 兄弟たち。私たちは、肉に従って歩む責任を、肉に対して負ってはいません。もし肉に従って生きるなら、あなたがたは死ぬのです。しかし、もし御霊によって、からだの行ないを殺すなら、あなたがたは生きるのです。(ロマ8:12,13) 愛する者たちよ。あなたがたにお勧めします。旅人であり寄留者であるあなたがたは、たましいに戦いをいどむ肉の欲を遠ざけなさい。(1ペテ2:11)

1月15日　夕

信仰の量り。

(ロマ12:3)

信仰の弱い人を受け入れなさい。(ロマ14:1) 信仰がますます強くなって、神に栄光を帰しました。(ロマ4:20, 21)

信仰の薄い人だな。なぜ疑うのか。(マタ14:31) ああ、あなたの信仰はりっぱです。その願いどおりになるように。(マタ15:28)

「わたしにそんなことができると信じるのか。」‥‥彼らは「そうです。主よ。」と言った。‥‥「あなたがたの信仰のとおりになれ。」と言われた。(マタ9:28, 29)

私たちの信仰を増してください。(ルカ17:5) あなたがたは、自分の持っている最も聖い信仰の上に自分自身を築き上げなさい。(ユダ20, 21) キリストの中に根ざし、また建てられ、‥‥信仰を堅くしなさい。(コロ2:7) 私たちをあなたがたといっしょにキリストのうちに堅く保ち、私たちに油を注がれた方は神です。(2コリ1:21) あらゆる恵みに満ちた神‥‥が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。(1ペテ5:10)

私たち力のある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。自分を喜ばせるべきではありません。(ロマ15:1) 私たちは、もはや互いにさばき合うことのないようにしましょう。いや、それ以上に、兄弟にとって妨げになるもの、つまずきになるものを置かないように決心しなさい。(ロマ14:13)

1月16日　朝

神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせてくださった。

(コロ1:19、20)

父は御子を愛しておられ、万物を御子の手にお渡しになった。(ヨハ3:35) 神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、すべての口が、「イエス・キリストは主である。」と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。(ピリ2:9-11) 神は、‥‥キリストを‥‥すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世ばかりでなく、次に来る世においてもとなえられる、すべての名の上に高く置かれました。(1ペテ1:20,21) 万物は御子にあって造られたのです。天にあるもの、地にあるもの、見えるもの、また見えないもの、王座も主権も支配も権威も、すべて御子によって造られたのです。万物は、御子によって造られ、御子のために造られたのです。(コロ1:16)

キリストは、死んだ人にとっても、生きている人にとっても、その主となるために、死んで、また生きられたのです。(ロマ14:9) あなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです。(コロ2:10) 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。(ヨハ1:16)

そこで、あなたの見た事、今ある事、
この後に起こる事を書きしるせ。

(黙1:19)

聖霊に動かされた人たちが、神からのことばを語ったのです。(2ペテ1:21) 私たちの見たこと、聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも私たちと交わりを持つようになるためです。私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。(1ヨハ1:3)

わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわたしです。わたしにさわって、よく見なさい。霊ならこんな肉や骨はありません。わたしは持っています。(ルカ24:39,40) それを目撃した者があかしをしているのである。そのあかしは真実である。その人が、あなたがたにも信じさせるために、真実を話すということをよく知っているのである。(ヨハ19:35)

私たちは、あなたがたに、私たちの主イエス・キリストの力と来臨とを知らせましたが、それは、うまく考え出した作り話に従ったのではありません。この私たちは、キリストの威光の目撃者なのです。(2ペテ1:16) それは、あなたがたの持つ信仰が、人間の知恵にささえられず、神の力にささえられるためでした。(1コリ2:5)

1月17日　朝

あなたは、滅びの穴から、
私のたましいを引き戻されました。
(イザ38:17)

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。‥‥私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(1ヨハ4:9,10)

あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦し、ご自分のものである残りの者のために、そむきの罪を見過ごされ、怒りをいつまでも持ち続けず、いつくしみを喜ばれるからです。もう一度、私たちをあわれみ、私たちの咎を踏みつけて、すべての罪を海の深みに投げ入れてください。(ミカ7:18,19) 私の神、主よ。私があなたに叫び求めると、あなたは私を、いやされました。主よ。あなたは私のたましいをよみから引き上げ、私が穴に下って行かないように、私を生かしておかれました。(詩30:2,3) 私のたましいが私のうちに衰え果てたとき、私は主を思い出しました。私の祈りはあなたに、あなたの聖なる宮に届きました。(ヨナ2:7) 私は切なる思いで主を待ち望んだ。主は、‥‥私を滅びの穴から、泥沼から、引き上げてくださった。(詩40:1,2)

今ある事。

(黙1:19)

今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますす。(1コリ13:12) 今でもなお、私たちはすべてのものが人間に従わせられているのを見てはいません。(ヘブ2:8)

私たちは、さらに確かな預言のみことばを持っています。夜明けとなって、明けの明星があなたがたの心の中に上るまでは、暗い所を照らすともしびとして、それに目を留めているとよいのです。(2ペテ1:19) あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。(詩119:105)

愛する人々よ。私たちの主イエス・キリストの使徒たちが、前もって語ったことばを思い起こしてください。彼らはあなたがたにこう言いました。「終わりの時には、自分の不敬虔な欲望のままにふるまう、あざける者どもが現われる。」(ユダ17、18) 御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、ある人たちは惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。(1テモ4:1)

小さい者たちよ。今は終わりの時です。(1ヨハ2:18) 夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。(ロマ13:12)

1 月1 8 日　朝

きたるべき方。

(ロマ5:14)

御使いよりも、しばらくの間、低くされた方であるイエス‥‥その死は、神の恵みによって、すべての人のために味わわれたものです。(ヘブ2:9) ひとりの人がすべての人のために死んだのです。(2コリ5:14) ちょうどひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです。(ロマ5:19)

「最初の人アダムは生きた者となった。」最後のアダムは、生かす御霊となりました。最初にあったのは血肉のものであり、御霊のものではありません。御霊のものはあとに来るのです。(1コリ15:45、46) 神は、「われわれに似るように、われわれのかたちに、人を造ろう。」と仰せられた。神はこのように、人をご自身のかたちに創造された。(創1:26、27) 神は、‥‥この終わりの時には、御子によって、私たちに語られました。御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われです。(ヘブ1:1-3) あなたは、すべての人を支配する権威を子にお与えになったのです。(ヨハ17:2)

第一の人は地から出て、土で造られた者ですが、第二の人は天から出た者です。土で造られた者はみな、この土で造られた者に似ており、天からの者はみな、この天から出た者に似ているのです。(1コリ15:47,48)

この後に起こる事。

(黙1:19)

聖書に書いてあるとおりです。「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。(1コリ2:9, 10) 真理の御霊が‥‥やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すのです。(ヨハ16:13)

見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、彼のゆえに嘆く。しかり。アーメン。(黙1:7)

眠った人々のことについては、兄弟たち、あなたがたに知らないでいてもらいたくありません。あなたがたが他の望みのない人々のように悲しみに沈むことのないためです。私たちはイエスが死んで復活されたことを信じています。それならば、神はまたそのように、イエスにあって眠った人々をイエスといっしょに連れて来られるはずです。主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1テサ4:13, 14, 16, 17)

1 月1 9 日　朝

私は謙遜の限りを尽くし、主に仕えました。

(使20:19)

あなたがたの間では、そうではありません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、みなに仕える者になりなさい。あなたがたの間で人の先に立ちたいと思う者は、あなたがたのしもべになりなさい。人の子が来たのが、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためであるのと同じです。(マタ20:26-28)

だれでも、りっぱでもない自分を何かりっぱでもあるかのように思うなら、自分を欺いているのです。(ガラ6:3,4) 私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、思うべき限度を越えて思い上がってはいけません。いや、むしろ、神がおのおのに分け与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。(ロマ12:3) あなたがたも。自分に言いつけられたことをみな、してしまったら、「私たちは役に立たないしもべです。なすべきことをしただけです。」と言いなさい。(ルカ17:10)

私たちがこの世の中で、聖さと神から来る誠実さとをもって、人間的な知恵によらず、神の恵みによって行動していることは、‥‥私たちの誇りです。(2コリ1:12) 私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。(2コリ4:7)

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、
自分かってな道に向かって行った。
(イザ53:6)

ノアは、ぶどう畑を作り始めた農夫であった。ノアはぶどう酒を飲んで酔っていた。(創9:20,21) 彼 (アブラム) は妻のサライに言った。「どうか、私の妹だと言ってくれ。そうすれば、あなたのおかげで私は生きのびるだろう。」(創12:11,13) イサクはヤコブに「ほんとうにおまえは、わが子エサウだね。」と尋ねた。すると答えた。「私です。」(創27:21、24) 彼 (モーセ) が軽率なことを口にした。(詩106:33) (イスラエルの) 人々は、彼らの食料のいくらかを取ったが、主の指示を仰がなかった。ヨシュアが彼らと和を講じた。(ヨシ9:14,15) それはダビデが主の目にかなうことを行ない、ヘテ人ウリヤのことのほかは、一生の間、主が命じられたすべてのことにそむかなかったからである。(1列15:5)

この人々はみな、その信仰によってあかしされました。(ヘブ11:39) ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。(ロマ3:24) 主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(イザ53:6)

わたしが事を行なうのは、あなたがたのためではない。――神である主の御告げ。――・・・あなたがたは知らなければならない。恥じよ。あなたがたの行ないによってはずかしめを受けよ。(エゼ36:32)

1 月2 0 日　朝

その名は「不思議な助言者」と呼ばれる。

(ｲｻﾞ9:6)

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ﾖﾊ1:14) あなたは、ご自分のすべての御名のゆえに、あなたのみことばを高く上げられたのです。(詩138:2)

その名はインマヌエルと呼ばれる。 (訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。) (ﾏﾀ1:23) その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。(ﾏﾀ1:21) すべての者が、父を敬うように子を敬うためです。(ﾖﾊ5:23)
神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。(ﾋﾟﾘ2:9) 神は、キリストをすべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世ばかりでなく、次に来る世においてもとなえられる、すべての名の上に高く置かれました。また、神は、いっさいのものをキリストの足の下に従わせられました。(ｴﾍﾟ1:21､22) ご自身のほかだれも知らない名が書かれていた。「王の王、主の主。」(黙19:12, 16)

私たちが見つけることのできない全能者。(ﾖﾌﾞ37:23) その名は何か、その子の名は何か。あなたは確かに知っている。(箴30:4)

主の割り当て分はご自分の民である。

（申32:9）

あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。（1コリ3:23）私は、私の愛する方のもの。あの方は私を恋い慕う。（雅7:10）私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子。（ガラ2:20）私はあの方のもの。（雅2:16）

あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。（1コリ6:19,20）主はあなたがたを取って、鉄の炉エジプトから連れ出し、今日のように、ご自分の所有の民とされた。（申4:20）

あなたがたは神の畑、神の建物です。（1コリ3:9）キリストは御子として神の家を忠実に治められるのです。もし私たちが、確信と、希望による誇りとを、終わりまでしっかりと持ち続けるならば、私たちが神の家なのです。（ヘブ3:6）あなたがたも生ける石、霊の家、聖なる祭司として。（1ペテ2:5）

彼らは、わたしのものとなる。――万軍の主は仰せられる。――わたしが事を行なう日に、わたしの宝となる。（マラ3:17）わたしのものはみなあなたのもの、あなたのものはわたしのものです。そして、わたしは彼らによって栄光を受けました。（ヨハ17:10）聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、‥‥知ることができますように。（エペ1:18,19）

1月21日　朝

実を結ぶものはみな、
もっと多く実を結ぶために、
(父が) 刈り込みをなさいます。
(ヨハ15:2)

この方は、精練する者の火、布をさらす者の灰汁のようだ。この方は、銀を精練し、これをきよめる者として座に着き、レビの子らをきよめ、彼らを金のように、銀のように純粋にする。彼らは、主に、義のささげ物をささげる者となる。(マラ3:2, 3)

患難さえも喜んでいます。それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ロマ5:3-5) 訓練と思って耐え忍びなさい。神はあなたがたを子として扱っておられるのです。父が懲らしめることをしない子がいるでしょうか。もしあなたがたが、だれでも受ける懲らしめを受けていないとすれば、私生子であって、ほんとうの子ではないのです。すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。ですから、弱った手と衰えたひざとを、まっすぐにしなさい。(ヘブ12:7, 8, 11, 12)

1月21日　夕

今、私たちは、高ぶる者をしあわせ者と言おう。

(マラ3:15)

いと高くあがめられ、永遠の住まいに住み、その名を聖ととなえられる方が、こう仰せられる。「わたしは、高く聖なる所に住み、心砕かれて、へりくだった人とともに住む。へりくだった人の霊を生かし、砕かれた人の心を生かすためである。」(イザ57:15)

へりくだって貧しい者とともにいるのは、高ぶる者とともにいて、分捕り物を分けるのにまさる。(箴16:19) 心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人のものだからです。(マタ5:3)

主の憎むものが六つある。いや、主ご自身の忌みきらうものが七つある。高ぶる目、・・・・(箴6:16-19) 主はすべて心おごる者を忌みきらわれる。(箴16:5)

神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。(詩139:23,24)

どうか、私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたの上にありますように。私は、あなたがたのことを思うごとに私の神に感謝しています。(ピリ1:2,3) 柔和な者は幸いです。その人は地を相続するからです。(マタ5:5)

1月22日　朝

この方こそまさしく神。世々限りなく
われらの神であられる。
神は私たちをとこしえに導かれる。
（詩48:14）

主よ。あなたは私の神。私はあなたをあがめ、あなたの御名をほめたたえます。あなたは遠い昔からの不思議なご計画を、まことに、忠実に成し遂げられました。（イザ25:1）主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。（詩16:5）

主は‥‥御名のために、私を義の道に導かれます。たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。（詩23:3,4）あなたは私の右の手をしっかりつかまえられました。あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。詩73:23-26）

まことに私たちの心は主を喜ぶ。私たちは、聖なる御名に信頼している。（詩33:21）主は私にかかわるすべてのことを、成し遂げてくださいます。主よ。あなたの恵みはとこしえにあります。あなたの御手のわざを捨てないでください。（詩138:8）

1月22日　夕

私のうちで、思い煩いが増すときに、
あなたの慰めが、私のたましいを
喜ばしてくださいますように。
(詩94:19)

私の心が衰え果てるとき、‥‥私の及びがたいほど高い岩の上に、私を導いてください。(詩61:2)

主よ。私はしいたげられています。私の保証人となってください。(イザ38:14) あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。(詩55:22)

私は小さい子どもで、出入りするすべを知りません。(1列3:7) あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、‥‥神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。(ヤコ1:5)

このような務めにふさわしい者は、いったいだれでしょう。(2コリ2:16) 私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。(ロマ7:18,19) わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。(2コリ12:9)

子よ。しっかりしなさい。あなたの罪は赦された。娘よ。しっかりしなさい。あなたの信仰があなたを直したのです。(マタ9:2,22)

私のたましいが脂肪と髄に満ち足りるかのように、私のくちびるは喜びにあふれて賛美します。ああ、私は床の上であなたを思い出し、夜ふけて私はあなたを思います。(詩63:5,6)

1 月2 3 日　朝

この希望は失望に終わることがありません。

(ロマ5:5)

わたしが主である。わたしを待ち望む者は恥を見ることがない。(イザ49:23) 主に信頼し、主を頼みとする者に祝福があるように。(エレ17:7) 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。いつまでも主に信頼せよ。ヤハ、主は、とこしえの岩だから。(イザ26:3,4) 私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の望みは神から来るからだ。神こそ、わが岩。わが救い。わがやぐら。私はゆるがされることはない。(詩62:5,6) 私はそれを恥とは思っていません。というのは、私は、自分の信じて来た方をよく知っているからです。(2テモ1:12)

神は約束の相続者たちに、ご計画の変わらないことをさらにはっきり示そうと思い、誓いをもって保証されたのです。それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。――前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。この望みは、私たちのたましいのために、安全で確かな錨の役を果たし、またこの望みは幕の内側にはいるのです。イエスは私たちの先駆けとしてそこにはいられました。(ヘブ6:17-20)

1月23日　夕

十字架のつまずき。

(ガラ5:11)

だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。(マタ16:24)

世を愛することは神に敵することであることがわからないのですか。世の友となりたいと思ったら、その人は自分を神の敵としているのです。(ヤコ4:4)
私たちが神の国にはいるには、多くの苦しみを経なければならない。(使14:22)

彼に信頼する者は、失望させられることがない。(ロマ9:33) より頼んでいるあなたがたには尊いものですが、より頼んでいない人々にとっては、「家を建てる者たちが捨てた石、それが礎の石となった。」のであって、「つまずきの石、妨げの岩。」なのです。(1ペテ2:7,8)

私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあってはなりません。この十字架によって、世界は私に対して十字架につけられ、私も世界に対して十字架につけられたのです。(ガラ6:14) 私はキリストとともに十字架につけられました。(ガラ2:20) キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。(ガラ5:24) もし耐え忍んでいるなら、彼とともに治めるようになる。もし彼を否んだなら、彼もまた私たちを否まれる。(2テモ2:12)

1 月2 4 日　朝

主は近いのです。

(ﾋﾟﾘ4:5)

主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1ﾃｻ4:16-18) これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。(黙22:20)

そういうわけで、愛する人たち。このようなことを待ち望んでいるあなたがたですから、しみも傷もない者として、平安をもって御前に出られるように、励みなさい。(2ﾍﾟﾃ3:14) 悪はどんな悪でも避けなさい。平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なるものとしてくださいますように。主イエス・キリストの来臨のとき、責められるところのないように、あなたがたの霊、たましい、からだが完全に守られますように。あなたがたを召された方は真実ですから、きっとそのことをしてくださいます。(1ﾃｻ5:22-24)

あなたがたも耐え忍びなさい。心を強くしなさい。主の来られるのが近いからです。(ﾔｺ5:8)

1月24日　夕

良いぶどうの木。

(創49:11)

わが愛する者は、よく肥えた山腹に、ぶどう畑を持っていた。彼はそこを掘り起こし、石を取り除き、そこに良いぶどうを植え、‥‥甘いぶどうのなるのを待ち望んでいた。ところが、酸いぶどうができてしまった。(イザ5:1,2)わたしは、あなたをことごとく純良種の良いぶどうとして植えたのに、どうしてあなたは、わたしにとって、質の悪い雑種のぶどうに変わったのか。(エレ2:21)

肉の行ないは明白であって、次のようなものです。不品行、汚れ、好色、‥‥ねたみ、酩酊、遊興、そういった類のものです。‥‥しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。(ガラ5:19-23)

わたしはまことのぶどうの木であり、わたしの父は農夫です。わたしの枝で実を結ばないものはみな、父がそれを取り除き、実を結ぶものはみな、もっと多く実を結ぶために、刈り込みをなさいます。わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。(ヨハ15:1,2,4,8)

1月25日　朝

すなわち、イエス・キリストを信じる信仰による
神の義であって、それはすべての信じる人に与えられ、
何の差別もありません。
(ロマ3:22)

神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:21)
キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。(ガラ3:13) キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。(1コリ1:30) 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。(テト3:5,6)

それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。それは、私には、キリストを得、また、キリストの中にある者と認められ、律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができる、という望みがあるからです。(ピリ3:8,9)

あなたがたは、子としてくださる御霊を受けたのです。
私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。
(ロマ8:15)

イエスは目を天に向けて、言われた。「父よ。‥‥聖なる父。正しい父よ。」(ヨハ17:1, 11, 25)「アバ、父よ。」(マル14:36) あなたがたは子であるゆえに、神は「アバ、父。」と呼ぶ、御子の御霊を、私たちの心に遣わしてくださいました。(ガラ4:6) 私たちは、このキリストによって、両者ともに一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。(エペ2:18, 19)

まことに、あなたは私たちの父です。‥‥主よ、あなたは、私たちの父です。あなたの御名は、とこしえから私たちの贖い主です。(イザ63:16)

(放蕩息子は言った。)「立って、父のところに行って、こう言おう。『おとうさん。私は天に対して罪を犯し、またあなたの前に罪を犯しました。もう私は、あなたの子と呼ばれる資格はありません。雇い人のひとりにしてください。』」こうして彼は立ち上がって、自分の父のもとに行った。(ルカ15:18-20)

ですから、愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。(エペ5:1)

1 月2 6 日　朝

ですから、私たちは、キリストのはずかしめを身に負って、
宿営の外に出て、みもとに行こうではありませんか。
私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、
むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。
(ﾍﾌﾞ13:13, 14)

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ﾍﾟﾃ4:12, 13) あなたがたが私たちと苦しみをともにしているように、慰めをもともにしているのです。(2ｺﾘ1:7)

もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださるからです。(1ﾍﾟﾃ4:14)

使徒たちは、御名のためにはずかしめられるに値する者とされたことを喜びながら、議会から出て行った。(使5:41) ﾓｰｾは･･･はかない罪の楽しみを受けるよりは、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取りました。彼は、キリストのゆえに受けるそしりを、エジプトの宝にまさる大きな富と思いました。彼は報いとして与えられるものから目を離さなかったのです。(ﾍﾌﾞ11:24-26)

キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、
私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと
同じ姿に変えてくださるのです。
(ﾋﾟﾘ3:20,21)

その王座に似たもののはるか上には、人間の姿に似たものがあった。‥‥その腰と見える所から上のほうは、その中と回りとが青銅のように輝き、火のように見えた。その腰と見える所から下のほうに、私は火のようなものを見た。その方の回りには輝きがあった。‥‥それは主の栄光のように見えた。(ｴｾﾞ1:26-28)

私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。(2ｺﾘ3:18) 後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。(1ﾖﾊ3:2)

彼らはもはや、飢えることもなく、渇くこともない(黙7:16) 彼らは、神のしもべモーセの歌と小羊の歌とを歌って言った。(黙15:3)

1 月2 7 日　朝

キリストが現われたのは罪を取り除くためであったことを、
あなたがたは知っています。
キリストには何の罪もありません。
(1ヨハ3:5)

神は、・・・・この終わりの時には、御子によって、私たちに語られました。・・・・御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。(ヘブ1:1-3) 神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:21)

あなたがたが地上にしばらくとどまっている間の時を、恐れかしこんで過ごしなさい。ご承知のように、あなたがたが・・・・贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。キリストは、世の始まる前から知られていましたが、この終わりの時に、あなたがたのために、現われてくださいました。(1ペテ1:17-20) キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。私たちはこう考えました。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:14,15)

1 月27 日　夕

私は、いのちと死、
祝福とのろいを、あなたの前に置く。
あなたはいのちを選びなさい。
(申30:19, 20)

わたしは、だれが死ぬのも喜ばないからだ。――神である主の御告げ。――だから、悔い改めて、生きよ。(エゼ18:32)

もしわたしが来て彼らに話さなかったら、彼らに罪はなかったでしょう。しかし今では、その罪について弁解の余地はありません。(ヨハ15:22)

主人の心を知りながら、その思いどおりに用意もせず、働きもしなかったしもべは、ひどくむち打たれます。(ルカ12:47)

罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。(ロマ6:23) 御子を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見ることがなく、神の怒りがその上にとどまる。(ヨハ3:36) あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身をささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷であって、あるいは罪の奴隷となって死に至り、あるいは従順の奴隷となって義に至るのです。(ロマ6:16)

わたしに仕えるというのなら、その人はわたしについて来なさい。わたしがいる所に、わたしに仕える者もいるべきです。もしわたしに仕えるなら、父はその人に報いてくださいます。(ヨハ12:26)

1月28日　朝

あなたの力が、
あなたの生きるかぎり続くように。

(申33:25)

彼らに捕えられ、引き渡されたとき、何と言おうかなどと案じるには及びません。ただ、そのとき自分に示されることを、話しなさい。話すのはあなたがたではなく、聖霊です。(マル13:11) だから、あすのための心配は無用です。あすのことはあすが心配します。労苦はその日その日に、十分あります。(マタ6:34)

イスラエルの神こそ力と勢いとを御民にお与えになる方です。ほむべきかな。神。(詩68:35) 疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。(イザ40:28,29)

主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2コリ12:9,10) 私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13) 私のたましいよ。力強く進め。(士5:21)

北風よ、起きよ。私の庭に吹き、
そのかおりを漂わせておくれ。
（雅4:16）

すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。（ヘブ12:11）御霊の実。（ガラ5:22）

あなたは‥‥東風の日、激しい風で彼らを追放された。（イザ27:8）

父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。（詩103:13）

たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。私たちは、見えるものにではなく、見えないものにこそ目を留めます。（2コリ4:16-18）

キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学ばれたのです。（ヘブ5:8）私たちの大祭司は、‥‥罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。（ヘブ4:15,16）

1月29日　朝

あなたはエル・ロイ［ご覧になる神］

(創16:13)

主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。あなたこそは私のすわるのも、立つのも知っておられ、私の思いを遠くから読み取られます。あなたは私の歩みと私の伏すのを見守り、私の道をことごとく知っておられます。ことばが私の舌にのぼる前に、なんと主よ、あなたはそれをことごとく知っておられます。そのような知識は私にとってあまりにも不思議、あまりにも高くて、及びもつきません。(詩139:1-4,6)

主の御目はどこにでもあり、悪人と善人とを見張っている。(箴15:3) 人の道は主の目の前にあり、主はその道筋のすべてに心を配っておられる。(箴5:21) 神は、あなたがたの心をご存じです。人間の間であがめられる者は、神の前で憎まれます。(ルカ16:15) 主はその御目をもって、あまねく全地を見渡し、その心がご自分と全く一つになっている人々に御力をあらわしてくださるのです。(2歴16:9)

イエスはすべての人を知っておられたので、人についてだれの証言も必要とされなかった。(ヨハ2:24,25) 主よ。あなたはいっさいのことをご存じです。あなたは、私があなたを愛することを知っておいでになります。(ヨハ21:17)

わが神、主よ。私は心を尽くしてあなたに感謝し、
とこしえまでも、あなたの御名をあがめましょう。
(詩86:12)

感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。(詩50:23) 主に感謝するのは、良いことです。いと高き方よ。あなたの御名にほめ歌を歌うことは。朝に、あなたの恵みを、夜ごとに、あなたの真実を言い表わすことは。(詩92:1-3)

息のあるものはみな、主をほめたたえよ。(詩150:6)

兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。(ロマ12:1) イエスも、ご自分の血によって民を聖なるものとするために、門の外で苦しみを受けられました。ですから、私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブ13:12、15) いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。(エペ5:20)

ほふられた小羊は、力と、富と、知恵と、勢いと、誉れと、栄光と、賛美を受けるにふさわしい方です。(黙5:12)

1月30日　朝

私たちの前に置かれている競走を
忍耐をもって走り続けようではありませんか。
信仰の創始者であり、完成者である
イエスから目を離さないでいなさい。
(ヘブ12:1,2)

だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、日々自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。(ルカ9:23) あなたがたはだれでも、自分の財産全部を捨てないでは、わたしの弟子になることはできません。(ルカ14:33) 私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。(ロマ13:12)

闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。ですから、私は決勝点がどこかわからないような走り方はしていません。空を打つような拳闘もしてはいません。私は自分のからだを打ちたたいて従わせます。それは、私がほかの人に宣べ伝えておきながら、自分自身が失格者になるようなことのないためです。(1コリ9:25-27) 兄弟たちよ。私は、自分はすでに捕えたなどと考えてはいません。ただ、この一事に励んでいます。すなわち、うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を目ざして一心に走っているのです。(ピリ3:13,14) 私たちは、知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。(ホセ6:3)

人が、若い時に、くびきを負うのは良い。

（哀3:27）

若者をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない。（箴22:6）

私たちには肉の父がいて、私たちを懲らしめたのですが、しかも私たちは彼らを敬ったのであれば、なおさらのこと、私たちはすべての霊の父に服従して生きるべきではないでしょうか。なぜなら、肉の父親は、短い期間、自分が良いと思うままに私たちを懲らしめるのですが、霊の父は、私たちの益のため、私たちをご自分の聖さにあずからせようとして、懲らしめるのです。（ヘブ12:9, 10）

主よ。苦難の時に、彼らはあなたを求めました。（イザ26:16）苦しみに会う前には、私はあやまちを犯しました。しかし今は、あなたのことばを守ります。苦しみに会ったことは、私にとってしあわせでした。私はそれであなたのおきてを学びました。（詩119:67, 71）

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。――主の御告げ。――それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。（エレ29:11）あなたがたは、神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神が、ちょうど良い時に、あなたがたを高くしてくださるためです。（1ペテ5:6）

1月31日　朝

もしその地の住民をあなたがたの前から
追い払わなければ、あなたがたが残しておく者たちは、
あなたがたの目のとげとなり、わき腹のいばらとなり、
彼らはあなたがたの住むその土地で
あなたがたを悩ますようになる。
(民33:55)

信仰の戦いを勇敢に戦いなさい。(1テモ5:12) 私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。(2コリ10:4-6)

兄弟たち。私たちは、肉に従って歩む責任を、肉に対して負ってはいません。もし肉に従って生きるなら、あなたがたは死ぬのです。しかし、もし御霊によって、からだの行ないを殺すなら、あなたがたは生きるのです。(ロマ8:12, 13)

肉の願うことは御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。この二つは互いに対立していて、そのためあなたがたは、自分のしたいと思うことをすることができないのです。(ガラ5:17) 私のからだの中には異なった律法があって、それが私の心の律法に対して戦いをいどみ、私を、からだの中にある罪の律法のとりこにしているのを見いだすのです。(ロマ7:23) 私たちは、私たちを愛してくださった方によって、‥‥圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:37)

人が主に対して罪を犯したら、だれが、
その者のために仲裁に立とうか。
(1サム2:25)

私の子どもたち。私がこれらのことを書き送るのは、あなたがたが罪を犯さないようになるためです。もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1,2) 神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。というのは、今までに犯されて来た罪を神の忍耐をもって見のがして来られたからです。それは、今の時にご自身の義を現わすためであり、こうして神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。(ロマ3:25,26)

神は彼をあわれんで仰せられる。「彼を救って、よみの穴に下って行かないようにせよ。わたしは身代金を得た。」(ヨブ33:24)

では、これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていてくださるのです。(ロマ8:31,33,34)

2月1日　朝

あなたがたはイエス・キリストを
見たことはないけれども愛しています。

(1ペテロ1:8,9)

私たちは見るところによってではなく、信仰によって歩んでいます。(2コリ5:7) 私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:19) 私たちは、私たちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。愛のうちにいる者は神のうちにおり、神もその人のうちにおられます。(1ヨハ4:16) あなたがたも、キリストにあって、真理のことば、すなわちあなたがたの救いの福音を聞き、またそれを信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。(エペ1:13) 神は聖徒たちに、この奥義が異邦人の間にあってどのように栄光に富んだものであるかを、知らせたいと思われたのです。この奥義とは、あなたがたの中におられるキリスト、栄光の望みのことです。(コロ1:27)

神を愛すると言いながら兄弟を憎んでいるなら、その人は偽り者です。目に見える兄弟を愛していない者に、目に見えない神を愛することはできません。(1ヨハ4:20,21)

イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ずに信じる者は幸いです。」(ヨハ20:29) 幸いなことよ。すべて主に身を避ける人は。(詩2:12)

主は私たちの正義。

(エレ23:6)

私たちはみな、汚れた者のようになり、私たちの義はみな、不潔な着物のようです。(イザ64:6)

私は、あなたの大能のわざを携えて行き、あなたの義を、ただあなただけを心に留めましょう。(詩71:16) わたしは主によって大いに楽しみ、わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。主がわたしに、救いの衣を着せ、正義の外套をまとわせ、花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。(イザ61:10)

一番良い着物を持って来て、この子に着せなさい。(ルカ15:22) 花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは、聖徒たちの正しい行ないである。(黙示19:8)

私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。‥‥それは、私には、キリストを得、また、キリストの中にある者と認められ、律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができる、という望みがあるからです。(ピリ3:8、9)

2月2日　朝

私を、わざわいから遠ざけてくださいますように。

（1歴代4:10）

なぜ、眠っているのか。起きて、誘惑に陥らないように祈っていなさい。（ルカ22:46）心は燃えていても、肉体は弱いのです。（マタ26:41）

二つのことをあなたにお願いします。私が死なないうちに、それをかなえてください。不信実と偽りとを私から遠ざけてください。貧しさも富も私に与えず、ただ、私に定められた分の食物で私を養ってください。私が食べ飽きて、あなたを否み、「主とはだれだ。」と言わないために。また、私が貧しくて、盗みをし、私の神の御名を汚すことのないために。（箴言30:7-9）

主は、すべてのわざわいから、あなたを守り、あなたのいのちを守られる。（詩121:7）わたしは、あなたを悪人どもの手から救い出し、横暴な者たちの手から助け出す。（エレ15:21）神から生まれた方が彼を守っていてくださるので、悪い者は彼に触れることができないのです。（1ヨハ5:18）

あなたが、わたしの忍耐について言ったことばを守ったから、わたしも、地上に住む者たちを試みるために、全世界に来ようとしている試練の時には、あなたを守ろう。（黙示3:10）主は、敬虔な者たちを誘惑から救い出すことを心得ておられるのです。（2ペテ2:9, 10）

2月2日　夕

個々の星によって栄光が違います。

(1コリ15:41)

彼らは黙っていた。道々、だれが一番偉いかと論じ合っていたからである。イエスはおすわりになり、十二弟子を呼んで、言われた。「だれでも人の先に立ちたいと思うなら、みなのしんがりとなり、みなに仕える者となりなさい。」(マルコ9:34, 35)

謙遜を身に着けなさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。ですから、あなたがたは、神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神が、ちょうど良い時に、あなたがたを高くしてくださるためです。(1ペテ5:5, 6)

あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。キリストは、‥‥ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、‥‥すべてが、ひざをかがめ、るためです。(ピリピ2:5-11)

思慮深い人々は大空の輝きのように輝き、多くの者を義とした者は、世々限りなく、星のようになる。(ダニ12:3)

2月3日　朝

強くあれ。仕事に取りかかれ。
わたしがあなたがたとともにいるからだ。
―万軍の主の御告げ。
(ハガ2:4)

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。(ヨハ15:5)
私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13) 主にあって、その大能の力によって強められなさい。(エペ6:10) 主を喜ぶことはあなたがたの力です。(ネヘ8:10別訳)
万軍の主はこう仰せられる。「勇気を出せ。あなたがたは、‥‥預言者たちの口から、これらのことばを日ごろ聞いているではないか。」(ゼカ8:9) 弱った手を強め、よろめくひざをしっかりさせよ。心騒ぐ者たちに言え。「強くあれ、恐れるな。」(イザ35:3,4) 主は彼(ギデオン)に向かって仰せられた。「あなたのその力で行け。」(士6:14)

神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。(ロマ8:31) こういうわけで、私たちは、あわれみを受けてこの務めに任じられているのですから、勇気を失いません。(2コリ4:1)
善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。(ガラ6:9) 神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57)

あなたにとっては、
やみも暗くないのです。

(詩139:12)

神の御目が人の道の上にあり、その歩みをすべて見ているからだ。不法を行なう者どもが身を隠せるような、やみもなく、暗黒もない。(ヨブ34:21,22)
人が隠れた所に身を隠したら、わたしは彼を見ることができないのか。‥‥天にも地にも、わたしは満ちているではないか。(エレ23:24)

あなたは夜の恐怖も‥‥暗やみに歩き回る疫病も恐れない。それはあなたが私の避け所である主を、いと高き方を、あなたの住まいとしたからである。わざわいは、あなたにふりかからず、えやみも、あなたの天幕に近づかない。(詩91:5,6,9,10)

あなたを守る方は、まどろむこともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。主は、あなたを守る方。主は、あなたの右の手をおおう陰。昼も、日が、あなたを打つことがなく、夜も、月が、あなたを打つことはない。主は、すべてのわざわいから、あなたのいのちを守られる。(詩121:3-7)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。(詩23:4)

2月4日　朝

「二度とこの道を帰ってはならない。」と
主はあなたがたに言われた。
(申17:16)

もし、出て来た故郷のことを思っていたのであれば、帰る機会はあったでしょう。しかし、事実、彼らは、さらにすぐれた故郷、すなわち天の故郷にあこがれていたのです。(モーセは)はかない罪の楽しみを受けるよりは、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取り、キリストのゆえに受けるそしりを、エジプトの宝にまさる大きな富と思いました。(ヘブル11:15, 16, 25, 26)「義人は信仰によって生きる。もし、恐れ退くなら、わたしのこころは彼を喜ばない。」私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。(ヘブル10:38, 39)でも、手を鋤につけてから、うしろを見る者は、神の国にふさわしくありません。(ルカ9:62)

私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあってはなりません。この十字架によって、世界は私に対して十字架につけられ、私も世界に対して十字架につけられたのです。(ガラ6:14)彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。汚れたものに触れないようにせよ。そうすれば、わたしはあなたがたを受け入れる。(2コリ6:17, 18)

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。(ピリ1:6)

2月4日　夕

彼らは、あなたに傷つけられた者の
痛みを数え上げます。

(詩69:26)

(主は言われる。)「わたしが少ししか怒らないでいると、彼らはほしいままに悪事を行なった。」(ゼカ1:15)

兄弟たちよ。もしだれかがあやまちに陥ったなら、御霊の人であるあなたがたは、柔和な心でその人を正してあげなさい。また、自分自身も誘惑に陥らないように気をつけなさい。(ガラ6:1)

罪人を迷いの道から引き戻す者は、罪人のたましいを死から救い出し、また、多くの罪をおおうのです。(ヤコ5:20) 弱い者を助け、すべての人に対して寛容でありなさい。(1テサ5:14)

私たちは、もはや互いにさばき合うことのないようにしましょう。いや、それ以上に、兄弟にとって妨げになるもの、つまずきになるものを置かないように決心しなさい。(ロマ14:13) 私たち力のある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。自分を喜ばせるべきではありません。(ロマ15:1)

愛は不正を喜びません。(1コリ13:4-6) 立っていると思う者は、倒れないように気をつけなさい。(1コリ10:12)

2月5日　朝

わたしが来たのは、羊がいのちを得、
またそれを豊かに持つためです。
(ヨハ10:10)

それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。(創2:17) 女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。(創3:6)

罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。(ロマ6:23) もしひとりの人の違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりの人イエス・キリストにより、いのちにあって支配するのです。(ロマ5:17) 死がひとりの人を通して来たように、死者の復活もひとりの人を通して来たからです。すなわち、アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストによってすべての人が生かされるからです。(1コリ15:21,22) 私たちの救い主キリスト・イエスは死を滅ぼし、福音によって、いのちと不滅を明らかに示されました。(2テモ1:10)

神が私たちに永遠のいのちを与えられた、そしてこのいのちが御子のうちにある。御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。(1ヨハ5:11,12) 神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。(ヨハ3:17)

2月5日　夕

さばきの座。

（2コリ5:10）

私たちは、そのようなことを行なっている人々に下る神のさばきが正しいことを知っています。（ロマ2:2）人の子が、その栄光を帯びて、すべての御使いたちを伴って来るとき、人の子はその栄光の位に着きます。そして、すべての国々の民が、その御前に集められます。彼は、羊飼いが羊と山羊とを分けるように、彼らをより分けます。（マタ25:31-33）

.

そのとき、正しい者たちは、天の父の御国で太陽のように輝きます。（マタ13:43）

神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていてくださるのです。（ロマ8:33,34）今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。（ロマ8:1）

私たちがさばかれるのは、主によって懲らしめられるのであって、この世とともに罪に定められることのないためです。（1コリ11:32）

2月6日　朝

私たちの主の、この恵みは、
キリスト・イエスにある信仰と愛とともに、
ますます満ちあふれるようになりました。
(1テモ1:14)

あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。(2コリ8:9) 罪の増し加わるところには、恵みも満ちあふれました。(ロマ5:20)

あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行ないによるのではありません。だれも誇ることのないためです。(エペ2:7-9)

人は律法の行ないによっては義と認められず、ただキリスト・イエスを信じる信仰によって義と認められる、ということを知ったからこそ、私たちもキリスト・イエスを信じたのです。これは、律法の行ないによってではなく、キリストを信じる信仰によって義と認められるためです。なぜなら、律法の行ないによって義と認められる者は、ひとりもいないからです。(ガラ2:16) 神は、‥‥ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。(テト3:5、6)

2月6日　夕

わたしは‥‥輝く明けの明星である。

(黙示22:16)

ヤコブから一つの星が上る。(民24:17)

夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。(ロマ13:12) 私の愛する方よ。そよ風が吹き始め、影が消え去るころまでに、あなたは帰って来て、険しい山々の上のかもしかや、若い鹿のようになってください。(雅2:17)

「夜回りよ。今は夜の何時か。夜回りよ。今は夜の何時か。」夜回りは言った。「朝が来、また夜も来る。尋ねたければ尋ねよ。もう一度、来るがよい。」(イザ21:11, 12)

わたしは、世の光です。(ヨハ8:12) 彼に明けの明星を与えよう。(黙2:28)

気をつけなさい。目をさまし、注意していなさい。その定めの時がいつだか、あなたがたは知らないからです。それはちょうど、旅に立つ人が、出がけに、しもべたちにはそれぞれ仕事を割り当てて責任を持たせ、門番には目をさましているように言いつけるようなものです。だから、目をさましていなさい。家の主人が‥‥不意に帰って来たとき眠っているのを見られないようにしなさい。わたしがあなたがたに話していることは、すべての人に言っているのです。(マルコ13:33-37)

2月7日　朝

あなたが食べて満ち足りたとき、
主が賜わった良い地について、
あなたの神、主をほめたたえなければならない。
（申8:10）

気をつけなさい。‥‥あなたの神、主を忘れることがないように。（申8:11）

そのうちのひとりは、自分のいやされたことがわかると、大声で神をほめたたえながら引き返して来て、イエスの足もとにひれ伏して感謝した。彼はサマリヤ人であった。そこでイエスは言われた。「十人いやされたのではないか。九人はどこにいるのか。神をあがめるために戻って来た者は、この外国人のほかには、だれもいないのか。」（ルカ17:15-18）

神が造られた物はみな良い物で、感謝して受けるとき、捨てるべき物は何一つありません。神のことばと祈りとによって、聖められるからです。（1テモ4:4,5）食べる人は、主のために食べています。なぜなら、神に感謝しているからです。（ロマ14:6）主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。（箴10:22）

わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ。聖なる御名をほめたたえよ。わがたましいよ。主をほめたたえよ。‥‥主は、あなたのすべての咎を赦し、‥‥あなたに、恵みとあわれみとの冠をかぶらせられる。（詩103:1-4）

イエスは‥‥彼らを深くあわれまれた。

(マタ14:14)

イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。(ヘブ4:15) 彼は、‥‥無知な迷っている人々を思いやることができるのです。(ヘブ5:2) イエスは戻って来て、彼らの眠っているのを見つけ、ペテロに言われた。「シモン。眠っているのか。一時間でも目を覚ましていることができなかったのか。誘惑に陥らないように、目を覚まして、祈り続けなさい。心は燃えていても、肉体は弱いのです。」(マル14:37,38)

父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:13,14)

主よ。あなたは、あわれみ深く、情け深い神。怒るのにおそく、恵みとまことに富んでおられます。私に御顔を向け、私をあわれんでください。あなたのしもべに御力を与え、あなたのはしための子をお救いください。(詩86:15,16)

2月8日　朝

わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。
しもべは主人のすることを知らないからです。
わたしはあなたがたを友と呼びました。
(ヨハ15:15)

主はこう考えられた。「わたしがしようとしていることを、アブラハムに隠しておくべきだろうか。」(創18:17)あなたがたには、天の御国の奥義を知ることが許されています。(マタ13:11)神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。御霊はすべてのことを探り、神の深みにまで及ばれるからです。(1コリ2:10)隠された奥義としての神の知恵は、神が、私たちの栄光のために、世界の始まる前から、あらかじめ定められたものです。(1コリ2:7)

幸いなことよ。あなたが選び、近寄せられた人、あなたの大庭に住むその人は。私たちは、あなたの家、あなたの聖なる宮の良いもので満ち足りるでしょう。(詩65:4)主はご自身を恐れる者と親しくされ、ご自身の契約を彼らにお知らせになる。(詩25:14)あなたがわたしに下さったみことばを、わたしが彼らに与えたからです。彼らはそれを受け入れ、わたしがあなたから出て来たことを確かに知り、また、あなたがわたしを遣わされたことを信じました。(ヨハ17:8)

わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。(ヨハ15:14)

2月8日　夕

あなたは、あなたの城壁を救いと呼び、
あなたの門を賛美と呼ぼう。

(イザ60:18)

都の城壁には十二の土台石があり、それには、小羊の十二使徒の十二の名が書いてあった。(黙21:14)

あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です。この方にあって、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、このキリストにあって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。(エペ2:19-22) あなたがたはすでに、主がいつくしみ深い方であることを味わっているのです。主のもとに来なさい。主は、人には捨てられたが、神の目には、選ばれた、尊い、生ける石です。あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる霊のいけにえをささげなさい。(1ペテ2:3-5)

神よ。あなたの御前には静けさがあり、シオンには賛美があります。(詩65:1)

2月9日　朝

今ここで彼は慰められているのです。

(ルカ16:25)

あなたの太陽はもう沈まず、あなたの月はかげることがない。主があなたの永遠の光となり、あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。(イザ60:20)

主は、永久に死を滅ぼされる。神である主はすべての顔から涙をぬぐい、ご自分の民へのそしりを全地の上から除かれる。主が語られたのだ。(イザ25:8)
そこで、私は、「主よ。あなたこそ、ご存じです。」と言った。すると、彼は私にこう言った。「彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。だから彼らは神の御座の前にいて、聖所で昼も夜も、神に仕えているのです。そして、御座に着いておられる方も、彼らの上に幕屋を張られるのです。彼らはもはや、飢えることもなく、渇くこともなく、太陽もどんな炎熱も彼らを打つことはありません。なぜなら、御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。」(黙7:14-17)

神は、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:4)

だれも働くことのできない夜が来ます。

(ヨハ9:4)

主にあって死ぬ死者は幸いである。彼らはその労苦から解き放されて休むことができる。彼らの行ないは彼らについて行くからである。(黙14:13) かしこでは、悪者どもはいきりたつのをやめ、かしこでは、力のなえた者はいこう。(ヨブ3:17,18) サムエルはサウルに言った。「なぜ、私を呼び出して、私を煩わすのか。」(1サム28:15)

あなたの手もとにあるなすべきことはみな、自分の力でしなさい。あなたが行こうとしているよみには、働きも企ても知識も知恵もないからだ。(伝9:10) 死人は主をほめたたえることがない。沈黙へ下る者もそうだ。(詩115:17)

私は今や注ぎの供え物となります。私が世を去る時はすでに来ました。私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。私だけでなく、主の現われを慕っている者には、だれにでも授けてくださるのです。(2テモ4:6-8)

安息日の休みは、神の民のためにまだ残っているのです。神の安息にはいった者ならば、神がご自分のわざを終えて休まれたように、自分のわざを終えて休んだはずです。(ヘブ4:9,10)

2月10日　朝

からだのあかりは、あなたの目です。
目が健全なら、あなたの全身も明るい。

(ルカ11:34)

生まれながらの人間は、神の御霊に属することを受け入れません。それらは彼には愚かなことだからです。また、それを悟ることができません。なぜなら、御霊のことは御霊によってわきまえるものだからです。(1コリ2:14) 私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。(詩119:18)

わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。(ヨハ8:12) 私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(2コリ3:18) 「光が、やみの中から輝き出よ。」と言われた神は、私たちの心を照らし、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせてくださったのです。(2コリ4:6)

どうか、私たちの主イエス・キリストの神、すなわち栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。また、‥‥神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか‥‥を、あなたがたが知ることができますように。(エペ1:17-19)

確かに、岩を打たれると、
水がほとばしり出て流れがあふれた。
（詩78:20）

私たちの先祖はみな、雲の下におり、みな海を通って行きました。そしてみな、雲と海とで、モーセにつくバプテスマを受け、みな同じ御霊の食べ物を食べ、みな同じ御霊の飲み物を飲みました。というのは、彼らについて来た御霊の岩から飲んだからです。その岩とはキリストです。（1コリ10:1-4）兵士のうちのひとりがイエスのわき腹を槍で突き刺した。すると、ただちに血と水が出て来た。（ヨハ19:34）彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。（イザ53:5）

あなたがたは、いのちを得るためにわたしのもとに来ようとはしません。（ヨハ5:40）わたしの民は二つの悪を行なった。湧き水の泉であるわたしを捨てて、多くの水ためを、水をためることのできない、こわれた水ためを、自分たちのために掘ったのだ。（エレ2:13）

だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。（ヨハ7:37）いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。（黙22:17）

2月11日　朝

そのとき、主を恐れる者たちが、
互いに語り合った。
主は耳を傾けて、これを聞かれた。
主を恐れ、主の御名を尊ぶ者たちのために、
主の前で、記憶の書がしるされた。
(マラ3:16)

ふたりの弟子が、‥‥話し合ったり、論じ合ったりしているうちに、イエスご自身が近づいて、彼らとともに道を歩いておられた。(ルカ24:13-15) ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるのです。(マタ18:20) いのちの書に名のしるされている‥‥同労者たち。(ピリ4:3)

キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。(コロ3:16) 「きょう。」と言われている間に、日々互いに励まし合って、だれも罪に惑わされてかたくなにならないようにしなさい。(ヘブ3:13)

人はその口にするあらゆるむだなことばについて、さばきの日には言い開きをしなければなりません。あなたが正しいとされるのは、あなたのことばによるのであり、罪に定められるのも、あなたのことばによるのです。(マタ12:36、37) 見よ。これは、わたしの前に書かれている。(イザ65:6)

2月11日　夕

主の木々は満ち足りています。

(詩104:16)

わたしはイスラエルには露のようになる。彼はゆりのように花咲き、ポプラのように根を張る。その若枝は伸び、その美しさはオリーブの木のように、そのかおりはレバノンのようになる。(ホセ14:5,6)

主に信頼し、主を頼みとする者に祝福があるように。その人は、水のほとりに植わった木のように、流れのほとりに根を伸ばし、暑さが来ても暑さを知らず、葉は茂って、日照りの年にも心配なく、いつまでも実をみのらせる。(エレ17:7,8)

主であるわたしが、高い木を低くし、低い木を高くし、緑の木を枯らし、枯れ木に芽を出させる。(エゼ17:24)

正しい者は、なつめやしの木のように栄え、レバノンの杉のように育ちます。彼らは、主の家に植えられ、私たちの神の大庭で栄えます。彼らは年老いてもなお、実を実らせ、みずみずしく、おい茂っていましょう。(詩92:12-14)

2月12日　朝

彼らは、わたしのものとなる。
――万軍の主は仰せられる。――
わたしが事を行なう日に、わたしの宝となる。
(マラ3:17)

わたしは、あなたが世から取り出してわたしに下さった人々に、あなたの御名を明らかにしました。彼らはあなたのものであって、あなたは彼らをわたしに下さいました。彼らはあなたのみことばを守りました。わたしは彼らのためにお願いします。世のためにではなく、あなたがわたしに下さった者たちのためにです。なぜなら彼らはあなたのものだからです。わたしのものはみなあなたのもの、あなたのものはわたしのものです。そして、わたしは彼らによって栄光を受けました。父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。あなたがわたしを世の始まる前から愛しておられたためにわたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになるためです。(ヨハ17:6,9,10,24)

また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。(ヨハ14:3) その日に、主イエスは来られて、ご自分の聖徒たちによって栄光を受け、信じたすべての者の‥‥感嘆の的となられます。(2テサ1:10) 次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1テサ4:17) あなたは主の手にある輝かしい冠となり、あなたの神の手のひらにある王のかぶり物となる。(イザ62:3)

どうか、あなたの栄光を
私に見せてください。

（出33:18）

「光が、やみの中から輝き出よ。」と言われた神は、私たちの心を照らし、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせてくださったのです。（2コリ4:6）ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。いまだかつて神を見た者はいない。父のふところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。（ヨハ1:14, 18）

私のたましいは、神を、生ける神を求めて渇いています。いつ、私は行って、神の御前に出ましょうか。（詩42:2）あなたに代わって、私の心は申します。「わたしの顔を、慕い求めよ。」と。主よ。あなたの御顔を私は慕い求めます。（詩27:8）

私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。（2コリ3:18）父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。あなたがわたしを世の始まる前から愛しておられたためにわたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになるためです。（ヨハ17:24）

2月13日　朝

その王座に似たもののはるか上には、
人間の姿に似たものがあった。
(エゼ1:26)

人としてのキリスト・イエスです。(1テモ2:5) キリストは、人間と同じようになられたのです。キリストは人としての性質をもって現われたのです。(ピリ2:7, 8) 子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、‥‥死の力を持つ者を滅ぼすためでした。(ヘブ2:14, 15)

わたしは、‥‥生きている者である。わたしは死んだが、見よ、いつまでも生きている。(黙1:17, 18) キリストは死者の中からよみがえって、もはや死ぬことはなく、死はもはやキリストを支配しない。‥‥なぜなら、キリストが死なれたのは、ただ一度罪に対して死なれたのであり、キリストが生きておられるのは、神に対して生きておられるのだからです。(ロマ6:9, 10) それでは、もし人の子がもといた所に上るのを見たら、どうなるのか。(ヨハ6:62) 神は、キリストを死者の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右の座に着かせられました。(エペ1:20) キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。(コロ2:9)

キリストは、弱さのゆえに十字架につけられましたが、神の力のゆえに生きておられます。私たちもキリストにあって弱い者ですが、あなたがたに対する神の力のゆえに、キリストとともに生きているのです。(2コリ13:4)

2月13日　夕

みことばは
私を生かします。
(詩119:50)

最初の人アダムは生きた者となった。」‥‥最後のアダムは、生かす御霊となりました。(1コリ15:45)

それは、父がご自分のうちにいのちを持っておられるように、子にも、自分のうちにいのちを持つようにしてくださったからです。(ヨハ5:26) わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。また、生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことがありません。(ヨハ11:25,26)

この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。この人々は、血によってではなく、肉の欲求や人の意欲によってでもなく、ただ、神によって生まれたのである。(ヨハ1:4,12,13)

いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしません。わたしがあなたがたに話したことばは、霊であり、またいのちです。(ヨハ6:63) 神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます。(ヘブ4:12)

2月14日　朝

今はそうさせてもらいたい。
このようにして、すべての正しいことを実行するのは、
わたしたちにふさわしいのです。
(マタ3:15)

わが神。私はみこころを行なうことを喜びとします。あなたのおしえは私の心のうちにあります。(詩40:8)

わたしが来たのは律法や預言者を廃棄するためだと思ってはなりません。廃棄するためにではなく、成就するために来たのです。まことに、あなたがたに告げます。天地が滅びうせない限り、律法の中の一点一画でも決してすたれることはありません。全部が成就されます。(マタ5:17,18) 主は、ご自分の義のために、みおしえを広め、これを輝かすことを望まれた。(イザ42:21) まことに、あなたがたに告げます。もしあなたがたの義が、律法学者やパリサイ人の義にまさるものでないなら、あなたがたは決して天の御国に、はいれません。(マタ5:20)

肉によって無力になったため、律法にはできなくなっていることを、神はしてくださいました。神はご自分の御子を、罪のために、罪深い肉と同じような形でお遣わしになり、肉において罪を処罰されたのです。それは、肉に従って歩まず、御霊に従って歩む私たちの中に、律法の要求が全うされるためなのです。(ロマ8:3,4) キリストが律法を終わらせられたので、信じる人はみな義と認められるのです。(ロマ10:4)

わたしがあなたの割り当ての地であり、
あなたの相続地である。

（民18:20）

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。（詩73:25、26）主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。あなたは、私の受ける分を、堅く保っていてくださいます。測り縄は、私の好む所に落ちた。まことに、私への、すばらしいゆずりの地だ。（詩16:5、6）

「主こそ、私の受ける分です。」と私のたましいは言う。それゆえ、私は主を待ち望む。（哀3:24）

私は、あなたのさとしを永遠のゆずりとして受け継ぎました。これこそ、私の心の喜びです。（詩119:111）

神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渇き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。あなたは私の助けでした。御翼の陰で、私は喜び歌います。（詩63:1, 7, 8）

私の愛する方は私のもの。私はあの方のもの。（雅2:16）

2月15日　朝

だれが、「私は自分の心をきよめた。」
と言うことができよう。
(箴20:9)

主は天から人の子らを見おろして、神を尋ね求める、悟りのある者がいるかどうかをご覧になった。彼らはみな、離れて行き、だれもかれも腐り果てている。善を行なう者はいない。ひとりもいない。(詩14:2,3) 肉にある者は神を喜ばせることができません。(ロマ8:8)

私には善をしたいという願いがいつもあるのに、それを実行することがないからです。私は、自分でしたいと思う善を行なわないで、かえって、したくない悪を行なっています。(ロマ7:18,19) 私たちはみな、木の葉のように枯れ、私たちの咎は風のように私たちを吹き上げます。(イザ64:6)

聖書は、すべての人を罪の下に閉じ込めました。それは約束が、イエス・キリストに対する信仰によって、信じる人々に与えられるためです。(ガラ3:22)
神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ、違反行為の責めを人々に負わせないで、・・・・(2コリ5:19)

もし、罪はないと言うなら、私たちは自分を欺いており、真理は私たちのうちにありません。もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。(1ヨハ1:8,9)

2月15日　夕

川は、とどろく声をあげています。

(詩93:3)

大水のとどろきにまさり、いと高き所にいます主は、力強くあられます。(詩93:4) 万軍の神、主。だれが、あなたのように力がありましょう。主よ。あなたの真実はあなたを取り囲んでいます。あなたは海の高まりを治めておられます。その波がさかまくとき、あなたはそれを静められます。(詩89:8, 9)

あなたがたは、わたしを恐れないのか。――主の御告げ。――それとも、わたしの前でおののかないのか。わたしは砂を、海の境とした。越えられない永遠の境界として。波が逆巻いても勝てず、鳴りとどろいても越えられない。(エレ5:22)

あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。(イザ43:2)

ペテロは‥‥水の上を歩いてイエスのほうに行った。ところが、風を見て、こわくなり、沈みかけたので叫び出し、「主よ。助けてください。」と言った。そこで、イエスはすぐに手を伸ばして、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い人だな。なぜ疑うのか。」(マタ14:29-31)

恐れのある日に、私は、あなたに信頼します。(詩56:3)

2月16日　朝

あなたの名は注がれる香油のよう。

(雅1:3)

キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。(エペ5:2)より頼んでいるあなたがたには尊いものです。(1ペテ2:7)神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、‥‥すべてが、ひざをかがめるためです。(ピリ2:9-11)キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。(コロ2:9)

もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。(ヨハ14:15)私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているのです。(ロマ5:5)家は香油のかおりでいっぱいになった。(ヨハ12:3)ふたりがイエスとともにいたのだ、ということがわかって来た。(使4:13)

私たちの主、主よ。あなたの御名は全地にわたり、なんと力強いことでしょう。あなたはご威光を天に置かれました。(詩8:1)インマヌエル‥‥神は私たちとともにおられる。(マタ1:23)その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。(イザ9:6)主の名は堅固なやぐら。正しい者はその中に走って行って安全である。(箴18:10)

2月16日　夕

この幕屋の中にいる間は、
私たちは重荷を負って、
うめいています。
(2コリ5:4)

主よ。私の願いはすべてあなたの御前にあり、私の嘆きはあなたから隠されていません。私の咎が、私の頭を越え、重荷のように、私には重すぎるからです。(詩38:9,4) 私は、ほんとうにみじめな人間です。だれがこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。(ロマ7:24)

被造物全体が今に至るまで、ともにうめきともに産みの苦しみをしています。それればかりでなく、御霊の初穂をいただいている私たち自身も、心の中でうめきながら、子にしていただくこと、すなわち、私たちのからだの贖われることを待ち望んでいます。(ロマ8:22,23) いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのです。(1ペテ1:6)

私がこの幕屋を脱ぎ捨てるのが間近に迫っているのを知ってます。(2ペテ1:14) 朽ちるものは、必ず朽ちないものを着なければならず、死ぬものは、必ず不死を着なければならないのです。しかし、朽ちるものが朽ちないものを着、死ぬものが不死を着るとき、「死は勝利にのまれた。」としるされている、みことばが実現します。(1コリ15:53,54)

2月17日　朝

その雄牛の全部を、宿営の外のきよい所、
すなわち灰捨て場に運び出し、たきぎの火で焼くこと。
これは灰捨て場で焼かなければならない。
(レビ4:12)

彼らはイエスを受け取った。そして、イエスはご自分で十字架を負って、「どくろの地」という場所(ヘブル語でゴルゴタと言われる)に出て行かれた。彼らはそこでイエスを十字架につけた。(ヨハ19:16-18)

動物の血は、罪のための供え物として、大祭司によって聖所の中まで持って行かれますが、からだは宿営の外で焼かれるからです。ですから、イエスも、ご自分の血によって民を聖なるものとするために、門の外で苦しみを受けられました。ですから、私たちは、キリストのはずかしめを身に負って、宿営の外に出て、みもとに行こうではありませんか。(ヘブ13:11-13) キリストの苦しみにあずかる。(ピリ3:10)

キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:13)
今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。(2コリ4:17)

神は、人をご自身のかたちに創造された。

（創1:27）

そのように私たちは神の子孫ですから、神を、人間の技術や工夫で造った金や銀や石などの像と同じものと考えてはいけません。（使17:29）

あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かしてくださいました。私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。（エペ2:4,5,10）神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの中で長子となられるためです。（ロマ8:29）

キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。（1ヨハ3:2）目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。（詩17:15）

勝利を得る者は、これらのものを相続する。わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。（黙21:7）もし子どもであるなら、相続人でもあります。‥‥私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります。（ロマ8:17）

2月18日　朝

あなたは、わざわいの日の、
私の身の避け所です。

(エレ17:17)

多くの者は言っています。「だれかわれわれに良い目を見せてくれないものか。」主よ。どうか、あなたの御顔の光を、私たちの上に照らしてください。(詩4:6) この私は、あなたの力を歌います。まことに、朝明けには、あなたの恵みを喜び歌います。それは、私の苦しみの日に、あなたは私のとりで、また、私の逃げ場であられたからです。(詩59:16)

私が栄えたときに、私はこう言った。「私は決してゆるがされない。」・・・・あなたが御顔を隠され、私はおじ惑っていましたが。主よ。私はあなたを呼び求めます。私の主にあわれみを請います。私が墓に下っても、私の血に何の益があるのでしょうか。ちりが、あなたを、ほめたたえるでしょうか。あなたのまことを、告げるでしょうか。聞いてください。主よ。私をあわれんでください。主よ。私の助けとなってください。(詩30:6-10)

「わたしはほんのしばらくの間、あなたを見捨てたが、大きなあわれみをもって、あなたを集める。怒りがあふれて、ほんのしばらく、わたしの顔をあなたから隠したが、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ。」とあなたを贖う主は仰せられる。(イザ54:7,8) あなたがたの悲しみは喜びに変わります。(ヨハ16:20) 夕暮れには涙が宿っても、朝明けには喜びの叫びがある。(詩30:5)

アダムは、‥‥彼に似た、
彼のかたちどおりの子を生んだ。
(創5:3)

だれが、きよい物を汚れた物から出せましょう。だれひとり、できません。(ヨブ14:4) ああ、私は咎ある者として生まれ、罪ある者として母は私をみごもりました。(詩51:5)

罪過と罪との中に死んでいた者であって、‥‥ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。(エペ2:1-3) 私は罪ある人間であり、売られて罪の下にある者です。私には、自分のしていることがわかりません。私は自分がしたいと思うことをしているのではなく、自分が憎むことを行なっているからです。私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。(ロマ7:14, 15, 18)

ひとりの人によって罪が世界にはいり、‥‥ひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのです。(ロマ5:12, 19) もしひとりの違反によって多くの人が死んだとすれば、それにもまして、神の恵みとひとりの人イエス・キリストの恵みによる賜物とは、多くの人々に満ちあふれるのです。(ロマ5:15)

キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したのです。(ロマ8:2) 神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57)

2月19日　朝

主が知恵を与え、御口を通して
知識と英知を与えられる。
(箴2:6)

心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。(箴3:5) あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。(ヤコ1:5) 神の愚かさは人よりも賢く、神の弱さは人よりも強いのです。(1コリ1:25) どんな反対者も、反論もできず、反証もできないようなことばと知恵を、わたしがあなたがたに与えます。(ルカ21:15) 神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選ばれたのです。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。(1コリ1:27-29)

みことばの戸が開くと、光が差し込み、わきまえのない者に悟りを与えます。(詩119:130) あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。(詩119:11)

みなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いた。(ルカ4:22) あの人が話すように話した人は、いまだかつてありません。(ヨハ7:46) あなたがたは、神によってキリスト・イエスのうちにあるのです。キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。(1コリ1:30)

2月19日　夕

わたしの贖いの年が来た。

(イザ63:4)

あなたがたは第五十年目を聖別し、国中のすべての住民に解放を宣言する。これはあなたがたのヨベルの年である。あなたがたはそれぞれ自分の所有地に帰り、それぞれ自分の家族のもとに帰らなければならない。(レビ25:10) あなたの死人は生き返り、私のなきがらはよみがえります。さめよ、喜び歌え。ちりに住む者よ。あなたの露は光の露。地は使者の霊を生き返らせます。(イザ26:19)

主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1テサ4:16)

わたしはよみの力から、彼らを解き放ち、彼らを死から贖おう。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。よみよ。おまえの針はどこにあるのか。(ホセ13:14) 彼らを贖う方は強く、その名は万軍の主。(エレ50:34)

2月20日　朝

彼は、自分のいのちの
激しい苦しみのあとを見て、満足する。

(イザ53:11)

イエスは、‥‥「完了した。」と言われた。そして、頭を垂れて、霊をお渡しになった。(ヨハ19:30) 神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:21)

わたしのために造ったこの民はわたしの栄誉を宣べ伝えよう。(イザ43:21) これは、今、天にある支配と権威とに対して、教会を通して、神の豊かな知恵が示されるためであって、私たちの主キリスト・イエスにおいて実現された神の永遠のご計画に沿ったことです。(エペ3:10,11) それは、あとに来る世々において、このすぐれて豊かな御恵みを、キリスト・イエスにおいて私たちに賜わる慈愛によって明らかにお示しになるためでした。(エペ2:7)

あなたがたも、‥‥それを信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証であられます。これは神の民の贖いのためであり、神の栄光がほめたたえられるためです。(エペ1:13,14) あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9)

2月20日　夕

荒野での試みの日。

(ヘブ3:8)

だれでも誘惑に会ったとき、神によって誘惑された、と言ってはいけません。神は悪に誘惑されることのない方であり、ご自分でだれを誘惑なさることもありません。人はそれぞれ自分の欲に引かれ、おびき寄せられて、誘惑されるのです。欲がはらむと罪を生み、罪が熟すると死を生みます。(ヤコ1:13-15)

彼らは、荒野で激しい欲望にかられ、荒れ地で神を試みた。(詩106:14)

聖霊に満ちたイエスは、‥‥御霊に導かれて荒野におり、四十日間、悪魔の試みに会われた。その間何も食べず、その時が終わると、空腹を覚えられた。そこで、悪魔はイエスに言った。「あなたが神の子なら、この石に、パンになれと言いつけなさい。」(ルカ4:1-3)

主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ヘブ2:18)

シモン、シモン。見なさい。サタンが、あなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って聞き届けられました。しかし、わたしは、あなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈りました。(ルカ22:31,32)

2月21日　朝

わたしはあなたがたを聖なる者とする主である。

(レビ20:8)

わたしは、あなたがたを国々の民からえり分けたあなたがたの神、主である。あなたがたはわたしにとって聖なるものとなる。主であるわたしは聖であり、あなたがたをわたしのものにしようと、国々の民からえり分けたからである。(レビ20:24,26)

私たちは聖なるものとされているのです。(ヘブ10:10) 真理によって彼らを聖め別ってください。あなたのみことばは真理です。(ヨハ17:17) 平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なるものとしてくださいますように。主イエス・キリストの来臨のとき、責められるところのないように、あなたがたの霊、たましい、からだが完全に守られますように。(1テサ5:23)

イエスも、ご自分の血によって民を聖なるものとするために、門の外で苦しみを受けられました。(ヘブ13:12) 私たちの救い主であるキリスト・イエス‥‥が私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。(テト2:13,14) 聖とする方も、聖とされる者たちも、すべて元は一つです。それで、主は彼らを兄弟と呼ぶことを恥とはされません。(ヘブ2:11) わたしは、彼らのため、わたし自身を聖め別ちます。彼ら自身も真理によって聖め別たれるためです。(ヨハ17:19) 御霊の聖めによって、イエス・キリストに従うように、またその血の注ぎかけを受けるように選ばれた人々。(1ペテ1:2)

光は、正しい者のために、
種のように蒔かれている。
喜びは、心の直ぐな人のために。
（詩97:11）

涙とともに種を蒔く者は、喜び叫びながら刈り取ろう。（詩126:5）種入れをかかえ、泣きながら出て行く者は、束をかかえ、喜び叫びながら帰って来る。（詩126:6）

あなたが蒔く物は、後にできるからだではない。（1コリ15:37）

私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせて、生ける望みを持つようにしてくださいました。そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいます。いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのですが、信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。（1ペテ1:3,6,7）

2月22日　朝

主を恐れる人は、だれか。
主はその人に選ぶべき道を教えられる。
(詩25:12)

からだのあかりは目です。それで、もしあなたの目が健全なら、あなたの全身が明るいでしょう。(マタ6:22、23)

あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。(詩119:105)
あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳はうしろから「これが道だ。これに歩め。」と言うことばを聞く。(イザ30:21)

わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。あなたがたは、悟りのない馬や騾馬のようであってはならない。それらは、くつわや手綱の馬具で押えなければ、あなたに近づかない。悪者には心の痛みが多い。しかし、主に信頼する者には、恵みが、その人を取り囲む。正しい者たち。主にあって、喜び、楽しめ。すべて心の直ぐな人たちよ。喜びの声をあげよ。(詩32:8-11)

主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのでなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。(エレ10:23)

2月22日　夕

あなたが横たわるとき、あなたに恐れはない。
休むとき、眠りは、ここちよい。
（箴3:24）

激しい突風が起こり、舟は波をかぶって水でいっぱいになった。ところがイエスだけは、ともものほうで、枕をして眠っておられた。（マル4:37, 38）

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。（ピリ4:6, 7）

平安のうちに私は身を横たえ、すぐ、眠りにつきます。主よ。あなただけが、私を安らかに住まわせてくださいます。（詩4:8）主はその愛する者には、眠っている間に、‥‥備えてくださる。（詩127:2）

彼らがステパノに石を投げつけていると、ステパノは主を呼んで、こう言った。「主イエスよ。私の霊をお受けください。」そして、ひざまずいて、大声でこう叫んだ。「主よ。この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、眠りについた。（使7:59, 60）むしろ肉体を離れて、主のみもとにいるほうがよいと思っています。（2コリ5:8）

2月23日　朝

アベルの血よりもすぐれたことを語る
注ぎかけの血。

(ヘブ12:24)

見よ、世の罪を取り除く神の小羊。(ヨハ1:20) ほふられた小羊。(黙13:8) 雄牛とやぎの血は、罪を除くことができません。ですから、キリストは、この世界に来て、こう言われるのです。「あなたは、いけにえやささげ物を望まないで、わたしのために、からだを造ってくださいました。」このみこころに従って、イエス・キリストのからだが、ただ一度だけささげられたことにより、私たちは聖なるものとされているのです。(ヘブ10:4, 5, 10)

アベルは彼の羊の初子の中から、それも最良のものを、‥‥持って来た。主は、アベルとそのささげ物とに目を留められた。(創4:4) キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。(エペ5:2)

心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:22) 私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。(ヘブ10:19)

2月23日　夕

だれが御怒りの力を知っているでしょう。

(詩90:11)

十二時から、全地が暗くなって、三時まで続いた。三時ごろ、イエスは大声で、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」と叫ばれた。これは、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか。」という意味である。(マタ27:45,46) 主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(イザ53:6)

こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。(ロマ8:1) 信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。(ロマ5:1) キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。(ガラ3:13)

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(1ヨハ4:9,10) 神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。(ロマ3:26)

2月24日　朝

神である主はこう仰せられる。
わたしはイスラエルの家の願いを聞き入れよう。
(エゼ36:37)

あなたがたのものにならないのは、あなたがたが願わないからです。(ヤコ4:2) 求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。だれであれ、求める者は受け、捜す者は見つけ出し、たたく者には開かれます。(マタ7:7,8) 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでにかなえられたと知るのです。(1ヨハ5:14,15) あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。(ヤコ1:5) あなたの口を大きくあけよ。わたしが、それを満たそう。(詩81:10) いつでも祈るべきであり、失望してはならない。(ルカ18:1)

主の目は正しい者に向き、その耳は彼らの叫びに傾けられる。彼らが叫ぶと、主は聞いてくださる。そして、彼らをそのすべての苦しみから救い出される。(詩34:15,17) あなたがたはわたしの名によって求めるのです。わたしはあなたがたに代わって父に願ってあげようとは言いません。それはあなたがたがわたしを愛し、また、わたしを神から出て来た者と信じたので、父ご自身があなたがたを愛しておられるからです。(ヨハ16:26,27) 求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。(ヨハ16:4)

私たちは幸いを神から受けるのだから、
わざわいをも受けなければならないではないか。
(ヨブ2:10)

主よ。私は、あなたのさばきの正しいことと、あなたが真実をもって私を悩まされたこととを知っています。(詩119:75) 主よ。今、あなたは私たちの父です。私たちは粘土で、あなたは私たちの陶器師です。私たちはみな、あなたの手で造られたものです。(イザ64:8) その方は主だ。主がみこころにかなうことをなさいますように。(1サム3:18) 主よ。私があなたと論じても、あなたのほうが正しいのです。それでも、さばきについて、一つのことを私はあなたにお聞きしたいのです。(エレ12:1)

この方は、銀を精練し、これをきよめる者として座に着かれる。(マラ3:3) 主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、むちを加えられる。(ヘブ12:6) 弟子がその師のようになれたら十分だし、しもべがその主人のようになれたら十分です。(マタ10:25) キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学ばれた。(ヘブ5:8)

キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:13)
彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。(黙7:14)

2月25日　朝

悪魔に立ち向かいなさい。
そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。
(ヤコ4:7)

神は‥‥あなたがたが耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13)「引き下がれ、サタン。『あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えよ。』と書いてある。」すると悪魔はイエスを離れて行き、見よ、御使いたちが近づいて来て仕えた。(マタ4:10, 11) 主にあって、その大能の力によって強められなさい。悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。(エペ6:10, 11)

実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろ、それを明るみに出しなさい。(エペ5:11) これは、私たちがサタンに欺かれないためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。(2コリ2:11) 身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい。ご承知のように、世にあるあなたがたの兄弟である人々は同じ苦しみを通って来たのです。(1ペテ5:8, 9) 私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。(1ヨハ5:4)

神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。(ロマ8:33)

2月25日　夕

ああ、できれば、どこで神に会えるかを知りたい。

(ヨブ23:3)

あなたがたのうち、だれが主を恐れ、そのしもべの声に聞き従うのか。暗やみの中を歩き、光を持たない者は、主の御名に信頼し、自分の神に拠り頼め。(イザ50:10)

もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つけるだろう。(エレ29:13) 求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。(ルカ11:9)

私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。(1ヨハ1:3) 以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。私たちは、このキリストによって、両者ともに一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。(エペ2:13, 18)

もし私たちが、神と交わりがあると言っていながら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行なってはいません。(1ヨハ1:6)

見よ。‥‥いつも、あなたがたとともにいます。(マタ28:20) わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。(ヘブ13:5) 助け主‥‥その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるのです。(ヨハ14:16, 17)

2月26日　朝

私たちの道を尋ね調べて、
主のみもとに立ち返ろう。
（哀3:40）

主よ。私を調べ、私を試みてください。私の思いと私の心をためしてください。（詩26:2）ああ、あなたは心のうちの真実を喜ばれます。それゆえ、私の心の奥に知恵を教えてください。（詩54:6）私は、自分の道を顧みて、あなたのさとしのほうへ私の足を向けました。私は急いで、ためらわずに、あなたの仰せを守りました。（詩119:59,60）ひとりひとりが自分を吟味して、そのうえでパンを食べ、杯を飲みなさい。（1コリ11:28）

もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。（1ヨハ1:9）私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。この方こそ、私たちの罪のための、‥‥なだめの供え物なのです。（1ヨハ2:1,2）兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。また、私たちには、神の家をつかさどる、この偉大な祭司があります。そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。（ヘブ10:19-22）

2月26日　夕

御座の回りには、
緑玉のように見える虹があった。
(黙4:3)

わたしとあなたがた、およびあなたがたといっしょにいるすべての生き物との間に、わたしが代々永遠にわたって結ぶ契約のしるしは、これである。わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる。それはわたしと地との間の契約のしるしとなる。虹が雲の中にあるとき、わたしはそれを見て、神と、すべての生き物、地上のすべて肉なるものとの間の永遠の契約を思い出そう。(創9:12, 13, 16) とこしえの契約・・・。このすべては備えられ、また守られる。(2サム23:5) それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。――前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。(ヘブ6:18)

私たちは、神が先祖たちに対してなされた約束について、あなたがたに良い知らせをしているのです。神は、イエスをよみがえらせ、それによって、私たち子孫にその約束を果たされました。(使13:32, 33)

イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8)

2月27日　朝

あなたがたも、自分は罪に対しては死んだ者であり、
神に対してはキリスト・イエスにあって
生きた者だと、思いなさい。
(ロマ6:11)

わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです。(ヨハ5:24) 私は、神に生きるために、律法によって律法に死にました。私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです(ガラ2:19,20)

わたしが生きるので、あなたがたも生きるのです。(ヨハ14:19) わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。わたしに彼らをお与えになった父は、すべてにまさって偉大です。だれもわたしの父の御手から彼らを奪い去ることはできません。わたしと父とは一つです。(ヨハ10:28-30)

もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。(コロ3:1-3)

2月27日　夕

だれにでも惜しげなく、
とがめることなくお与えになる神。

(ヤコ1:5)

「婦人よ。あの人たちは今どこにいますか。あなたを罪に定める者はなかったのですか。」彼女は言った。「だれもいません。」そこで、イエスは言われた。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。今からは決して罪を犯してはなりません。」(ヨハ8:10, 11)

神の恵みとひとりの人イエス・キリストの恵みによる賜物とは、多くの人々に満ちあふれるのです。‥‥恵みのばあいは、多くの違反が義と認められるからです。(ロマ5:15, 16)

あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、――あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。――キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。それは、あとに来る世々において、このすぐれて豊かな御恵みを、キリスト・イエスにおいて私たちに賜わる慈愛によって明らかにお示しになるためでした。(エペ2:4-7)

私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

2月28日　朝

神は、実に、
そのひとり子をお与えになったほどに、
世を愛された。
それは御子を信じる者が、
ひとりとして滅びることなく、
永遠のいのちを持つためである。
(ヨハ3:16)

神は、キリストによって、私たちをご自分と和解させ、また和解の務めを私たちに与えてくださいました。すなわち、神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ、違反行為の責めを人々に負わせないで、和解のことばを私たちにゆだねられたのです。こういうわけで、私たちはキリストの使節なのです。ちょうど神が私たちを通して懇願しておられるようです。私たちは、キリストに代わって、あなたがたに願います。神の和解を受け入れなさい。神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:18-21) 神は愛です。神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。愛する者たち。神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、私たちもまた互いに愛し合うべきです。(1ヨハ4:8-11)

2月28日　夕

人間の息は主のともしび。

(箴20:27)

「あなたがたのうちで罪のない者が、最初に彼女に石を投げなさい。」彼らはそれを聞くと、年長者たちから始めて、ひとりひとり出て行った。(ヨハ8:7-9)

あなたが裸であるのを、だれがあなたに教えたのか。あなたは、食べてはならない、と命じておいた木から食べたのか。(創3:11)

なすべき正しいことを知っていながら行なわないなら、それはその人の罪です。(ヤコ4:17) たとい自分の心が責めてもです。なぜなら、神は私たちの心よりも大きく、そして何もかもご存じだからです。愛する者たち。もし自分の心に責められなければ、大胆に神の御前に出ることができます。(1ヨハ3:20, 21)

すべての物はきよいのです。しかし、それを食べて人につまずきを与えるような人のばあいは、悪いのです。自分が、良いと認めていることによって、さばかれない人は幸福です。(ロマ14:20-22)

神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。(詩139:23, 24)

2月29日　朝

あすのことを誇るな。
一日のうちに何が起こるか、あなたは知らないからだ。
（箴27:1）

確かに、今は恵みの時、今は救いの日です。（2コリ6:2）まだしばらくの間、光はあなたがたの間にあります。やみがあなたがたを襲うことのないように、あなたがたは、光がある間に歩きなさい。やみの中を歩く者は、自分がどこに行くのかわかりません。あなたがたに光がある間に、光の子どもとなるために、光を信じなさい。（ヨハ12:35,36）

あなたの手もとにあるなすべきことはみな、自分の力でしなさい。あなたが行こうとしているよみには、働きも企ても知識も知恵もないからだ。（伝9:10）

「たましいよ。これから先何年分もいっぱい物がためられた。さあ、安心して、食べて、飲んで、楽しめ。」‥‥「愚か者。おまえのたましいは、今夜おまえから取り去られる。そうしたら、おまえが用意した物は、いったいだれのものになるのか。」自分のためにたくわえても、神の前に富まない者はこのとおりです。」（ルカ12:19-21）

あなたがたのいのちは、いったいどのようなものですか。あなたがたは、しばらくの間現われて、それから消えてしまう霧にすぎません。（ヤコ4:14）世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。（1ヨハ2:17）

あなたは変わることがなく、
あなたの年は尽きることがありません。

（詩102:27）

山々が生まれる前から、あなたが地と世界とを生み出す前から、まことに、とこしえからとこしえまであなたは神です。（詩90:2）

主であるわたしは変わることがない。ヤコブの子らよ。あなたがたは、滅ぼし尽くされない。（マラ3:6）きのうもきょうも、いつまでも、同じです。（ヘブ13:8）

すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。（ヤコ1:17）神の賜物と召命とは変わることがありません。（ロマ11:29）

神は人間ではなく、偽りを言うことがない。人の子ではなく、悔いることがない。（民23:19）私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。（哀3:22）

キリストは永遠に存在されるのであって、変わることのない祭司の務めを持っておられます。したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことができになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。（ヘブ7:24,25）恐れるな。わたしは、最初であり、最後である。（黙1:17）

3月1日　朝

御霊の実は、
愛です。

(ｶﾞﾗ5:22,23)

神は愛です。愛のうちにいる者は神のうちにおり、神もその人のうちにおられます。(1ﾖﾊ4:16) 私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ﾛﾏ5:5) (神は) より頼んでいるあなたがたには尊いものです。(1ﾍﾟﾃ2:7) 私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ﾖﾊ4:19) キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。私たちはこう考えました。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2ｺﾘ5:14,15)

あなたがたこそ、互いに愛し合うことを神から教えられた人たちだからです。(1ﾃｻ4:9) わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。(ﾖﾊ15:12) 何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。愛は多くの罪をおおうからです。(1ﾍﾟﾃ4:8) 愛のうちに歩みなさい。キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。(ｴﾍﾟ5:2)

アドナイ・ニシ［主はわが旗］。

(出17:15)

神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。(ロマ8:31) 主は私の味方。私は恐れない。人は、私に何ができよう。(詩118:6)

あなたは、あなたを恐れる者のために旗を授けられました。(詩60:4)

主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。たとい、私に向かって陣営が張られても、私の心は恐れない。たとい、戦いが私に向かって起こっても、それにも、私は動じない。(詩27:1,3)

見よ。神は私たちとともにいて、かしらとなっておられる。(2歴13:12) 万軍の主はわれらとともにおられる。ヤコブの神はわれらのとりでである。(詩46:7)

この者どもは小羊と戦いますが、小羊は彼らに打ち勝ちます。なぜならば、小羊は主の主、王の王だからです。(黙17:14)

なぜ国々は騒ぎ立ち、国民はむなしくつぶやくのか。天の御座に着いておられる方は笑う。主はその者どもをあざけられる。(詩2:1,4)　はかりごとを立てよ。しかし、それは破られる。申し出をせよ。しかし、それは成らない。神が、私たちとともにおられるからだ。(イザ8:10)

3月2日　朝

神が私の苦しみの地で
私を実り多い者とされた。
(創41:52)

私たちの主イエス・キリストの父なる神、慈愛の父、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。こうして、私たちも、自分自身が神から受ける慰めによって、どのような苦しみの中にいる人をも慰めることができるのです。それは、私たちにキリストの苦難があふれているように、慰めもまたキリストによってあふれているからです。(2コリ1:3-5)

この方は、銀を精練し、これをきよめる者として座に着き、レビの子らをきよめる。(マラ3:3) いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのですが、信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。(1ペテ1:6,7) 主は、私とともに立ち、私に力を与えてくださいました。(2テモ4:17)

神のみこころに従ってなお苦しみに会っている人々は、善を行なうにあたって、真実であられる創造者に自分のたましいをお任せしなさい。(1ペテ4:19)

3月2日　夕

安息日の休みは、
神の民のためにまだ残っているのです。

(ヘブ4:9)

かしこでは、悪者どもはいきりたつのをやめ、かしこでは、力のなえた者はいこい、捕われ人も共に休み、追い使う者の声も聞かない。(ヨブ3:17, 18)

「今から後、主にあって死ぬ死者は幸いである。」‥‥「彼らはその労苦から解き放されて休むことができる。彼らの行ないは彼らについて行くからである。」(黙14:13)

「わたしたちの友ラザロは眠っています。」‥‥イエスは、ラザロの死のことを言われたのである。だが、彼ら（弟子たち）は眠った状態のことを言われたものと思った。(ヨハ11:11, 13)

この幕屋の中にいる間は、私たちは重荷を負って、うめいています。(2コリ5:4)

御霊の初穂をいただいている私たち自身も、心の中でうめきながら、子にしていただくこと、すなわち、私たちのからだの贖われることを待ち望んでいます。(ロマ8:23) 私たちは、この望みによって救われているのです。目に見える望みは、望みではありません。もしまだ見ていないものを望んでいるのなら、私たちは、忍耐をもって熱心に待ちます。(ロマ8:24, 25)

3月3日　朝

心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。
あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。
そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。
(箴3:5,6)

民よ。どんなときにも、神に信頼せよ。あなたがたの心を神の御前に注ぎ出せ。神は、われらの避け所である。(詩62:8)

わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。あなたがたは、悟りのない馬や騾馬のようであってはならない。それらは、くつわや手綱の馬具で押えなければ、あなたに近づかない。悪者には心の痛みが多い。しかし、主に信頼する者には、恵みが、その人を取り囲む。(詩32:8-10) あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳はうしろから「これが道だ。これに歩め。」と言うことばを聞く。(イザ30:21)

もし、あなたご自身がいっしょにおいでにならないなら、私たちをここから上らせないでください。私とあなたの民とが、あなたのお心にかなっていることは、いったい何によって知られるのでしょう。それは、あなたが私たちといっしょにおいでになって、私とあなたの民が、地上のすべての民と区別されることによるのではないでしょうか。(出33:15,16)

3月3日　夕

キリスト・イエスにおいて
上に召してくださる神の栄冠。

(ピリ3:14)

天に宝を積むことになります。‥‥わたしについて来なさい。(マタ19:21) あなたの受ける報いは非常に大きい。(創15:1)

よくやった。良い忠実なしもべだ。あなたは、わずかな物に忠実だったから、私はあなたにたくさんの物を任せよう。主人の喜びをともに喜んでくれ。(マタ25:21) 彼らは永遠に王である。(黙22:5) いのちの冠。(ヤコ1:12) 義の栄冠。(2テモ4:8) 朽ちる冠。(1コリ9:25) しぼむことのない栄光の冠を受けるのです。(1ペテ5:4)

父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。あなたがわたしを世の始まる前から愛しておられたためにわたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになるためです。(ヨハ17:24) このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1テサ4:17)

今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます。(ロマ8:18)

3月4日　朝

あなたがたは、地上のものを思わず、
天にあるものを思いなさい。
(コロ3:2)

世をも、世にあるものをも、愛してはなりません。もしだれでも世を愛しているなら、その人のうちに御父を愛する愛はありません。(1ヨハ2:15) 自分の宝を地上にたくわえるのはやめなさい。そこでは虫とさびで、きず物になり、また盗人が穴をあけて盗みます。自分の宝は、天にたくわえなさい。そこでは、虫もさびもつかず、盗人が穴をあけて盗むこともありません。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。(マタ6:19-21)

私たちは見るところによってではなく、信仰によって歩んでいます。(2コリ5:7)

私たちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。私たちは、見えるものにではなく、見えないものにこそ目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものはいつまでも続くからです。(2コリ4:16-18) 朽ちることも汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにしてくださいました。これはあなたがたのために、天にたくわえられているのです。(1ペテ1:4)

3月4日　夕

彼の肩は重荷を負ってたわんだ。

(創49:15)

苦難と忍耐については、兄弟たち、主の御名によって語った預言者たちを模範にしなさい。(ヤコ5:10) これらのことが彼らに起こったのは、戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。(1コリ10:11)

「私たちは幸いを神から受けるのだから、わざわいをも受けなければならないではないか。」ヨブはこのようになっても、罪を犯すようなことを口にしなかった。(ヨブ2:10) アロンは黙っていた。(レビ10:3) その方は主だ。主がみこころにかなうことをなさいますように。(1サム3:18)

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。(詩55:22) まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。(イザ53:4)

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。(マタ11:28-30)

3月5日　朝

主よ。私はしいたげられています。
私の保証人となってください。
(イザ38:14)

あなたに向かって、私は目を上げます。天の御座に着いておられる方よ。ご覧ください。奴隷の目が主人の手に向けられ、女奴隷の目が女主人の手に向けられているように、私たちの目は私たちの神、主に向けられています。主が私たちをあわれまれるまで。(詩123:1,2) 神よ。私の叫びを聞き、私の祈りを心に留めてください。私の心が衰え果てるとき、私は地の果てから、あなたに呼ばわります。どうか、私の及びがたいほど高い岩の上に、私を導いてください。まことに、あなたは私の避け所、敵に対して強いやぐらです。私は、あなたの幕屋に、いつまでも住み、御翼の陰に、身を避けたいのです。(詩61:1-4)
あなたは弱っている者のとりで、貧しい者の悩みのときのとりで、あらしのときの避け所、暑さを避ける陰となられたのです。(イザ25:4)

キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方にお任せになりました。(1ペテ2:21-23)

3月5日　夕

信仰の戦いを
勇敢に戦いなさい。

(1テモ6:12)

(私たちは) 外には戦い、うちには恐れがありました。(2コリ7:5) 恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多いのだから。(2列6:16) 主にあって、その大能の力によって強められなさい。(エペ6:10)

(ダビデはペリシテ人に言った。) 「おまえは、剣と、槍と、投げ槍を持って、私に向かって来るが、私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かう。」(1サム17:45) この神こそ、私の力強いとりで。戦いのために私の手を鍛え、私の腕を青銅の弓でも引けるようにされる。(2サム22:33, 35) 私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5)

(主の使いは主を恐れる者の回りに陣を張り、彼らを助け出される。(詩34:7) 彼が見ると、なんと、火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて山に満ちていた。(2列6:17)

ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエル、預言者たちについても話すならば、時が足りないでしょう。彼らは、信仰によって、国々を征服し、正しいことを行ない、約束のものを得、ししの口をふさぎ、火の勢いを消し、剣の刃をのがれ、弱い者なのに強くされ、戦いの勇士となり、他国の陣営を陥れました。(ヘブ11:32-34)

3月6日　朝

（神は）その聖徒たちの道を守られる。

（箴2:8）

あなたがたの神、‥‥主は、あなたがたが宿営する場所を捜すために、道中あなたがたの先に立って行かれ、夜は火のうち、昼は雲のうちにあって、あなたがたの進んで行く道を示されるのだ。（申1:32,33）わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導かれた。（申32:11,12）人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。（詩37:23,24）正しい者の悩みは多い。しかし、主はそのすべてから彼を救い出される。（詩34:19）主は、正しい者の道を知っておられる。しかし、悪者の道は滅びうせる。（詩1:6）神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。（ロマ8:28）

私たちとともにおられる方は、私たちの神、主、私たちを助け、私たちの戦いを戦ってくださる方である。（2歴32:8）

あなたの神、主は、あなたのただ中におられる。救いの勇士だ。主は喜びをもってあなたのことをまれる。（ゼパ3:17）

わが神、わが神。
どうしてわたしをお見捨てになったのですか。

(マタ27:46)

彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。彼がわたしの民のそむきの罪のために打たれ、生ける者の地から絶たれたことを。彼を砕いて、痛めることは主のみこころであった。(イザ53:5, 6, 8, 10)

私たちの主イエス‥‥は、私たちの罪のために死に渡されたのです。(ロマ4:24, 25) キリストも一度罪のために死なれました。正しい方が悪い人々の身代わりとなったのです。それは、‥‥私たちを神のみもとに導くためでした。(1ペテ3:18) (キリストは) 自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。(1ペテ2:24)

神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:21)

キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、「木にかけられる者はすべてのろわれたものである。」と書いてあるからです。(ガラ3:13)

3月7日　朝

あなたの夫はあなたを造った者、
その名は万軍の主。
(イザ54:5)

この奥義は偉大です。私は、キリストと教会とをさして言っているのです。(エペ5:32)

あなたはもう、「見捨てられている。」と言われず、‥‥かえって、あなたは「わたしの喜びは、彼女にある。」と呼ばれよう。主の喜びがあなたにあり、‥‥花婿が花嫁を喜ぶように、あなたの神はあなたを喜ぶ。(イザ62:4,5)
神である主が、‥‥わたしを遣わされた。‥‥すべての悲しむ者を慰め、シオンの悲しむ者たちに、灰の代わりに頭の飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着けさせるためである。(イザ61:1-3)

わたしは主によって大いに楽しみ、わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。主がわたしに、救いの衣を着せ、‥‥花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。(イザ61:10)

わたしはあなたと永遠に契りを結ぶ。正義と公義と、恵みとあわれみをもって、契りを結ぶ。(ホセ2:19)

私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。(ロマ8:35)

3月7日　夕

私の時は、御手の中にあります。

(詩31:15)

あなた（主）の御手のうちに、すべての聖徒たちがいる。（申33:3）彼（エリヤ）に次のような主のことばがあった。「ここを去って東へ向かい、ヨルダン川の東にあるケリテ川のほとりに身を隠せ。そして、その川の水を飲まなければならない。わたしは烏に、そこであなたを養うように命じた。」すると、彼に次のような主のことばがあった。「さあ、シドンのツァレファテに行き、そこに住め。見よ。わたしは、そこのひとりのやもめに命じて、あなたを養うようにしている。」（1列 17:2-4, 8, 9）

自分のいのちのことで、何を食べようか、何を飲もうかと心配したり、また、からだのことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。（マタ6:25, 32）

心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。（箴3:5, 6）あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。（1ペテ5:7）

3月8日　朝

あなたは私のすべての罪を、
あなたのうしろに投げやられました。
（イザ38:17）

あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦し、ご自分のものである残りの者のために、そむきの罪を見過ごされ、怒りをいつまでも持ち続けず、いつくしみを喜ばれるからです。もう一度、私たちをあわれみ、私たちの咎を踏みつけて、すべての罪を海の深みに投げ入れてください。（ミカ7:18,19）

わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さない。（エレ31:34）「わたしはほんのしばらくの間、あなたを見捨てたが、大きなあわれみをもって、あなたを集める。怒りがあふれて、ほんのしばらく、わたしの顔をあなたから隠したが、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ。」とあなたを贖う主は仰せられる。（イザ54:7,8）

幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。幸いなことよ。主が、咎をお認めにならない人、心に欺きのないその人は。（詩32:1,2）

御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。（1ヨハ1:7）

3月8日　夕

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、
その方は守ってくださることができると確信している。

(2ﾃﾓ1:12)

私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方。(ｴﾍﾟ3:20)

あなたがたを、常にすべてのことに満ちたりて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方。(2ｺﾘ9:8)

主は、‥‥試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ﾍﾌﾞ2:18)

(キリストは) ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ﾍﾌﾞ7:25)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方。(ﾕﾀﾞ24)

私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができるのです。(2ﾃﾓ1:12)

キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ﾋﾟﾘ3:21) (イエスは言われた。) 「わたしにそんなことができると信じるのか。‥‥あなたがたの信仰のとおりになれ。」(ﾏﾀ9:28,29)

3月9日　朝

私たちにすべての物を豊かに与えて
楽しませてくださる神。

(1テモ6:17)

気をつけなさい。私が、きょう、あなたに命じる主の命令と、主の定めと、主のおきてとを守らず、あなたの神、主を忘れることがないように。あなたが食べて満ち足り、りっぱな家を建てて住み、‥‥あなたの心が高ぶり、あなたの神、主を忘れる、そういうことがないように。あなたの神、主を心に据えなさい。主があなたに富を築き上げる力を与えられるのある。(申8:11-14, 18)

主が家を建てるのでなければ、建てる者の働きはむなしい。主が町を守るのでなければ、守る者の見張りはむなしい。あなたがたが早く起きるのも、おそく休むのも、辛苦の糧を食べるのも、それはむなしい。主はその愛する者には、眠っている間に、このように備えてくださる。(詩127:1, 2) 彼らは、自分の剣によって地を得たのでもなく、自分の腕が彼らを救ったのでもありません。ただあなたの右の手、あなたの腕、あなたの御顔の光が、そうしたのです。あなたが彼らを愛されたからです。(詩44:3) 多くの者は言っています。「だれかわれわれに良い目を見せてくれないものか。」主よ。どうか、あなたの御顔の光を、私たちの上に照らしてください。(詩4:6)

3月9日　夕

彼らは、新しい歌を歌った。

(黙14:3)

私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。(ヘブ10:20) 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。(テト3:5,6) あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行ないによるのではありません。だれも誇ることのないためです。(エペ2:8,9)

私たちにではなく、主よ、私たちにではなく、‥‥栄光を、ただあなたの御名にのみ帰してください。(詩115:1) イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって私たちを罪から解き放ち、また、私たちを王国とし、ご自分の父である神のために祭司としてくださった方である。キリストに栄光と力とが、とこしえにあるように。アーメン。(黙1:5,6) あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖われました。(黙5:9,10) 私は見た。見よ。あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆が、白い衣を着、しゅろの枝を手に持って、御座と小羊との前に立っていた。彼らは、大声で叫んで言った。「救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。」(黙7:9,10)

3月10日　朝

主の山の上には備えがある。

(創22:14)

神ご自身が全焼のいけにえの羊を備えてくださる。(創22:8)

見よ。主の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。(イザ59:1) 救う者がシオンから出て、ヤコブから不敬虔を取り払う。(ロマ11:26)

幸いなことよ。ヤコブの神を助けとし、その神、主に望みを置く者は。(詩146:5) 見よ。主の目は主を恐れる者に注がれる。その恵みを待ち望む者に。彼らのたましいを死から救い出すために。(詩33:18, 19)

私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。(ピリ4:19) 主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ヘブ13:5, 6)

主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。(詩28:7)

3月10日　夕

あの方はゆりの花の間で群れを飼っています。
(雅2:16)

ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるのです。(マタ18:20) だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。(ヨハ14:23)

もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。(ヨハ15:10)

私の愛する方が庭にはいり、その最上の実を食べることができるように。(雅4:16) 私の妹、花嫁よ。私は、私の庭にはいり、没薬と香料を集め、蜂の巣と蜂蜜を食べる。(雅5:1) 御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。(ガラ5:22,23)

あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。(ヨハ15:8) 実を結ぶものはみな、もっと多く実を結ぶために、刈り込みをなさいます。(ヨハ15:2) イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされている者となり、神の御栄えと誉れが現わされますように。(ピリ1:11)

3月11日　朝

主があなたを祝福し、
あなたを守られますように。
（民6:24）

主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。（箴10:22）主よ。まことに、あなたは正しい者を祝福し、大盾で囲むように愛で彼を囲まれます。（詩5:12）

主はあなたの足をよろけさせず、あなたを守る方は、まどろむこともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。主は、あなたを守る方。主は、あなたの右の手をおおう陰。（詩121:3-5）主は、すべてのわざわいから、あなたを守り、あなたのいのちを守られる。主は、あなたを、行くにも帰るにも、今よりとこしえまでも守られる。（詩121:7,8）わたし、主は、それを見守る者。絶えずこれに水を注ぎ、だれも、それをそこなわないように、夜も昼もこれを見守っている。（イザ27:3）

聖なる父。あなたがわたしに下さっているあなたの御名の中に、彼らを保ってください。‥‥わたしは彼らといっしょにいたとき、あなたがわたしに下さっている御名の中に彼らを保ち、また守りました。（ヨハ17:11,12）

主は私を、すべての悪のわざから助け出し、天の御国に救い入れてくださいます。主に、御栄えがとこしえにありますように。アーメン。（2テモ4:18）

3月11日　夕

イエスは涙を流された。

(ヨハ11:35)

悲しみの人で病を知っていた。(イザ53:3) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。(ヘブ4:15) 神が多くの子たちを栄光に導くのに、彼らの救いの創始者を、多くの苦しみを通して全うされたということは、万物の存在の目的であり、また原因でもある方として、ふさわしいことであったのです。(ヘブ2:10) キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学ばれた。(ヘブ5:8)

私は逆らわず、うしろに退きもせず、打つ者に私の背中をまかせ、ひげを抜く者に私の頬をまかせ、侮辱されても、つばきをかけられても、私の顔を隠さなかった。(イザ50:5,6)

ご覧なさい。主はどんなに彼を愛しておられたことか。(ヨハ11:36) 主は御使いたちを助けるのではなく、確かに、アブラハムの子孫を助けてくださるのです。そういうわけで、神のことについて、あわれみ深い、忠実な大祭司となるため、主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりませんでした。(ヘブ2:16,17)

3月12日　朝

主が御顔をあなたに照らし、
あなたを恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、
あなたに平安を与えられますように。
（民6:25,26）

いまだかつて神を見た者はいない。父のふところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。（ヨハ1:18）御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。（ヘブ1:3）そのばあい、この世の神が不信者の思いをくらませて、神のかたちであるキリストの栄光にかかわる福音の光を輝かせないようにしているのです。（2コリ4:4）

御顔をあなたのしもべの上に照り輝かせてください。あなたの恵みによって私をお救いください。主よ。私が恥を見ないようにしてください。私はあなたを呼び求めていますから。（詩31:16,17）主よ。あなたはご恩寵のうちに、私の山を強く立たせてくださいました。あなたが御顔を隠され、私はおじ惑っていましたが。（詩30:7）幸いなことよ、喜びの叫びを知る民は。主よ。彼らは、あなたの御顔の光の中を歩みます。（詩89:15）

主は、ご自身の民に力をお与えになる。主は、平安をもって、ご自身の民を祝福される。（詩29:11）

しっかりしなさい。わたしだ。恐れることはない。（マタ14:27）

3月12日　夕

神に喜ばれること。

(1ヨハ3:22)

信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。(ヘブ11:6) 肉にある者は神を喜ばせることができません。(ロマ8:8) 主は、ご自分の民を愛し、救いをもって貧しい者を飾られる。(詩149:4)

人がもし、不当な苦しみを受けながらも、神の前における良心のゆえに、悲しみをこらえるなら、それは喜ばれることです。罪を犯したために打ちたたかれて、それを耐え忍んだからといって、何の誉れになるでしょう。けれども、善を行なっていて苦しみを受け、それを耐え忍ぶとしたら、それは、神に喜ばれることです。(1ペテ2:19,20) むしろ、柔和で穏やかな霊という朽ちることのないものを持つ、心の中の隠れた人がらを飾りにしなさい。これこそ、神の御前に価値あるものです。(1ペテ3:4)

感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。その道を正しくする人に、わたしは神の救いを見せよう。(詩50:23) 私は神の御名を歌をもってほめたたえ、神を感謝をもってあがめます。それは雄牛、角と割れたひずめのある若い雄牛にまさって主に喜ばれるでしょう。(詩69:30,31)

兄弟たち。神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。(ロマ12:1)

3月13日　朝

神は唯一です。
また、神と人との間の仲介者も唯一であって、
それは人としてのキリスト・イエスです。
(1テモ2:5)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。(ヘブ2:14)

地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。わたしが神である。ほかにはいない。(イザ45:22)

私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1) 以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。(エペ2:13) キリストこそ私たちの平和です。(エペ2:14) (キリストは) ご自分の血によって、ただ一度、まことの聖所にはいり、永遠の贖いを成し遂げられたのです。こういうわけで、キリストは新しい契約の仲介者です。それは、初めの契約のときの違反を贖うための死が実現したので、召された者たちが永遠の資産の約束を受けることができるためなのです。(ヘブ9:12, 15) (キリストは) ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:25)

3月13日　夕

私の神よ。私のたましいは
御前に絶望しています。
(詩42:6)

志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。いつまでも主に信頼せよ。ヤハ、主は、とこしえの岩だから。(イザ26:3,4)

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。主は決して、正しい者がゆるがされるようにはなさらない。(詩55:22) まことに、主は悩む者の悩みをさげすむことなく、いとうことなく、御顔を隠されもしなかった。むしろ、彼が助けを叫び求めたとき、聞いてくださった。(詩22:24) あなたがたのうちに苦しんでいる人がいますか。その人は祈りなさい。喜んでいる人がいますか。その人は賛美しなさい。(ヤコ5:13)

あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハ14:27)
自分のいのちのことで、何を食べようか、何を飲もうかと心配したり、また、からだのことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。いのちは食べ物よりたいせつなもの、からだは着物よりたいせつなものではありませんか。空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養っていてくださるのです。あなたがたは、鳥よりも、もっとすぐれたものではありませんか。(マタ6:25,26) 信じない者にならないで、信じる者になりなさい。」(ヨハ20:27) 見よ。わたしは、‥‥いつも、あなたがたとともにいます。(マタ28:20)

3月14日　朝

あらゆることで、
私たちの救い主である神の教えを
飾るようになるためです。
(テト2:10)

ただ、キリストの福音にふさわしく生活しなさい。(ピリ1:27) もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。・・・・あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、悪を行なう者、みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません。(1ペテ4:14, 15) あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり、・・・・彼らの間で世の光として輝くためです。(ピリ2:15) あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:16)

恵みとまことを捨ててはならない。それをあなたの首に結び、あなたの心の板に書きしるせ。神と人との前に好意と聡明を得よ。(箴3:3, 4) 兄弟たち。すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。(ピリ4:8)

3月14日　夕

いのちを与えるのは御霊です。
肉は何の益ももたらしません。わたしがあなたがたに
話したことばは、霊であり、またいのちです。
(ヨハ6:63)

父はみこころのままに、真理のことばをもって私たちをお生みになりました。(ヤコ1:18) 文字は殺し、御霊は生かすのです。(2コリ3:6)

キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、‥‥しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。(エペ5:25-27)

どのようにして若い人は自分の道をきよく保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです。(詩119:9) みことばは私を生かします。(詩119:50) あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。私は、あなたのおきてを喜びとし、あなたのことばを忘れません。(詩119:11,16) 私はあなたのことばに信頼しています。(詩119:42) あなたの御口のおしえは、私にとって幾千の金銀にまさるものです。(詩119:72) 私はあなたの戒めを決して忘れません。それによって、あなたは私を生かしてくださったからです。あなたのみことばは、私の上あごに、なんと甘いことでしょう。蜜よりも私の口に甘いのです。私には、あなたの戒めがあるので、わきまえがあります。それゆえ、私は偽りの道をことごとく憎みます。(詩119:93,103,104)

3月15日　朝

多くの苦しみを通して全うされた。

(ヘブ2:10)

「わたしは悲しみのあまり死ぬほどです。ここを離れないで、わたしといっしょに目をさましていなさい。」それから、イエスは少し進んで行って、ひれ伏して祈って言われた。「わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。」(マタ26:38、39) イエスは、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。(ルカ22:44)

死の綱が私を取り巻き、よみの恐怖が私を襲い、私は苦しみと悲しみの中にあった。(詩116:3) そしりが私の心を打ち砕き、私は、ひどく病んでいます。私は同情者を待ち望みましたが、ひとりもいません。慰める者を待ち望みましたが、見つけることはできませんでした。(詩69:20) 私の右のほうに目を注いで、見てください。私を顧みる者もなく、私の逃げる所もなくなり、私のたましいに気を配る者もいません。(詩142:4)

彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。人が顔をそむけるほどさげすまれ、私たちも彼を尊ばなかった。(イザ53:3)

3月15日　夕

主が、天と地と海、
またそれらの中にいる
すべてのものを造られた。
(出20:11)

天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる。(詩19:1)
主のことばによって、天は造られた。天の万象もすべて、御口のいぶきによって。(詩33:6) まことに、主が仰せられると、そのようになり、主が命じられると、それは堅く立つ。(詩33:9) 見よ。国々は、手おけの一しずく、はかりの上のごみのようにみなされる。見よ。主は島々を細かいちりのように取り上げる。(イザ40:15)

信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、したがって、見えるものが目に見えるものからできたのではないことを悟るのです。(ヘブ11:3)

あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。(詩8:3,4)

3月16日　朝

あなたがたのいのちは、いったいどのようなものですか。
あなたがたは、しばらくの間現われて、
それから消えてしまう霧にすぎません。
(ヤコ4:14)

私の日々は飛脚よりも早い。それは飛び去って、幸せを見ない。それは葦の船のように通り過ぎ、獲物に襲いかかるわしのように通り過ぎる。(ヨブ9:25, 26) あなたが人を押し流すと、彼らは、眠りにおちます。朝、彼らは移ろう草のようです。朝は、花を咲かせているが、また移ろい、夕べには、しおれて枯れます。(詩90:5, 6) 女から生まれた人間は、日が短く、心がかき乱されることでいっぱいです。花のように咲き出ては切り取られ、影のように飛び去ってとどまりません。(ヨブ14:1, 2)

世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。(1ヨハ2:17) これらのものは滅びるでしょう。しかし、あなたはながらえられます。すべてのものは衣のようにすり切れます。あなたが着物のように取り替えられると、それらは変わってしまいます。しかし、あなたは変わることがなく、あなたの年は尽きることがありません。(詩102:26, 27) イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8)

3月16日　夕

霊において賛美し、
また知性においても賛美しましょう。

(1コリ14:15)

御霊に満たされなさい。詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美しなさい。(エペ5:18, 19) キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。(コロ3:16)

私の口が主の誉れを語り、すべて肉なる者が聖なる御名を世々限りなくほめたたえますように。(詩145:21)

ハレルヤ。まことに、われらの神にほめ歌を歌うのは良い。まことに楽しく、賛美は麗しい。感謝をもって主に歌え。立琴でわれらの神にほめ歌を歌え。(詩147:1, 7)

私は天からの声を聞いた。大水の音のようで、また、激しい雷鳴のようであった。また、私の聞いたその声は、立琴をひく人々が立琴をかき鳴らしている音のようでもあった。(黙14:2)

3月17日　朝

その人は、全焼のいけにえの頭の上に手を置く。
それが彼を贖うため、彼の代わりに受け入れられるためである。
(レビ1:4)

ご承知のように、あなたがたが先祖から伝わったむなしい生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。(1ペテ1:18,19)　(キリストは)自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。(1ペテ2:24)

神がその愛する方によって私たちに与えてくださった恵みの栄光。(エペ1:6)

あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる霊のいけにえをささげなさい。(1ペテ2:5)　兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。(ロマ12:1)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、私たちの主イエス・キリストを通して、永遠の先にも、今も、また世々限りなくありますように。アーメン。(ユダ24,25)

3月17日　夕

罪は犯されませんでしたが、すべての点で、
私たちと同じように、試みに会われたのです。
(ヘブ4:15)

すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです。(1ヨハ2:16)
女が見ると、その木は、まことに食べるのに良く（肉の欲）、目に慕わしく（目の欲）、賢くする（持ち物の欲）というその木はいかにも好ましかった。それで女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。(創3:6)

試みる者が（イエスに）近づいて来て言った。「あなたが神の子なら、この石がパンになるように、命じなさい（肉の欲）。」イエスは答えて言われた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる。』と書いてある。」今度は悪魔は、‥‥この世のすべての国々とその栄華（目の欲、持ち物の欲）を見せて、言った。‥‥イエスは言われた。「引き下がれ、サタン。」(マタ4:3,4,8,10)

主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ヘブ2:18)

試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。(ヤコ1:12)

3月18日　朝

私の目は、上を仰いで衰えました。

（イザ38:14）

主よ。私をあわれんでください。私は衰えております。主よ。私をいやしてください。私の骨は恐れおののいています。私のたましいはただ、恐れおののいています。主よ。いつまでですか。あなたは。帰って来てください。主よ。私のたましいを助け出してください。あなたの恵みのゆえに、私をお救いください。（詩6:2-4）私の心は、うちにもだえ、死の恐怖が、私を襲っています。恐れとおののきが私に臨み、戦慄が私を包みました。そこで私は言いました。「ああ、私に鳩のように翼があったなら。そうしたら、飛び去って、休むものを。」（詩55:4-6）

あなたがたに必要なのは忍耐です。（ヘブ10:36）

イエスが上って行かれるとき、弟子たちは天を見つめていた。すると、見よ、白い衣を着た人がふたり、彼らのそばに立っていた。そして、こう言った。「ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」（使1:10,11）私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。（ピリ3:20）祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望みます。（テト2:13）

彼らの額には神の名がついている。

(黙22:4)

わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。(ヨハ10:14) 神の不動の礎は堅く置かれていて、それに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」また、「主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。」(2テモ2:19)

主はいつくしみ深く、苦難の日のとりでである。主に身を避ける者たちを主は知っておられる。(ナホ1:7) 私たちが神のしもべたちの額に印を押してしまうまで、地にも海にも木にも害を与えてはいけない。(黙7:3)

救いの福音を・・・・信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証であられます。(エペ1:13,14) 私たちをあなたがたといっしょにキリストのうちに堅く保ち、私たちに油を注がれた方は神です。神はまた、確認の印を私たちに押し、保証として、御霊を私たちの心に与えてくださいました。(2コリ1:21,22)

わたしは彼の上にわたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書きしるす。(黙3:12) この町は、「主は私たちの正義」と名づけられる。(エレ33:16)

3月19日　朝

神は、まずそのしもべを立てて、あなたがたにお遣わしになりました。
それは、この方があなたがたを祝福して、ひとりひとりを
その邪悪な生活から立ち返らせてくださるためなのです。(使3:26)

私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせて、生ける望みを持つようにしてくださいました。(1ペテ1:3) 彼のいのちによって救いにあずかるのです。(ロマ5:10) 私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むようにと教えさとしたからです。キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。(テト2:13,14) あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。」と書いてあるからです。(1ペテ1:15,16)

私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにおいて、天にあるすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。(エペ1:3) キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。そしてあなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。(コロ2:9,10) 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。(ヨハ1:16)

私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

3月19日　夕

みことばのとおりに私を堅くささえてください。

(詩119:28)

どうか、あなたのしもべへのみことばを思い出してください。あなたは私がそれを待ち望むようになさいました。(詩119:49) 主よ。私はしいたげられています。私の保証人となってください。(イザ38:14)

この天地は滅びます。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。(ルカ21:33) あなたがたは、心を尽くし、精神を尽くして知らなければならない。あなたがたの神、主が、あなたがたについて約束したすべての良いことが一つもたがわなかったことを。それは、一つもたがわず、みな、あなたがたのために実現した。(ヨシ23:14)

「恐れるな。安心せよ。強くあれ。強くあれ。」彼が私にこう言ったとき、私は奮い立って言った。「わが主よ。お話しください。あなたは私を力づけてくださいましたから。」(ダニ10:19)

強くあれ。‥‥仕事に取りかかれ。わたしがあなたがたとともにいるからだ。――万軍の主の御告げ。――(ハガ2:4) 権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。(ゼカ4:6)

主にあって、その大能の力によって強められなさい。(エペ6:10)

3月20日　朝

みことばの戸が開くと、
光が差し込みます。

(詩119:130)

神は光であって、神のうちには暗いところが少しもない。これが、私たちがキリストから聞いて、あなたがたに伝える知らせです。(1ヨハ1:5)「光が、やみの中から輝き出よ。」と言われた神は、私たちの心を照らし、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせてくださったのです。(2コリ4:6)ことばは神であった。この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。(ヨハ1:1,4)もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ヨハ1:7)

あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。(詩119:11)あなたがたは、わたしがあなたがたに話したことばによって、もうきよいのです。(ヨハ15:3)

あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。(エペ5:8)あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9)

3月20日　夕

ノアは、全き人であった。

(創6:9)

義人は信仰によって生きる。(ｶﾞﾗ3:11) ノアは、主のために祭壇を築き、すべてのきよい家畜と、すべてのきよい鳥のうちから幾つかを選び取って、祭壇の上で全焼のいけにえをささげた。主は、そのなだめのかおりをかがれた。(創8:20,21) ほふられた小羊。(黙13:8)

信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。(ﾛﾏ5:1)

律法を行なうことによっては、だれひとり神の前に義と認められないからです。律法によっては、かえって罪の意識が生じるのです。しかし、今は、律法とは別に、しかも律法と預言者によってあかしされて、神の義が示されました。すなわち、イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、それはすべての信じる人に与えられ、何の差別もありません。(ﾛﾏ3:20-22)

私たちのために今や和解を成り立たせてくださった私たちの主イエス・キリストによって、私たちは神を大いに喜んでいるのです。(ﾛﾏ5:11) 神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。(ﾛﾏ8:33) 召した人々をさらに義と認められました。(ﾛﾏ8:30)

3月21日　朝

目をさましなさい。
そして死にかけているほかの人たちを力づけなさい。

(黙3:2)

万物の終わりが近づきました。ですから、祈りのために、心を整え身を慎みなさい。(1ペテ4:7) 身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。(1ペテ5:8) あなたは、ひたすら慎み、用心深くありなさい。あなたが自分の目で見たことを忘れず、一生の間、それらがあなたの心から離れることのないようにしなさい。(申4:9)

「わたしの義人は信仰によって生きる。もし、恐れ退くなら、わたしのこころは彼を喜ばない。」私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。(ヘブ10:38, 39)

わたしがあなたがたに話していることは、すべての人に言っているのです。目をさましていなさい。(マル13:37)

恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。あなたの神、主であるわたしが、あなたの右の手を堅く握る。(イザ41:10, 13)

3月21日　夕

主の恵みは、永久に絶たれたのだろうか。

(詩77:8)

その恵みはとこしえまで。(詩136:23) 主は怒るのにおそく、恵み豊かである。(民14:18) あなたは、咎を赦し、‥‥怒りをいつまでも持ち続けず、いつくしみを喜ばれるからです。もう一度、私たちをあわれみ、私たちの咎を踏みつけて、すべての罪を海の深みに投げ入れてください。(ミカ7:18, 19) 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、‥‥私たちを救ってくださいました。(テト3:5, 6)

私たちの主イエス・キリストの父なる神、慈愛の父、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。こうして、私たちも、自分自身が神から受ける慰めによって、どのような苦しみの中にいる人をも慰めることができるのです。(2コリ1:3, 4)

神のことについて、あわれみ深い、忠実な大祭司となるため、主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりませんでした。それは民の罪のために、なだめがなされるためなのです。主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ヘブ2:17, 18)

3月22日　朝

ロトが目を上げてヨルダンの低地全体を見渡すと
(主がソドムとゴモラを滅ぼされる以前であったので)
その地はツォアルのほうに至るまで、
主の園のように、どこもよく潤っていた。
それで、ロトはそのヨルダンの低地全体を選び取った。
(創13:10, 11)

義人ロト‥‥義人。(2ペテ2:7, 8)

思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。(ガラ6:7) ロトの妻を思い出しなさい。(ルカ17:32)

不信者と、つり合わぬくびきをいっしょにつけてはいけません。正義と不法とに、どんなつながりがあるでしょう。光と暗やみとに、どんな交わりがあるでしょう。それゆえ、彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ。(2コリ6:14, 17)

彼らの仲間になってはいけません。あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。そのためには、主に喜ばれることが何であるかを見分けなさい。実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろ、それを明るみに出しなさい。(エペ5:7, 8, 10, 11)

主が私とともにいてくだされば、主が約束されたように、
私は彼らを追い払うことができましょう。

(ヨシ14:12)

主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ヘブ13:5,6) 神なる主よ。私は、あなたの大能のわざを携えて行き、あなたの義を、ただあなただけを心に留めましょう。(詩71:16)

義は平和をつくり出し、義はとこしえの平穏と信頼をもたらす。(イザ32:17)

しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着けなさい。(エペ6:14) 私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。(エペ6:12,13) 主があなたといっしょにおられる。‥‥あなたのその力で行きなさい。(士6:12,14)

3 月2 3 日　朝

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。
神であられる主、万物の支配者。
(黙4:8)

あなたは聖であられ、イスラエルの賛美を住まいとしておられます。(詩22:3)「ここに近づいてはいけない。あなたの足のくつを脱げ。あなたの立っている場所は、聖なる地である。‥‥わたしは、あなたの父の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。」モーセは神を仰ぎ見ることを恐れて、顔を隠した。(出3:5,6)「わたしを、だれになぞらえ、だれと比べようとするのか。」と聖なる方は仰せられる。(イザ40:25)わたしが、あなたの神、主、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主である。わたし、このわたしが、主であって、わたしのほかに救い主はいない。(イザ43:3,11)

あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。」と書いてあるからです。(ペテ1:15,16)あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。(1コリ6:19)私たちは生ける神の宮なのです。神はこう言われました。「わたしは彼らの間に住み、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」(2コリ6:16)ふたりの者は、仲がよくないのに、いっしょに歩くだろうか。(アモ3:3)

3月23日　夕

「いっしょにお泊まりください。」と言って無理に願った。
(ﾙｶ24:29)

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。(黙3:20) 私の愛している人。どうか教えてください。どこで羊を飼い、昼の間は、どこでそれを休ませるのですか。あなたの仲間の群れのかたわらで、私はなぜ、顔おおいをつけた女のようにしていなければならないのでしょう。(雅1:7) 私の愛している人を私は見つけました。この方をしっかりつかまえて、放さず、‥‥(雅3:4)

私の愛する方が庭にはいり、その最上の実を食べることができるように。(雅4:16) 私は、私の庭にはいる。(雅5:1) わたしは‥‥ヤコブの子らに「むなしくわたしを尋ね求めよ。」とも言わなかった。(ｲｻﾞ45:19)

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(ﾏﾀ28:20) わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。(ﾍﾌﾞ13:5)
ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるのです。(ﾏﾀ18:20) 世はもうわたしを見なくなります。しかし、あなたがたはわたしを見ます。(ﾖﾊ14:19)

3月24日　朝

彼（アブラハム）は主を信じた。
主はそれを彼の義と認められた。
（創15:6）

彼（アブラハム）は、不信仰によって神の約束を疑うようなことをせず、反対に、信仰がますます強くなって、神に栄光を帰し、神には約束されたことを成就する力があることを堅く信じました。だからこそ、それが彼の義とみなされたのです。しかし、「彼の義とみなされた。」と書いてあるのは、ただ彼のためだけでなく、また私たちのためです。すなわち、私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた方を信じる私たちも、その信仰を義とみなされるのです。（ロマ4:20-24）

世界の相続人となるという約束が、アブラハムに、あるいはまた、その子孫に与えられたのは、律法によってではなく、信仰の義によったからです。（ロマ4:13）

義人は信仰によって生きる。（ロマ1:17）約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか。（ヘブ10:23）私たちの神は、天におられ、その望むところをことごとく行なわれる。（詩115:3）神にとって不可能なことは一つもありません。主によって語られたことは必ず実現すると信じきった人は、何と幸いなことでしょう。（ルカ1:37,45）

3月24日　夕

ご自身の御国と栄光とに召してくださる神。

(1テサ2:12)

わたしの国はこの世のものではありません。もしこの世のものであったなら、わたしのしもべたちが、‥‥戦ったことでしょう。しかし、事実、わたしの国はこの世のものではありません。(ヨハ18:36)　(キリストは)敵がご自分の足台となるのを待っておられるのです。(ヘブ10:13)

この世の国は私たちの主およびそのキリストのものとなった。主は永遠に支配される。(黙11:15)私たちの神のために、この人々を王国とし、祭司とされました。彼らは地上を治めるのです。(黙5:10)私は、多くの座を見た。彼らはその上にすわった。そしてさばきを行なう権威が彼らに与えられた。‥‥彼らは生き返って、キリストとともに、千年の間王となった。(黙20:4)そのとき、正しい者たちは、天の父の御国で太陽のように輝きます。(マタ13:43)小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父である神は、喜んであなたがたに御国をお与えになるからです。(ルカ12:32)

わたしの父がわたしに王権を与えてくださったように、わたしもあなたがたに王権を与えます。それであなたがたは、わたしの国でわたしの食卓に着いて食事をし、王座に着いて、イスラエルの十二の部族をさばくのです。(ルカ22:29,30)

御国が来ますように。(マタ6:10)

3月25日　朝

わたしは決してあなたを離れず、
また、あなたを捨てない。
(ヘブ13:5)

私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ヘブ13:6)

見よ。わたしはあなたとともにあり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、あなたをこの地に連れ戻そう。わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない。(創28:15) 強くあれ。雄々しくあれ。彼らを恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主ご自身が、あなたとともに進まれるからだ。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。(申31:6)

デマスは今の世を愛し、私を捨てました。私の最初の弁明の際には、私を支持する者はだれもなく、みな私を見捨ててしまいました。どうか、彼らがそのためにさばかれることのありませんように。しかし、主は、私とともに立ち、私に力を与えてくださいました。(2テモ4:10, 16, 17) 私の父、私の母が、私を見捨てるときは、主が私を取り上げてくださる。(詩27:10)

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(マタ28:20) わたしは、‥‥生きている者である。わたしは死んだが、見よ、いつまでも生きている。(黙1:17, 18) わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです。(ヨハ14:18)

3月25日　夕

先生。私たちは、夜通し働きましたが、
何一つとれませんでした。
でもおことばどおり、網をおろしてみましょう。
(ルカ5:5)

わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授けなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(マタ28:18-20)

天の御国は、海におろしてあらゆる種類の魚を集める地引き網のようなものです。(マタ13:47)

私が福音を宣べ伝えても、それは私の誇りにはなりません。そのことは、私がどうしても、しなければならないことだからです。もし福音を宣べ伝えなかったら、私はわざわいに会います。すべての人に、すべてのものとなりました。それは、何とかして、幾人かでも救うためです。(1コリ9:16,22)

善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。(ガラ6:9) わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。(イザ55:11) たいせつなのは、植える者でも水を注ぐ者でもありません。成長させてくださる神なのです。(1コリ3:7)

3月26日　朝

天の御国は、しもべたちを呼んで、
自分の財産を預け、旅に出て行く人のようです。
彼は、おのおのその能力に応じて、・・・渡し、
それから旅に出かけた。
(マタ25:14, 15)

あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身をささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷です。(ロマ6:16)

同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、おのおのにそれぞれの賜物を分け与えてくださるのです。みなの益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。(1コリ12:11, 7) それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。(1ペテ4:10) 管理者には、忠実であることが要求されます。(1コリ4:2)

多く与えられた者は多く求められ、多く任された者は多く要求されます。(ルカ12:48)

このような務めにふさわしい者は、いったいだれでしょう。(2コリ2:16)
私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13)

3月26日　夕

聖徒の入用に協力しなさい。

(ロマ12:13)

ダビデが言った。「サウルの家の者で、まだ生き残っている者はいないか。私はヨナタンのために、その者に恵みを施したい。」(2サム9:1)

さあ、わたしの父に祝福された人たち。世の初めから、あなたがたのために備えられた御国を継ぎなさい。あなたがたは、わたしが空腹であったとき、わたしに食べる物を与え、わたしが渇いていたとき、わたしに飲ませ、わたしが旅人であったとき、わたしに宿を貸し、わたしが裸のとき、わたしに着る物を与え、わたしが病気をしたとき、わたしを見舞い、わたしが牢にいたとき、わたしをたずねてくれたからです。これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。(マタ25:34-36, 40) わたしの弟子だというので、この小さい者たちのひとりに、水一杯でも飲ませるなら、まことに、あなたがたに告げます。その人は決して報いに漏れることはありません。(マタ10:42)

善を行なうことと、持ち物を人に分けることとを怠ってはいけません。神はこのようないけにえを喜ばれるからです。(ヘブ13:16) 神は正しい方であって、あなたがたの行ないを忘れず、あなたがたがこれまで聖徒たちに仕え、また今も仕えて神の御名のために示したあの愛をお忘れにならないのです。(ヘブ6:10)

3月27日　朝

義を蒔く者は確かな賃金を得る。

(箴11:18)

よほどたってから、しもべたちの主人が帰って来て、彼らと清算をした。すると、五タラント預かった者が来て、もう五タラント差し出して言った。「ご主人さま。私に五タラント預けてくださいましたが、ご覧ください。私はさらに五タラントもうけました。」その主人は彼に言った。「よくやった。良い忠実なしもべだ。あなたは、わずかな物に忠実だったから、私はあなたにたくさんの物を任せよう。主人の喜びをともに喜んでくれ。」(マタ25:19-21)

私たちはみな、キリストのさばきの座に現われて、善であれ悪であれ、各自その肉体にあってした行為に応じて報いを受けることになるからです。(2コリ5:10)

私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。私だけでなく、主の現われを慕っている者には、だれにでも授けてくださるのです。(2テモ4:7,8)

わたしは、すぐに来る。あなたの冠をだれにも奪われないように、あなたの持っているものをしっかりと持っていなさい。(黙3:11)

3月27日　夕

神は真実な方です。

(1コリ10:13)

神は人間ではなく、偽りを言うことがない。人の子ではなく、悔いることがない。神は言われたことを、なさらないだろうか。約束されたことを成し遂げられないだろうか。(民23:19) 主は誓ってこう言われ、みこころを変えられることはない。(ヘブ7:21)

神は約束の相続者たちに、ご計画の変わらないことをさらにはっきり示そうと思い、誓いをもって保証されたのです。それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。(ヘブ6:17,18) 神のみこころに従ってなお苦しみに会っている人々は、善を行なうにあたって、真実であられる創造者に自分のたましいをお任せしなさい。(1ペテ4:19)

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(2テモ1:12) あなたがたを召された方は真実ですから、きっとそのことをしてくださいます。(1テサ5:24) 神の約束はことごとく、この方において「しかり。」となりました。それで私たちは、この方によって「アーメン。」と言い、神に栄光を帰するのです。(2コリ1:20)

3月28日　朝

ただ強く、雄々しくあってください。

(ヨシ1:18)

主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。(詩27:1) 疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(イザ40:29-31) この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。(詩73:26)

神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。(ロマ8:31) 主は私の味方。私は恐れない。人は、私に何ができよう。(詩118:6)

あなたによって私たちは、敵を押し返し、御名によって私たちに立ち向かう者どもを踏みつけましょう。(詩44:5) 私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:37)

立ち上がって、行ないなさい。主があなたとともにおられるように。(1歴22:16)

3月28日　夕

わたしたちの友は眠っています。

(ヨハ11:11)

眠った人々のことについては、兄弟たち、あなたがたに知らないでいてもらいたくありません。あなたがたが他の望みのない人々のように悲しみに沈むことのないためです。私たちはイエスが死んで復活されたことを信じています。それならば、神はまたそのように、イエスにあって眠った人々をイエスといっしょに連れて来られるはずです。(1テサ4:13, 14

もし、死者がよみがえらないのなら、キリストもよみがえらなかったでしょう。そして、もしキリストがよみがえらなかったのなら、あなたがたの信仰はむなしく、あなたがたは今もなお、自分の罪の中にいるのです。そうだったら、キリストにあって眠った者たちは、滅んでしまったのです。しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。(1コリ15:16-18, 20)

民がすべてヨルダン川を渡り終わったとき、主はヨシュアに告げて仰せられた。・・・・「ヨルダン川の真中で、祭司たちの足が堅く立ったその所から十二の石を取ら。・・・・これらの石は永久にイスラエル人の記念なのだ。」(ヨシ4:1, 3, 7) 神はこのイエスを・・・・現われさせてくださいました。・・・・前もって選ばれた証人である私たちにです。私たちは、イエスが死者の中からよみがえられて後、ごいっしょに食事をしました。(使10:41, 42)

3月29日　朝

さあ、わたしの父に祝福された人たち。
世の初めから、あなたがたのために備えられた
御国を継ぎなさい。
(マタ25:34)

小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父である神は、喜んであなたがたに御国をお与えになるからです。(ルカ12:32) 神は、この世の貧しい人たちを選んで信仰に富む者とし、神を愛する者に約束されている御国を相続する者とされたではありませんか。(ヤコ2:5) 私たちがキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります。(ロマ8:17)

あなたがたがわたしを愛したので、父ご自身があなたがたを愛しておられるのです。(ヨハ16:27) 神は彼らの神と呼ばれることを恥となさいませんでした。事実、神は彼らのために都を用意しておられました。(ヘブ11:16)

勝利を得る者は、これらのものを相続する。わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。(黙21:7) 義の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。私だけでなく、主の現われを慕っている者には、だれにでも授けてくださるのです。(2テモ4:8) あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださるのです。(ピリ1:6)

3月29日　夕

富はいつまでも続くものではなく、
王冠も代々に続かない。

（箴27:24）

まことに、人は幻のように歩き回り、まことに、彼らはむなしく立ち騒ぎます。人は、積みたくわえるが、だれがそれを集めるのかを知りません。（詩39:6）あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。（コロ3:2）自分の宝を地上にたくわえるのはやめなさい。そこでは虫とさびで、きず物になり、また盗人が穴をあけて盗みます。自分の宝は、天にたくわえなさい。‥‥あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。（マタ6:19-21）

彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。（1コリ9:25）私たちは、見えるものにではなく、見えないものにこそ目を留めます。（2コリ4:18）義を時く者は確かな賃金を得る。（箴11:18）今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。私だけでなく、主の現われを慕っている者には、だれにでも授けてくださるのです。（2テモ4:8）あなたがたは、しぼむことのない栄光の冠を受けるのです。（1ペテ5:4）

3月30日　朝

イサクは夕暮れ近く、野に瞑想に出かけた。

(創24:63)

私の口のことばと、私の心の思いとが御前に、受け入れられますように。わが岩、わが贖い主、主よ。(詩19:14)

あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。(詩8:3,4) 主のみわざは偉大で、みわざを喜ぶすべての人々に尋ね求められる。(詩111:2)

幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。(詩1:1,2)

この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。(ヨシ1:8) 私のたましいが脂肪と髄に満ち足りるかのように、私のくちびるは喜びにあふれて賛美します。ああ、私は床の上であなたを思い出し、夜ふけて私はあなたを思います。(詩63:5,6)

3月30日　夕

主よ。いつまでですか。あなたは私を永久に
お忘れになるのですか。
いつまで御顔を私からお隠しになるのですか。
(詩13:1)

すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。(ヤコ1:17) シオンは言った。「主は私を見捨てた。主は私を忘れた。」と。「女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。」(イザ49:14, 15)

あなたはわたしに忘れられることがない。わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。(イザ44:21, 22)

イエスはマルタとその姉妹とラザロとを愛しておられた。そのようなわけで、イエスは、ラザロが病んでいることを聞かれたときも、そのおられた所になお二日とどまられた。(ヨハ11:5, 6) カナン人の女が出て来て、叫び声をあげて言った。「主よ。ダビデの子よ。私をあわれんでください。」しかし、イエスは彼女に一言もお答えにならなかった。(マタ15:22, 23)

信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのです。(1ペテ1:7)

3月31日　朝

私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。

(ピリ4:19)

だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:33) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

すべては、あなたがたのものです。パウロであれ、アポロであれ、ケパであれ、また世界であれ、いのちであれ、死であれ、また現在のものであれ、未来のものであれ、すべてあなたがたのものです。そして、あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。(1コリ3:21-23) 何も持たないようでも、すべてのものを持っています。(2コリ6:10)

主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。(詩23:1) 神なる主は太陽です。盾です。主は恵みと栄光を授け、正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。(詩84:11)

私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神。(1テモ6:17) 神は、あなたがたを、常にすべてのことに満ちたりて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です。(2コリ9:8)

光と暗やみとに、どんな交わりがあるでしょう。

(2コリ6:14)

人々は光よりもやみを愛した。その行ないが悪かったからである。(ヨハ3:19) あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもだからです。私たちは、夜や暗やみの者ではありません。(1テサ5:5)

やみが彼の目を見えなくしたからです。(1ヨハ2:11) あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。(詩119:105)

地の暗い所には暴虐が横行していますから。(詩74:20) 愛は神から出ているのです。愛のある者はみな神から生まれ、神を知っています。愛のない者に、神はわかりません。なぜなら神は愛だからです。(1ヨハ4:7,8)

悪者の道は暗やみのようだ。彼らは何につまずくかを知らない。義人の道は、あけぼのの光のようだ。いよいよ輝きを増して真昼となる。(箴4:19,18)

わたしは光として世に来ました。わたしを信じる者が、だれもやみの中にとどまることのないためです。(ヨハ12:46)

あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。(エペ5:8)

4月1日　朝

御霊の実は、
喜びです。

(ｶﾞﾗ5:22,23)

聖霊による喜び。(ﾛﾏ14:17) ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜び。(1ﾍﾟﾃ1:8)

悲しんでいるようでも、いつも喜んでいます。(2ｺﾘ6:10) どんな苦しみの中にあっても喜びに満ちあふれています。(2ｺﾘ7:4) 患難さえも喜んでいます。(ﾛﾏ5:3) 信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍ばれました。(ﾍﾌﾞ12:2) わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたの喜びが満たされるためです。(ﾖﾊ15:11) 私たちにキリストの苦難があふれているように、慰めもまたキリストによってあふれているのです。(2ｺﾘ1:5)

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ﾋﾟﾘ4:4) 主を喜ぶことはあなたがたの力です。(ﾈﾍ8:10別訳)

あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。(詩16:11) 御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。(黙7:17)

4月1日　夕

アドナイ・シャロム［主は平安］。

（士6:24）

見よ。あなたにひとりの子が生まれる。彼は穏やかな人になり、わたしは、彼に安息を与えて、回りのすべての敵に煩わされないようにする。彼の名がソロモンと呼ばれるのはそのためである。彼の世に、わたしはイスラエルに平和と平穏を与えよう。（1歴22:9）

見なさい。ここにソロモンよりもまさった者がいるのです。（マタ12:42）ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。（イザ9:6）わたしの民は、平和な住まい、安全な家、安らかないこいの場に住む。――雹が降ってあの森を倒し、あの町は全く卑しめられる。（イザ32:18, 19）

キリストこそ私たちの平和です。（エペ2:14）平和は次のようにして来る。アッシリヤが私たちの国に来て、私たちの宮殿を踏みにじるとき、・・・・（ミカ5:5）

この者どもは小羊と戦いますが、小羊は彼らに打ち勝ちます。なぜならば、小羊は主の主、王の王だからです。（黙17:14）

わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。（ヨハ14:27）

4月2日　朝

もし、あなたがたが心を尽くして主に帰り、
あなたがたの間から外国の神々やアシュタロテを取り除き、
心を主に向け、主にのみ仕えるなら、‥‥。
(1サム7:3)

子どもたちよ。偶像を警戒しなさい。(1ヨハ5:21) 彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。汚れたものに触れないようにせよ。そうすれば、わたしはあなたがたを受け入れ、わたしはあなたがたの父となり、あなたがたはわたしの息子、娘となる、と全能の主が言われる。(2コリ6:17,18) あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。(マタ6:24)

あなたはほかの神を拝んではならない。その名がねたみである主は、ねたむ神であるから。(出34:14) 全き心と喜ばしい心持ちをもって神に仕えなさい。主はすべての心を探り、すべての思いの向かうところを読み取られるからである。(1歴28:9)

ああ、あなたは心のうちの真実を喜ばれます。それゆえ、私の心の奥に知恵を教えてください。(詩51:6) 人はうわべを見るが、主は心を見る。(1サム16:7) 愛する者たち。もし自分の心に責められなければ、大胆に神の御前に出ることができ、(1ヨハ3:21)

4月2日　夕

人の子が来たとき、はたして地上に信仰が見られるでしょうか。

(ルカ18:8)

この方はご自分のくにに来られたのに、ご自分の民は受け入れなかった。(ヨハ1:11) 御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、‥‥信仰から離れるようになります。(1テモ4:1)

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。というのは、人々が健全な教えに耳を貸そうとせず、自分につごうの良いことを言ってもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め、真理から耳をそむけ、空想話にそれて行くような時代になるからです。(2テモ4:2-4)

その日、その時がいつであるかは、だれも知りません。天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。気をつけなさい。目をさまし、注意していなさい。その定めの時がいつだか、あなたがたは知らないからです。(マル13:32, 33) 帰って来た主人に、目をさましているところを見られるしもべたちは幸いです。(ルカ12:37) 祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望む。(テト2:13)

4月3日　朝

しかし、愛する人たち。あなたがたは、この一事を
見落としてはいけません。すなわち、主の御前では、
一日は千年のようであり、千年は一日のようです。
主は、ある人たちがおそいと思っているように、
その約束のことを遅らせておられるのではありません。
(2ペテ3:8, 9)

わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ。――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。雨や雪が天から降ってもとに戻らず、必ず地を潤す。そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。(イザ55:8-11)

神は、すべての人をあわれもうとして、すべての人を不従順のうちに閉じ込められたのです。ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りがたいことでしょう。(ロマ11:32, 33) わが神、主よ。あなたがなさった奇しいわざと、私たちへの御計りは、数も知れず、あなたに並ぶ者はありません。私が告げても、また語っても、それは多くて述べ尽くせません。(詩40:5)

あなたがたは炎の中から取り出された
燃えさしのようであった。
(ｱﾓ4:11)

罪人たちはシオンでわななき、神を敬わない者は恐怖に取りつかれる。「私たちのうち、だれが焼き尽くす火に耐えられよう。私たちのうち、だれがとこしえに燃える炉に耐えられよう。」(ｲｻﾞ33:14) (私たちは) 自分の心の中で死を覚悟しました。これは、もはや自分自身を頼まず、死者をよみがえらせてくださる神により頼む者となるためでした。ところが神は、これほどの大きな死の危険から、私たちを救い出してくださいました。また将来も救い出してくださいます。なおも救い出してくださるという望みを、私たちはこの神に置いているのです。(2ｺﾘ1:9,10) 罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。(ﾛﾏ6:23)

生ける神の手の中に陥ることは恐ろしいことです。(ﾍﾌﾞ10:31) 私たちは、主を恐れることを知っているので、人々を説得しようとするのです。(2ｺﾘ5:11) 時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。(2ﾃﾓ4:2) 火の中からつかみ出して救いなさい。(ﾕﾀﾞ23)

「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。」と万軍の主は仰せられる。(ｾﾞｶ4:6) 神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。(1ﾃﾓ2:4)

4月4日　朝

恐れるな。わたしは、最初であり、最後である。

(黙1:17)

あなたがたは、手でさわれる山、燃える火、黒雲、暗やみ、あらし‥‥に近づいているのではありません。あなたがたは、シオンの山、‥‥万民の審判者である神、全うされた義人たちの霊、さらに、新しい契約の仲介者イエスに近づいています。(ヘブ12:18, 19, 22-24) 信仰の創始者であり、完成者であるイエス。(ヘブ12:2) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:15, 16)

イスラエルの王である主、これを贖う方、万軍の主はこう仰せられる。「わたしは初めであり、わたしは終わりである。わたしのほかに神はない。」(イザ44:6) 力ある神、永遠の父、平和の君。(イザ9:6)

主よ。あなたは昔から、私の神、私の聖なる方ではありませんか。(ハバ1:12) まことに、主のほかにだれが神であろうか。私たちの神のほかにだれが岩であろうか。(2サム22:32)

私の及びがたいほど高い岩の上に、
私を導いてください。

(詩61:2)

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6,7)

私の霊が私のうちで衰え果てたとき、あなたこそ、私の道を知っておられる方です。(詩142:3) 神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。(ヨブ23:10) 主よ。あなたは代々にわたって私たちの住まいです。(詩90:1) あなたは弱っている者のとりで、貧しい者の悩みのときのとりで、あらしのときの避け所、暑さを避ける陰となられたのです。(イザ25:4)

私たちの神を除いて、だれが岩であろうか。(詩18:31) 彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。(ヨハ10:28) みことばのとおりに私をささえ、私を生かしてください。私の望みのことで私をはずかしめないようにしてください。(詩119:116) この望みは、私たちのたましいのために、安全で確かな錨の役を果たし、またこの望みは幕の内側にはいるのです。(ヘブ6:19)

4月5日　朝

私はあなたを去らせません。
私を祝福してくださらなければ。
(創32:26)

わたしのとりでにたよりたければ、わたしと和を結ぶがよい。和をわたしと結ぶがよい。(イザ27:5)

ああ、あなたの信仰はりっぱです。その願いどおりになるように。(マタ15:28) あなたがたの信仰のとおりになれ。(マタ9:29) 少しも疑わずに、信じて願いなさい。疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。そういう人は、主から何かをいただけると思ってはなりません。(ヤコ1:6,7)

彼らは目的の村に近づいたが、イエスはまだ先へ行きそうなご様子であった。それで、彼らが、「いっしょにお泊まりください。」と言って無理に願った。‥‥イエスは、彼らには見えなくなった。そこでふたりは話し合った。「道々お話しになっている間も、聖書を説明してくださった間も、私たちの心はうちに燃えていたではないか。」(ルカ24:28,29,31,32) 今、もしも、私があなたのお心にかなっているのでしたら、どうか、あなたの道を教えてください。そうすれば、私はあなたを知ることができ、あなたのお心にかなうようになれるでしょう。」‥‥「わたし自身がいっしょに行って、あなたを休ませよう。」(出33:13,14)

4月5日　夕

信仰の創始者であり、完成者であるイエス。

(ヘブ12:2)

神である主、常にいまし、昔いまし、後に来られる方、万物の支配者がこう言われる。「わたしはアルファであり、オメガである。」(黙1:8) だれが、これを成し遂げたのか。初めから代々の人々に呼びかけた者ではないか。わたし、主こそ初めであり、また終わりとともにある。わたしがそれだ。(イザ41:4)

父なる神にあって愛され、イエス・キリストのために守られている。(ユダ1) 平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なるものとしてくださいますように。主イエス・キリストの来臨のとき、責められるところのないように、あなたがたの霊、たましい、からだが完全に守られますように。あなたがたを召された方は真実ですから、きっとそのことをしてくださいます。(1テサ5:23,24) あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。(ピリ1:6) あなたがたはどこまで道理がわからないのですか。御霊で始まったあなたがたが、いま肉によって完成されるというのですか。(ガラ3:3) 主は私にかかわるすべてのことを、成し遂げてくださいます。(詩138:8)

神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:13)

4月6日　朝

キリストはいつも生きていて、
彼らのために、とりなしをしておられる。

(ヘブ7:25)

罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、‥‥私たちのためにとりなしていてくださるのです。(ロマ8:34) キリストは、本物の模型にすぎない、手で造った聖所にはいられたのではなく、天そのものにはいられたのです。そして、今、私たちのために神の御前に現われてくださるのです。(ヘブ9:24)

もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1)
神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。(1テモ2:5)

私たちのためには、もろもろの天を通られた偉大な大祭司である神の子イエスがおられるのですから、私たちの信仰の告白を堅く保とうではありませんか。私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:14-16) 私たちは、このキリストによって、一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。(エペ2:18)

4月6日　夕

御名を知る者はあなたに拠り頼みます。

(詩9:10)

その王の名は、「主は私たちの正義。」と呼ばれよう。(エレ23:6) 神なる主よ。私は、あなたの大能のわざを携えて行き、あなたの義を、ただあなただけを心に留めましょう。(詩71:16)

その名は「不思議な助言者」と呼ばれる。(イザ9:6) 主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのでなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。(エレ10:23)

力ある神、永遠の父。(イザ9:6) 私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(Ⅱテモ1:12)

平和の君。(イザ9:6) キリストこそ私たちの平和です。(エペ2:14) 信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。(ロマ5:1)

主の名は堅固なやぐら。正しい者はその中に走って行って安全である。(箴18:10) ああ。助けを求めてエジプトに下る者たち。(イザ31:1) 万軍の主は飛びかける鳥のように、エルサレムを守り、これを守って救い出し、これを助けて解放する。(イザ31:5)

4月7日　朝

悲しんでいるようでも、いつも喜んでおり、
貧しいようでも、多くの人を富ませ、
何も持たないようでも、すべてのものを持っています。
(2コリ6:10)

私たちは、神の栄光を望んで大いに喜んでいます。それればかりではなく、患難さえも喜んでいます。(ロマ5:2,3) 私は慰めに満たされ、どんな苦しみの中にあっても喜びに満ちあふれています。(2コリ7:4) あなたがたはイエス・キリストを‥‥信じており、ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。(1ペテ1:8)

苦しみゆえの激しい試練の中にあっても、彼らの満ちあふれる喜びは、その極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て、その惜しみなく施す富となったのです。(2コリ8:2) すべての聖徒たちのうちで一番小さな私に、この恵みが与えられたのは、私がキリストの測りがたい富を異邦人に宣べ伝え、また、神の中に世々隠されていた奥義を実行に移す務めが何であるかを明らかにするためにほかなりません。(エペ3:8,9)

神は、この世の貧しい人たちを選んで信仰に富む者とし、神を愛する者に約束されている御国を相続する者とされたではありませんか。(ヤコ2:5) 神は、あなたがたを、常にすべてのことに満ちたりて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です。(2コリ9:8)

4月7日　夕

主は病の床で彼をささえられる。
病むときにどうか彼を全くいやしてくださるように。
(詩41:3)

彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、ご自身の使いが彼らを救った。その愛とあわれみによって主は彼らを贖い、‥‥彼らを背負い、抱いて来られた。(イザ63:9) 主よ。ご覧ください。あなたが愛しておられる者が病気です。(ヨハ11:3) 「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」(2コリ12:9)

ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。(2コリ12:9) 私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13)

私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。(2コリ4:16)

私たちは、神の中に生き、動き、また存在しているのです。(使17:28) 疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得。(イザ40:29-31) 昔よりの神は、住む家。永遠の腕が下に。(申33:27)

4月8日　朝

あなたがたは、すべてにおいて、
キリストにあって豊かな者とされたのです。

(1コリ1:5)

私たちがまだ弱かったとき、キリストは定められた時に、不敬虔な者のために死んでくださいました。(ロマ5:6) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。そしてあなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです。(コロ2:9, 10)

わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。同様にあなたがたも、わたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。(ヨハ15:4, 5) 私には善をしたいという願いがいつもあるのに、それを実行することがないからです。(ロマ7:18) 私たちはひとりひとり、キリストの賜物の量りに従って恵みを与えられました。(エペ4:7)

あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、‥‥それがかなえられます。(ヨハ15:7) キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせなさい。(コロ3:16)

神の御顔を仰ぎ見る。

(黙22:4)

(モーセは言った。)「どうか、あなたの栄光を私に見せてください。」(出33:18)　(主は)仰せられた。「あなたはわたしの顔を見ることはできない。人はわたしを見て、なお生きていることはできないからである。」(出33:20)いまだかつて神を見た者はいない。父のふところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。(ヨハ1:18)

すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、彼のゆえに嘆く。しかり。アーメン。(黙1:7)私は見る。しかし今ではない。私は見つめる。しかし間近ではない。(民24:17)

私は知っている。私を贖う方は生きておられ、後の日に、ちりの上に立たれることを。私の皮が、このようにはぎとられて後、私は、私の肉から神を見る。(ヨブ19:25,26)私は、正しい訴えで、御顔を仰ぎ見、目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。(詩17:15)私たちはキリストに似た者となることがわかっています。‥‥キリストのありのままの姿を見るからです。(1ヨハ3:2)主は、‥‥ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1テサ4:16,17)

4月9日　朝

恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。

(イザ43:1)

恐れるな。あなたは恥を見ない。恥じるな。あなたははずかしめを受けないから。あなたは自分の若かったころの恥を忘れ、やもめ時代のそしりを、もう思い出さない。あなたの夫はあなたを造った者、その名は万軍の主。あなたの贖い主は、イスラエルの聖なる方である。(イザ54:4,5) わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。わたしに帰れ。わたしは、あなたを贖ったからだ。(イザ44:22) 傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。(1ペテ1:19)

彼らを贖う方は強く、その名は万軍の主。主は、確かに彼らの訴えを支持する。(エレ50:34) わたしに彼らをお与えになった父は、すべてにまさって偉大です。だれもわたしの父の御手から彼らを奪い去ることはできません。(ヨハ10:29)

私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたの上にありますように。キリストは、今の悪の世界から私たちを救い出そうとして、私たちの罪のためにご自身をお捨てになりました。私たちの神であり父である方のみこころによったのです。どうか、この神に栄光がとこしえにありますように。アーメン。(ガラ1:3-5)

4月9日　夕

私は、主の恵みと、主の奇しいみわざをほめ歌おう。
主が私たちに報いてくださったすべての事について。

(ｲｻﾞ63:7)

(主は) 私を滅びの穴から、泥沼から、引き上げてくださった。そして私の足を巌の上に置き、私の歩みを確かにされた。(詩40:2) 私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。(ｶﾞﾗ2:20) ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ﾛﾏ8:32) 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。(ﾛﾏ5:8)

神はまた、確認の印を私たちに押し、保証として、御霊を私たちの心に与えてくださいました。(2ｺﾘ1:22) 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証であられます。これは神の民の贖いのためであり、神の栄光がほめたたえられるためです。(ｴﾍﾟ1:14)

あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、――あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。――キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。(ｴﾍﾟ2:4-6)

4月10日　朝

私は‥‥黒いけれども美しい。

(雅1:5)

ああ、私は咎ある者として生まれ、罪ある者として母は私をみごもりました。(詩51:5) その美しさのために、あなたの名は諸国の民の間に広まった。それは、わたしがあなたにまとわせたわたしの飾り物が完全であったからだ。——神である主の御告げ。(エゼ16:14)

主よ。‥‥私は、罪深い人間です。(ルカ5:8) ああ、わが愛する者。あなたはなんと美しいことよ。なんと美しいことよ。(雅4:1)

私は自分をさげすみ、ちりと灰の中で悔い改めます。(ヨブ42:6) わが愛する者よ。あなたのすべては美しく、あなたには何の汚れもない。(雅4:7)

私は、善をしたいと願っているのですが、その私に悪が宿っているのです。(ロマ7:21) しっかりしなさい。あなたの罪は赦された。(マタ9:2)

私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。(ロマ7:18) あなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。(コロ2:10) キリストにあって成人［完全な者］なのです。(コロ1:28)

主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。(1コリ6:11) それは、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9)

4月10日　夕

キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。

(2テモ3:12)

わたしは人をその父に、娘をその母に、嫁をそのしゅうとめに逆らわせるために来たのです。さらに、家族の者がその人の敵となります。(マタ10:35,36)

世を愛することは神に敵することであることがわからないのですか。(ヤコ4:4)

世をも、世にあるものをも、愛してはなりません。もしだれでも世を愛しているなら、その人のうちに御父を愛する愛はありません。すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです。(1ヨハ2:15,16)

もし世があなたがたを憎むなら、世はあなたがたよりもわたしを先に憎んだことを知っておきなさい。もしあなたがたがこの世のものであったなら、世は自分のものを愛したでしょう。しかし、あなたがたは世のものではなく、かえってわたしが世からあなたがたを選び出したのです。それで世はあなたがたを憎むのです。(ヨハ15:18-20) しかし、世は彼らを憎みました。わたしがこの世のものでないように、彼らもこの世のものでないからです。(ヨハ17:14)

4月11日　朝

ことば数が多いところには、そむきの罪がつきもの。
自分のくちびるを制する者は思慮がある。
（箴10:19）

だれでも、聞くには早く、語るにはおそく、怒るにはおそいようにしなさい。（ヤコ1:19）怒りをおそくする者は勇士にまさり、自分の心を治める者は町を攻め取る者にまさる。（箴16:32）もし、ことばで失敗をしない人がいたら、その人は、からだ全体もりっぱに制御できる完全な人です。（ヤコ3:2）あなたが正しいとされるのは、あなたのことばによるのであり、罪に定められるのも、あなたのことばによるのです。（マタ12:37）主よ。私の口に見張りを置き、私のくちびるの戸を守ってください。（詩141:3）

キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方にお任せになりました。（1ペテ2:21-23）あなたがたは、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。（ヘブ12:3）

彼らの口には偽りがなかった。彼らは傷のない者である。（黙14:5）

4月11日　夕

主よ。あなたの道を私に教えてください。

(詩27:11)

わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。(詩32:8) 主は、いつくしみ深く、正しくあられる。それゆえ、罪人に道を教えられる。主は貧しい者を公義に導き、貧しい者にご自身の道を教えられる。(詩25:8, 9)

わたしは門です。だれでも、わたしを通ってはいるなら、救われます。また安らかに出入りし、牧草を見つけます。(ヨハ10:9)

イエスは彼 (トマス) に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」(ヨハ14:6) 私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。また、私たちには、神の家をつかさどる、この偉大な祭司があります。‥‥ですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:19-22)

私たちは、知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。(ホセ6:3) 主の小道はみな恵みと、まことである。その契約とそのさとしを守る者には。(詩25:10)

4月12日　朝

肉によって無力になったため、
律法にはできなくなっていることを、
神はしてくださいました。
神はご自分の御子を、罪のために、
罪深い肉と同じような形でお遣わしになり、
肉において罪を処罰されたのです。
(ロマ8:3)

律法には、後に来るすばらしいものの影はあっても、その実物はないのですから、律法は、年ごとに絶えずささげられる同じいけにえによって神に近づいて来る人々を、完全にすることができないのです。もしそれができたのであったら、‥‥ささげ物をすることは、やんだはずです。(ヘブ10:1,2) モーセの律法によっては解放されることのできなかったすべての点について、信じる者はみな、この方（イエス）によって、解放されるのです。(使13:38,39)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。主は御使いたちを助けるのではなく、確かに、アブラハムの子孫を助けてくださるのです。そういうわけで、‥‥主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりませんでした。(ヘブ2:14-17)

4月12日　夕

すべての人は、罪を犯したので、
神からの栄誉を受けることができない。
(ロマ3:23)

義人はいない。ひとりもいない。善を行なう人はいない。ひとりもいない。(ロマ3:10,12) この地上には、善を行ない、罪を犯さない正しい人はひとりもいない。(伝7:20) 女から生まれた者が、どうしてきよくありえようか。(ヨブ25:4)

神の安息にはいるための約束はまだ残っているのですから、あなたがたのうちのひとりでも、万が一にもこれにはいれないようなことのないように、私たちは恐れる心を持とうではありませんか。(ヘブ4:1)

私は自分のそむきの罪を知っています。私の罪は、いつも私の目の前にあります。ああ、私は咎ある者として生まれ、罪ある者として母は私をみごもりました。(詩51:3,5)

主もまた、あなたの罪を見過ごしてくださった。あなたは死なない。(2サム12:13) 義と認めた人々にはさらに栄光をお与えになりました。(ロマ8:30) 私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。(2コリ3:18)

あなたがたは、しっかりとした土台の上に堅く立って、すでに聞いた福音の望みからはずれることなく、信仰に踏みとどまらなければなりません。(コロ1:23)

ご自身の御国と栄光とに召してくださる神にふさわしく歩みなさい。(1テサ2:12)

4月13日　朝

あなたの財産とすべての収穫の初物で、
主をあがめよ。

(箴3:9)

少しだけ蒔く者は、少しだけ刈り取り、豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります。(2コリ9:6) あなたがたはおのおの、いつも週の初めの日に、収入に応じて、手もとにそれをたくわえておきなさい。(1コリ16:2)

神は正しい方であって、あなたがたの行ないを忘れず、あなたがたがこれまで聖徒たちに仕え、また今も仕えて神の御名のために示したあの愛をお忘れにならないのです。(ヘブ6:10)

兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。(ロマ12:1) キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。私たちはこう考えました。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:14,15) こういうわけで、あなたがたは、食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現わすためにしなさい。(1コリ10:31)

4月13日　夕

そこには夜がない。

(黙21:25)

主があなたの永遠の光となり、あなたの神があなたの光栄となる。(イザ60:19) 都には、これを照らす太陽も月もいらない。というのは、神の栄光が都を照らし、小羊が都のあかりだからである。(黙21:23) 神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もいらない。(黙22:5)

あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9) 光の中にある、聖徒の相続分にあずかる資格を私たちに与えてくださった父なる神に、喜びをもって感謝をささげることができますように。神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。(コロ1:12,13) あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。(エペ5:8)

私たちは、夜や暗やみの者ではありません。(1テサ5:5)

義人の道は、あけぼのの光のようだ。いよいよ輝きを増して真昼となる。(箴4:18)

4月14日　朝

私のたましいが脂肪と髄に満ち足りるかのように、
私のくちびるは喜びにあふれて賛美します。
ああ、私は床の上であなたを思い出し、
夜ふけて私はあなたを思います。
(詩63:5,6)

神よ。あなたの御思いを知るのはなんとむずかしいことでしょう。その総計は、なんと多いことでしょう。それを数えようとしても、それは砂よりも数多いのです。私が目ざめるとき、私はなおも、あなたとともにいます。(詩139:17,18) あなたのみことばは、私の上あごに、なんと甘いことでしょう。蜜よりも私の口に甘いのです。(詩119:103) あなたの愛はぶどう酒よりも快い。(雅1:2)

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。(詩73:25) あなたは人の子らにまさって麗しい。(詩45:2)

私の愛する方が若者たちの間におられるのは、林の木の中のりんごの木のようです。私はその陰にすわりたいと切に望みました。その実は私の口に甘いのです。あの方は私を酒宴の席に伴われました。私の上に翻るあの方の旗じるしは愛でした。(雅2:3,4) その姿はレバノンのよう。杉のようにすばらしい。そのことばは甘いぶどう酒。あの方のすべてがいとしい。エルサレムの娘たち。これが私の愛する方、これが私の連れ合いです。(雅5:15,16)

4月14日　夕

あなたの救いの喜びを、私に返してください。

(詩51:12)

わたしは彼の道を見たが、彼をいやそう。わたしは彼を導き、彼と、その悲しむ者たちとに、慰めを報いよう。(イザ57:18)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18)「背信の子らよ。帰れ。わたしがあなたがたの背信をいやそう。」「今、私たちはあなたのもとにまいります。あなたこそ、私たちの神、主だからです。」(エレ3:22) 私は、主であられる神の仰せを聞きたい。主は、御民と聖徒たちとに平和を告げ、彼らを再び愚かさには戻されない。(詩85:8)

わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。主は、あなたのすべての咎を赦し、あなたのすべての病をいやされる。(詩103:2, 3) 主は私のたましいを生き返らせてくださる。(詩23:3) 主よ。感謝します。あなたは、私を怒られたのに、あなたの怒りは去り、私を慰めてくださいました。(イザ12:1)

私をささえてください。そうすれば私は救われ、いつもあなたのおきてに目を留めることができましょう。(詩119:117)

わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。(イザ43:25)

4月15日　朝

彼らを贖う方は強い。

(エレ50:34)

私は、あなたがたのそむきの罪がいかに多く、あなたがたの罪がいかに重いかを知っている。(アモ5:12)

わたしは、ひとりの勇士に助けを与えた。(詩89:19) わたしが主、あなたの救い主、あなたの贖い主、ヤコブの力強き者である。(イザ49:26) 救うに力強い者、それがわたしだ。(イザ63:1) あなたがたを、つまずかないように守ることができる方。(ユダ24) 罪の増し加わるところには、恵みも満ちあふれました。(ロマ5:20)

御子を信じる者はさばかれない。信じない者は神のひとり子の御名を信じなかったので、すでにさばかれている。(ヨハ3:18) ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。(ヘブ7:25)

わたしの手が短くて贖うことができないのか。(イザ50:2)

私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:35, 38, 39)

4月15日　夕

あなたは、自分のために
大きなことを求めるのか。求めるな。

(エレ45:5)

わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。(マタ11:29) あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。(ピリ2:5-8)

自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。(マタ10:38) キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。(1ペテ2:21)

満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道です。私たちは何一つこの世に持って来なかったし、また何一つ持って出ることもできません。衣食があれば、それで満足すべきです。(1テモ6:6-8)

私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。(ピリ4:11)

4月16日　朝

私はあわてて言いました。
「私はあなたの目の前から断たれたのだ。」と。
しかし、あなたは私の願いの声を聞かれました。
私があなたに叫び求めたときに。
(詩31:22)

私は深い泥沼に沈み、足がかりもありません。私は大水の底に陥り奔流が私を押し流しています。(詩69:2) 水は私の頭の上にあふれ、私は「もう絶望だ。」と言った。「主よ。私は深い穴から御名を呼びました。あなたは私の声を聞かれました。救いを求める私の叫びに耳を閉じないでください。私があなたに呼ばわるとき、あなたは近づいて、『恐れるな。』と仰せられました。」(哀3:54-57)

「主は、いつまでも拒まれるのだろうか。もう決して愛してくださらないのだろうか。主の恵みは、永久に絶たれたのだろうか。約束は、代々に至るまで、果たされないのだろうか。神は、いつくしみを忘れたのだろうか。もしや、怒ってあわれみを閉じてしまわれたのだろうか。」セラ　そのとき私は言った。「私の弱いのはいと高き方の右の手が変わったことによる。」私は、主のみわざを思い起こそう。まことに、昔からのあなたの奇しいわざを思い起こそう。(詩77:7-11) ああ、私に、生ける者の地で主のいつくしみを見ることが信じられなかったなら。(詩27:13)

彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。
わたしは苦しみのときに彼とともにいて、
彼を救い彼に誉れを与えよう。
(詩91:15)

ヤベツはイスラエルの神に呼ばわって言った。「私を大いに祝福し、私の地境を広げてくださいますように。御手が私とともにあり、わざわいから遠ざけて私が苦しむことのないようにしてくださいますように。」そこで神は彼の願ったことをかなえられた。(1歴4:10) 神がソロモンに現われて、彼に仰せられた。「あなたに何を与えようか。願え。」ソロモンは神に言った。「今、知恵と知識を私に下さい。そうすれば、私はこの民の前に出はいりいたします。」(2歴1:7,8,10) 神は、ソロモンに非常に豊かな知恵と英知と、海辺の砂浜のように広い心とを与えられた。(1列4:29)

アサはその神、主に叫び求めて言った。「主よ。力の強い者を助けるのも、力のない者を助けるのも、あなたにあっては変わりはありません。‥‥主よ。あなたは私たちの神です。人間にすぎない者に、あなたに並ぶようなことはできないようにしてください。」主はアサの前とユダの前に、クシュ人を打ち破られた。(2歴14:11,12)

祈りを聞かれる方よ。みもとにすべての肉なる者が参ります。(詩65:2)

4月17日　朝

感謝のいけにえをささげる人は、
わたしをあがめよう。
(詩50:23)

キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。あなたがたのすることは、ことばによると行ないによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい。(コロ3:16,17) あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。(1コリ6:20)

あなたがたは、‥‥王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9) あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる霊のいけにえをささげなさい。(1ペテ2:5) ですから、私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブ13:15)

私のたましいは主を誇る。貧しい者はそれを聞いて喜ぶ。私とともに主をほめよ。共に、御名をあがめよう。(詩34:2,3)

私を引き寄せてください。
私たちはあなたのあとから急いでまいります。

(雅1:4)

永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに、誠実を尽くし続けた。(エレ31:3) わたしは、人間の綱、愛のきずなで彼らを引いた。(ホセ11:4) わたしが地上から上げられるなら、わたしはすべての人を自分のところに引き寄せます。(ヨハ12:32)
見よ、神の小羊。(ヨハ1:36)

モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子もまた上げられなければなりません。それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです。(ヨハ3:14, 15)

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。(詩73:25)
私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:19)

私の愛する方は、私に語りかけて言われます。「わが愛する者、美しいひとよ。さあ、立って、出ておいで。ほら、冬は過ぎ去り、大雨も通り過ぎて行った。地には花が咲き乱れ、歌の季節がやって来た。山鳩の声が、私たちの国に聞こえる。いちじくの木は実をならせ、ぶどうの木は、花をつけてかおりを放つ。わが愛する者、美しいひとよ。さあ、立って、出ておいで。」(雅2:10-13)

4月18日　朝

わたしは彼らの同胞のうちから、
彼らのためにあなたのようなひとりの預言者を起こそう。
わたしは彼の口にわたしのことばを授けよう。
(申18:18)

私(モーセ)は主とあなたがたとの間に立ち、主のことばをあなたがたに告げた。あなたがたが恐れたからである。(申5:5) 神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。(1テモ2:5)

モーセという人は、地上のだれにもまさって非常に謙遜であった。(民12:3) わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。(マタ11:29) あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。(ピリ2:5-7)

モーセは、しもべとして神の家全体のために忠実でした。それは、後に語られる事をあかしするためでした。しかし、キリストは御子として神の家を忠実に治められるのです。もし私たちが、確信と、希望による誇りとを、終わりまでしっかりと持ち続けるならば、私たちが神の家なのです。(ヘブ3:5,6)

永遠の慰め。

(2テサ2:16, 17)

わたしは、あなたの若かった時にあなたと結んだわたしの契約を覚え、あなたととこしえの契約を立てる。(エゼ16:60)

キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって、永遠に全うされたのです。(ヘブ10:14) (キリストは) ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:25) 私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(2テモ1:12)

神の賜物と召命とは変わることがありません。(ロマ11:29) 私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。(ロマ8:35) 御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。(黙7:17) 私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1テサ4:17, 18)

ここはいこいの場所ではない。(ミカ2:10) 私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。(ヘブ13:14)

4月19日　朝

まことに、まことに、あなたがたに告げます。
わたしは羊の門です。
(ヨハ10:7)

神殿の幕が上から下まで真二つに裂けた。(マタ27:51) キリストも一度罪のために死なれました。正しい方が悪い人々の身代わりとなったのです。それは、‥‥私たちを神のみもとに導くためでした。(1ペテ3:18) 前の幕屋が存続しているかぎり、まことの聖所への道は、まだ明らかにされていないということです。(ヘブ9:8)

わたしは門です。だれでも、わたしを通ってはいるなら、救われます。また安らかに出入りし、牧草を見つけます。(ヨハ10:9)

わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。(ヨハ14:6) 私たちは、このキリストによって、一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。(エペ2:18,19) 私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。(ヘブ10:19,20) 私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。またキリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられた私たちは、神の栄光を望んで大いに喜んでいます。(ロマ5:1,2)

主のみことばは私の心のうちで、
骨の中に閉じ込められて燃えさかる火のようになり、
私はうちにしまっておくのに疲れて耐えられません。
(エレ20:9)

そのことは、私がどうしても、しなければならないことだからです。もし福音を宣べ伝えなかったら、私はわざわいに会います。では、私にどんな報いがあるのでしょう。それは、福音を宣べ伝えるときに報酬を求めないで与え、福音の働きによって持つ自分の権利を十分に用いないことなのです。(1コリ9:16, 18)　(議会は)彼らを呼んで、いっさいイエスの名によって語ったり教えたりしてはならない、と命じた。ペテロとヨハネは彼らに答えて言った。「‥‥私たちは、自分の見たこと、また聞いたことを、話さないわけにはいきません。」(使4:18-20)　キリストの愛が私たちを取り囲んでいます。(2コリ5:14)

「私はこわくなり、出て行って、あなたのタラントを地の中に隠しておきました。」‥‥「悪いなまけ者のしもべだ。‥‥おまえはその私の金を、銀行に預けておくべきだった。そうすれば私は帰って来たときに、利息がついて返してもらえたのだ。」(マタ25:25-27)

あなたの家、あなたの家族のところに帰り、主があなたに、どんなに大きなことをしてくださったか、どんなにあわれんでくださったかを、知らせなさい。(マル5:19)

4月20日　朝

この聖絶のものは何一つ
自分のものにしてはならない。

(申13:17)

彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。汚れたものに触れないようにせよ。(2コリ6:17) 愛する者たちよ。あなたがたにお勧めします。旅人であり寄留者であるあなたがたは、たましいに戦いをいどむ肉の欲を遠ざけなさい。(1ペテ2:11) 肉によって汚されたその下着さえも忌みきらいなさい。(ユダ23)

愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。キリストに対するこの望みをいだく者はみな、キリストが清くあられるように、自分を清くします。(1ヨハ3:2,3) すべての人を救う神の恵みが現われ、私たちに、不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むようにと教えさとしたからです。キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。(テト2:11-14)

「主よ。あなたはどなたですか。」‥‥
「わたしは、‥‥イエスである。」
(使26:15)

しっかりしなさい。わたしだ。恐れることはない。(マタ14:27) あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。わたしが、あなたの神、主、‥‥あなたの救い主であるからだ。(イザ43:2,3)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。(詩23:4) インマヌエル‥‥神は私たちとともにおられる。(マタ1:23)

その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。(マタ1:21) もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1) 罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていてくださるのです。私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。(ロマ8:34,35)

4月21日　朝

主にあってしっかりと立ってください。

(ピリ4:1)

私の足は神の歩みにつき従い、神の道を守って、それなかった。(ヨブ23:11)

まことに、主は公義を愛し、ご自身の聖徒を見捨てられない。彼らは永遠に保たれる。(詩37:28) 主は、すべてのわざわいから、あなたを守り、あなたのいのちを守られる。(詩121:7)

(主は言われた。)「わたしの義人は信仰によって生きる。もし、恐れ退くなら、わたしのこころは彼を喜ばない。」私たちは、恐れ退いて滅びる者ではなく、信じていのちを保つ者です。(ヘブ10:38,39) もし私たちの仲間であったのなら、私たちといっしょにとどまっていたことでしょう。しかし、そうなったのは、彼らがみな私たちの仲間でなかったことが明らかにされるためなのです。(1ヨハ2:19)

もしあなたがたが、わたしのことばにとどまるなら、あなたがたはほんとうにわたしの弟子です。(ヨハ8:31) 最後まで耐え忍ぶ者は救われます。(マタ24:13) 目を覚ましていなさい。堅く信仰に立ちなさい。男らしく、強くありなさい。(1コリ16:13) あなたの冠をだれにも奪われないように、あなたの持っているものをしっかりと持っていなさい。(黙3:11) 勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。そして、わたしは、彼の名をいのちの書から消すようなことは決してしない。(黙3:5)

4月21日　夕

エノクは神とともに歩んだ。

(創5:22)

ふたりの者は、仲がよくないのに、いっしょに歩くだろうか。(アモ3:3)

(神は御子の)十字架の血によって平和をつくり、‥‥あなたがたも、かつては神を離れ、心において敵となって、悪い行ないの中にあったのですが、今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。(コロ1:20-22) 以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。(エペ2:13)

もし敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させられたのなら、和解させられた私たちが、彼のいのちによって救いにあずかるのは、なおさらのことです。そればかりでなく、‥‥私たちの主イエス・キリストによって、私たちは神を大いに喜んでいるのです。(ロマ5:10-11)

私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。(1ヨハ1:3)

主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがたすべてとともにありますように。(2コリ13:13)

4月22日　朝

もしそのささげ物が、牛の全焼のいけにえであれば、
傷のない雄牛をささげなければならない。
それを、主に受け入れられるために
会見の天幕の入口の所に連れて来なければならない。
その人は、全焼のいけにえの頭の上に手を置く。
それが彼を贖うため、彼の代わりに受け入れられるためである。
(レビ1:3,4)

神ご自身が全焼のいけにえの羊を備えてくださる。(創22:8) 見よ、世の罪を取り除く神の小羊。(ヨハ1:29) イエス・キリストのからだが、ただ一度ささげられたことにより、私たちは聖なるものとされているのです。(ヘブ10:10) 多くの人のための、贖いの代価。(マタ20:28)

だれも、わたしからいのちを取った者はいません。わたしが自分からいのちを捨てるのです。わたしには、それを捨てる権威があり、それをもう一度得る権威があります。(ヨハ10:18) わたしは‥‥喜んでこれを愛する。(ホセ14:4) 私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子。(ガラ2:20)

神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:21)
神がその愛する方によって私たちに与えてくださった恵み。(エペ1:6)

4月22日　夕

あなたの恵みが私に対して大きく、
あなたが私のたましいを、
よみの深みから救い出してくださったのです。
(詩86:13)

たましいもからだも、ともにゲヘナで滅ぼすことのできる方を恐れなさい。(マタ10:28)

恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。(イザ43:1) わたし、このわたしが、主であって、わたしのほかに救い主はいない。わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。(イザ43:11,25) おのれの財産に信頼する者どもや、豊かな富を誇る者ども。人は自分の兄弟をも買い戻すことはできない。自分の身のしろ金を神に払うことはできない。たましいの贖いしろは、高価であり、永久にあきらめなくてはならないのだ。(詩49:6-8) わたしは身代金を得た。(ヨブ33:24)

あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かしてくださいました。(エペ2:4,5)

この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。(使4:12)

4 月2 3 日　朝

主は私のささえであった。

(詩18:18)

確かに、もろもろの丘も、山の騒ぎも、偽りでした。確かに、私たちの神、主に、イスラエルの救いがあります。(エレ3:23) 主はわが巌、わがとりで、わが救い主、身を避けるわが岩、わが神。わが盾、わが救いの角、わがやぐら。(詩18:2)

シオンに住む者。大声をあげて、喜び歌え。イスラエルの聖なる方は、あなたの中におられる、大いなる方。(イザ 12:6)

主の使いは主を恐れる者の回りに陣を張り、彼らを助け出される。彼らが叫ぶと、主は聞いてくださる。そして、彼らをそのすべての苦しみから救い出される。(詩34:7, 17) 昔よりの神は、住む家。永遠の腕が下に。(申33:27) 私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ヘブ 13:6) まことに、主のほかにだれが神であろうか。私たちの神を除いて、だれが岩であろうか。この神こそ、私に力を帯びさせて私の道を完全にされる。(詩18:31, 32)

神の恵みによって、私は今の私になりました。(1コリ15:10)

4月23日　夕

私たちはみな、羊のようにさまよい、
おのおの、自分かってな道に向かって行った。
(イザ53:6)

もし、罪はないと言うなら、私たちは自分を欺いており、真理は私たちのうちにありません。(1ヨハ1:8) 義人はいない。ひとりもいない。悟りのある人はいない。神を求める人はいない。すべての人が迷い出て、みな、ともに無益な者となった。(ロマ3:10-12)

あなたがたは、羊のようにさまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰ったのです。(1ペテ2:25) 私は、滅びる羊のように、迷い出ました。どうかあなたのしもべを捜し求めてください。私はあなたの仰せを忘れません。(詩119:176)

主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。(詩23:3) わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。(ヨハ10:27,28)

あなたがたのうちに羊を百匹持っている人がいて、そのうちの一匹をなくしたら、その人は九十九匹を野原に残して、いなくなった一匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。(ルカ15:4)

4月24日　朝

主は、約束されたとおり、サラを顧みて、
仰せられたとおりに主はサラになさった。
（創21:1）

民よ。どんなときにも、神に信頼せよ。あなたがたの心を神の御前に注ぎ出せ。神は、われらの避け所である。（詩62:8）ダビデは彼の神、主によって奮い立った。（1サム30:6）神は必ずあなたがたを顧みて、この地からアブラハム、イサク、ヤコブに誓われた地へ上らせてくださいます。（創50:24）「わたし（主）は、確かにエジプトにいるわたしの民の苦難を見、そのうめき声を聞いたので、彼らを救い出すために下って来た。」（使7:34）この人（モーセ）が、彼らを導き出し、エジプトの地で、紅海で、また四十年間荒野で、不思議なわざとしるしを行ないました。（使7:36）主がイスラエルの家に約束されたすべての良いことは、一つもたがわず、みな実現した。（ヨシ21:45）

約束された方は真実な方です。（ヘブ10:23）神は言われたことを、なさらないだろうか。約束されたことを成し遂げられないだろうか。（民23:19）この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。（マタ24:35）草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことばは永遠に立つ。（イザ40:8）

4月24日　夕

すべての目は、
あなたを待ち望んでいます。

(詩145:15)

神は、すべての人に、いのちと息と万物とをお与えになった方だからです。(使17:25) 主はすべてのものにいつくしみ深く、そのあわれみは、造られたすべてのものの上にあります。(詩145:9) 空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養っていてくださるのです。(マタ6:26)

同じ主が、すべての人の主であり、主を呼び求めるすべての人に対して恵み深くあられるのです。(ロマ10:12)

私は山に向かって目を上げる。私の助けは、どこから来るのだろうか。(詩121:1) ご覧ください。奴隷の目が主人の手に向けられ、女奴隷の目が女主人の手に向けられているように、私たちの目は私たちの神、主に向けられています。主が私たちをあわれまれるまで。(詩123:2)

主は正義の神である。幸いなことよ。主を待ち望むすべての者は。(イザ30:18) その日、人は言う。「見よ。この方こそ、私たちが救いを待ち望んだ私たちの神。この方こそ、私たちが待ち望んだ主。その御救いを楽しみ喜ぼう。」(イザ25:9) もしまだ見ていないものを望んでいるのなら、私たちは、忍耐をもって熱心に待ちます。(ロマ8:25)

4月25日　朝

その名をイエスとつけなさい。
この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。
(マタ1:21)

キリストが現われたのは罪を取り除くためであったことを、あなたがたは知っています。キリストには何の罪もありません。(1ヨハ3:5) それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。(1ペテ2:24) したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。(ヘブ7:25)

彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。・・・・主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(イザ53:5,6)

キリストは苦しみを受け、・・・・その名によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、・・・・あらゆる国の人々に宣べ伝えられる。(ルカ24:46,47) キリストは、ただ一度、・・・・ご自身をいけにえとして罪を取り除くために、来られたのです。(ヘブ9:26)

悔い改めと罪の赦しを与えるために、このイエスを君とし、救い主として、ご自分の右に上げられました。(使5:31) あなたがたに罪の赦しが宣べられているのはこの方によるということを、よく知っておいてください。モーセの律法によっては解放されることのできなかったすべての点について、信じる者はみな、この方によって、解放されるのです。(使13:38,39) 主の御名によって、あなたがたの罪が赦されたのです。(1ヨハ2:12)

4月25日　夕

私たちの主イエス・キリスト‥‥は富んでおられたのに、
あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、
キリストの貧しさによって富む者となるためです。

(2コリ8:9)

神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせ、‥‥ただ御子によってご自分と和解させてくださったのです。(コロ1:19,20) 御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。御子は、御使いたちよりもさらにすぐれた御名を相続されたように、それだけ御使いよりもまさるものとなられました。(ヘブ1:3,4) キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、ご自分を無にされたのです。(ピリ2:6,7)

狐には穴があり、空の鳥には巣があるが、人の子には枕する所もありません。(マタ8:20)

すべては、あなたがたのものです。パウロであれ、アポロであれ、ケパであれ、また世界であれ、いのちであれ、死であれ、また現在のものであれ、未来のものであれ、すべてあなたがたのものです。そして、あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。(1コリ3:21-23)

4月26日　朝

あの方の左の腕が私の頭の下にあり、
右の手が私を抱いてくださる。
(雅2:6)

永遠の腕が下に。(申33:27) ペテロは風を見て、こわくなり、沈みかけたので叫び出し、「主よ。助けてください。」と言った。そこで、イエスはすぐに手を伸ばして、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い人だな。なぜ疑うのか。」(マタ14:30,31) 人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:23,24)

主に愛されている者。彼は安らかに、主のそばに住まい、主はいつまでも彼をかばう。彼が主の肩の間に住むかのように。(申33:12) あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。(1ペテ5:7) あなたがたに触れる者は、わたしのひとみに触れる者だ。(ゼカ2:8)

彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。わたしに彼らをお与えになった父は、すべてにまさって偉大です。(ヨハ10:28,29)

4月26日　夕

暁の光のように見おろしている、
月のように美しい、太陽のように明るい、
旗を掲げた軍勢のように恐ろしいもの。それはだれか。
（雅6:10）

神がご自身の血をもって買い取られた神の教会。（使20:28）

キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、ご自身で、しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。（エペ5:25-27）

巨大なしるしが天に現われた。ひとりの女が太陽を着ていた。（黙12:1）
（大声で言った）「私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは、聖徒たちの正しい行ないである。」（黙19:7,8）イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、それはすべての信じる人に与えられ、何の差別もありません。（ロマ3:22）

わたしは、あなたがわたしに下さった栄光を、彼らに与えました。（ヨハ17:22）

4月27日　朝

兄弟たちよ。・・・・
時は縮まっています。
(1コリ7:29)

女から生まれた人間は、日が短く、心がかき乱されることでいっぱいです。花のように咲き出ては切り取られ、影のように飛び去ってとどまりません。(ヨブ14:1,2) 世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。(1ヨハ2:17) アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストによってすべての人が生かされるからです。「死よ。おまえの勝利はどこにあるのか。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。」(1コリ15:22,55) もし生きるなら、主のために生き、もし死ぬなら、主のために死ぬのです。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。(ロマ14:8) 生きることはキリスト、死ぬこともまた益です。(ピリ1:21)

あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。あなたがたが神のみこころを行なって、約束のものを手に入れるために必要なのは忍耐です。「もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。おそくなることはない。」(ヘブ10:35-37) 夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。(ロマ13:12) 万物の終わりが近づきました。ですから、祈りのために、心を整え身を慎みなさい。(1ペテ4:7)

4月27日　夕

新しい名。

(黙2:17)

弟子たちは、アンテオケで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。(使11:26) 主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。(2テモ2:19) キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。(ガラ5:24) あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。(1コリ6:20)

私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあってはなりません。この十字架によって、世界は私に対して十字架につけられ、私も世界に対して十字架につけられたのです。割礼を受けているか受けていないかは、大事なことではありません。大事なのは新しい創造です。(ガラ6:14, 15)

愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。また、愛のうちに歩みなさい。キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。あなたがたの間では、聖徒にふさわしく、不品行も、どんな汚れも、またむさぼりも、口にすることさえいけません。あなたがたは、‥‥今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。(エペ5:1-3, 8)

4月28日　朝

見よ、神の小羊。

(ヨハ1:29)

雄牛とやぎの血は、罪を除くことができません。ですから、キリストは、この世界に来て、こう言われるのです。「あなたは、いけにえやささげ物を望まないで、わたしのために、からだを造ってくださいました。あなたは全焼のいけにえと罪のためのいけにえとで満足されませんでした。そこでわたしは言いました。『さあ、わたしは来ました。聖書のある巻に、わたしについてしるされているとおり、神よ、あなたのみこころを行なうために。』」(ヘブ10:4-7)

彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。ほふり場に引かれて行く小羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。(イザ53:7)

あなたがたが‥‥贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。キリストは、‥‥この終わりの時に、あなたがたのために、現われてくださいました。あなたがたは、‥‥神を、キリストによって信じる人々です。あなたがたの信仰と希望は神にかかっているのです。(1ペテ1:18-21)

ほふられた小羊は、力と、富と、知恵と、勢いと、誉れと、栄光と、賛美を受けるにふさわしい方です。(黙5:12)

4月28日　夕

私自身は絶えずあなたを待ち望み、
いよいよ切に、あなたを賛美しましょう。
(詩71:14)

私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。(ピリ3:12) 私たちは、キリストについての初歩の教えをあとにして、成熟を目ざして進もうではありませんか。死んだ行ないからの回心、神に対する信仰、‥‥など基礎的なことを再びやり直したりしないようにしましょう。(ヘブ6:1,2) 義人の道は、あけぼのの光のようだ。いよいよ輝きを増して真昼となる。(箴4:18)

私は主を愛する。主は私の声、私の願いを聞いてくださるから。主は、私に耳を傾けられるので、私は生きるかぎり主を呼び求めよう。(詩116:1,2) 私はあらゆる時に主をほめたたえる。私の口には、いつも、主への賛美がある。(詩34:1)

神よ。あなたの御前には静けさがあり、シオンには賛美があります。(詩65:1) 昼も夜も絶え間なく叫び続けた。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。神であられる主、万物の支配者、昔いまし、常にいまし、後に来られる方。」(黙4:8) 感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。(詩50:23) いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(1テサ5:16-18) いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ピリ4:4)

4月29日　朝

主がどれほど偉大なことを
あなたがたになさったかを見分けなさい。

(1サム12:24)

あなたの神、主が、この四十年の間、荒野であなたを歩ませられた全行程を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試み、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。あなたは、人がその子を訓練するように、あなたの神、主があなたを訓練されることを、知らなければならない。(申8:2,5)

主よ。私は、あなたのさばきの正しいことと、あなたが真実をもって私を悩まされたこととを知っています。(詩119:75) 苦しみに会ったことは、私にとってしあわせでした。私はそれであなたのおきてを学びました。苦しみに会う前には、私はあやまちを犯しました。しかし今は、あなたのことばを守ります。(詩119:71,67) 主は私をきびしく懲らしめられた。しかし、私を死に渡されなかった。(詩118:18)

(主は) 私たちの罪にしたがって私たちを扱うことをせず、私たちの咎にしたがって私たちに報いることもない。天が地上はるかに高いように、御恵みは、主を恐れる者の上に大きい。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:10,11,14)

4月29日　夕

祝福された望み、すなわち、大いなる神であり
私たちの救い主であるキリスト・イエスの
栄光ある現われ。
(テト2:13)

この望みは、私たちのたましいのために、安全で確かな錨の役を果たし、またこの望みは幕の内側にはいるのです。イエスは私たちの先駆けとしてそこにはいられました。(ヘブ6:19,20) 万物の改まる時まで、天にとどまっていなければなりません。(使3:21) その日に、主イエスは来られて、ご自分の聖徒たちによって栄光を受け、信じたすべての者の‥‥感嘆の的となられます。(2テサ1:10)

被造物全体が今に至るまで、ともにうめきともに産みの苦しみをしています。そればかりでなく、‥‥私たち自身も、心の中でうめきながら、子にしていただくこと、すなわち、私たちのからだの贖われることを待ち望んでいます。(ロマ8:22,23) 愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。(1ヨハ3:2) 私たちのいのちであるキリストが現われると、そのときあなたがたも、キリストとともに、栄光のうちに現われます。(コロ3:4)

「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。(黙22:20)

4月30日　朝

みことばを守っている者なら、その人のうちには、確かに神の愛が全うされているのです。

(1ヨハ2:5)

永遠の契約の血による羊の大牧者、私たちの主イエスを死者の中から導き出された平和の神が、イエス・キリストにより、御前でみこころにかなうことを私たちのうちに行ない、あなたがたがみこころを行なうことができるために、すべての良いことについて、あなたがたを完全な者としてくださいますように。どうか、キリストに栄光が世々限りなくありますように。アーメン。(ヘブ13:20,21)

もし、私たちが神の命令を守るなら、それによって、私たちは神を知っていることがわかります。(1ヨハ2:3) だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。(ヨハ14:23) だれでもキリストのうちにとどまる者は、罪のうちを歩みません。罪のうちを歩む者はだれも、キリストを見てもいないし、知ってもいないのです。子どもたちよ。だれにも惑わされてはいけません。義を行なう者は、キリストが正しくあられるのと同じように正しいのです。(1ヨハ3:6,7) このことによって、愛が私たちにおいても完全なものとなりました。それは私たちが、さばきの日にも大胆さを持つことができるためです。なぜなら、私たちもこの世にあってキリストと同じような者であるからです。(1ヨハ4:17)

怒りをおそくする者は英知を増す。

（箴14:29）

主は彼の前を通り過ぎるとき、宣言された。「主、主は、あわれみ深く、情け深い神、怒るのにおそく、恵みとまことに富む神。」（出34:6）主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。（2ペテ3:9）

愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。愛のうちに歩みなさい。（エペ5:1,2）御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。（ガラ5:22,23）人がもし、不当な苦しみを受けながらも、神の前における良心のゆえに、悲しみをこらえるなら、それは喜ばれることです。・・・・善を行なっていて苦しみを受け、それを耐え忍ぶとしたら、それは、神に喜ばれることです。・・・・キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。（1ペテ2:19-21）ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方にお任せになりました。（1ペテ2:23）

怒っても、罪を犯してはなりません。（エペ4:26）

5月1日　朝

御霊の実は、
平安です。
(ｶﾞﾗ5:22)

御霊による思いは、いのちと平安です。(ﾛﾏ8:6)

神は、平和を得させようとしてあなたがたを召されたのです。(1ｺﾘ7:15)
わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ﾖﾊ14:27) どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。(ﾛﾏ15:13)

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(2ﾃﾓ1:12) 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(ｲｻﾞ26:3)

義は平和をつくり出し、義はとこしえの平穏と信頼をもたらす。わたしの民は、平和な住まい、安全な家、安らかないこいの場に住む。(ｲｻﾞ32:17,18)
わたしに聞き従う者は、安全に住まい、わざわいを恐れることもなく、安らかである。(箴1:33)
あなたのみおしえを愛する者には豊かな平和があります。(詩119:165)

主はここにおられる
[エホバ・シャーマー]。

(エゼ48:35)

見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられる。(黙21:3)

私は、‥‥神殿を見なかった。それは、万物の支配者である、神であられる主と、小羊とが都の神殿だからである。都には、これを照らす太陽も月もいらない。というのは、神の栄光が都を照らし、小羊が都のあかりだからである。(黙21:22,23)

目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。(詩17:15) 天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。(詩73:25)

ユダは永遠に人の住む所となり、エルサレムは代々にわたって人の住む所となる。わたしは彼らの血の復讐をし、罰しないではおかない。主はシオンに住む。(ヨエ3:20,21) シオンの娘よ。喜び歌え。楽しめ。見よ。わたしは来て、あなたのただ中に住む。――主の御告げ。(ゼカ2:10) もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中にあって、そのしもべたちは神に仕える。(黙22:3)

5月2日　朝

まことに主がこの所におられるのに、
私はそれを知らなかった。
(創28:16)

ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるからです。(マタ18:20) 見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(マタ28:20) わたし自身がいっしょに行って、あなたを休ませよう。(出33:14)

私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。たとい、私が天に上っても、そこにあなたはおられ、私がよみに床を設けても、そこにあなたはおられます。(詩139:7,8) わたしは近くにいれば、神なのか。——主の御告げ。——遠くにいれば、神ではないのか。人が隠れた所に身を隠したら、わたしは彼を見ることができないのか。天にも地にも、わたしは満ちているではないか。(エレ23:23,24)

実に、天も、天の天も、あなたをお入れすることはできません。まして、私の建てたこの宮など、なおさらのことです。(1列8:27) いと高くあがめられ、永遠の住まいに住み、その名を聖ととなえられる方が、こう仰せられる。「わたしは、高く聖なる所に住み、心砕かれて、へりくだった人とともに住む。へりくだった人の霊を生かし、砕かれた人の心を生かすためである。」(イザ57:15) 私たちは生ける神の宮なのです。(2コリ6:16)

偶像を警戒しなさい。

(1ヨハ5:21)

わが子よ。あなたの心をわたしに向けよ。あなたの目は、わたしの道を見守れ。(箴23:26) あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。(コロ3:2)

人の子よ。これらの者たちは、自分たちの偶像を心の中に秘め、自分たちを不義に引き込むものを、顔の前に置いている。わたしは、どうして彼らの願いを聞いてやれようか。(エゼ14:3) ですから、地上のからだの諸部分、すなわち、不品行、汚れ、情欲、悪い欲、そしてむさぼりを殺してしまいなさい。このむさぼりが、そのまま偶像礼拝なのです。(コロ3:5)

金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは、金を追い求めたために、信仰から迷い出て、非常な苦痛をもって自分を刺し通しました。しかし、神の人よ。あなたは、これらのことを避けなさい。(1テモ6:9-11)

富がふえても、それに心を留めるな。(詩62:10) わたしの実は黄金よりも、純金よりも良く、わたしの生み出すものはえり抜きの銀にまさる。(箴8:19)

あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのです。(マタ6:21) 主は心を見る。(1サム16:7)

5月3日　朝

あなたがたは、天の父が完全なように、
完全でありなさい。

(マタ5:48)

わたしは全能の神である。あなたはわたしの前を歩み、全き者であれ。(創17:1) あなたがたはわたしにとって聖なるものとなる。主であるわたしは聖であり、あなたがたをわたしのものにしようと、国々の民からえり分けたからである。(レビ20:26)

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。(1コリ6:20)

あなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストはすべての支配と権威のかしらです。(コロ2:10) キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出すためでした。(テト2:14) しみも傷もない者として、平安をもって御前に出られるように、励みなさい。(2ペテ3:14)

幸いなことよ。全き道を行く人々、主のみおしえによって歩む人々。(詩119:1) 完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならないで、事を実行する人になります。こういう人は、その行ないによって祝福されます。(ヤコ1:25) 神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。(詩139:23,24)

5月3日　夕

神を恐れかしこんで
聖きを全うしようではありませんか。

(2コリ7:1)

愛する者たち。‥‥いっさいの霊肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか。(2コリ7:1)

ああ、あなたは心のうちの真実を喜ばれます。それゆえ、私の心の奥に知恵を教えてください。(詩51:6) 不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活するようにと教えさとしたのです。(テト2:12,13) あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:16) 私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。(ピリ3:12)

キリストに対するこの望みをいだく者はみな、キリストが清くあられるように、自分を清くします。(1ヨハ3:3)

私たちをこのことにかなう者としてくださった方は神です。神は、その保証として御霊を下さいました。(2コリ5:5) それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためであり、ついに、私たちがみな、信仰の一致と神の御子に関する知識の一致とに達し、完全におとなになって、キリストの満ち満ちた身たけにまで達するためです。(エペ4:12,13)

5月4日　朝

見よ。主の御手が短くて救えないのではない。
その耳が遠くて、聞こえないのではない。

（イザ59:1）

私が呼んだその日に、あなたは私に答え、私のたましいに力を与えて強くされました。（詩138:3）私がまだ祈って語っているとき、私が初めに幻の中で見たあの人、ガブリエルが、夕方のささげ物をささげるころ、すばやく飛んで来て、私に近づいた。（ダニ9:21）

どうか、御顔を私に隠さないでください。あなたのしもべを、怒って、押しのけないでください。あなたは私の助けです。私を見放さないでください。見捨てないでください。私の救いの神。（詩27:9）主よ。あなたは、遠く離れないでください。私の力よ、急いで私を助けてください。（詩22:19）

ああ、神、主よ。まことに、あなたは大きな力と、伸ばした御腕とをもって天と地を造られました。あなたには何一つできないことはありません。（エレ32:17）神は、これほどの大きな死の危険から、私たちを救い出してくださいました。また将来も救い出してくださいます。なおも救い出してくださるという望みを、私たちはこの神に置いているのです。（2コリ1:10）神は、夜昼神を呼び求めている選民のためにさばきをつけないで、いつまでもそのことを放っておかれることがあるでしょうか。あなたがたに言いますが、神は、すみやかに彼らのために正しいさばきをしてくださいます。（ルカ18:7,8）

5月4日　夕

わたしは‥‥地上であなたの栄光を現わしました。

(ヨハ17:4)

わたしを遣わした方のみこころを行ない、そのみわざを成し遂げることが、わたしの食物です。(ヨハ4:34) わたしたちは、わたしを遣わした方のわざを、昼の間に行なわなければなりません。だれも働くことのできない夜が来ます。(ヨハ9:4)

(イエスは言われた。)「わたしが必ず自分の父の家にいることを、ご存じなかったのですか。」しかし彼らは、イエスの話されたことばの意味がわからなかった。(ルカ2:49, 50)「この病気は死で終わるだけのものではなく、神の栄光のためのものです。神の子がそれによって栄光を受けるためです。」「もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る、とわたしは言ったではありませんか。」(ヨハ11:4, 40)

イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人とに愛された。(ルカ2:52) あなたは、わたしの愛する子、わたしはあなたを喜ぶ。(ルカ3:22) みなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いた。(ルカ4:22)

あなたは、‥‥ふさわしい方です。あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い、私たちの神のために、この人々を王国とし、祭司とされました。彼らは地上を治めるのです。(黙5:9, 10)

5月5日　朝

何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、
などと言って心配するのはやめなさい。
あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに
必要であることを知っておられます。
(マタ6:31, 32)

主を恐れよ。その聖徒たちよ。彼を恐れる者には乏しいことはないからだ。若い獅子も乏しくなって飢える。しかし、主を尋ね求める者は、良いものに何一つ欠けることはない。(詩34:9, 10) 主は‥‥正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。万軍の主よ。なんと幸いなことでしょう。あなたに信頼するその人は。(詩84:11, 12)

あなたがたが思い煩わないことを私は望んでいます。(1コリ7:32) 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。(ピリ4:6)

二羽の雀は一アサリオンで売っているでしょう。しかし、そんな雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。また、あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています。だから恐れることはありません。あなたがたは、たくさんの雀よりもすぐれた者です。(マタ10:29-31) どうしてそんなにこわがるのです。信仰がないのは、どうしたことです。(マル4:40) 神を信じなさい。(マル11:22)

5月5日　夕

主は、雲を広げて仕切りの幕とし、
夜には火を与えて照らされた。

(詩105:39)

父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:13,14)

昼も、日が、あなたを打つことがなく、夜も、月が、あなたを打つことはない。(詩121:6) 主は、‥‥創造される。それは‥‥おおいとなり、仮庵となり、昼は暑さを避ける陰となり、あらしと雨を防ぐ避け所と隠れ家になるからだ。 (イザ4:5,6)

主は、あなたを守る方。主は、あなたの右の手をおおう陰。主は、あなたを、行くにも帰るにも、今よりとこしえまでも守られる。(詩121:5,8) 主は、昼は、途上の彼らを導くため、雲の柱の中に、夜は、彼らを照らすため、火の柱の中にいて、彼らの前を進まれた。彼らが昼も夜も進んで行くためであった。昼はこの雲の柱、夜はこの火の柱が民の前から離れなかった。(出13:21,22)

イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8)

5月6日　朝

恵みとまこととは、互いに出会い、
義と平和とは、互いに口づけしています。

(詩85:10)

正義の神、救い主。(イザ45:21)

主は、ご自分の義のために、みおしえを広め、これを輝かすことを望まれた。(イザ42:21)

神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ、違反行為の責めを人々に負わせないで、‥‥(2コリ5:19) 神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。というのは、今までに犯されて来た罪を神の忍耐をもって見のがして来られたからです。それは、今の時にご自身の義を現わすためであり、こうして神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。(ロマ3:25,26) 彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。(イザ53:5)

神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。(ロマ8:33) 何の働きもない者が、不敬虔な者を義と認めてくださる方を信じるなら、その信仰が義とみなされるのです。(ロマ4:5)

5月6日　夕

死者は、どのようにしてよみがえるのか。
どのようなからだで来るのか。
(1コリ15:35)

愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。(1ヨハ3:2) 私たちは土で造られた者のかたちを持っていたように、天上のかたちをも持つのです。(1コリ15:49)

キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:20,21)

イエスご自身が彼らの真中に立たれた。彼らは驚き恐れて、霊を見ているのだと思った。(ルカ24:36-38) ケパに現われ、それから十二弟子に現われ‥‥その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現われました。(1コリ15:5,6)

もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、あなたがたのうちに住んでおられるなら、キリスト・イエスを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだをも生かしてくださるのです。(ロマ8:11)

5月7日　朝

戦争のことや、戦争のうわさを聞くでしょうが、
気をつけて、あわてないようにしなさい。

(マタ24:6)

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。それゆえ、われらは恐れない。たとい、地は変わり山々が海のまなかに移ろうとも。たとい、その水が立ち騒ぎ、あわだっても、その水かさが増して山々が揺れ動いても。(詩46:1-3)

さあ、わが民よ。あなたの部屋にはいり、うしろの戸を閉じよ。憤りの過ぎるまで、ほんのしばらく、身を隠せ。見よ。主はご自分の住まいから出て来て、地に住む者の罪を罰せられるからだ。(イザ26:20,21) まことに、滅びが過ぎ去るまで、私は御翼の陰に身を避けます。(詩57:1)

あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてある。(コロ3:3)

その人は悪い知らせを恐れず、主に信頼して、その心はゆるがない。(詩112:7)

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハ16:33)

彼らはあなたが打った者を迫害する。

(詩69:26)

つまずきが起こるのは避けられない。だが、つまずきを起こさせる者は、忌まわしいものです。(ルカ17:1) あなたがたは、神の定めた計画と神の予知とによって引き渡されたこの方を、不法な者の手によって十字架につけて殺しました。(使2:23) 彼らはイエスの顔につばきをかけ、こぶしでなぐりつけ、また、他の者たちは、イエスを平手で打って、こう言った。「当ててみろ。キリスト。あなたを打ったのはだれか。」(マタ26:67,68) 同じように、祭司長たちも律法学者、長老たちといっしょになって、イエスをあざけって言った。「彼は他人を救ったが、自分は救えない。イスラエルの王さまなら、今、十字架から降りてもらおうか。そうしたら、われわれは信じるから。」(マタ27:41,42) 事実、ヘロデとポンテオ・ピラトは、異邦人やイスラエルの民といっしょに、あなたが油を注がれた、あなたの聖なるしもべイエスに逆らってこの都に集まり、あなたの御手とみこころによって、あらかじめお定めになったことを行ないました。(使4:27,28)

まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。だが、私たちは思った。彼は罰せられ、神に打たれ、苦しめられたのだと。(イザ53:4)

5月8日　朝

彼を砕いて、痛めることは主のみこころであった。

(イザ53:10)

「今わたしの心は騒いでいる。何と言おうか。『父よ。この時からわたしをお救いください。』と言おうか。いや。このためにこそ、わたしはこの時に至ったのです。父よ。御名の栄光を現わしてください。」そのとき、天から声が聞こえた。「わたしは栄光をすでに現わしたし、またもう一度栄光を現わそう。」(ヨハ12:27,28)「父よ。みこころならば、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願いではなく、みこころのとおりにしてください。」すると、御使いが天からイエスに現われて、イエスを力づけた。(ルカ22:42,43)

キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。(ピリ2:7,8)わたしが自分のいのちを再び得るために自分のいのちを捨てるからこそ、父はわたしを愛してくださいます。(ヨハ10:17)わたしが天から下って来たのは、自分のこころを行なうためではなく、わたしを遣わした方のみこころを行なうためです。(ヨハ6:38)父がわたしに下さった杯を、どうして飲まずにいられよう。(ヨハ18:11)

わたしを遣わした方は‥‥わたしをひとり残されることはありません。わたしがいつも、そのみこころにかなうことを行なうからです。(ヨハ8:29)これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。(マタ3:17)わたしの心の喜ぶわたしが選んだ者。(イザ42:1)

5月8日　夕

主に覚えられている者たちよ。
黙りこんではならない。

(イザ62:6)

あなた（イエス様）は、私たちの神のために、この人々を王国とし、祭司とされました。(黙5:9,10) 祭司であるアロンの子らがラッパを吹かなければならない。これはあなたがたにとって、代々にわたる永遠の定めである。また、あなたがたの国で、あなたがたを襲う侵略者との戦いに出る場合は、ラッパを短く吹き鳴らす。あなたがたが、あなたがたの神、主の前に覚えられ、あなたがたの敵から救われるためである。(民10:8,9)

わたしは‥‥ヤコブの子らに「むなしくわたしを尋ね求めよ。」とも言わなかった。(イザ45:19) 彼らの祈りは、主の聖なる御住まい、天に届いた。(2歴30:27) 主の目は正しい者に向き、その耳は彼らの叫びに傾けられる。(詩34:15) 互いのために祈りなさい。‥‥義人の祈りは働くと、大きな力があります。(ヤコ5:16)

主イエスよ、来てください。(黙22:20) わが神よ。遅れないでください。(詩40:17) 神の日の来るのを待ち望み、その日の来るのを早めなければなりません。(2ペテ3:12)

5月9日　朝

信仰は望んでいる事がらを保証し、
目に見えないものを確信させるものです。

(ヘブ11:1)

もし、私たちがこの世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。(1コリ15:19)

「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。(1コリ2:9,10) あなたがたも、キリスト‥‥を信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証であられます。これは神の民の贖いのためです。(エペ1:13,14)

イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ずに信じる者は幸いです。」(ヨハ20:29) あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。これは、信仰の結果である、たましいの救いを得ているからです。(1ペテ1:8,9)

私たちは見るところによってではなく、信仰によって歩んでいます。(2コリ5:7) あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。(ヘブ10:35)

5月9日　夕

わたしだ。恐れることはない。

(ヨハ6:20)

私は、この方を見たとき、その足もとに倒れて死者のようになった。しかし彼は右手を私の上に置いてこう言われた。「恐れるな。わたしは、最初であり、最後であり、生きている者である。わたしは死んだが、見よ、いつまでも生きている。また、死とハデスとのかぎを持っている。」(黙1:17,18) わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。(イザ43:25)

私 (イザヤ) は言った。「ああ。私は、もうだめだ。私はくちびるの汚れた者で、くちびるの汚れた民の間に住んでいる。しかも万軍の主である王を、この目で見たのだから。」すると、私のもとに、セラフィムのひとりが飛んで来たが、その手には、祭壇の上から火ばさみで取った燃えさかる炭があった。彼は、私の口に触れて言った。「見よ。これがあなたのくちびるに触れたので、あなたの不義は取り去られ、あなたの罪も贖われた。」(イザ6:5-7) わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。わたしに帰れ。わたしは、あなたを贖ったからだ。(イザ44:22)

もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1)

5月10日　朝

神の子が現われたのは、
悪魔のしわざを打ちこわすためです。

(1ヨハ3:8)

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。(エペ6:12) 子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14, 15)

神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除してさらしものとし、彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。(コロ2:15) そのとき私は、天で大きな声が、こう言うのを聞いた。「今や、私たちの神の救いと力と国と、また、神のキリストの権威が現われた。私たちの兄弟たちの告発者、日夜彼らを私たちの神の御前で訴えている者が投げ落とされたからである。兄弟たちは、小羊の血と、自分たちのあかしのことばのゆえに彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでもいのちを惜しまなかった。」(黙12:10, 11)

神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57)

5月10日　夕

空の空。‥‥空の空。すべては空。

(伝1:2)

私たちのすべての日はあなたの激しい怒りの中に沈み行き、私たちは自分の齢をひと息のように終わらせます。私たちの齢は七十年。健やかであっても八十年。しかも、その誇りとするところは労苦とわざわいです。それは早く過ぎ去り、私たちも飛び去るのです。(詩90:9, 10)

もし、私たちがこの世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。(1コリ15:19) 私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。(ヘブ13:14) 主であるわたしは変わることがない。(マラ3:6) 私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:20, 21) 被造物が虚無に服したのが自分の意志ではなく、服従させた方によるのです。(ロマ8:20)

イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8) 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。神であられる主、万物の支配者、昔いまし、常にいまし、後に来られる方。(黙4:8)

5月11日　朝

目をさまして、正しい生活を送り、
罪をやめなさい。

(1コリ15:34)

あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもです。ですから、ほかの人々のように眠っていないで、目をさまして、慎み深くしていましょう。(1テサ5:5, 6)

あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。(ロマ13:11, 12) 邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。(エペ6:13) あなたがたの犯したすべてのそむきの罪をあなたがたの中から放り出せ。こうして、新しい心と新しい霊を得よ。(エゼ18:31) すべての汚れやあふれる悪を捨て去り、心に植えつけられたみことばを、すなおに受け入れなさい。みことばは、あなたがたのたましいを救うことができます。(ヤコ1:21) 子どもたちよ。キリストのうちにとどまっていなさい。それは、キリストが現われるとき、私たちが信頼を持ち、その来臨のときに、御前で恥じ入るということのないためです。もしあなたがたが、神は正しい方であると知っているなら、義を行なう者がみな神から生まれたこともわかるはずです。(1ヨハ2:28, 29)

5月11日　夕

わたしの羊は
わたしの声を聞き分けます。
(ヨハ10:27)

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。(黙3:20)

私は眠っていましたが、心はさめていました。戸をたたいている愛する方の声。「わが妹、わが愛する者よ。戸をあけておくれ。私の鳩よ。汚れのないものよ。私の頭は露にぬれ、髪の毛も夜のしずくでぬれている。」(雅5:2)

私が、愛する方のために戸をあけると、愛する方は、背を向けて去って行きました。あの方のことばで、私は気を失いました。私が捜しても、あの方は見あたりませんでした。私が呼んでも、答えはありませんでした。(雅5:6)

お話しください。しもべは聞いております。(1サム3:10)

イエスは、ちょうどそこに来られて、上を見上げて彼に言われた。「ザアカイ。急いで降りて来なさい。きょうは、あなたの家に泊まることにしてあるから。」ザアカイは、急いで降りて来て、そして大喜びでイエスを迎えた。(ルカ19:5,6) 私は、主であられる神の仰せを聞きたい。主は、御民と聖徒たちとに平和を告げ、彼らを再び愚かさには戻されない。(詩85:8)

5月12日　朝

愛する者たち。私たちは、互いに愛し合いましょう。
愛は神から出ているのです。
愛のある者はみな神から生まれ、神を知っています。
(1ヨハ4:7)

私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているのです。(ロマ5:5) あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。(ロマ8:15,16) 神の御子を信じる者は、このあかしを自分の心の中に持っています。(1ヨハ5:10)

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。(1ヨハ4:9) 私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。(エペ1:7) それは、あとに来る世々において、このすぐれて豊かな御恵みを、キリスト・イエスにおいて私たちに賜わる慈愛によって明らかにお示しになるためでした。(エペ2:7)

愛する者たち。神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、私たちもまた互いに愛し合うべきです。(1ヨハ4:11)

月13日　朝

男は、怒ったり言い争ったりすることなく、
どこででもきよい手を上げて祈るようにしなさい。
(1テモ2:8)

真の礼拝者たちが霊とまことによって父を礼拝する。父はこのような人々
拝者として求めておられるのです。神は霊ですから、神を礼拝する者は、
まことによって礼拝しなければなりません。(ヨハ4:23,24) あなたが呼ぶと、
答え、あなたが叫ぶと、「わたしはここにいる。」と仰せられる。(イザ58:
) 立って祈っているとき、だれかに対して恨み事があったら、赦してやり
い。(マル11:25)

信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神が
れることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じな
ばならないのです。(ヘブ11:6) ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさ
疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。そういう人は、
ら何かをいただけると思ってはなりません。(ヤコ1:6,7)

しも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない。(詩
8) 私の子どもたち。私がこれらのことを書き送るのは、あなたがたが罪
さないようになるためです。もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、
の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリス
す。この方こそ、私たちの罪のための、‥‥なだめの供え物なのです。(1
,2)

そしりが私の心を打ち砕きました。
(詩69:20)

この人は大工の息子ではありませんか。(マタ13:55) ナザレのが出るだろう。(ヨハ1:46) 私たちが、あなたはサマリヤ人でていると言うのは当然ではありませんか。(ヨハ8:48) 彼は悪霊使って、悪霊どもを追い出しているのだ。(マタ9:34) 私たちにあることを知っているのだ。(ヨハ9:24) この人は神をけがしあれ見よ。食いしんぼうの大酒飲み、取税人や罪人の仲間だ

弟子がその師のようになれたら十分だし、しもべがそのたら十分です。(マタ10:25)

人がもし、不当な苦しみを受けながらも、神の前におい悲しみをこらえるなら、それは喜ばれることです。あなたが実にそのためです。キリストも、あなたがたのために苦しに従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリとがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。のしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正し任せになりました。(1ペテ2:19, 21-23) もしキリストの名るなら、あなたがたは幸いです。(1ペテ4:14)

5月13日　朝

男は、怒ったり言い争ったりすることなく、どこででもきよい手を上げて祈るようにしなさい。

(1テモ2:8)

真の礼拝者たちが霊とまことによって父を礼拝する。父はこのような人々を礼拝者として求めておられるのです。神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。(ヨハ4:23,24) あなたが呼ぶと、主は答え、あなたが叫ぶと、「わたしはここにいる。」と仰せられる。(イザ58:9,10) 立って祈っているとき、だれかに対して恨み事があったら、赦してやりなさい。(マル11:25)

信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。(ヘブ11:6) ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさい。疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。そういう人は、主から何かをいただけると思ってはなりません。(ヤコ1:6,7)

もしも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない。(詩66:18) 私の子どもたち。私がこれらのことを書き送るのは、あなたがたが罪を犯さないようになるためです。もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。この方こそ、私たちの罪のための、‥‥なだめの供え物なのです。(1ヨハ2:1,2)

5月12日　夕

そしりが私の心を打ち砕きました。

(詩69:20)

この人は大工の息子ではありませんか。(マタ13:55) ナザレから何の良いものが出るだろう。(ヨハ1:46) 私たちが、あなたはサマリヤ人で、悪霊につかれていると言うのは当然ではありませんか。(ヨハ8:48) 彼は悪霊どものかしらを使って、悪霊どもを追い出しているのだ。(マタ9:34) 私たちはあの人が罪人であることを知っているのだ。(ヨハ9:24) この人は神をけがしている。(マタ9:3) あれ見よ。食いしんぼうの大酒飲み、取税人や罪人の仲間だ。(マタ11:19)

弟子がその師のようになれたら十分だし、しもべがその主人のようになれたら十分です。(マタ10:25)

人がもし、不当な苦しみを受けながらも、神の前における良心のゆえに、悲しみをこらえるなら、それは喜ばれることです。あなたがたが召されたのは、実にそのためです。キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方にお任せになりました。(1ペテ2:19, 21-23) もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。(1ペテ4:14)

5月13日　夕

私の心はわななきにわななき、
私の力は私を見捨てました。
(詩38:10)

神よ。私の叫びを聞き、私の祈りを心に留めてください。私の心が衰え果てるとき、私は地の果てから、あなたに呼ばわります。どうか、私の及びがたいほど高い岩の上に、私を導いてください。(詩61:1,2)

主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、‥‥私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2コリ12:9,10)

(ペテロは)風を見て、こわくなり、沈みかけたので叫び出し、「主よ。助けてください。」と言った。そこで、イエスはすぐに手を伸ばして、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い人だな。なぜ疑うのか。」(マタ14:30,31)もしあなたが苦難の日に気落ちしたら、あなたの力は弱い。(箴24:10)(主は)疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。(イザ40:29)永遠の神があなたの隠れ家。永遠の御手があなたを支える。(申33:27)神の栄光ある権能に従い、あらゆる力をもって強くされて、忍耐と寛容を尽くして、喜ぶことができますように。(コロ1:11,12)

5月14日　朝

キリストの苦しみにあずかる。

(ピリ3:10)

弟子がその師のようになれたら十分だし、しもべがその主人のようになれたら十分です。(マタ10:25)

彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。人が顔をそむけるほどさげすまれ、私たちも彼を尊ばなかった。(イザ53:3) あなたがたは、世にあっては患難があります。(ヨハ16:33) あなたがたは世のものではなく、かえってわたしが世からあなたがたを選び出したのです。それで世はあなたがたを憎むのです。(ヨハ15:19)

私は同情者を待ち望みましたが、ひとりもいません。(詩69:20) 私の最初の弁明の際には、私を支持する者はだれもなく、みな私を見捨ててしまいました。(2テモ4:16)

狐には穴があり、空の鳥には巣があるが、人の子には枕する所もありません。(マタ8:20) 私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。(ヘブ13:14)

私たちも、‥‥私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。(ヘブ12:1,2)

5月14日　夕

兄弟たちは、
小羊の血のゆえに打ち勝った。

(黙12:11)

神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。(ロマ8:33,34) いのちとして贖いをするのは血である。(レビ17:11) わたしは主である。あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。(出12:12,13)

今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。(ロマ8:1)

「白い衣を着ているこの人たちは、いったいだれですか。どこから来たのですか。」‥‥「彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。」(黙7:13,14)

イエス・キリストは私たちを愛して、その血によって私たちを罪から解き放ち、また、私たちを王国とし、ご自分の父である神のために祭司としてくださった方である。キリストに栄光と力とが、とこしえにあるように。アーメン。(黙1:5,6)

5月15日　朝

［神が］彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。
もはや死もなく、悲しみ‥‥もない。
なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。
（黙21:4）

（主は）永久に死を滅ぼされる。神である主はすべての顔から涙をぬぐい、ご自分の民へのそしりを全地の上から除かれる。主が語られたのだ。（イザ25:8）あなたの太陽はもう沈まず、あなたの月はかげることがない。主があなたの永遠の光となり、あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。（イザ60:20）そこに住む者は、だれも「私は病気だ。」とは言わず、そこに住む民の罪は赦される。（イザ33:24）そこにはもう、泣き声も叫び声も聞かれない。（イザ65:19）嘆きと悲しみとは逃げ去る。（イザ35:10）

わたしはよみの力から、彼らを解き放ち、彼らを死から贖おう。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。よみよ。おまえの針はどこにあるのか。（ホセ13:14）最後の敵である死も滅ぼされます。‥‥「死は勝利にのまれた。」としるされている、みことばが実現します。（1コリ15:26, 54）

見えないものはいつまでも続くからです。（2コリ4:18）

5月15日　夕

[神は] キリスト・イエスにおいて、
ともによみがえらせてくださいました。

(エペ2:6)

恐れるな。わたしは、‥‥生きている者である。(黙1:17,18) 父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。(ヨハ17:24)

私たちはキリストのからだの部分だからです。(エペ5:30) 御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めであり、死者の中から最初に生まれた方です。(コロ1:18) あなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。キリストは‥‥かしらです。(コロ2:10)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14,15)

朽ちるものは、必ず朽ちないものを着なければならず、死ぬものは、必ず不死を着なければならないからです。しかし、朽ちるものが朽ちないものを着、死ぬものが不死を着るとき、「死は勝利にのまれた。」としるされている、みことばが実現します。(1コリ15:53-55)

5月16日　朝

キリスト・イエスのしもべ。

(ロマ1:1)

あなたがたはわたしを先生とも主とも呼んでいます。あなたがたがそう言うのはよい。わたしはそのような者だからです。(ヨハ13:13) わたしに仕えるというのなら、その人はわたしについて来なさい。わたしがいる所に、わたしに仕える者もいるべきです。もしわたしに仕えるなら、父はその人に報いてくださいます。(ヨハ12:26) わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。(マタ11:29,30)

私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。(ピリ3:7) 今は、罪から解放されて神の奴隷となり、聖潔に至る実を得たのです。その行き着く所は永遠のいのちです。(ロマ6:22)

わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。(ヨハ15:15) あなたがたはもはや奴隷ではなく、子です。(ガラ4:7)

キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。(ガラ5:1,13)

5月16日　夕

私は助言を下さった主をほめたたえる。

(詩16:7)

その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。(イザ9:6) 摂理とすぐれた知性とはわたしのもの。わたしは分別であって、わたしには力がある。(箴8:14) あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。(詩119:105) 心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。(箴3:5,6)

主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのでなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。(エレ10:23) あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳はうしろから「これが道だ。これに歩め。」と言うことばを聞く。(イザ30:21) あなたのしようとすることを主にゆだねよ。そうすれば、あなたの計画はゆるがない。(箴16:3) 神は、私の行く道を知っておられる。(ヨブ23:10) 人の歩みは主によって定められる。人間はどうして自分の道を理解できようか。(箴20:24)

あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。(詩73:24) この方こそまさしく神。世々限りなくわれらの神であられる。神は私たちをとこしえに導かれる。(詩48:14)

5月17日　朝

わたしがあなたがたの神、主である。
わたしのおきてに従って歩み、わたしの定めを守り行なえ。
(エゼ20:19)

あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。(1ペテ1:15) 神のうちにとどまっていると言う者は、自分でもキリストが歩まれたように歩まなければなりません。もしあなたがたが、神は正しい方であると知っているなら、義を行なう者がみな神から生まれたこともわかるはずです。(1ヨハ2:6,29) 割礼は取るに足らぬこと、無割礼も取るに足らぬことです。重要なのは神の命令を守ることです。(1コリ7:19) 律法全体を守っても、一つの点でつまずくなら、その人はすべてを犯した者となったのです。(ヤコ2:10)

何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというのではありません。私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5) 主よ。あなたのおきての道を私に教えてください。(詩119:33)

恐れおののいて自分の救いを達成してください。神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:12,13) 平和の神が、イエス・キリストにより、御前でみこころにかなうことを私たちのうちに行ない、あなたがたがみこころを行なうことができるために、すべての良いことについて、あなたがたを完全な者としてくださいますように。(ヘブ13:20,21)

5月17日　夕

民の中から選ばれた者を高く上げた。

(詩89:19)

主は御使いたちを助けるのではなく、確かに、アブラハムの子孫を助けてくださるのです。‥‥主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりませんでした。(ヘブ2:16,17) その王座に似たもののはるか上には、人間の姿に似たものがあった。(エゼ1:26) だれも天に上った者はいません。しかし天から下った者はいます。すなわち人の子です。(ヨハ3:13)

わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわたしです。わたしにさわって、よく見なさい。霊ならこんな肉や骨はありません。わたしは持っています。(ルカ24:39)

(キリストは) ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、‥‥すべてが、ひざをかがめるためです。(ピリ2:7-10)

目をさましなさい。そして死にかけているほかの人たちを力づけなさい。わたしは、あなたの行ないが、わたしの神の御前に全うされたとは見ていない。(黙3:2)

5月18日　朝

父がご自分のうちにいのちを持っておられるように、
子にも、自分のうちにいのちを持つようにしてくださったのです。
(ヨハ5:26)

私たちの救い主キリスト・イエスの現われによって明らかにされたのです。キリストは死を滅ぼし、福音によって、いのちと不滅を明らかに示されました。(2テモ1:10) わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。(ヨハ11:25) わたしが生きるので、あなたがたも生きるからです。(ヨハ14:19) 私たちは、キリストにあずかる者となるのです。(ヘブ3:14) 聖霊にあずかる者。(ヘブ6:4) 神のご性質にあずかる者。(2ペテ1:4) 「最初の人アダムは生きた者となった。」・・・・最後のアダムは、生かす御霊となりました。・・・・私はあなたがたに奥義を告げましょう。私たちはみなが眠ってしまうのではなく、みな変えられるのです。終わりのラッパとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は朽ちないものによみがえり、私たちは変えられるのです。(1コリ15:45, 51, 52)

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。神であられる主、万物の支配者、昔いまし、常にいまし、後に来られる方。・・・・永遠に生きておられる方。(黙4:8, 9) 祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主、ただひとり死のない方。(1テモ6:15, 16) どうか、世々の王、すなわち、滅びることなく、目に見えない唯一の神に、誉れと栄えとが世々限りなくありますように。アーメン。(1テモ1:17)

5月18日　夕

虚栄に走ることのないようにしましょう。

(ガラ5:26)

ギデオンは彼らに言った。「あなたがたに一つ、お願いしたい。ひとりひとり、自分の分捕り物の耳輪を私に下さい。」――殺された者たちはイシュマエル人であったので、金の耳輪をつけていたからである。――すると、彼らは「差し上げますとも。」と答えて、一枚の上着を広げ、ひとりひとりその分捕り物の耳輪をその中に投げ込んだ。(士8:24,25) ギデオンはそれで、一つのエポデを作り、彼の町のオフラにそれを置いた。すると、イスラエルはみな、それを慕って、そこで淫行を行なった。(士8:27)

あなたは、自分のために大きなことを求めるのか。求めるな。(エレ45:5)
私は、高ぶることのないようにと、肉体に一つのとげを与えられました。(2コリ12:7)

何事でも自己中心や虚栄からすることなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。(ピリ2:3) 愛は‥‥人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。礼儀に反することをせず、自分の利益を求めません。(1コリ13:4,5)

わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。(マタ11:29)

5月19日　朝

どうか私の咎を、
私から全く洗い去ってください。
(詩51:2)

わたしは、彼らがわたしに犯したすべての咎から彼らをきよめ、彼らがわたしに犯し、わたしにそむいたすべての咎を赦す。(エレ33:8) わたしがきよい水をあなたがたの上に振りかけるそのとき、あなたがたはすべての汚れからきよめられる。(エゼ36:25)

人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国にはいることができません。(ヨハ3:5) もし、やぎと雄牛の血、また雌牛の灰を汚れた人々に注ぎかけると、それが聖めの働きをして肉体をきよいものにするとすれば、まして、キリストが傷のないご自身を、とこしえの御霊によって神におささげになったその血は、どんなにか私たちの良心をきよめて死んだ行ないから離れさせ、生ける神に仕える者とすることでしょう。(ヘブ9:13,14)

主は、御名のために彼らを救われた。それは、ご自分の力を知らせるためだった。(詩106:8) 私たちにではなく、主よ、私たちにではなく、あなたの恵みとまことのために、栄光を、ただあなたの御名にのみ帰してください。(詩115:1)

5月19日　夕

福音を広めることにあずかって来たこと。

(ピリ1:5)

からだが一つでも、それに多くの部分があり、からだの部分はたとい多くあっても、その全部が一つのからだであるように、キリストもそれと同様です。なぜなら、私たちはみな、ユダヤ人もギリシヤ人も、奴隷も自由人も、一つのからだとなるように、一つの御霊によってバプテスマを受け、そしてすべての者が一つの御霊を飲む者とされたからです。(1コリ12:12, 13)

神は真実であり、その方のお召しによって、あなたがたは神の御子、私たちの主イエス・キリストとの交わりに入れられました。(1コリ1:9) 私たちの見たこと、聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも私たちと交わりを持つようになるためです。私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。(1ヨハ1:3)

もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ヨハ1:7) イエスはこれらのことを話してから、‥‥言われた。「わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにいるように、彼らがみな一つとなるためです。」(ヨハ17:1, 20, 21)

5月20日　朝

自分自身にも、‥‥
よく気をつけなさい。
(1テモ4:16)

闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。ですから、私は決勝点がどこかわからないような走り方はしていません。空を打つような拳闘もしてはいません。私は自分のからだを打ちたたいて従わせます。それは、私がほかの人に宣べ伝えておきながら、自分自身が失格者になるようなことのないためです。(1コリ9:25-27)

悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。(エペ6:11, 12)

キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。(ガラ5:24, 25) 神の御霊に導かれる人は、だれでも神の子どもです。(ロマ8:14) これらの務めに心を砕き、しっかりやりなさい。そうすれば、あなたの進歩はすべての人に明らかになるでしょう。(1テモ4:15)

5月20日　夕

イエスは彼女に言われた。「マリヤ。」
(ヨハ20:16)

恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。」(イザ43:1) 羊はその声を聞き分けます。彼は自分の羊をその名で呼んで連れ出します。・・・・すると羊は、彼の声を知っているので、彼について行きます。(ヨハ10:3, 4)

見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。(イザ49:16)

神の不動の礎は堅く置かれていて、それに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」(2テモ2:19) 私たちのためには、もろもろの天を通られた偉大な大祭司である神の子イエスがおられるのです。(ヘブ4:14)

二つのしまめのうを取ったなら、その上にイスラエルの子らの名を刻む。アロンは主の前で、彼らの名を両肩に負い、記念とする。あなたはさばきの胸当てを、巧みな細工で作る。その中に、宝石をはめ込み、宝石を四列にする。この宝石はイスラエルの子らの名によるもので、彼らの名にしたがい十二個でなければならない。アロンが主の前に出るときに、それがアロンの胸の上にあるようにする。(出28:9, 12, 15, 17, 21, 30)

5月21日　朝

主にあって、
その大能の力によって強められなさい。
(エペ6:10)

「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」‥‥ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2コリ12:9, 10) 私は、あなたの大能のわざを携えて行き、あなたの義を、ただあなただけを心に留めましょう。(詩71:16) 福音は、‥‥救いを得させる神の力です。(ロマ1:16)

私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13) このために、私もまた、自分のうちに力強く働くキリストの力によって、労苦しながら奮闘しています。(コロ1:29) 私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。(2コリ4:7)

主を喜ぶことは、あなたがたの力です。(ネ8:10別訳) 神の栄光ある権能に従い、あらゆる力をもって強くされて、忍耐と寛容を尽くしなさい。(コロ1:11)

5月21日　夕

私たちの主イエス・キリスト。

(1コリ1:9)

その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。(マタ1:21) キリストは‥‥自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめるためです。(ピリ2:8-11)

キリストと呼ばれるメシヤ。(ヨハ4:25) 主はわたしに油をそそぎ、貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。捕われ人には解放を、囚人には釈放を告げるために。(イザ61:1)

最後のアダムは、生かす御霊となりました。‥‥第二の人は天から出た者です。(1コリ15:45,47) 私の主。私の神。(ヨハ20:28) あなたがたはわたしを先生とも主とも呼んでいます。あなたがたがそう言うのはよい。わたしはそのような者だからです。それで、主であり師であるこのわたしが、あなたがたの足を洗ったのですから、あなたがたもまた互いに足を洗い合うべきです。わたしがあなたがたにしたとおりに、あなたがたもするように、わたしはあなたがたに模範を示したのです。(ヨハ13:13-15)

5月22日　朝

わたしは、あなたがたに平安を残します。
わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。
わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。
(ヨハ14:27)

世と世の欲は滅び去ります。(1ヨハ2:17) まことに、人は幻のように歩き回り、まことに、彼らはむなしく立ち騒ぎます。人は、積みたくわえるが、だれがそれを集めるのかを知りません。(詩39:6) その当時、今ではあなたがたが恥じているそのようなものから、何か良い実を得たでしょうか。それらのものの行き着く所は死です。(ロマ6:21)

(イエスは彼女に言われた。)「マルタ、マルタ。あなたは、いろいろなことを心配して、気を使っています。しかし、どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです。マリヤはその良いほうを選んだのです。彼女からそれを取り上げてはいけません。」(ルカ10:41,42) あなたがたが思い煩わないことを私は望んでいます。(1コリ7:32)

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハ16:33) どうか、平和の主ご自身が、どんなばあいにも、いつも、あなたがたに平和を与えてくださいますように。(2テサ3:16) 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。(民6:24-26)

5月22日　夕

御霊も同じようにして、
弱い私たちを助けてくださいます。

(ロマ8:26)

助け主、すなわち、‥‥聖霊。(ヨハ14:26) あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。(1コリ6:19) 神は、‥‥あなたがたのうちに働いてくださるのです。(ピリ2:13)

私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださ人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。(ロマ8:26,27)

主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:14) 彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない。(イザ42:3)

心は燃えていても、肉体は弱いのです。(マタ26:41)

主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。(詩23:1,2)

5月23日　朝

その二つの石をイスラエルの子らの記念の石として
エポデの肩当てにつける。アロンは主の前で、
彼らの名を両肩に負い、記念とする。
(出28:12)

キリストは永遠に存在されるのであって、変わることのない祭司の務めを持っておられます。したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:24,25) あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方。(ユダ24)

私たちのためには、もろもろの天を通られた偉大な大祭司である神の子イエスがおられるのですから、私たちの信仰の告白を堅く保とうではありませんか。私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。ですから、私たちは、‥‥大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:14-16)

主に愛されている者。彼は安らかに、主のそばに住まい、主はいつまでも彼をかばう。彼が主の肩の間に住むかのように。(申33:12)

5月23日　夕

その夜、王は眠れなかった。

(エス6:1)

あなたは、私のまぶたを閉じさせない。(詩77:4) だれが、われらの神、主のようであろうか。主は‥‥身を低くして天と地をご覧になる。(詩113:5,6)

彼は、天の軍勢も、地に住むものも、みこころのままにあしらう。(ダニ4:35) あなたの道は海の中にあり、あなたの小道は大水の中にありました。それで、あなたの足跡を見た者はありません。(詩77:19) まことに、人の憤りまでもが、あなたをほめたたえ、あなたは、憤りの余りまでをも身に締められます。(詩76:10)

主はその御目をもって、あまねく全地を見渡し、その心がご自分と全く一つになっている人々に御力をあらわしてくださるのです。(2歴16:9) 神を愛する人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。(ロマ8:28)

二羽の雀は一アサリオンで売っているでしょう。しかし、そんな雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。また、あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています。(マタ10:29,30)

5月24日　朝

神の聖霊を悲しませてはいけません。
あなたがたは、贖いの日のために、
聖霊によって証印を押されているのです。
(エペ4:30)

御霊の愛。(ロマ15:30) 助け主、すなわち、‥‥聖霊。(ヨハ14:26) 彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、ご自身の使いが彼らを救った。その愛とあわれみによって主は彼らを贖い、昔からずっと、彼らを背負い、抱いて来られた。しかし、彼らは逆らい、主の聖なる御霊を痛ませたので、主は彼らの敵となり、みずから彼らと戦われた。(イザ63:9, 10)

神は私たちに御霊を与えてくださいました。それによって、私たちが神のうちにおり、神も私たちのうちにおられることがわかります。(1ヨハ4:13) あなたがたも、キリスト‥‥を信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証であられます。これは神の民の贖いのためです。(エペ1:13, 14) 私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。なぜなら、肉の願うことは御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。この二つは互いに対立していて、そのためあなたがたは、自分のしたいと思うことをすることができないのです。(ガラ5:16, 17)

御霊も‥‥弱い私たちを助けてくださいます。(ロマ8:26)

5月24日　夕

彼らが自分の罪を認め、
わたしの顔を慕い求めるまで、
わたしはわたしの所に戻っていよう。
(ホセ5:15)

あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。(イザ59:2)
愛する方は、背を向けて去って行きました。・・・・私が捜しても、あの方は見あたりませんでした。私が呼んでも、答えはありませんでした。(雅5:6) わたしは、・・・・顔を隠して怒った。しかし、彼はなおそむいて、自分の思う道を行った。わたしは彼の道を見たが、彼をいやそう。(イザ57:17, 18) あなたの神、主が、あなたを道に進ませたとき、あなたは主を捨てたので、このことがあなたに起こるのではないか。(エレ2:17)

彼は立ち上がって、自分の父のもとに行った。ところが、まだ家までは遠かったのに、父親は彼を見つけ、かわいそうに思い、走り寄って彼を抱き、口づけした。(ルカ15:20) わたしは彼らの背信をいやし、喜んでこれを愛する。わたしの怒りは彼らを離れ去ったからだ。(ホセ14:4)

もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。(1ヨハ1:9)

5月25日　朝

あなたのいつくしみは、
なんと大きいことでしょう。
あなたはそれを、あなたを
恐れる者のためにたくわえました。
(詩31:19)

神を待ち望む者のために、このようにしてくださる神は、あなた以外にとこしえから聞いたこともなく、耳にしたこともなく、目で見たこともありません。(イザ64:4)

「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。(1コリ2:9,10) あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。(詩16:11)

神よ。あなたの恵みは、なんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。彼らはあなたの家の豊かさを心ゆくまで飲むでしょう。あなたの楽しみの流れを、あなたは彼らに飲ませなさいます。(詩36:7,8)

今のいのちと未来のいのちが約束されている敬虔は、すべてに有益です。(1テモ4:8)

5月25日　夕

燃える炎のような目を持った‥‥神の子。

(黙2:18)

人の心は何よりも陰険で、それは直らない。だれが、それを知ることができよう。わたし、主が心を探り、思いを調べ、それぞれその生き方により、行ないの結ぶ実によって報いる。(エレ17:9,10) あなたは私たちの不義を御前に、私たちの秘めごとを御顔の光の中に置かれます。(詩90:8) 主が振り向いてペテロを見つめられた。ペテロは、‥‥外に出て、激しく泣いた。(ルカ22:61,62)

イエスは、ご自身を彼らにお任せにならなかった。なぜなら、イエスはすべての人を知っておられたからであり、‥‥人についてだれの証言も必要とされなかったからである。(ヨハ2:24,25) 主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:14) 彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない。(イザ42:3)

主はご自分に属する者を知っておられる。(2テモ2:19) わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。(ヨハ10:14,27,28)

5月26日　朝

羊の大牧者、私たちの主イエス。

(ﾍﾌﾞ13:20)

大牧者。(1ﾍﾟﾃ5:4) わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。(ﾖﾊ10:14, 27, 28)

主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。(詩23:1-3)

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(ｲｻﾞ53:6) わたしは、良い牧者です。良い牧者は羊のためにいのちを捨てます。(ﾖﾊ10:11) わたしは失われたものを捜し、迷い出たものを連れ戻し、傷ついたものを包み、病気のものを力づける。(ｴｾﾞ34:16) あなたがたは、羊のようにさまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰ったのです。(1ﾍﾟﾃ2:25)

5月26日　夕

都には、これを照らす太陽も月もいらない。
というのは、神の栄光が都を照らし、
小羊が都のあかりだからである。
(黙21:23)

その途中、正午ごろ、私は天からの光を見ました。それは太陽よりも明るく輝いて、私と同行者たちとの回りを照らしたのです。私が「主よ。あなたはどなたですか。」と言いますと、主がこう言われました。「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。」(使26:13,15) イエスは、ペテロとヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に導いて行かれた。そして彼らの目の前で、御姿が変わり、御顔は太陽のように輝き、御衣は光のように白くなった。(マタ17:1,2)

太陽がもうあなたの昼の光とはならず、月の輝きもあなたを照らさず、主があなたの永遠の光となり、あなたの神があなたの光栄となる。あなたの太陽はもう沈まず、あなたの月はかげることがない。主があなたの永遠の光となり、あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。(イザ60:19,20)

あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあってその永遠の栄光の中に招き入れてくださった神。(1ペテ5:10)

5月27日　朝

主はいつくしみ深く、
苦難の日のとりでである。
主に身を避ける者たちを
主は知っておられる。
(ナホ1:7)

万軍の主に感謝せよ。主はいつくしみ深く、その恵みはとこしえまで。(エレ33:11) 神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。(詩46:1)

私は主に申し上げよう。「わが避け所、わがとりで、私の信頼するわが神。」と。(詩91:2) だれがあなたのようであろう。主に救われた民。主はあなたを助ける盾、あなたの勝利の剣。(申33:29) 神、その道は完全。主のみことばは純粋。主はすべて彼に身を避ける者の盾。まことに、主のほかにだれが神であろうか。私たちの神のほかにだれが岩であろうか。(2サム22:31,32)

人が神を愛するなら、その人は神に知られているのです。(1コリ8:3) 神の不動の礎は堅く置かれていて、それに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」また、「主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。」(2テモ2:19) まことに、主は、正しい者の道を知っておられる。しかし、悪者の道は滅びうせる。(詩1:6)

あなたはわたしの心にかない、あなたを名ざして選び出した。(出33:17)

5月27日　夕

あなたがたが思い煩わないことを
私は望んでいます。

(1コリ7:32)

神があなたがたのことを心配してくださるのです。(1ペテ5:7) 主はその御目をもって、あまねく全地を見渡し、その心がご自分と全く一つになっている人々に御力をあらわしてくださるのです。(2歴16:9)

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。若い獅子も乏しくなって飢える。しかし、主を尋ね求める者は、良いものに何一つ欠けることはない。(詩34:8, 10) わたしはあなたがたに言います。自分のいのちのことで、何を食べようか、何を飲もうかと心配したり、また、からだのことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。いのちは食べ物よりたいせつなもの、からだは着物よりたいせつなものではありませんか。空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養っていてくださるのです。あなたがたは、鳥よりも、もっとすぐれたものではありませんか。(マタ6:25, 26)

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6, 7)

5月28日　朝

救い主を、
私たちは待ち望んでいます。

(ピリ3:20)

すべての人を救う神の恵みが現われ、私たちに、不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むようにと教えさとしたからです。キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。(テト2:11-14) 私たちは、神の約束に従って、正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。そういうわけで、愛する人たち。このようなことを待ち望んでいるあなたがたですから、しみも傷もない者として、平安をもって御前に出られるように、励みなさい。(2ペテ3:13, 14)

キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をささげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。(ヘブ9:28) その日、人は言う。「見よ。この方こそ、私たちが救いを待ち望んだ私たちの神。この方こそ、私たちが待ち望んだ主。その御救いを楽しみ喜ぼう。」(イザ25:9)

5月28日　夕

賞を受けられるように走りなさい。

(1コリ9:24)

なまけ者は言う。「獅子が外にいる。私はちまたで殺される。」と。(箴22:13) いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。(ヘブ12:1,2)

いっさいの霊肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか。(2コリ7:1)

目標を目ざして一心に走っているのです。(ピリ3:14) 私は決勝点がどこかわからないような走り方はしていません。空を打つような拳闘もしてはいません。私は自分のからだを打ちたたいて従わせます。それは、私がほかの人に宣べ伝えておきながら、自分自身が失格者になるようなことのないためです。(1コリ9:26,27)

この世の有様は過ぎ去るのです。(1コリ7:31)

私たちは、神の約束に従って、正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。そういうわけで、愛する人たち。このようなことを待ち望んでいるあなたがたですから、‥‥励みなさい。(2ペテ3:13,14) 心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストの現われのときあなたがたにもたらされる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。(1ペテ1:13)

5月29日　朝

肉のいのちは血の中にあるからである。
わたしはあなたがたのいのちを祭壇の上で贖うために、
これをあなたがたに与えた。
いのちとして贖いをするのは血である。
(レビ17:11)

見よ、世の罪を取り除く神の小羊。(ヨハ1:29) 小羊の血。(黙7:14) 傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血。(1ペテ1:19)

血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。(ヘブ9:22) 御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ヨハ1:7)

(キリストは) ご自分の血によって、ただ一度、まことの聖所にはいり、永遠の贖いを成し遂げられたのです。(ヘブ9:12) 兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。・・・・ですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:19,20,22)

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。(1コリ6:20)

5月29日　夕

ああ、私に鳩のように翼があったなら。
そうしたら、飛び去って、休むものを。
(詩55:6)

太陽が上ったとき、神は焼けつくような東風を備えられた。太陽がヨナの頭に照りつけたので、彼は衰え果て、自分の死を願って言った。「私は生きているより死んだほうがましだ。」(ヨナ4:8)

ヨブは声を出して言った。「なぜ、苦しむ者に光が与えられ、心の痛んだ者にいのちが与えられるのだろう。死を待ち望んでも、死は来ない。それを掘り求めても、隠された宝を掘り求めるのにすぎないとは。」(ヨブ3:2, 20, 21) 正しい者の悩みは多い。しかし、主はそのすべてから彼を救い出される。(詩34:19)

今わたしの心は騒いでいる。何と言おうか。「父よ。この時からわたしをお救いください。」(ヨハ12:27) 神のことについて、あわれみ深い、忠実な大祭司となるため、主はすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりませんでした。それは民の罪のために、なだめがなされるためなのです。主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ヘブ2:17, 18)

5月30日　朝

私たちは、この安息にはいるよう
力を尽くして努めようではありませんか。

(ヘブ4:11)

狭い門からはいりなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。‥‥いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見いだす者はまれです。(マタ7:13, 14) 天の御国は激しく攻められています。そして、激しく攻める者たちがそれを奪い取っています。(マタ11:12) なくなる食物のためではなく、いつまでも保ち、永遠のいのちに至る食物のために働きなさい。それこそ、人の子があなたがたに与えるものです。(ヨハ6:27)

ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。‥‥このようにあなたがたは、私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの永遠の御国にはいる恵みを豊かに加えられるのです。(2ペテ1:10, 11) あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。また闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。(1コリ9:24, 25)

神の安息にはいった者ならば、神がご自分のわざを終えて休まれたように、自分のわざを終えて休んだはずです。(ヘブ4:10) 主があなたの永遠の光となり、あなたの神があなたの光栄となる。(イザ60:19)

父よ。‥‥わたしは、あなたがいつもわたしの願いを
聞いてくださることを知っておりました。
(ヨハ11:41,42)

イエスは目を上げて、言われた。「父よ。わたしの願いを聞いてくださったことを感謝いたします。」(ヨハ11:41)「父よ。御名の栄光を現わしてください。」そのとき、天から声が聞こえた。「わたしは栄光をすでに現わしたし、またもう一度栄光を現わそう。」(ヨハ12:28) さあ、わたしは来ました。‥‥神よ、あなたのみこころを行なうために。(ヘブ10:7) わたしの願いではなく、みこころのとおりにしてください。(ルカ22:42)

私たちもこの世にあってキリストと同じような者であるのです。(1ヨハ4:17) 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。(1ヨハ5:14)

求めるものは何でも神からいただくことができます。なぜなら、私たちが神の命令を守り、神に喜ばれることを行なっているからです。(1ヨハ3:22)

信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。(ヘブ11:6)

(キリストは) ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことができになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:25) 私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1)

5月31日　朝

あなたの名は、‥‥イスラエルだ。
あなたは神と戦い、人と戦って、勝ったからだ。
(創32:28)

彼（ヤコブ）はその力で神と争った。彼は御使いと格闘して勝ったが、泣いて、これに願った。(ホセ12:3,4) 彼（アブラハム）は、不信仰によって神の約束を疑うようなことをせず、反対に、信仰がますます強くなって、神に栄光を帰した。(ロマ4:20)

神を信じなさい。まことに、あなたがたに告げます。だれでも、この山に向かって、「動いて、海にはいれ。」と言って、心の中で疑わず、ただ、自分の言ったとおりになると信じるなら、そのとおりになります。だからあなたがたに言うのです。祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。(マル11:22-24)

信じる者には、どんなことでもできるのです。(マル9:23) 主によって語られたことは必ず実現すると信じきった人は、何と幸いなことでしょう。(ルカ1:45)

(主よ。) 私たちの信仰を増してください。(ルカ17:5)

子どもたちよ。
キリストのうちにとどまっていなさい。

(1ヨハ2:28)

疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。そういう人は、主から何かをいただけると思ってはなりません。そういうのは、二心のある人で、その歩む道のすべてに安定を欠いた人です。(ヤコ1:6-8)

私は、キリストの恵みをもってあなたがたを召してくださったその方を、あなたがたがそんなにも急に見捨てて、ほかの福音に移って行くのに驚いています。ほかの福音といっても、もう一つ別に福音があるのではありません。・・・・私たちであろうと、天の御使いであろうと、もし私たちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その者はのろわれるべきです。(ガラ1:6-8)

律法によって義と認められようとしているあなたがたは、キリストから離れ、恵みから落ちてしまったのです。あなたがたはよく走っていたのに、だれがあなたがたを妨げて、真理に従わなくさせたのですか。(ガラ5:4,7)

枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。同様にあなたがたも、わたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。(ヨハ15:4,7) 神の約束はことごとく、この方において「しかり。」となりました。それで私たちは、この方によって「アーメン。」と言い、神に栄光を帰するのです。(2コリ1:20)

6月1日　朝

御霊の実は、
寛容、親切です。
(ｶﾞﾗ5:22)

主、主は、あわれみ深く、情け深い神、怒るのにおそく、恵みとまことに富み給う。(出34:6)

召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合いなさい。(ｴﾍﾟ4:1,2) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(ｴﾍﾟ4:32) 上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。(ﾔｺ3:17) 愛は寛容であり、愛は親切です。(1ｺﾘ13:4)

失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。(ｶﾞﾗ6:9) 兄弟たち。主が来られる時まで耐え忍びなさい。見なさい。農夫は、大地の貴重な実りを、秋の雨や春の雨が降るまで、耐え忍んで待っています。あなたがたも耐え忍びなさい。心を強くしなさい。主の来られるのが近いからです。(ﾔｺ5:7,8)

6月1日　夕

インマヌエル・・・・
神は私たちとともにおられる。

(マタ1:23)

神ははたして人間とともに地の上に住まわれるでしょうか。実に、天も、天の天も、あなたをお入れすることはできません。(2歴6:18) ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハ1:14) 確かに偉大なのはこの敬虔の奥義です。「キリストは肉において現われた。」(1テモ3:16)

(神は) この終わりの時に、御子によって、私たちに語られました。神は、御子を万物の相続者とし、また御子によって世界を造られました。(ヘブ1:2)

週の初めの日の夕方のことであった。弟子たちがいた所では、戸がしめてあったが、イエスが来られ、彼らの中に立たれた。・・・・弟子たちは、主を見て喜んだ。(ヨハ20:19,20) 八日後に、弟子たちはまた室内におり、トマスも彼らといっしょにいた。・・・・トマスに言われた。「あなたの指をここにつけて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしのわきに差し入れなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい。」トマスは答えてイエスに言った。「私の主。私の神。」(ヨハ20:26-28) ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。・・・・力ある神。(イザ9:6)

6月2日　朝

あなたがたは、このようにしてそれを食べなければならない。
腰の帯を引き締め、‥‥急いで食べなさい。
これは主への過越のいけにえである。
(出12:11)

さあ、立ち去れ。ここはいこいの場所ではない。(ミカ2:10) 私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。(ヘブ13:14) したがって、安息日の休みは、神の民のためにまだ残っているのです。(ヘブ4:9)

腰に帯を締め、あかりをともしていなさい。主人が婚礼から帰って来て戸をたたいたら、すぐに戸をあけようと、その帰りを待ち受けている人たちのようでありなさい。帰って来た主人に、目をさましているところを見られるしもべたちは幸いです。(ルカ12:35-37) 心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストの現われのときあなたがたにもたらされる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。(1ペテ1:13)

ただ、この一事に励んでいます。すなわち、うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を目ざして一心に走っているのです。ですから、成人である者はみな、このような考え方をしましょう。(ピリ3:13-15)

6月2日　夕

主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。

(詩16:5)

私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります。(ロマ8:17) すべては、あなたがたのものです。(1コリ3:21) 私の愛する方は私のもの。(雅2:16) 私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子。(ガラ2:20)

主はまたアロンに仰せられた。「あなたは彼らの国で相続地を持ってはならない。彼らのうちで何の割り当て地をも所有してはならない。イスラエル人の中にあって、わたしがあなたの割り当ての地であり、あなたの相続地である。」(民18:20)

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。(詩73:25,26)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。(詩23:4) 私はこのような苦しみにも会っています。しかし、私はそれを恥とは思っていません。というのは、私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているからです。(2テモ1:12)

神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渇き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。(詩63:1)

6月3日　朝

目をさましていなさい。
あなたがたは、
その日、その時を知らないからです。
(マタ25:13)

あなたがたの心が、放蕩や深酒やこの世の煩いのために沈み込んでいるところに、その日がわなのように、突然あなたがたに臨むことのないように、よく気をつけていなさい。その日は、全地の表に住むすべての人に臨むからです。しかし、あなたがたは、やがて起ころうとしているこれらすべてのことからのがれ、人の子の前に立つことができるように、いつも油断せずに祈っていなさい。(ルカ21:34-36)

主の日が夜中の盗人のように来る‥‥。人々が「平和だ。安全だ。」と言っているそのようなときに、突如として滅びが彼らに襲いかかります。ちょうど妊婦に産みの苦しみが臨むようなもので、それをのがれることは決してできません。しかし、兄弟たち。あなたがたは暗やみの中にはいないのですから、その日が、盗人のようにあなたがたを襲うことはありません。あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもだからです。私たちは、夜や暗やみの者ではありません。ですから、ほかの人々のように眠っていないで、目をさまして、慎み深くしていましょう。(1テサ5:2-6)

わたしは全能の神である。
あなたはわたしの前を歩み、全き者であれ。

(創17:1)

私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。‥‥私は、自分はすでに捕えたなどと考えてはいません。ただ、この一事に励んでいます。すなわち、うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進み、キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を目ざして一心に走っているのです。(ピリ3:12-14)

エノクは神とともに歩んだ。神が彼を取られたので、彼はいなくなった。(創5:24)

私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。(2ペテ3:18) 私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(2コリ3:18)

イエスは‥‥言われた。「彼らをこの世から取り去ってくださるようにというのではなく、悪い者から守ってくださるようにお願いします。わたしは彼らにおり、あなたはわたしにおられます。それは、彼らが全うされて一つとなるためです。それは、あなたがわたしを遣わされたことと、あなたがわたしを愛されたように彼らをも愛されたこととを、この世が知るためです。」(ヨハ17:1,15,23)

6月4日　朝

この宮のこれから後の栄光は、先のものよりまさろう。
・・・・わたしはまた、この所に平和を与える。
(ハガ2:9)

主のために建てる宮は、全地の名となり栄えとなるように大いなるものとしなければならない。(1歴22:5) 主の栄光が主の宮に満ちた。(2歴7:2)

「この神殿をこわしてみなさい。わたしは、三日でそれを建てよう。」イエスはご自分のからだの神殿のことを言われたのである。(ヨハ2:19,21) かつて栄光を受けたものは、このばあい、さらにすぐれた栄光のゆえに、栄光のないものになっているのです。(2コリ3:10) ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハ1:14) 神は、・・・・この終わりの時には、御子によって、私たちに語られました。神は、御子を万物の相続者とし、また御子によって世界を造られました。(ヘブ1:1,2)

いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。(ルカ2:14) 平和の君。(イザ9:6) キリストこそ私たちの平和です。(エペ2:14) 人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:7)

6月4日　夕

私たちは、‥‥
光の武具を着けようではありませんか。

(ロマ13:12)

主イエス・キリストを着なさい。(ロマ13:14) 私には、キリストを得、また、キリストの中にある者と認められ、律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができる、という望みがあるのです。(ピリ3:8,9) イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、それはすべての信じる人に与えられ、何の差別もありません。(ロマ3:22)

主がわたしに、正義の外套をまとわせてくださる。(イザ61:10) 私は、あなたの大能のわざを携えて行き、あなたの義を、ただあなただけを心に留めましょう。(詩71:16)

あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。(エペ5:8) 実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろ、それを明るみに出しなさい。(エペ5:11) けれども、明るみに引き出されるものは、みな、光によって明らかにされます。明らかにされたものはみな、光だからです。それで、こう言われています。「眠っている人よ。目をさませ。死者の中から起き上がれ。そうすれば、キリストが、あなたを照らされる。」そういうわけですから、‥‥よくよく注意しなさい。(エペ5:13-16)

6月5日　朝

あなたがたも、自分に言いつけられたことをみな、してしまったら、「私たちは役に立たないしもべです。」と言いなさい。

(ルカ17:10)

私たちの誇りはどこにあるのでしょうか。それはすでに取り除かれました。どういう原理によってでしょうか。行ないの原理によってでしょうか。そうではなく、信仰の原理によってです。(ロマ3:27) あなたには、何か、もらったものでないものがあるのですか。もしもらったのなら、なぜ、もらっていないかのように誇るのですか。(1コリ4:7) あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行ないによるのではありません。だれも誇ることのないためです。私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。(エペ2:8-10)

神の恵みによって、私は今の私になりました。そして、私に対するこの神の恵みは、むだにはならず、私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。しかし、それは私ではなく、私にある神の恵みです。(1コリ15:10) すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るのです。(ロマ11:36) 私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。(1歴29:14)

あなたのしもべをさばきにかけないでください。生ける者はだれひとり、あなたの前に義と認められないからです。(詩143:2)

6月5日　夕

主は、私たちの成り立ちを知り、
私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。
(詩103:14)

その後、神である主は、土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。(創2:7)

私は感謝します。あなたは私に、奇しいことをなさって恐ろしいほどです。私のたましいは、それをよく知っています。私がひそかに造られ、地の深い所で仕組まれたとき、私の骨組みはあなたに隠れてはいませんでした。あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。(詩139:14-16)

私たちはみな、ただひとりの父を持っているではないか。ただひとりの神が、私たちを創造したではないか。(マラ2:10) 私たちは、神の中に生き、動き、また存在しているのです。(使17:28) 父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。(詩103:13)

あわれみ深い神は、彼らの咎を赦して、滅ぼさず、幾度も怒りを押え、憤りのすべてをかき立てられはしなかった。神は、彼らが肉にすぎず、吹き去れば、返って来ない風であることを心に留めてくださった。(詩78:38, 39)

6月6日　朝

主は、・・・・
その愛によって安らぎを与える。

(ゼパ3:17)

主があなたがたを恋い慕って、あなたがたを選ばれたのは、あなたがたがどの民よりも数が多かったからではない。事実、あなたがたは、すべての国々の民のうちで最も数が少なかった。しかし、主があなたがたを愛された。(申7:7,8) 私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:19) 今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。(コロ1:22)

私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(1ヨハ4:10) 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。(ロマ5:8)

天からこう告げる声が聞こえた。「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。」(マタ3:17) わたしが自分のいのちを再び得るために自分のいのちを捨てるからこそ、父はわたしを愛してくださいます。(ヨハ10:17) 御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。(ヘブ1:3)

新しい生ける道。

(ヘブ10:20)

カインは、主の前から去った。(創4:16) あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。(イザ59:2) 聖くなければ、だれも主を見ることができません。(ヘブ12:14)

わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。(ヨハ14:6) 私たちの救い主キリスト・イエスの現われによって明らかにされたのです。キリストは死を滅ぼし、福音によって、いのちと不滅を明らかに示されました。(2テモ1:10)

聖霊は次のことを示しておられます。すなわち、前の幕屋が存続しているかぎり、まことの聖所への道は、まだ明らかにされていないということです。(ヘブ9:8) キリストこそ私たちの平和であり、二つのものを一つにし、隔ての壁を打ちこわし、‥‥敵意を廃棄された方です。(エペ2:14, 15) 神殿の幕が上から下まで真二つに裂けた。(マタ27:51)

いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見いだす者はまれです。(マタ7:14) あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。(詩16:11)

6月7日　朝

いつでも祈るべきであり、
失望してはならない。

(ルカ18:1)

あなたがたのうち、だれかに友だちがいるとして、真夜中にその人のところに行き、「君。パンを三つ貸してくれ。友人が旅の途中、私のうちへ来たのだが、出してやるものがないのだ。」と言ったとします。すると、彼は家の中からこう答えます。「めんどうをかけないでくれ。もう戸締まりもしてしまったし、子どもたちも私も寝ている。起きて、何かをやることはできない。」あなたがたに言いますが、彼は友だちだからということで起きて何かを与えることはしないにしても、あくまで頼み続けるなら、そのためには起き上がって、必要な物を与えるでしょう。(ルカ11:5-8) すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。(エペ6:18)

(ヤコブは言った。)「私はあなたを去らせません。私を祝福してくださらなければ。」‥‥(その人は言った。)「あなたは神と戦い、人と戦って、勝った。」(創32:26,28) 目をさまして、感謝をもって、たゆみなく祈りなさい。(コロ4:2)

イエスは祈るために山に行き、神に祈りながら夜を明かされた。(ルカ6:12)

私のすべての罪を赦してください。

(詩25:18)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18)

しっかりしなさい。あなたの罪は赦された。(マタ9:2) わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。(イザ43:25)

人の子が地上で罪を赦す権威を持っている。(マタ9:6) 私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。(エペ1:7) 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。(テト3:5,6) 私たちのすべての罪を赦し、いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。(コロ2:13,14)

わがたましいよ。主をほめたたえよ。‥‥主は、あなたのすべての咎を赦される。(詩103:2,3)

6月8日　朝

主が彼のすることすべてを
成功させてくださる。
(創39:3)

幸いなことよ。すべて主を恐れ、主の道を歩む者は。あなたは、自分の手の勤労の実を食べるとき、幸福で、しあわせであろう。(詩128:1,2) 主に信頼して善を行なえ。地に住み、誠実を養え。主をおのれの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをかなえてくださる。(詩37:3,4) 恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。(ヨシ1:9)

神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:33)

彼が主を求めていた間、神は彼を栄えさせた。(2歴26:5) 気をつけなさい。私が、きょう、あなたに命じる主の命令と、主の定めと、主のおきてとを守らず、あなたの神、主を忘れることがないように。あなたは心のうちで、「この私の力、私の手の力が、この富を築き上げたのだ。」と言わないように気をつけなさい。(申8:11,17)

あなたがたの神、主は、あなたがたとともにおられ、周囲の者から守ってあなたがたに安息を与えられたではありませんか。(1歴22:18)

なぜ、あなたがたは心の中で
そんな理屈を言っているのか。

(マル2:8)

アブラハムは、およそ百歳になって、自分のからだが死んだも同然であることと、サラの胎の死んでいることとを認めても、その信仰は弱りませんでした。彼は、不信仰によって神の約束を疑うようなことをせず、反対に、信仰がますます強くなって、神に栄光を帰しました。(ロマ4:19-21)

中風の人に、「あなたの罪は赦された。」と言うのと、「起きて、寝床をたたんで歩け。」と言うのと、どちらがやさしいか。(マル2:9) できるものなら、と言うのか。信じる者には、どんなことでもできるのです。(マル9:23)

わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。(マタ28:18) どうしてそんなにこわがるのです。信仰がないのは、どうしたことです。(マル4:40) 空の鳥を見なさい。‥‥あなたがたの天の父がこれを養っていてくださるのです。あなたがたは、鳥よりも、もっとすぐれたものではありませんか。(マタ6:26) あなたがた、信仰の薄い人たち。パンがないからだなどと、なぜ論じ合っているのですか。‥‥覚えていないのですか。五つのパンを五千人に分けてあげて、なお幾かご集めましたか。(マタ16:8,9)

私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。(ピリ4:19)

6月9日　朝

あの人が話すように話した人は、
いまだかつてありません。

(ヨハ7:46)

あなたは人の子らにまさって麗しい。あなたのくちびるからは優しさが流れ出る。神がとこしえにあなたを祝福しておられるからだ。(詩45:2) 神である主は、私に弟子の舌を与え、疲れた者をことばで励ますことを教えられる。(イザ50:4) そのことばは甘いぶどう酒。あの方のすべてがいとしい。・・・・これが私の愛する方、これが私の連れ合いです。(雅5:16)

みなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いた。(ルカ4:22) イエスが、律法学者たちのようにではなく、権威ある者のように教えられた。(マタ7:29)

キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせなさい。(コロ3:16) 御霊の与える剣である、神のことば。(エペ6:17) 神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭い。(ヘブ4:12) 私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。私たちは、さまざまの思弁と、神の知識に逆らって立つあらゆる高ぶりを打ち砕き、すべてのはかりごとをとりこにしてキリストに服従させるのです。(2コリ10:4,5)

6月9日　夕

悪者の喜びは短い。

(ヨブ20:5)

おまえは、彼のかかとにかみつく。(創3:15) 今はあなたがたの時です。暗やみの力です。(ルカ22:53) 子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。(ヘブ2:14) 神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除してさらしものとし、彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。(コロ2:15)

身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい。(1ペテ5:8,9) そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。(ヤコ4:7)

悪者は正しい者に敵対して事を図り、歯ぎしりして彼に向かう。主は彼を笑われる。彼の日が迫っているのをご覧になるから。(詩37:12,13) 平和の神は、すみやかに、あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます。(ロマ16:20) 悪魔は火と硫黄との池に投げ込まれた。‥‥永遠に昼も夜も苦しみを受ける。(黙20:10)

6月10日　朝

弟は、‥‥遠い国に旅立った。
そして、そこで放蕩して湯水のように財産を使ってしまった。
(ルカ15:13)

あなたがたの中のある人たちは以前はそのような者でした。しかし、主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。(1コリ6:11) 私たちも‥‥ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。しかし、あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、――あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。――キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。(エペ2:3-6)

私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(1ヨハ4:10)

私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。もし敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させられたのなら、和解させられた私たちが、彼のいのちによって救いにあずかるのは、なおさらのことです。(ロマ5:8, 10)

6月10日　夕

主があなたがたを赦してくださったように、
あなたがたもそうしなさい。

(コロ3:13)

ある金貸しから、ふたりの者が金を借りていた。ひとりは五百デナリ、ほかのひとりは五十デナリ借りていた。彼らは返すことができなかったので、金貸しはふたりとも赦してやった。(ルカ7:41,42) おまえがあんなに頼んだからこそ借金全部を赦してやったのだ。私がおまえをあわれんでやったように、おまえも仲間をあわれんでやるべきではないか。(マタ18:32,33)

立って祈っているとき、だれかに対して恨み事があったら、赦してやりなさい。そうすれば、天におられるあなたがたの父も、あなたがたの罪を赦してくださいます。もし赦さないならば、天におられるあなたがたの父も、あなたがたの罪を赦してくださいません。(マル11:25、26) 神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。(コロ3:12,13)

「主よ。兄弟が私に対して罪を犯したばあい、何度まで赦すべきでしょうか。七度までですか。」イエスは言われた。「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。」(マタ18:21,22) 愛は結びの帯として完全なものです。(コロ3:14)

6月11日　朝

彼は立ち上がって、自分の父のもとに行った。
ところが、まだ家までは遠かったのに、父親は彼を見つけ、
かわいそうに思い、走り寄って彼を抱き、口づけした。
(ルカ15:20)

主は、あわれみ深く、情け深い。怒るのにおそく、恵み豊かである。主は、絶えず争ってはおられない。いつまでも、怒ってはおられない。私たちの罪にしたがって私たちを扱うことをせず、私たちの咎にしたがって私たちに報いることもない。天が地上はるかに高いように、御恵みは、主を恐れる者の上に大きい。東が西から遠く離れているように、私たちのそむきの罪を私たちから遠く離される。父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。(詩103:8-13)

あなたがたは、‥‥子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。(ロマ8:15,16) 以前は遠く離れていたあなたがたも、今では‥‥キリストの血によって近い者とされたのです。こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。(エペ2:13,19)

6月11日　夕

見よ。
わたしは、
すべてを新しくする。
(黙21:5)

人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。(ヨハ3:3) だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。(2コリ5:17)

(わたしは) あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。(エゼ36:26) 新しい粉のかたまりのままでいるために、古いパン種を取り除きなさい。(1コリ5:7) 真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきです。(エペ4:24)

あなたは、主の口が名づける新しい名で呼ばれよう。(イザ62:2)

見よ。まことにわたしは新しい天と新しい地を創造する。先の事は思い出されず、心に上ることもない。(イザ65:17) これらのものはみな、くずれ落ちるものだとすれば、あなたがたは、どれほど聖い生き方をする敬虔な人でなければならないことでしょう。(2ペテ3:11,12)

6月12日　朝

すべて火に耐えるものは、
火の中を通し、
きよくしなければならない。
(民31:23)

あなたがたの神、主は、あなたがたが心を尽くし、精神を尽くして、ほんとうに、あなたがたの神、主を愛するかどうかを知るために、あなたがたを試みておられる。(申13:3) この方は、銀を精練し、これをきよめる者として座に着き、レビの子らをきよめ、彼らを金のように、銀のように純粋にする。彼らは、主に、義のささげ物をささげる者となる。(マラ3:3) 各人の働きは明瞭になります。その日がそれを明らかにするのです。というのは、その日は火とともに現われ、この火がその力で各人の働きの真価をためすからです。(1コリ3:13)

おまえの上に再びわが手を伸ばし、おまえのかなかすを灰汁のように溶かし、その浮きかすをみな除こう。(イザ1:25) わたしは彼らを溶かしてためす。(エレ9:7)

神よ。まことに、あなたは私たちを調べ、銀を精練するように、私たちを練られました。私たちは、火の中を通り、水の中を通りました。しかし、あなたは豊かな所へ私たちを連れ出されました。(詩66:10,12)

火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。(イザ43:2)

6月12日　夕

私たちが罪を離れ、
義のために生きるためです。

(1ペテ2:24)

その教えとは、あなたがたの以前の生活について言うならば、人を欺く情欲によって滅びて行く古い人を脱ぎ捨てるべきこと、またあなたがたが心の霊において新しくされ、真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。(エペ4:22-24)

あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるのです。(コロ3:3) キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、いのちにあって新しい歩みをするためです。(ロマ6:4) 私たちの古い人がキリストとともに十字架につけられたのは、罪のからだが滅びて、私たちがもはやこれからは罪の奴隷でなくなるためであることを、私たちは知っています。死んでしまった者は、罪から解放されているのです。(ロマ6:6、7) このように、あなたがたも、自分は罪に対しては死んだ者であり、神に対してはキリスト・イエスにあって生きた者だと、思いなさい。ですから、あなたがたの死ぬべきからだを罪の支配にゆだねて、その情欲に従ってはいけません。‥‥むしろ、死者の中から生かされた者として、あなたがた自身とその手足を義の器として神にささげなさい。(ロマ6:11-13)

6月13日 朝

わたしにとどまりなさい。
わたしも、あなたがたの中にとどまります。
(ヨハ15:4)

私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。(ガラ2:19,20)

私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。私には善をしたいという願いがいつもあるのに、それを実行することがないからです。私は、ほんとうにみじめな人間です。だれがこの死の、からだから、私を救い出してくれるのでしょうか。私たちの主イエス・キリストのゆえに、ただ神に感謝します。(ロマ7:18,24,25) もしキリストがあなたがたのうちにおられるなら、からだは罪のゆえに死んでいても、霊が、義のゆえに生きています。(ロマ8:10) あなたがたは、しっかりとした土台の上に堅く立って、すでに聞いた福音の望みからはずれることなく、信仰に踏みとどまらなければなりません。(コロ1:23)

子どもたちよ。キリストのうちにとどまっていなさい。それは、キリストが現われるとき、私たちが信頼を持ち、その来臨のときに、御前で恥じ入るということのないためです。(1ヨハ2:28) 神のうちにとどまっていると言う者は、自分でもキリストが歩まれたように歩まなければなりません。(1ヨハ2:6)

6月13日　夕

あなたは人の子を信じますか。

(ヨハ9:35)

主よ。その方はどなたでしょうか。私がその方を信じることができますように。(ヨハ9:36)

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われ。(ヘブ1:3) 神は祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主、ただひとり死のない方であり、近づくこともできない光の中に住まわれ、人間がだれひとり見たことのない、また見ることのできない方です。誉れと、とこしえの主権は神のものです。アーメン。(1テモ6:15,16) 神である主、常にいまし、昔いまし、後に来られる方、万物の支配者がこう言われる。「わたしはアルファであり、オメガである。」(黙1:8)

主よ。私は信じます。(ヨハ9:38) 私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(2テモ1:12)

見よ。わたしはシオンに、選ばれた石、尊い礎石を置く。彼に信頼する者は、決して失望させられることがない。(1ペテ2:6)

6月14日　朝

私たちにキリストの苦難があふれているように、
慰めもまたキリストによってあふれています。

(2コリ1:5)

キリストの苦しみにあずかる。(ピリ3:10) むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:13) もし私たちが、彼とともに死んだのなら、彼とともに生きるようになる。(2テモ2:11) もし子どもであるなら、相続人でもあります。私たちがキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります。(ロマ8:17)

神は約束の相続者たちに、ご計画の変わらないことをさらにはっきり示そうと思い、誓いをもって保証されたのです。それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。――前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。(ヘブ6:17,18)

どうか、私たちの主イエス・キリストであり、私たちの父なる神である方、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めとすばらしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざとことばとに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。(2テサ2:16,17)

マルタ、マルタ。あなたは、いろいろなことを心配して、気を使っています。

(ルカ10:41)

烏のことを考えてみなさい。蒔きもせず、刈り入れもせず、納屋も倉もありません。けれども、神が彼らを養っていてくださいます。あなたがたは、鳥よりも、はるかにすぐれたものです。ゆりの花のことを考えてみなさい。どうして育つのか。紡ぎもせず、織りもしないのです。しかし、わたしはあなたがたに言います。栄華を窮めたソロモンでさえ、このような花の一つほどにも着飾ってはいませんでした。何を食べたらよいか、何を飲んだらよいか、と捜し求めることをやめ、気をもむことをやめなさい。これらはみな、この世の異邦人たちが切に求めているものです。しかし、あなたがたの父は、それがあなたがたにも必要であることを知っておられます。(ルカ12:24, 27, 29, 30)

衣食があれば、それで満足すべきです。金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。ある人たちは、金を追い求めたために、信仰から迷い出て、非常な苦痛をもって自分を刺し通しました。(1テモ6:8-10)

世の心づかいや、富の惑わし、その他いろいろな欲望がはいり込んで、みことばをふさぐので、実を結びません。(マル4:19)

いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。(ヘブ12:1)

6月15日　朝

隠されていることは、私たちの神、主のものである。
しかし、現わされたことは、私たちのものである。

（申29:29）

主よ。私の心は誇らず、私の目は高ぶりません。及びもつかない大きなことや、奇しいことに、私は深入りしません。まことに私は、自分のたましいを和らげ、静めました。乳離れした子が母親の前にいるように、私のたましいは乳離れした子のように御前におります。（詩131:1,2）

主はご自身を恐れる者と親しくされ、ご自身の契約を彼らにお知らせになる。（詩25:14）天に秘密をあらわすひとりの神がおられます。（ダニ2:28）見よ。これらはただ神の道の外側にすぎない。私たちはただ、神についてのささやきしか聞いていない。（ヨブ26:14）

わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。（ヨハ15:15）もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御霊です。（ヨハ14:15-17）

6月15日　夕

御霊は、神のみこころに従って、
聖徒のためにとりなしをしてくださるのです。
(ロマ8:27)

まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが父に求めることは何でも、父は、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります。あなたがたは今まで、何もわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。(ヨハ16:23, 24) すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。(エペ6:18)

何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでにかなえられたと知るのです。(1ヨハ5:14, 15) 神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。(1テサ4:3)

神が私たちを召されたのは、汚れを行なわせるためではなく、聖潔を得させるためです。(1テサ4:7, 8)

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(1テサ5:16-18)

6月16日　朝

賢くない人のようにではなく、
賢い人のように歩んでいるかどうか、
よくよく注意し、機会を十分に生かして用いなさい。
悪い時代だからです。
(エペ5:15, 16)

命令と律法をよく守り行ない、あなたがたの神、主を愛し、そのすべての道に歩み、その命令を守って、主にすがり、心を尽くし、精神を尽くして、主に仕えなさい。(ヨシ22:5) 外部の人に対して賢明にふるまい、機会を十分に生かして用いなさい。あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味のきいたものであるようにしなさい。そうすれば、ひとりひとりに対する答え方がわかります。(コロ4:5, 6) 悪はどんな悪でも避けなさい。(1テサ5:22)

花婿が来るのが遅れたので、みな、うとうとして眠り始めた。ところが、夜中になって、「そら、花婿だ。迎えに出よ。」と叫ぶ声がした。だから、目をさましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないからです。(マタ25:5, 6, 13)

兄弟たちよ。ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。これらのことを行なっていれば、つまずくことなど決してありません。(2ペテ1:10) 帰って来た主人に、目をさましているところを見られるしもべたちは幸いです。(ルカ12:37)

6月16日　夕

あなたの冠をだれにも奪われないように、
あなたの持っているものをしっかりと持っていなさい。
(黙3:11)

お着物にさわることでもできれば、きっと直る。(マタ9:21)「主よ。お心一つで、私をきよめることがおできになります。」‥‥「わたしの心だ。きよくなれ。」(マタ8:2,3) からし種ほどの信仰。(マタ17:20)

あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。(ヘブ10:35) 恐れおののいて自分の救いを達成してください。神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:12,13)

初めに苗、次に穂、次に穂の中に実がはいります。(マル4:28) 私たちは、知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。(ホセ6:3) 天の御国は激しく攻められています。そして、激しく攻める者たちがそれを奪い取っています。(マタ11:12) あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。(1コリ9:24)

私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。(2テモ4:7,8)

6月17日　朝

あらゆるばあいに、
感謝をもってささげる祈りと願いによって、
あなたがたの願い事を
神に知っていただきなさい。
(ピリ4:6)

私は主を愛する。主は私の声、私の願いを聞いてくださるから。主は、私に耳を傾けられるので、私は生きるかぎり主を呼び求めよう。(詩116:1,2)

祈るとき、異邦人のように同じことばを、ただくり返してはいけません。彼らはことば数が多ければ聞かれると思っているのです。(マタ6:7) 御霊も‥‥弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。(ロマ8:26)

男は、怒ったり言い争ったりすることなく、どこででもきよい手を上げて祈るようにしなさい。(1テモ2:8) すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。(エペ6:18)

もし、あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかなえてくださいます。(マタ18:19)

6月17日　夕

主よ。あなたの造られたすべてのものは、
あなたに感謝し、
あなたの聖徒は
あなたをほめたたえます。
(詩145:10)

わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ。聖なる御名をほめたたえよ。わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。(詩103:1,2) 私はあらゆる時に主をほめたたえる。私の口には、いつも、主への賛美がある。(詩34:1) 日ごとにあなたをほめたたえ、あなたの御名を世々限りなく賛美します。(詩145:2)

あなたの恵みは、いのちにもまさるゆえ、私のくちびるは、あなたを賛美します。それゆえ私は生きているかぎり、あなたをほめたたえ、あなたの御名により、両手を上げて祈ります。私のたましいが脂肪と髄に満ち足りるかのように、私のくちびるは喜びにあふれて賛美します。(詩63:3-5)

わがたましいは主をあがめ、わが霊は、わが救い主なる神を喜びたたえます。(ルカ1:46,47)

主よ。われらの神よ。あなたは、栄光と誉れと力とを受けるにふさわしい方です。あなたは万物を創造し、あなたのみこころゆえに、万物は存在し、また創造されたのですから。(黙4:11)

6月18日　朝

その「贖いのふた」を箱の上に載せる。
わたしはそこであなたと会見しよう。
(出25:21,22)

まことの聖所への道は、まだ明らかにされていないのです。(ヘブ9:8) イエスはもう一度大声で叫んで、息を引き取られた。すると、見よ。神殿の幕が上から下まで真二つに裂けた。(マタ27:50,51)

兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。(ヘブ10:19,20) そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:22) 私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:16)

神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。というのは、今までに犯されて来た罪を神の忍耐をもって見のがして来られたからです。(ロマ3:24,25) 私たちは、このキリストによって、両者ともに一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。(エペ2:18)

6月18日　夕

からし種ほどの信仰。

(ﾏﾀ17:20)

バラクは彼女（デボラ）に言った。「もしあなたが私といっしょに行ってくださるなら、行きましょう。しかし、もしあなたが私といっしょに行ってくださらないなら、行きません。」神はその日、イスラエル人の前でカナンの王ヤビンを服従させた。(士4:8, 23) ギデオンは、‥‥父の家の者や、町の人々を恐れたので、昼間それをせず、夜それを行なった。ギデオンは神に申し上げた。「もしあなたが仰せられたように、私の手でイスラエルを救おうとされるなら、‥‥私にもう一回言わせてください。‥‥」それで、神はその夜、そのようにされた。(士6:27, 36, 39, 40)

あなたには少しばかりの力があって、わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかった。(黙3:8) だれが、その日を小さな事としてさげすんだのか。これらは、ゼルバベルの手にある下げ振りを見て喜ぼう。(ｾﾞｶ4:10)

兄弟たち。あなたがたのことについて、私たちはいつも神に感謝しなければなりません。そうするのが当然なのです。なぜならあなたがたの信仰が目に見えて成長しているからです。(2ﾃｻ1:3) 私たちの信仰を増してください。(ﾙｶ17:5) わたしはイスラエルには露のようになる。彼はゆりのように花咲き、ポプラのように根を張る。その若枝は伸び、その美しさはオリーブの木のように、そのかおりはレバノンのようになる。(ﾎｾ14:5, 6)

6月19日　朝

聖くなければ、
だれも主を見ることができません。

(ヘブ12:14)

人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。(ヨハ3:3)
すべて汚れた者は、決して都にはいれない。(黙21:27)
あなたのすべては美しく、あなたには何の汚れもない。(雅4:7)

あなたがたの神、主であるわたしが聖であるから、あなたがたも聖なる者とならなければならない。(レビ19:2) 従順な子どもとなり、以前あなたがたが無知であったときのさまざまな欲望に従わず、あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。」と書いてあるからです。また、人をそれぞれのわざに従って公平にさばかれる方を父と呼んでいるのなら、あなたがたが地上にしばらくとどまっている間の時を、恐れかしこんで過ごしなさい。(1ペテ1:14-17) その教えとは、あなたがたの以前の生活について言うならば、人を欺く情欲によって滅びて行く古い人を脱ぎ捨てるべきこと、またあなたがたが心の霊において新しくされ、真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。(エペ4:22-24) 神は私たちを世界の基の置かれる前からキリストのうちに選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。(エペ1:4)

6月19日　夕

火で精練された金。

(黙3:18)

わたしのために、また福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子、畑を捨てた者で、その百倍を受けない者はありません。今のこの時代には、家、兄弟、姉妹、母、子、畑を迫害の中で受け、後の世では永遠のいのちを受けます。(マル10:29, 30)

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、‥‥(1ペテ4:12, 13) あなたがたは大いに喜んでいます。いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのですが、信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。(1ペテ1:6, 7)

あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあってその永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。(1ペテ5:10) あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハ16:33)

6月20日　朝

この子を連れて行き、
私に代わって乳を飲ませてください。
私があなたの賃金を払いましょう。
(出2:9)

あなたがたも、ぶどう園に行きなさい。相当のものを上げるから。(マタ20:4) あなたがたがキリストの弟子だからというので、あなたがたに水一杯でも飲ませてくれる人は、決して報いを失うことはありません。これは確かなことです。(マル9:41) おおらかな人は肥え、人を潤す者は自分も潤される。(箴11:25) 神は正しい方であって、あなたがたの行ないを忘れず、あなたがたがこれまで聖徒たちに仕え、また今も仕えて神の御名のために示したあの愛をお忘れにならないのです。(ヘブ6:10)

それぞれ自分自身の働きに従って自分自身の報酬を受けるのです。(1コリ3:8)

「主よ。いつ、私たちは、あなたが空腹なのを見て、食べる物を差し上げ、渇いておられるのを見て、飲ませてあげましたか。いつ、あなたが旅をしておられるときに、泊まらせてあげ、裸なのを見て、着る物を差し上げましたか。」すると、王は彼らに答えて言います。「まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。」(マタ25:37,38,40) 「さあ、わたしの父に祝福された人たち。世の初めから、あなたがたのために備えられた御国を継ぎなさい。」(マタ25:34)

6月20日　夕

あなたは私の歩みと
私の伏すのを
見守っておられます。
(詩139:3)

ヤコブは眠りからさめて、「まことに主がこの所におられるのに、私はそれを知らなかった。」と言った。彼は恐れおののいて、また言った。「この場所は、なんとおそれおおいことだろう。こここそ神の家にほかならない。ここは天の門だ。」(創28:16,17)

主はその御目をもって、あまねく全地を見渡し、その心がご自分と全く一つになっている人々に御力をあらわしてくださるのです。(2歴16:9)

平安のうちに私は身を横たえ、すぐ、眠りにつきます。主よ。あなただけが、私を安らかに住まわせてくださいます。(詩4:8)

あなたは私の避け所である主を、いと高き方を、あなたの住まいとしたからである。わざわいは、あなたにふりかかからず、えやみも、あなたの天幕に近づかない。まことに主は、あなたのために、御使いたちに命じて、すべての道で、あなたを守るようにされる。(詩91:9-11) あなたが横たわるとき、あなたに恐れはない。休むとき、眠りは、ここちよい。(箴3:24) 主はその愛する者には、眠っている間に、このように備えてくださる。(詩127:2)

6月21日　朝

キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、
その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。
(1ペテ2:21)

人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。(マル10:45) あなたがたの間で人の先に立ちたいと思う者は、みなのしもべになりなさい。(マル10:44)

ナザレのイエスは、‥‥巡り歩いて良いわざをなされました。(使10:38)
互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい。(ガラ6:2)

キリストの柔和と寛容。(2コリ10:1) へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。(ピリ2:3)

父よ。彼らをお赦しください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。(ルカ23:34) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ4:32)

神のうちにとどまっていると言う者は、自分でもキリストが歩まれたように歩まなければなりません。(1ヨハ2:6) 信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。(ヘブ12:2)

6月21日　夕

私が捜しても、あの方は見あたりませんでした。
私が呼んでも、答えはありませんでした。
(雅5:6)

(ヨシュアは言った。)ああ、主よ。イスラエルが敵の前に背を見せた今となっては、何を申し上げることができましょう。(ヨシ7:8) 主はヨシュアに仰せられた。「立て。あなたはどうしてそのようにひれ伏しているのか。イスラエルは罪を犯した。‥‥聖絶のものの中から取り、‥‥それを自分たちのものの中に入れさえした。」(ヨシ7:10, 11)

見よ。主の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。(イザ59:1, 2)

もしも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない。(詩66:18)

愛する者たち。もし自分の心に責められなければ、大胆に神の御前に出ることができ、また求めるものは何でも神からいただくことができます。なぜなら、私たちが神の命令を守り、神に喜ばれることを行なっているからです。(1ヨハ3:21, 22)

6月22日　朝

あなたがたはすでに死んでおり、
あなたがたのいのちは、
キリストとともに、神のうちに隠されてある。
(コロ3:3)

罪に対して死んだ私たちが、どうして、なおもその中に生きていられるでしょう。(ロマ6:2) もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。(ガラ2:20) キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:15) だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。(2コリ5:17)

私たちは、真実な方のうちに、すなわち御子イエス・キリストのうちにいるのです。(1ヨハ5:20) 父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにいるように、彼らがみな一つとなるためです。(ヨハ17:21) あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとりは各器官なのです。(1コリ12:27) わたしが生きるので、あなたがたも生きるのです。(ヨハ14:19)

わたしは勝利を得る者に隠れたマナを与える。また、彼に白い石を与える。その石には、それを受ける者のほかはだれも知らない、新しい名が書かれている。(黙2:17)

6月22日　夕

ご覧なさい。主はどんなに彼を愛しておられたことか。
(ヨハ11:36)

キリストがすべての人のために死なれた。(2コリ5:15) 人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。(ヨハ15:13)

キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるのです。(ヘブ7:25) あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。(ヨハ14:2)

また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。(ヨハ14:3) 父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。(ヨハ17:24) 世にいる自分のものを愛されたイエスは、その愛を残るところなく示された。(ヨハ13:1)

私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:19) キリストの愛が私たちを取り囲んでいるからです。私たちはこう考えました。ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:14, 15)

もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。(ヨハ15:10)

6月23日　朝

わたしは父にお願いします。そうすれば、
父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。
その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。
その方は、真理の御霊です。

(ヨハ14:16, 17)

わたしが去って行くことは、あなたがたにとって益なのです。それは、もしわたしが去って行かなければ、助け主があなたがたのところに来ないからです。しかし、もし行けば、わたしは助け主をあなたがたのところに遣わします。(ヨハ16:7)

私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。(ロマ8:16) あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。(ロマ8:15) 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。(ロマ8:26)

どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。(ロマ15:13) この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ロマ5:5)

神は私たちに御霊を与えてくださいました。それによって、私たちが神のうちにおり、神も私たちのうちにおられることがわかります。(1ヨハ4:13)

6月23日　夕

あなたがしあわせになるために、
身の落ち着く所を私が捜してあげなければ
ならないのではないでしょうか。
(ルツ3:1)

安息日の休みは、神の民のためにまだ残っているのです。(ヘブ4:9) わたしの民は、平和な住まい、安全な家、安らかないこいの場に住む。(イザ32:18) かしこでは、悪者どもはいきりたつのをやめ、かしこでは、力のなえた者はいこう。(ヨブ3:17) 彼らはその労苦から解き放されて休むことができる。(黙14:13)

イエスは私たちの先駆けとしてそこにはいり、永遠にメルキゼデクの位に等しい大祭司となられました。(ヘブ6:20)

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。(マタ11:28-30) 立ち返って静かにすれば、あなたがたは救われ、落ち着いて、信頼すれば、あなたがたは力を得る。(イザ30:15)

主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。(詩23:1,2)

6月24日　朝

主の契約の箱は・・・・彼らの先頭に立って進み、
彼らの休息の場所を捜した。
(民10:33)

私の時は、御手の中にあります。(詩31:15) 主は、私たちのためにお選びになる。私たちの受け継ぐ地を。(詩47:4) 主よ。私を待ち伏せている者がおりますから、あなたの義によって私を導いてください。私の前に、あなたの道をまっすぐにしてください。(詩5:8)

あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。(詩37:5) あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。(箴3:6) あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳はうしろから「これが道だ。これに歩め。」と言うことばを聞く。(イザ30:21)

主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。(詩23:1,2) 父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:13,14) あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。(マタ6:32) あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。(1ペテ5:7)

6月24日　夕

「ラビ（訳して言えば、先生）。今どこにお泊まりですか。」
イエスは彼らに言われた。「来なさい。」
（ヨハ1:38, 39）

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。‥‥場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。（ヨハ14:2, 3）
勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせよう。（黙3:21）

いと高くあがめられ、永遠の住まいに住み、その名を聖ととなえられる方が、こう仰せられる。「わたしは、高く聖なる所に住み、心砕かれて、へりくだった人とともに住む。へりくだった人の霊を生かし、砕かれた人の心を生かすためである。」（イザ57:15）

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。（黙3:20）

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。（マタ28:20）神よ。あなたの恵みは、なんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。（詩36:7）

6月25日　朝

キリストが現われたなら、
私たちはキリストに似た者となることがわかっています。
なぜならそのとき、私たちはキリストの
ありのままの姿を見るからです。
(1ヨハ3:2)

この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。(ヨハ1:12) 尊い、すばらしい約束が私たちに与えられました。それは、あなたがたが、その約束のゆえに、世にある欲のもたらす滅びを免れ、神のご性質にあずかる者となるためです。(2ペテ1:4)

神を待ち望む者のために、このようにしてくださる神は、あなた以外にとこしえから聞いたこともなく、耳にしたこともなく、目で見たこともありません。(イザ64:4)

今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、その時には顔と顔とを合わせて見ることになります。今、私は一部分しか知りませんが、その時には、私が完全に知られているのと同じように、私も完全に知ることになります。(1コリ13:12) キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:21) 私は、正しい訴えで、御顔を仰ぎ見、目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。(詩17:15)

6月25日　夕

わたしの仲間の者―万軍の主の御告げ。―

(ゼカ13:7)

キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。(コロ2:9) わたしは、ひとりの勇士に助けを与え、民の中から選ばれた者を高く上げた。(詩89:19) わたしはひとりで酒ぶねを踏んだ。国々の民のうちに、わたしと事を共にする者はいなかった。(イザ63:3)

確かに偉大なのはこの敬虔の奥義です。「キリストは肉において現われた。」(1テモ3:16) ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。(イザ9:6)

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われであり、その力あるみことばによって万物を保っておられます。また、罪のきよめを成し遂げて、すぐれて高い所の大能者の右の座に着かれました。(ヘブ1:3) 御子については、こう言われます。「神よ。あなたの御座は世々限りなく、‥‥」(ヘブ1:8)

神の御使いはみな、彼を拝め。(ヘブ1:6) 王の王、主の主。(黙19:16)

6月26日　朝

「私を大いに祝福し、わざわいから遠ざけて
私が苦しむことのないようにしてくださいますように。」
そこで神は彼の願ったことをかなえられた。
(1歴4:10)

主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。(箴10:22) 神が黙っておられるとき、だれが神をとがめえよう。神が御顔を隠されるとき、だれが神を認めえよう。(ヨブ34:29)

救いは主にあります。あなたの祝福があなたの民の上にありますように。(詩3:8) あなたのいつくしみは、なんと大きいことでしょう。あなたはそれを、あなたを恐れる者のためにたくわえ、あなたに身を避ける者のために人の子の前で、それを備えられました。(詩31:19) 彼らをこの世から取り去ってくださるようにというのではなく、悪い者から守ってくださるようにお願いします。(ヨハ17:15)

求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。だれであれ、求める者は受け、捜す者は見つけ出し、たたく者には開かれます。(マタ7:7,8) 主はそのしもべのたましいを贖い出される。主に身を避ける者は、だれも罪に定められない。(詩34:22)

6月26日　夕

この夜、主は彼らをエジプトの国から連れ出すために、
寝ずの番をされた。
この夜こそ、イスラエル人はすべて、代々にわたり、
主のために寝ずの番をするのである。
(出12:42)

主イエスは、渡される夜、パンを取り、感謝をささげて後、それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行ないなさい。」夕食の後、杯をも同じようにして言われました。「この杯は、わたしの血による新しい契約です。これを飲むたびに、わたしを覚えて、これを行ないなさい。」(1コリ11:23-25)

(イエスは) ひざまずいて、こう祈られた。イエスは、苦しみもだえて、いよいよ切に祈られた。汗が血のしずくのように地に落ちた。(ルカ22:41,44)

その日は過越の備え日で、時は六時ごろであった。イエスは‥‥「どくろの地」という場所 (ヘブル語でゴルゴタと言われる) に出て行かれた。彼らはそこでイエスを十字架につけた。(ヨハ19:14,17,18)

私たちの過越の小羊キリストが、すでにほふられたからです。ですから、私たちは、‥‥祭りをしようではありませんか。(1コリ5:7,8)

6月27日　朝

だれがそれに耐えられよう。

(黙6:17)

だれが、この方の来られる日に耐えられよう。だれが、この方の現われるとき立っていられよう。まことに、この方は、精練する者の火、布をさらす者の灰汁のようだ。(マラ3:2)

私は見た。見よ。あらゆる国民、部族、民族、国語のうちから、だれにも数えきれぬほどの大ぜいの群衆が、白い衣を着、しゅろの枝を手に持って、御座と小羊との前に立っていた。・・・・「彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。彼らはもはや、飢えることもなく、渇くこともなく、太陽もどんな炎熱も彼らを打つことはありません。なぜなら、御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです」(黙7:9, 14, 16, 17)

今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。(ロマ8:1) キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。(ガラ5:1)

6月27日　夕

あなたのしもべをさばきにかけないでください。
生ける者はだれひとり、あなたの前に義と認められないからです。
(詩143:2)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18)

わたしのとりでにたよりたければ、わたしと和を結ぶがよい。和をわたしと結ぶがよい。(イザ27:5) さあ、あなたは神と和らぎ、平和を得よ。(ヨブ22:21)

信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。(ロマ5:1) 人は律法の行ないによっては義と認められず、ただキリスト・イエスを信じる信仰によって義と認められる、ということを知ったからこそ、私たちもキリスト・イエスを信じたのです。これは、律法の行ないによってではなく、キリストを信じる信仰によって義と認められるのです。(ガラ2:16) 律法を行なうことによっては、だれひとり神の前に義と認められないのです。(ロマ3:20)

モーセの律法によっては解放されることのできなかったすべての点について、信じる者はみな、この方(イエス)によって、解放されるのです。(使13:38,39)

神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57)

6月28日　朝

私は知っている。
私を贖う方は生きておられることを。
(ヨブ19:25)

もし敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させられたのなら、和解させられた私たちが、彼のいのちによって救いにあずかるのは、なおさらのことです。(ロマ5:10) キリストは永遠に存在されるのであって、変わることのない祭司の務めを持っておられます。したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことができになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:24, 25)

わたしが生きるので、あなたがたも生きるのです。(ヨハ14:19) もし、私たちがこの世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。(1コリ15:19, 20)

「シオンには贖い主として来る。ヤコブの中のそむきの罪を悔い改める者のところに来る。」——主の御告げ。(イザ59:20) 私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。(エペ1:7) あなたがたが先祖から伝わったむなしい生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。(1ペテ1:18, 19)

6月28日　夕

御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、
ある人たちは惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、
信仰から離れるようになります。
(1テモ4:1)

聞き方に注意しなさい。(ルカ8:18) キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせなさい。(コロ3:16) これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。(エペ6:16)

あなたのみおしえを愛する者には豊かな平和があり、つまずきがありません。(詩119:165) あなたのみことばは、私の上あごに、なんと甘いことでしょう。蜜よりも私の口に甘いのです。私には、あなたの戒めがあるので、わきまえがあります。それゆえ、私は偽りの道をことごとく憎みます。(詩119:103, 104)

あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。(詩119:105) 私は私のすべての師よりも悟りがあります。それはあなたのさとしが私の思いだからです。(詩119:99)

サタンさえ光の御使いに変装するのです。(2コリ11:14) 私たちであろうと、天の御使いであろうと、もし私たちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その者はのろわれるべきです。(ガラ1:8)

6月29日　朝

神の命令は重荷とはなりません。

(1ヨハ5:3)

わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠のいのちを持つことです。(ヨハ6:40) 求めるものは何でも神からいただくことができます。(1ヨハ3:22)

わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いのです。(マタ11:30) もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。(ヨハ14:15) わたしの戒めを保ち、それを守る人は、わたしを愛する人です。わたしを愛する人はわたしの父に愛され、わたしもその人を愛し、わたし自身を彼に現わします。(ヨハ14:21)

幸いなことよ。知恵を見いだす人、英知をいただく人は。その道は楽しい道であり、その通り道はみな平安である。(箴3:13,17) あなたのみおしえを愛する者には豊かな平和があり、つまずきがありません。(詩119:165) 私は、内なる人としては、神の律法を喜んでいる。(ロマ7:22)

神の命令とは、私たちが御子イエス・キリストの御名を信じ、キリストが命じられたとおりに、私たちが互いに愛し合うことです。(1ヨハ3:23) 愛は隣人に対して害を与えません。それゆえ、愛は律法を全うします。(ロマ13:10)

6月29日　夕

私の若い時の罪やそむきを
覚えていないでください。
(詩25:7)

わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。(イザ44:22) わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。(イザ43:25)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18) わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さない。(エレ31:34) 私たちの‥‥すべての罪を海の深みに投げ入れてください。(ミカ7:19)

あなたは、滅びの穴から、私のたましいを引き戻されました。あなたは私のすべての罪を、あなたのうしろに投げやられました。(イザ38:17) あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦し、‥‥そむきの罪を見過ごされ、怒りをいつまでも持ち続けず、いつくしみを喜ばれるからです。(ミカ7:18)

私たちを愛して、その血によって私たちを罪から解き放ってくださった方‥‥キリストに栄光と力とが、とこしえにあるように。アーメン。(黙1:5,6)

6月30日　朝

わたしは、愛する者をしかったり、
懲らしめたりする。
(黙3:19)

わが子よ。主の懲らしめを軽んじてはならない。主に責められて弱り果ててはならない。主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、むちを加えられるからである。(ヘブ12:5,6) 父がかわいがる子をしかるように、主は愛する者をしかる。(箴3:12)

神は傷つけるが、それを包み、打ち砕くが、その手でいやしてくださるのだ。(ヨブ5:18) あなたがたは、神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神が、ちょうど良い時に、あなたがたを高くしてくださるためです。(1ペテ5:6) わたしは悩みの炉であなたを試みた。(イザ48:10)

主は人の子らを、ただ苦しめ悩まそうとは、思っておられない。(哀3:33)
(主は) 私たちの罪にしたがって私たちを扱うことをせず、私たちの咎にしたがって私たちに報いることもない。天が地上はるかに高いように、御恵みは、主を恐れる者の上に大きい。東が西から遠く離れているように、私たちのそむきの罪を私たちから遠く離される。父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:10-14)

6月30日　夕

神は天におられ、
あなたは地にいるからだ。
だから、ことばを少なくせよ。
(伝5:2)

祈るとき、異邦人のように同じことばを、ただくり返してはいけません。彼らはことば数が多ければ聞かれると思っているのです。だから、彼らのまねをしてはいけません。あなたがたの父なる神は、あなたがたがお願いする先に、あなたがたに必要なものを知っておられるからです。(マタ6:7, 8)

彼らは‥‥朝から真昼までバアルの名を呼んで言った。「バアルよ。私たちに答えてください。」(1列18:26)

ふたりの人が、祈るために宮に上った。ひとりはパリサイ人で、もうひとりは取税人であった。パリサイ人は、立って、心の中でこんな祈りをした。「神よ。私はほかの人々のようにゆすり者、不正な者、姦淫する者ではなく、ことにこの取税人のようではないことを、感謝します。」ところが、取税人は遠く離れて立ち、目を天に向けようともせず、自分の胸をたたいて言った。「神さま。こんな罪人の私をあわれんでください。」あなたがたに言うが、この人が、義と認められて家に帰りました。パリサイ人ではありません。なぜなら、だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるからです。(ルカ18:10, 11, 13, 14)

主よ。‥‥私たちにも祈りを教えてください。(ルカ11:1)

7月1日　朝

御霊の実は、
善意です。
(ガラ5:22)

愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。(エペ5:1) 自分の敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。れでこそ、天におられるあなたがたの父の子どもになれるのです。天の父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです。(マタ5:44, 45) あなたがたの天の父があわれみ深いように、あなたがたも、あわれみ深くしなさい。(ルカ6:36)

光の結ぶ実は、あらゆる善意と正義と真実なのです。(エペ5:9)

私たちの救い主なる神のいつくしみと人への愛とが現われたとき、神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。(テト3:4-6) 主はすべてのものにいつくしみ深く、そのあわれみは、造られたすべてのものの上にあります。(詩145:9) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

7月1日　夕

エベン・エゼル‥‥
「ここまで主が私たちを助けてくださった。」

(1サム7:12)

主は‥‥私がおとしめられたとき、私をお救いになった。(詩116:6) ほむべきかな。主。まことに主は私の願いの声を聞かれた。主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。(詩28:6,7)

主に身を避けることは、人に信頼するよりもよい。主に身を避けることは、君主たちに信頼するよりもよい。(詩118:8,9) 幸いなことよ。ヤコブの神を助けとし、その神、主に望みを置く者は。(詩146:5)

(主は) 彼らをまっすぐな道に導き、住むべき町へ行かせられた。(詩107:7) 主がイスラエルの家に約束されたすべての良いことは、一つもたがわず、みな実現した。(ヨシ21:45)

(イエスは) 言われた。「わたしがあなたがたを、財布も旅行袋もくつも持たせずに旅に出したとき、何か足りない物がありましたか。」彼らは言った。「いいえ。何もありませんでした。」(ルカ22:35)

あなたは私の助けでした。御翼の陰で、私は喜び歌います。(詩63:7)

7月2日　朝

過越のいけにえに関するおきては次のとおりである。
外国人はだれもこれを食べてはならない。
(出12:43)

私たちには一つの祭壇があります。幕屋で仕える者たちには、この祭壇から食べる権利がありません。(ヘブ13:10) 人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。(ヨハ3:3) そのころのあなたがたは、キリストから離れ、イスラエルの国から除外され、約束の契約については他国人であり、この世にあって望みもなく、神もない人たちでした。しかし、‥‥今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。(エペ2:12,13)

キリストこそ私たちの平和であり、二つのものを一つにし、‥‥敵意を廃棄された方です。敵意とは、さまざまの規定から成り立っている戒めの律法なのです。このことは、二つのものをご自身において新しいひとりの人に造り上げて、平和を実現するためであり、(エペ2:14,15)

あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。(エペ2:19)

見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。(黙3:20)

7月2日　夕

イエスは、もう一度同じことをくり返して
三度目の祈りをされた。

(マタ26:44)

キリストは、人としてこの世におられたとき、自分を死から救うことのできる方に向かって、大きな叫び声と涙とをもって祈りと願いをささげられました。(ヘブ5:7)

絶えず祈りに励みなさい。(ロマ12:12) すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。(エペ6:18) あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6, 7)

わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。(マタ26:39) 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。(1ヨハ5:14)

主をおのれの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをかなえてくださる。あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。(詩37:4, 5)

7月3日　朝

もし子どもであるなら、相続人でもあります。
私たちは神の相続人であり、
キリストとの共同相続人であります。
(ロマ8:17)

もしあなたがたがキリストのものであれば、それによってアブラハムの子孫であり、約束による相続人なのです。(ガラ3:29)

私たちが神の子どもと呼ばれるために、――事実、いま私たちは神の子どもです。――御父はどんなにすばらしい愛を与えてくださったことでしょう。(1ヨハ3:1) あなたがたはもはや奴隷ではなく、子です。子ならば、神による相続人です。(ガラ4:7) 神は、ただみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられたのです。(エペ1:5)

父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。‥‥わたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになるためです。(ヨハ17:24)

勝利を得る者、また最後までわたしのわざを守る者には、諸国の民を支配する権威を与えよう。(黙2:26) 勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせよう。それは、わたしが勝利を得て、わたしの父とともに父の御座に着いたのと同じである。(黙3:21)

7月3日　夕

見下されている者を、神は選ばれました。

(1コリ1:28)

どうでしょう。いま話しているこの人たちは、みなガリラヤの人ではありませんか。(使2:7)

イエスは‥‥ふたりの兄弟をご覧になった。彼らは湖で網を打っていた。漁師だったからである。イエスは彼らに言われた。「わたしについて来なさい。」(マタ4:18,19) 彼らはペテロとヨハネとの大胆さを見、またふたりが無学な、普通の人であるのを知って驚いたが、ふたりがイエスとともにいたのだ、ということがわかって来た。(使4:13)

私のことばと私の宣教とは、説得力のある知恵のことばによって行なわれたものではなく、御霊と御力の現われでした。それは、あなたがたの持つ信仰が、人間の知恵にささえられず、神の力にささえられるためでした。(1コリ2:4,5)

あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためです。(ヨハ15:16) 人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。(ヨハ15:5) 私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。(2コリ4:7)

7月4日　朝

イエスが愛しておられた者が、
イエスの隣に座っていた。

(ヨハ13:23)

母に慰められる者のように、わたしはあなたがたを慰める。(イザ66:13)
イエスにさわっていただこうとして、人々が子どもたちを、みもとに連れて来た。‥‥イエスは子どもたちを抱き、彼らの上に手を置いて祝福された。(マル10:13,16) イエスは弟子たちを呼び寄せて言われた。「かわいそうに、この群衆はもう三日間もわたしといっしょにいて、食べる物を持っていないのです。彼らを空腹のままで帰らせたくありません。途中で動けなくなるといけないから。」(マタ15:32) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。(ヘブ4:15) その愛とあわれみによって主は彼らを贖われた。(イザ63:9)

わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです。(ヨハ14:18) 女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。(イザ49:15)

御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。(黙7:17)

7月4日　夕

義なるイエス・キリストこそ、
私たちの罪のための、なだめの供え物なのです。

(1ヨハ2:1,2)

ケルビムは翼を上のほうに伸べ広げ、その翼で「贖いのふた」をおおうようにする。互いに向かい合って、ケルビムの顔が「贖いのふた」に向かうようにしなければならない。その「贖いのふた」を箱の上に載せる。箱の中には、わたしが与えるさとしを納めなければならない。わたしはそこであなたと会見し、‥‥あなたに語ろう。(出25:20-22)

まことに御救いは主を恐れる者たちに近い。‥‥恵みとまこととは、互いに出会い、義と平和とは、互いに口づけしています。(詩85:9,10)

主よ。あなたがもし、不義に目を留められるなら、主よ、だれが御前に立ちえましょう。しかし、あなたが赦してくださるからこそあなたは人に恐れられます。イスラエルよ。主を待て。主には恵みがあり、豊かな贖いがある。主は、すべての不義からイスラエルを贖い出される。(詩130:3,4,7,8) すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。(ロマ3:23-25)

7月5日　朝

私たちは、私たちに対する神の愛を知り、
また信じています。

(1ヨハ4:16)

あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、――あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。――キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。それは、あとに来る世々において、このすぐれて豊かな御恵みを、キリスト・イエスにおいて私たちに賜わる慈愛によって明らかにお示しになるためでした。(エペ2:4-7)

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。(ヨハ3:16) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32) 主はすべてのものにいつくしみ深く、そのあわれみは、造られたすべてのものの上にあります。(詩145:9)

私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:19)

主によって語られたことは必ず実現すると信じきった人は、何と幸いなことでしょう。(ルカ1:45)

7月5日　夕.

高ぶった思いを持たず、
かえって身分の低い者に順応しなさい。

(ロマ12:16)

私の兄弟たち。あなたがたは私たちの栄光の主イエス・キリストを信じる信仰を持っているのですから、人をえこひいきしてはいけません。神は、この世の貧しい人たちを選んで信仰に富む者とし、神を愛する者に約束されている御国を相続する者とされたではありませんか。(ヤコ2:1,5)

だれでも、自分の利益を求めないで、他人の利益を心がけなさい。(1コリ10:24) 衣食があれば、それで満足すべきです。金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。(1テモ6:8,9)

神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。すなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しいものを選ばれたのです。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。(1コリ1:27-29)

主よ。私の心は誇らず、私の目は高ぶりません。(詩131:1)

7月6日　朝

あなたがたのことばが、いつも親切で、
塩味のきいたものであるようにしなさい。
(コロ4:6)

時宜にかなって語られることばは、銀の彫り物にはめられた金のりんごのようだ。知恵のある叱責は、それを聞く者の耳にとって、金の耳輪、黄金の飾りのようだ。(箴25:11,12) 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。(エペ4:29) 良い人は、良い倉から良い物を取り出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を取り出すものです。あなたが正しいとされるのは、あなたのことばによるのであり、罪に定められるのも、あなたのことばによるのです。(マタ12:35,37) 知恵のある人の舌は人をいやす。(箴12:18)

主を恐れる者たちが、互いに語り合った。主は耳を傾けて、これを聞かれた。主を恐れ、主の御名を尊ぶ者たちのために、主の前で、記憶の書がしるされた。(マラ3:16)

もし、あなたが帰って来るなら、わたしはあなたを帰らせ、わたしの前に立たせよう。もし、あなたが、卑しいことではなく、尊いことを言うなら、あなたはわたしの口のようになる。(エレ15:19) あなたがたは、すべてのことに、すなわち、信仰にも、ことばにも、知識にも、あらゆる熱心にも、‥‥富んでいるように、この恵みのわざにも富むようになってください。(2コリ8:7)

7月6日　夕

あなたの恵みは
私の目の前にあります。

(詩26:3)

主は情け深く、あわれみ深く、怒るのにおそく、恵みに富んでおられます。(詩145:8) 天におられるあなたがたの父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるのです。(マタ5:45)

愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。また、愛のうちに歩みなさい。キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。(エペ5:1,2) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ4:32) あなたがたは、真理に従うことによって、たましいを清め、偽りのない兄弟愛を抱くようになったのですから、互いに心から熱く愛し合いなさい。(1ペテ1:22) キリストの愛が私たちを取り囲んでいるのです。(2コリ5:14)

自分の敵を愛しなさい。彼らによくしてやり、返してもらうことを考えずに貸しなさい。そうすれば、あなたがたの受ける報いはすばらしく、あなたがたは、いと高き方の子どもになれます。なぜなら、いと高き方は、恩知らずの悪人にも、あわれみ深いからです。あなたがたの天の父があわれみ深いように、あなたがたも、あわれみ深くしなさい。(ルカ6:35,36)

7月7日　朝

イエスは、悪魔の試みを受けるため、
御霊に導かれて荒野に上って行かれた。

(マタ4:1)

キリストは、人としてこの世におられたとき、自分を死から救うことのできる方に向かって、大きな叫び声と涙とをもって祈りと願いをささげ、そしてその敬虔のゆえに聞き入れられました。キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学び、完全な者とされ、彼に従うすべての人々に対して、とこしえの救いを与える者となられました。(ヘブ5:7-9)
私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。(ヘブ4:15)

あなたがたのあった試練はみな人の知らないようなものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13) 主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。(2コリ12:9)

7月7日　夕

人の子が来たのが、仕えられるためではなく、
かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、
贖いの代価として、自分のいのちを与えるためです。
(マタ20:28)

もし、やぎと雄牛の血、また雌牛の灰を汚れた人々に注ぎかけると、それが聖めの働きをして肉体をきよいものにするとすれば、まして、キリストが傷のないご自身を、とこしえの御霊によって神におささげになったその血は、どんなにか私たちの良心をきよめて死んだ行ないから離れさせ、生ける神に仕える者とすることでしょう。(ヘブ9:13, 14)

ほふり場に引かれて行く小羊のように、‥‥(イザ53:7) わたしは羊のためにわたしのいのちを捨てます。だれも、わたしからいのちを取った者はいません。わたしが自分からいのちを捨てるのです。わたしには、それを捨てる権威があり、それをもう一度得る権威があります。(ヨハ10:15, 18)

肉のいのちは血の中にあるからである。わたしはあなたがたのいのちを祭壇の上で贖うために、これをあなたがたに与えた。いのちとして贖いをするのは血である。(レビ17:11) 血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。(ヘブ9:22)

私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださった。‥‥ですから、今すでにキリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。(ロマ5:8, 9)

7月8日　朝

もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、
神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、
すべての悪から私たちをきよめてくださいます。
(1ヨハ1:9)

まことに、私は自分のそむきの罪を知っています。私の罪は、いつも私の目の前にあります。私はあなたに、ただあなたに、罪を犯し、あなたの御目に悪であることを行ないました。(詩51:3,4)

彼は立ち上がって、自分の父のもとに行った。ところが、まだ家までは遠かったのに、父親は彼を見つけ、かわいそうに思い、走り寄って彼を抱き、口づけした。(ルカ15:20) わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。わたしに帰れ。わたしは、あなたを贖ったからだ。(イザ44:22) 主の御名によって、あなたがたの罪が赦されたのです。(1ヨハ2:12) 神はキリストにおいてあなたがたを赦してくださった。(エペ4:32) 神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。(ロマ3:26)

わたしがきよい水をあなたがたの上に振りかけるそのとき、あなたがたはすべての汚れからきよめられる。(エゼ36:25) 彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。彼らはそれにふさわしい者だからである。(黙3:4)

このイエス・キリストは、水と血とによって来られた方です。ただ水によってだけでなく、水と血とによって来られたのです。(1ヨハ5:6)

7月8日　夕

悪をたくらむ破滅の法廷が、
あなたを仲間に加えるでしょうか。

(詩94:20)

私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。(1ヨハ1:3) 愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。キリストに対するこの望みをいだく者はみな、キリストが清くあられるように、自分を清くします。(1ヨハ3:2, 3)

この世を支配する者が来るからです。彼はわたしに対して何もすることはできません。(ヨハ14:30) きよく、悪も汚れもない大祭司。(ヘブ7:26)

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。(エペ6:12) 空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊。(エペ2:2)

神によって生まれた者はだれも罪の中に生きない‥‥。神から生まれた方が彼を守っていてくださるので、悪い者は彼に触れることができないのです。私たちは神からの者であり、全世界は悪い者の支配下にあることを知っています。(1ヨハ5:18, 19)

7月9日　朝

見よ。わたしは、あなたの不義を除いた。
あなたに礼服を着せよう。

(ゼカ3:4)

幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。(詩32:1) 私たちはみな、汚れた者のようになり、私たちの義はみな、不潔な着物のようです。(イザ64:6) 私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。(ロマ7:18)

バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです。(ガラ3:27) あなたがたは、古い人をその行ないといっしょに脱ぎ捨てて、新しい人を着たのです。新しい人は、造り主のかたちに似せられてますます新しくされ、真の知識に至るのです。(コロ3:9,10) 律法による自分の義ではなくて、・・・・信仰に基づいて、神から与えられる義。(ピリ3:9)

一番良い着物を持って来て、この子に着せなさい。(ルカ15:22) その麻布とは、聖徒たちの正しい行ないである。(黙19:8) わたしは主によって大いに楽しみ、わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。主がわたしに、救いの衣を着せ、正義の外套をまとわせ、花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。(イザ61:10)

7月9日　夕

その日がそれを明らかにするのです。

(1コリ3:13)

主が来られるまでは、何についても、先走ったさばきをしてはいけません。主は、やみの中に隠れた事も明るみに出し、心の中のはかりごとも明らかにされます。そのとき、神から各人に対する称賛が届くのです。(1コリ4:5)

なぜ、あなたは自分の兄弟をさばくのですか。また、自分の兄弟を侮るのですか。私たちはみな、神のさばきの座に立つようになるのです。(ロマ14:10)

こういうわけですから、私たちは、おのおの自分のことを神の御前に申し開きすることになります。ですから、私たちは、もはや互いにさばき合うことのないようにしましょう。(ロマ14:12, 13)

神がキリスト・イエスによって人々の隠れたことをさばかれる日。(ロマ2:16) 父はだれをもさばかず、すべてのさばきを子にゆだねられました。父はさばきを行なう権を子に与えられました。子は人の子だからです。(ヨハ5:22, 27)

あなたは、‥‥偉大な力強い神、その名は万軍の主です。おもんばかりは大きく、みわざは力があり、御目は人の子のすべての道に開いており、人それぞれの生き方にしたがい、行ないの結ぶ実にしたがって、すべてに報いをされます。(エレ32:18, 19)

7月10日　朝

弟子はその師にまさりません。

(マタ10:24)

あなたがたはわたしを先生とも主とも呼んでいます。あなたがたがそう言うのはよい。わたしはそのような者だからです。弟子がその師のようになれたら十分だし、しもべがその主人のようになれたら十分です。(ヨハ13:13,25) もし人々がわたしを迫害したなら、あなたがたをも迫害します。もし彼らがわたしのことばを守ったなら、あなたがたのことばをも守ります。(ヨハ15:20) わたしは彼らにあなたのみことばを与えました。しかし、世は彼らを憎みました。わたしがこの世のものでないように、彼らもこの世のものでないからです。(ヨハ17:14)

あなたがたは、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。あなたがたはまだ、罪と戦って、血を流すまで抵抗したことがありません。(ヘブ12:3,4)

私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。(ヘブ12:1,2) キリストは肉体において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。(1ペテ4:1)

7月10日　夕

わが子よ。あなたの心をわたしに向けよ。

(箴23:26)

どうか、彼らの心がこのようであって、いつまでも、わたしを恐れ、わたしのすべての命令を守るように。そうして、彼らも、その子孫も、永久にしあわせになるように。(申5:29)

あなたの心は神の前に正しくない。(使8:21) 肉の思いは神に対して反抗するものだからです。それは神の律法に服従しません。いや、服従できないのです。肉にある者は神を喜ばせることができません。(ロマ8:7,8)

まず自分自身を主にささげました。(2コリ8: :5) 彼(ヒゼキヤ)は、彼が始めたすべてのわざにおいて、‥‥神に求め、心を尽くして行ない、その目的を果たした。(2歴31:21)

力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれからわく。(箴4:23)

何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。(コロ3:23) キリストのしもべとして、心から神のみこころを行ない、人にではなく、主に仕えるように、善意をもって仕えなさい。(エペ6:6,7)

私はあなたの仰せの道を走ります。あなたが、私の心を広くしてくださるからです。(詩119:32)

7月11日　朝

わたしがあなたとともにいて、
あなたを助け出す。
(エレ15:20)

奪われた物を勇士から取り戻せようか。罪のないとりこたちを助け出せようか。まことに、主はこう仰せられる。「勇士のとりこは取り戻され、横暴な者に奪われた物も奪い返される。あなたの争う者とわたしは争う。‥‥すべての者が、わたしが主、あなたの救い主、あなたの贖い主、ヤコブの力強き者であることを知る。」(イザ49:24-26) 恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。(イザ41:10)

私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。(ヘブ4:15) 人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:23,24)

7月11日　夕

まことに主は渇いたたましいを満ち足らせ、
飢えたたましいを良いもので満たされた。
(詩107:9)

神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。(詩63:1)

水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渇き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。私は、あなたの力と栄光を見るために、こうして聖所で、あなたを仰ぎ見ています。(詩63:2) 私のたましいは、主の大庭を恋い慕って絶え入るばかりです。私の心も、身も、生ける神に喜びの歌を歌います。(詩84:2) 私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:23)

私は、‥‥目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。(詩17:15) 彼らはもはや、飢えることもなく、渇くこともなく、太陽もどんな炎熱も彼らを打つことはありません。なぜなら、御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。(黙7:16,17) 彼らはあなたの家の豊かさを心ゆくまで飲むでしょう。あなたの楽しみの流れを、あなたは彼らに飲ませなさいます。(詩36:8) わたしの民は、わたしの恵みに満ち足りる。――主の御告げ。(エレ31:14) あなたがたはすでに、主がいつくしみ深い方であることを味わっているのです。(1ペテ2:3)

7 月1 2 日　朝

わたし自身がいっしょに行って、
あなたを休ませよう。
(出33:14)

強くあれ。雄々しくあれ。彼らを恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主ご自身が、あなたとともに進まれるからだ。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。恐れてはならない。おののいてはならない。(申31:6,8) わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにある。(ヨシ1:9) あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。(箴3:6)

主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」そこで、私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ヘブ13:5,6) 私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5)

私たちを試みに会わせないでください。(マタ6:13) 主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのでなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。(エレ10:23) 私の時は、御手の中にあります。(詩31:15)

7月12日　夕

互いに勧め合って、
愛と善行を促すように
注意し合おうではありませんか。
(ヘブ10:24)

まっすぐなことば。(ヨブ6:25) これらの手紙により、記憶を呼びさまさせて、あなたがたの純真な心を奮い立たせるためなのです。(2ペテ3:1)

主を恐れる者たちが、互いに語り合った。主は耳を傾けて、これを聞かれた。主を恐れ、主の御名を尊ぶ者たちのために、主の前で、記憶の書がしるされた。(マラ3:16) もし、あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかなえてくださいます。(マタ18:19)

神である主は仰せられた。「人が、ひとりでいるのは良くない。」(創2:18) ふたりはひとりよりもまさっている。ふたりが労苦すれば、良い報いがあるからだ。どちらかが倒れるとき、ひとりがその仲間を起こす。倒れても起こす者のいないひとりぼっちの人はかわいそうだ。(伝4:9, 10)

兄弟にとって妨げになるもの、つまずきになるものを置かないように決心しなさい。(ロマ14:13) 互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい。(ガラ6:2) 自分自身も誘惑に陥らないように気をつけなさい。(ガラ6:1)

7月13日　朝

私は、私の愛する方のもの。
あの方は私を恋い慕う。
（雅7:10）

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。（2テモ1:12）死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。（ロマ8:38, 39）あなたがわたしに下さっている御名の中に彼らを保ち、‥‥彼らのうちだれも滅びた者はなく、‥‥（ヨハ17:12）

主は、ご自分の民を愛される。（詩149:4）（主は）人の子（世の人）らを喜んだ。（箴8:31）私たちを愛してくださったその大きな愛。（エペ2:4）人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。（ヨハ15:13）

あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。（1コリ6:20）もし生きるなら、主のために生き、もし死ぬなら、主のために死ぬのです。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。（ロマ14:8）

7月13日　夕

主の書物を調べて読め。

(イザ34:16)

あなたがたは、私のこのことばを心とたましいに刻みつけ、それをしるしとして手に結びつけ、記章として額の上に置きなさい。(申11:18) この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにしるされているすべてのことを守り行なうためである。そうすれば、あなたのすることで繁栄し、また栄えることができるからである。(ヨシ1:8)

心に神のみおしえがあり、彼の歩みはよろけない。(詩37:31) あなたのくちびるのことばにより‥‥私は無法な者の道を避けました。(詩17:4) あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。(詩119:11)

私たちは、さらに確かな預言のみことばを持っています。夜明けとなって、明けの明星があなたがたの心の中に上るまでは、暗い所を照らすともしびとして、それに目を留めているとよいのです。(2ペテ1:19) 聖書の与える忍耐と励ましによって、希望を持たせるためなのです。(ロマ15:4)

7月14日　朝

心に満ちていることを
口が話すのです。
(マタ12:34)

キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせなさい。(コロ3:16)

力の限り、見張って、あなたの心を見守れ。いのちの泉はこれからわく。(箴4:23) 死と生は舌に支配される。(箴18:21) 正しい者の口は知恵を語り、その舌は公義を告げる。心に神のみおしえがあり、彼の歩みはよろけない。(詩37:30,31) 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。(エペ4:29)

私たちは、自分の見たこと、また聞いたことを、話さないわけにはいきません。(使4:20) 「私は大いに悩んだ。」と言ったときも、私は信じた。(詩116:10)

わたしを人の前で認める者はみな、わたしも、天におられるわたしの父の前でその人を認めます。(マタ10:32) 人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。(ロマ10:10)

7月14日　夕

間もなくあなたに会いたいと思います。
そして顔を合わせて話し合いましょう。

(3ヨハ14)

あなたが天を裂いて降りて来られると、山々は御前で揺れ動くでしょう。(イザ64:1) 鹿が谷川の流れを慕いあえぐように、神よ。私のたましいはあなたを慕いあえぎます。私のたましいは、神を、生ける神を求めて渇いています。いつ、私は行って、神の御前に出ましょうか。(詩42:1,2) 私の愛する方よ。急いでください。香料の山々の上のかもしかや、若い鹿のようになってください。(雅8:14)

私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。(ピリ3:20) 大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望む。(テト2:13) 私たちの救い主なる神と私たちの望みなるキリスト・イエス。(1テモ1:1) あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しています。(1ペテ1:8)

これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。(黙22:20) その日、人は言う。「見よ。この方こそ、私たちが救いを待ち望んだ私たちの神。この方こそ、私たちが待ち望んだ主。その御救いを楽しみ喜ぼう。」(イザ25:9)

7月15日　朝

みこころが天で行なわれるように
地でも行なわれますように。

(マタ6:10)

主をほめたたえよ。御使いたちよ。みことばの声に聞き従い、みことばを行なう力ある勇士たちよ。主をほめたたえよ。主のすべての軍勢よ。みこころを行ない、主に仕える者たちよ。(詩103:20,21)

わたしが天から下って来たのは、自分のこころを行なうためではなく、わたしを遣わした方のみこころを行なうためです。(ヨハ6:38) わが神。私はみこころを行なうことを喜びとします。あなたのおしえは私の心のうちにあります。(詩40:8) わが父よ。どうしても飲まずには済まされぬ杯でしたら、どうぞみこころのとおりをなさってください。(マタ26:42)

わたしに向かって、「主よ、主よ。」と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。(マタ7:21) 律法を聞く者が神の前に正しいのではなく、律法を行なう者が正しいと認められるのです。(ロマ2:13) あなたがたがこれらのことを知っているのなら、それを行なうときに、あなたがたは祝福されるのです。(ヨハ13:17)

なすべき正しいことを知っていながら行なわないなら、それはその人の罪です。(ヤコ4:17) この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、・・・・心の一新によって自分を変えなさい。(ロマ12:2)

口が食物の味を知るように、
耳はことばを聞き分ける。

(ヨブ 34:3)

愛する者たち。霊だからといって、みな信じてはいけません。それらの霊が神からのものかどうかを、ためしなさい。なぜなら、にせ預言者がたくさん世に出て来たからです。(1ヨハ4:1) うわべによって人をさばかないで、正しいさばきをしなさい。(ヨハ7:24) 私は賢い人たちに話すように話します。ですから私の言うことを判断してください。(1コリ10:15) キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせなさい。(コロ3:16)

耳のある者は御霊が言われることを聞きなさい。(黙2:29) 御霊を受けている人は、すべてのことをわきまえます。(1コリ2:15)

聞いていることによく注意しなさい。(マル4:24) わたしは、あなたの行ないとあなたの労苦と忍耐を知っている。また、‥‥使徒と自称しているが実はそうでない者たちをためして、その偽りを見抜いたことも知っている。(黙2:2) すべてのことを見分けて、ほんとうに良いものを堅く守りなさい。(1テサ5:21)

彼は自分の羊をその名で呼んで連れ出します。彼は、自分の羊をみな引き出すと、その先頭に立って行きます。すると羊は、彼の声を知っているので、彼について行きます。しかし、ほかの人には決してついて行きません。かえって、その人から逃げ出します。その人たちの声を知らないからです。(ヨハ10:3-5)

7月16日　朝

あなたがたはわたしにとって
祭司の王国、聖なる国民となる。

(出19:6)

あなたは、巻き物を受け取って、その封印を解くのにふさわしい方です。あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い、私たちの神のために、この人々を王国とし、祭司とされました。(黙5:9,10) あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9)

あなたがたは主の祭司ととなえられ、われわれの神に仕える者と呼ばれる。(イザ61:6) 神とキリストとの祭司となる。(黙20:6)

天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちの告白する信仰の使徒であり、大祭司であるイエスのことを考えなさい。(ヘブ3:1) 私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブ13:15)

私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。(エペ2:10) 神の神殿は聖なるもの‥‥。あなたがたがその神殿です。(1コリ3:17)

私たちの神に祈り、
彼らに備えて日夜見張りを置いた。
(ネ4:9)

誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていなさい。(マタ26:41) 目をさまして、感謝をもって、たゆみなく祈りなさい。(コロ4:2) あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい。(1ペテ5:7-9)

なぜ、わたしを「主よ、主よ。」と呼びながら、わたしの言うことを行なわないのですか。(ルカ6:46) みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってはいけません。(ヤコ1:22)

なぜあなたはわたしに向かって叫ぶのか。イスラエル人に前進するように言え。(出14:15)

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6,7)

7月17日　朝

情け深くあわれみ深い神は、怒るのにおそく、
恵み豊かであり、わざわいを思い直されるます。

(ヨナ4:2)

どうか今、わが主の大きな力を現わしてください。あなたは次のように約束されました。「主は怒るのにおそく、恵み豊かである。咎とそむきを赦すが、罰すべき者は必ず罰して、父の咎を子に報い、三代、四代に及ぼす。」と。(民14:17, 18)

先祖たちの咎を、私たちのものとして、思い出さないでください。あなたのあわれみが、すみやかに、私たちを迎えますように。私たちは、ひどくおとしめられていますから。私たちの救いの神よ。御名の栄光のために、私たちを助けてください。御名のために、私たちを救い出し、私たちの罪をお赦しください。(詩79:8, 9) 私たちの咎が、私たちに不利な証言をしても、主よ、あなたの御名のために事をなしてください。私たちの背信ははなはだしく、私たちはあなたに罪を犯しました主よ。私たちは自分たちの悪と、先祖の咎とを知っています。ほんとうに私たちは、あなたに罪を犯しています。。(エレ14:7, 20)

主よ。あなたがもし、不義に目を留められるなら、主よ、だれが御前に立ちえましょう。しかし、あなたが赦してくださるからこそあなたは人に恐れられます。(詩130:3, 4)

御霊による聖め。

(2テサ2:13)

北風よ、起きよ。南風よ、吹け。私の庭に吹き、そのかおりを漂わせておくれ。(雅4:16)

ご覧なさい。神のみこころに添ったその悲しみが、あなたがたのうちに、どれほどの熱心を起こさせたことでしょう。また、弁明、憤り、恐れ、慕う心、熱意を起こさせ、処罰を断行させたことでしょう。(2コリ7:11) 光の結ぶ実は、あらゆる善意と正義と真実なのです。——そのためには、主に喜ばれることが何であるかを見分けなさい。(エペ5:9, 10)

助け主、すなわち、‥‥聖霊。(ヨハ14:26) 私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているのです。(ロマ5:5)

御霊の実は、愛、喜び、平安。(ガラ5:22)

苦しみゆえの激しい試練の中にあっても、彼らの満ちあふれる喜びは、その極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て、その惜しみなく施す富となったのです。(2コリ8:2)

同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、おのおのにそれぞれの賜物を分け与えてくださるのです。(1コリ12:11)

7 月1 8 日　朝

彼は自分の羊を
その名で呼んで連れ出します。
(ヨハ10:3)

神の不動の礎は堅く置かれていて、それに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」また、「主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。」(2テモ2:19) その日には、大ぜいの者がわたしに言うでしょう。「主よ、主よ。私たちはあなたの名によって預言をし、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって奇蹟をたくさん行なったではありませんか。」しかし、その時、わたしは彼らにこう宣告します。「わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け。」(マタ7:22,23) まことに、主は、正しい者の道を知っておられる。しかし、悪者の道は滅びうせる。(詩1:6)

見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。(イザ49:16) 私を封印のようにあなたの心臓の上に、封印のようにあなたの腕につけてください。(雅8:6) 主はいつくしみ深く、苦難の日のとりでである。主に身を避ける者たちを主は知っておられる。(ナホ1:7)

あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。(ヨハ14:2,3)

この女は、自分にできることをしたのです。

(マル14:8)

この貧しいやもめは、どの人よりもたくさん投げ入れました。(ルカ21:3) あなたがたがキリストの弟子だからというので、あなたがたに水一杯でも飲ませてくれる人は、決して報いを失うことはありません。これは確かなことです。(マル9:41) もし熱意があるならば、持たない物によってではなく、持っている程度に応じて、それは受納されるのです。(2コリ8:21) 私たちは、ことばや口先だけで愛することをせず、行ないと真実をもって愛そうではありませんか。(1ヨハ3:18) 兄弟また姉妹のだれかが、着る物がなく、また、毎日の食べ物にもこと欠いているようなときに、あなたがたのうちだれかが、その人たちに、「安心して行きなさい。暖かになり、十分に食べなさい。」と言っても、もしからだに必要な物を与えないなら、何の役に立つでしょう。(ヤコ2:15, 16) 豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります。ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してくださいます。(2コリ9:6, 7)

あなたがたもそのとおりです。自分に言いつけられたことをみな、してしまったら、「私たちは役に立たないしもべです。なすべきことをしただけです。」と言いなさい。(ルカ17:10)

7月19日　朝

力ある方が、
私に大きなことをしてくださいました。
その御名は聖。
(ルカ1:49)

主よ。神々のうちで、あなたに並ぶ者はなく、あなたのみわざに比ぶべきものはありません。(詩86:8) 主よ。神々のうち、だれかあなたのような方があるでしょうか。だれがあなたのように、聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行なうことができましょうか。(出15:11) 主よ。だれかあなたを恐れず、御名をほめたたえない者があるでしょうか。ただあなたただけが、聖なる方です。(黙15:4) 御名があがめられますように。(マタ6:9)

ほめたたえよ。イスラエルの神である主を。主はその民を顧みて、贖いをなされた。(ルカ1:68)

「エドムから来る者、ボツラから深紅の衣を着て来るこの者は、だれか。その着物には威光があり、大いなる力をもって進んで来るこの者は。」「正義を語り、救うに力強い者、それがわたしだ。」(イザ63:1) わたしは、ひとりの勇士に助けを与え、民の中から選ばれた者を高く上げた。(詩89:19)

どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に、栄光が、‥‥ありますように。アーメン。(エペ3:20,21)

7月19日　夕

ヘルモンの露。

(詩133:3)

シーオン山（シオン山）、すなわちヘルモン。(申4:48) 主がそこにとこしえのいのちの祝福を命じられた。(詩133:3) わたしはイスラエルには露のようになる。彼はゆりのように花咲き、ポプラのように根を張る。(ホセ14:5)

私のおしえは、雨のように下り、私のことばは、露のようにしたたる。若草の上の小雨のように。青草の上の夕立のように。(申32:2) 雨や雪が天から降ってもとに戻らず、必ず地を潤し、それに物を生えさせ、芽を出させ、種蒔く者には種を与え、食べる者にはパンを与える。そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。(イザ55:10, 11)

神が御霊を無限に与えられる。(ヨハ3:34) 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。(ヨハ1:16) それは頭の上にそそがれたとうとい油のようだ。それはひげに、アロンのひげに流れてその衣のえりにまで流れしたたる。(詩133:2)

7月20日　朝

わたしがこの世のものでないように、
彼らもこの世のものではありません。
(ヨハ17:16)

彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。(イザ53:3) キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:13) あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハ16:33)

きよく、悪も汚れもなく、罪人から離れ、また、天よりも高くされた大祭司こそ、私たちにとってまさに必要な方です。(ヘブ7:26) それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなるためです。(ピリ2:15)

ナザレのイエスのことです。神はこの方に聖霊と力を注がれました。このイエスは、神がともにおられたので、巡り歩いて良いわざをなし、また悪魔に制せられているすべての者をいやされました。(使10:38) 私たちは、機会のあるたびに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行ないましょう。(ガラ6:10)

すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。(ヨハ1:9) あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。(マタ5:14) このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:16)

7月20日　夕

心に楽しみのある人には
毎日が宴会である。

(箴15:15)

主を喜ぶことはあなたがたの力です。(ネ8:10別訳) 神の国は飲み食いのことではなく、義と平和と聖霊による喜びです。(ロマ14:17) 御霊に満たされなさい。詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美しなさい。いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。(エペ5:18-20)

私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブ13:15)

いちじくの木は花を咲かせず、ぶどうの木は実をみのらせず、オリーブの木も実りがなく、畑は食物を出さない。羊は囲いから絶え、牛は牛舎にいなくなる。しかし、私は主にあって喜び勇み、私の救いの神にあって喜ばう。(ハバ3:17,18) 悲しんでいるようでも、いつも喜んでいます。(2コリ6:10) 患難さえも喜んでいます。(ロマ5:3)

7月21日　朝

割礼にどんな益があるのですか。

(ロマ3:1)

あらゆる点から見て、大いにあります。(ロマ3:2) あなたがたは、心の包皮を切り捨てなさい。もううなじのこわい者であってはならない。(申10:16) 彼らの無割礼の心はへりくだり、彼らの咎の償いをしよう。わたしはヤコブとのわたしの契約を思い起こそう。またイサクとのわたしの契約を、またアブラハムとのわたしの契約をも思い起こそう。そしてわたしはその地をも思い起こそう。(レビ26:41,42)

キリストは、神の真理を現わすために、割礼のある者のしもべとなられました。それは先祖たちに与えられた約束を保証するためです。(ロマ15:8,9) キリストにあって、あなたがたは人の手によらない割礼を受けました。肉のからだを脱ぎ捨て、キリストの割礼を受けたのです。(コロ2:11) あなたがたは罪によって、また肉の割礼がなくて死んだ者であったのに、神は、そのようなあなたがたを、キリストとともに生かしてくださいました。(コロ2:13)

その教えとは、あなたがたの以前の生活について言うならば、人を欺く情欲によって滅びて行く古い人を脱ぎ捨てるべきこと、またあなたがたが心の霊において新しくされ、真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。(エペ4:22-24)

7月21日　夕

神殿の幕が上から下まで
真二つに裂けた。

(マタ27:51)

主イエスは、渡される夜、パンを取り、感謝をささげて後、それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行ないなさい。」(1コリ11:23,24) わたしが与えようとするパンは、世のいのちのための、わたしの肉です。(ヨハ6:51)

(イエスは言われた。)「人の子の肉を食べ、またその血を飲まなければ、あなたがたのうちに、いのちはありません。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠のいのちを持っています。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、わたしのうちにとどまり、わたしも彼のうちにとどまります。生ける父がわたしを遣わし、わたしが父によって生きているように、わたしを食べる者も、わたしによって生きるのです。‥‥このことであなたがたはつまずくのか。それでは、もし人の子がもといた所に上るのを見たら、どうなるのか。いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしません。」(ヨハ6:53-57,61-63)

イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。(ヘブ10:20)

7月22日　朝

キリストが死なれたのは、
ただ一度罪に対して死なれたのであり、
キリストが生きておられるのは、
神に対して生きておられるのだからです。

(ロマ6:10)

そむいた人たちとともに数えられたのである。(イザ53:12) キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をささげられました。(ヘブ9:28) 自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。(1ペテ2:24) キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって、永遠に全うされたのです。(ヘブ10:14)

キリストは永遠に存在されるのであって、変わることのない祭司の務めを持っておられます。したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことができになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:24,25) 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。ですから、今すでにキリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。(ロマ5:8,9)

キリストは肉体において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉体において苦しみを受けた人は、罪とのかかわりを断ちました。こうしてあなたがたは、地上の残された時を、もはや人間の欲望のためではなく、神のみこころのために過ごすようになるのです。(1ペテ4:1,2)

7月22日　夕

神の愛のうちに自分自身を保ちなさい。

(ユダ21)

わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。同様にあなたがたも、わたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。(ヨハ15:4, 5)

御霊の実は、愛です。(ガラ5:22)

あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛の中にとどまりなさい。もし、あなたがたがわたしの戒めを守るなら、あなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。(ヨハ15:8-10) みことばを守っている者なら、その人のうちには、確かに神の愛が全うされているのです。(1ヨハ2:5)

わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。(ヨハ15:12) 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。(ロマ5:8) 神は愛です。愛のうちにいる者は神のうちにおり、神もその人のうちにおられます。(1ヨハ4:16)

7月23日　朝

それから終わりが来ます。

(1コリ15:24)

ただし、その日、その時がいつであるかは、だれも知りません。天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。気をつけなさい。目をさまし、注意していなさい。その定めの時がいつだか、あなたがたは知らないからです。わたしがあなたがたに話していることは、すべての人に言っているのです。目をさましていなさい。(マル13:32,33,37)

主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。(2ペテ3:9) 主の来られるのが近いのです。・・・・見なさい。さばきの主が、戸口のところに立っておられます。(ヤコ5:8,9) しかり。わたしはすぐに来る。(黙22:20)

これらのものはみな、くずれ落ちるものだとすれば、あなたがたは、どれほど聖い生き方をする敬虔な人でなければならないことでしょう。そのようにして、神の日の来るのを待ち望み、その日の来るのを早めなければなりません。(2ペテ3:11,12)

万物の終わりが近づきました。ですから、祈りのために、心を整え身を慎みなさい。(1ペテ4:7) 主人が婚礼から帰って来て戸をたたいたら、すぐに戸をあけようと、その帰りを待ち受けている人たちのようでありなさい。(ルカ12:35,36)

7月23日　夕

兄弟たち。
私たちのためにも祈ってください。
(1テサ5:25)

あなたがたのうちに病気の人がいますか。その人は教会の長老たちを招き、‥‥祈ってもらいなさい。信仰による祈りは、病む人を回復させます。主はその人を立たせてくださいます。‥‥互いのために祈りなさい。いやされるためです。(ヤコ5:13-16) 義人の祈りは働くと、大きな力があります。エリヤは、私たちと同じような人でしたが、雨が降らないように祈ると、三年六か月の間、地に雨が降りませんでした。そして、再び祈ると、天は雨を降らせ、地はその実を実らせました。(ヤコ5:16-18)

すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。(エペ6:18)

私はあなたがたのことを思わぬ時はない。いつも祈りのたびごとに、‥‥(ロマ1:9, 10) あなたがたが完全な人となり、また神のすべてのみこころを十分に確信して立つことができるよう、あなたがたのために祈りに励んでいます。(コロ4:12)

7月24日　朝

患難に耐えなさい。

(ロマ12:12)

その方は主だ。主がみこころにかなうことをなさいますように。(1サム3:18) たとい、私が正しくても、神に答えることはできない。私をさばく方にあわれみを請うだけだ。(ヨブ9:15) 主は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。(ヨブ1:21) 私たちは幸いを神から受けるのだから、わざわいをも受けなければならないではないか。(ヨブ2:10)

イエスは涙を流された。(ヨハ11:35) 彼はさげすまれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で病を知っていた。‥‥まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。(イザ53:3,4)

主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、むちを加えられるからである。すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。(ヘブ12:6,11)
神の栄光ある権能に従い、あらゆる力をもって強くされて、忍耐と寛容を尽くし、‥‥(コロ1:11) あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハ16:33)

7月24日　夕

不信仰によって
神の約束を疑うようなことをせず、‥‥。

(ロマ4:20)

神を信じなさい。‥‥だれでも、この山に向かって、「動いて、海にはいれ。」と言って、心の中で疑わず、ただ、自分の言ったとおりになると信じるなら、そのとおりになります。だからあなたがたに言うのです。祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。(マル11:22-24) 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。(ヘブ11:6)

彼は約束を与えられていましたが、自分のただひとりの子をささげたのです。神はアブラハムに対して、「イサクから出る者があなたの子孫と呼ばれる。」と言われたのですが、彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。(ヘブ11:17-19) 神には約束されたことを成就する力があることを堅く信じました。(ロマ4:21)

主に不可能なことがあろうか。(創18:14) 神にはどんなことでもできます。(マタ19:26) 私たちの信仰を増してください。(ルカ17:5)

7月25日　朝

私たちは、自分が死から
いのちに移ったことを知っています。

(1ヨハ3:14)

わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです。(ヨハ5:24) 御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。(1ヨハ5:12)

私たちをあなたがたといっしょにキリストのうちに堅く保ち、私たちに油を注がれた方は神です。神はまた、確認の印を私たちに押し、保証として、御霊を私たちの心に与えてくださいました。(2コリ1:21,22) 私たちは、自分が真理に属するものであることを知り、そして、神の御前に心を安らかにされるのです。愛する者たち。もし自分の心に責められなければ、大胆に神の御前に出ることができます。(1ヨハ3:19,21) 私たちは神からの者であり、全世界は悪い者の支配下にあることを知っています。(1ヨハ5:19)

あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であった。(エペ2:1) 罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かしてくださいました。(エペ2:5) 神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。(コロ1:13)

7月25日　夕

あなたは私に、
いのちの道を知らせてくださいます。

(詩16:11)

主はこう仰せられる。「見よ。わたしはあなたがたの前に、いのちの道と死の道を置く。」(エレ21:8) 私はあなたがたに、よい正しい道を教えよう。(1サム12:23) わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。(ヨハ14:6) わたしについて来なさい。(マタ4:19)

人の目にはまっすぐに見える道がある。その道の終わりは死の道である。(箴14:12) 滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。そして、そこからはいって行く者が多いのです。いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見いだす者はまれです。(マタ7:13, 14)

そこに大路があり、その道は聖なる道と呼ばれる。汚れた者はそこを通れない。これは、贖われた者たちのもの。旅人も愚か者も、これに迷い込むことはない。(イザ35:8) 私たちは、知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。(ホセ6:3)

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。(ヨハ14:2)

7 月2 6 日　朝

信仰によって、アブラハムは、
相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しを受けたとき、
これに従い、どこに行くのかを知らないで、出て行きました。
(ヘブ 11:8)

主は、私たちのためにお選びになる。私たちの受け継ぐ地を。(詩47:4) 主は‥‥これをいだき、世話をして、ご自分のひとみのように、これを守られた。わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導き、主とともに外国の神は、いなかった。(申32:10-12)

わたしは、あなたの神、主である。わたしは、あなたに益になることを教え、あなたの歩むべき道にあなたを導く。(イザ 48:17) 神のような教師が、だれかいようか。(ヨブ 36:22)

私たちは見るところによってではなく、信仰によって歩んでいます。(2コリ 5:7) 私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。(ヘブ 13:14) 愛する者たちよ。あなたがたにお勧めします。旅人であり寄留者であるあなたがたは、たましいに戦いをいどむ肉の欲を遠ざけなさい。(1ペテ2:11) さあ、立ち去れ。ここはいこいの場所ではない。ここは汚れているために滅びる。それはひどい滅びだ。(ミカ2:10)

7月26日　夕

その聖なる御名に感謝せよ。

(詩97:12)

天も神の目にはきよくない。まして忌みきらうべき汚れた者、不正を水のように飲む人間は、なおさらだ。(ヨブ15:15, 16) 神の目には‥‥星もきよくない。ましてうじである人間、虫けらの人の子はなおさらである。(ヨブ25:5, 6)

主よ。神々のうち、だれかあなたのような方があるでしょうか。だれかあなたのように、聖であってすばらしい方があるでしょうか。(出15:11) 聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。(イザ6:3)

あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。」と書いてあるからです。(1ペテ1:15, 16) ご自分の聖さにあずからせようとして。(ヘブ12:10)

神の神殿は聖なるもの。あなたがたがその神殿です。(1コリ3:17) あなたがたは、どれほど聖い生き方をする敬虔な人でなければならないことでしょう。(2ペテ3:11, 12)

悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。(エペ4:29, 30)

7月27日　朝

神のかたちであるキリスト。

(2コリ4:4)

主の栄光が現わされると、すべての者が共にこれを見る。(イザ40:5) いまだかつて神を見た者はいない。父のふところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。(ヨハ1:18) ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハ1:14) わたしを見た者は、父を見たのです。(ヨハ14:9) 御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われです。(ヘブ1:3) キリストは肉において現われてくださった。(1テモ3:16)

この御子のうちにあって、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ています。御子は、見えない神のかたちであり、造られたすべてのものより先に生まれた方です。(コロ1:14,15) 神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの中で長子となられるためです。(ロマ8:29)

私たちは土で造られた者のかたちを持っていたように、天上のかたちをも持つのです。(1コリ15:49)

7月27日　夕

あなたは、戦いのために、
私に力を帯びさせなさいました。

(詩18:39)

私が弱いときにこそ、私は強いのです。(2コリ12:10)

アサはその神、主に叫び求めて言った。「主よ。力の強い者を助けるのも、力のない者を助けるのも、あなたにあっては変わりはありません。私たちの神、主よ。私たちを助けてください。私たちはあなたに拠り頼み、御名によってこの大軍に当たります。主よ。あなたは私たちの神です。人間にすぎない者に、あなたに並ぶようなことはできないようにしてください。」(2歴14:11) ヨシャパテは助けを叫び求めた。主は彼を助けられた。(2歴18:31)

主に身を避けることは、人に信頼するよりもよい。主に身を避けることは、君主たちに信頼するよりもよい。(詩118:8,9) 王は軍勢の多いことによっては救われない。勇者は力の強いことによっては救い出されない。軍馬も勝利の頼みにはならない。その大きな力も救いにならない。(詩33:16,17)

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、‥‥神のすべての武具をとりなさい。(エペ6:12,13)

7 月2 8 日　朝

愛のうちに歩みなさい。

(ｴﾍﾟ5:2)

あなたがたに新しい戒めを与えましょう。あなたがたは互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。(ﾖﾊ13:34) 何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。愛は多くの罪をおおうからです。(1ﾍﾟﾃ4:8) 愛はすべてのそむきの罪をおおう。(箴10:12)

立って祈っているとき、だれかに対して恨み事があったら、赦してやりなさい。そうすれば、天におられるあなたがたの父も、あなたがたの罪を赦してくださいます。(ﾏﾙ11:25) 自分の敵を愛しなさい。彼らによくしてやり、返してもらうことを考えずに貸しなさい。(ﾙｶ6:35) あなたの敵が倒れるとき、喜んではならない。彼がつまずくとき、あなたは心から楽しんではならない。(箴24:17) 悪をもって悪に報いず、侮辱をもって侮辱に報いず、かえって祝福を与えなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのだからです。(1ﾍﾟﾃ3:9) あなたがたは、自分に関する限り、すべての人と平和を保ちなさい。(ﾛﾏ12:18) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(ｴﾍﾟ4:32)

子どもたちよ。私たちは、ことばや口先だけで愛することをせず、行ないと真実をもって愛そうではありませんか。(1ﾖﾊ3:18)

7月28日　夕

あなたがたの願い事を
神に知っていただきなさい。
(ピリ4:6)

アバ、父よ。あなたにおできにならないことはありません。どうぞ、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの願うことではなく、あなたのみこころのままを、なさってください。(マル14:36)　(私は) 肉体に一つのとげを与えられました。‥‥このことについては、これを私から去らせてくださるようにと、三度も主に願いました。しかし、主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。(2コリ12:7-9)

私は御前に自分の嘆きを注ぎ出し、私の苦しみを御前に言い表わします。(詩142:2) ハンナの心は痛んでいた。彼女は主に祈って、激しく泣いた。そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたが、はしためのの悩みを顧みて、‥‥このはしために男の子を授けてくださいますなら、私はその子の一生を主におささげします。」‥‥主は彼女を心に留められた。(1サム1:10, 11, 19)

私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのです。(ロマ8:26) 主は、私たちのためにお選びになる。私たちの受け継ぐ地を。(詩47:4)

7月29日　朝

ああ、あなたが天を裂いて
降りて来られる。

(イザ64:1)

私の愛する方よ。急いでください。香料の山々の上のかもしかや、若い鹿のようになってください。(雅8:14) 私たち自身も、心の中でうめきながら、子にしていただくこと、すなわち、私たちのからだの贖われることを待ち望んでいます。(ロマ8:23) 主よ。あなたの天を押し曲げて降りて来てください。山々に触れて、煙を出させてください。(詩144:5)

あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。(使1:11) 二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。(ヘブ9:28) その日、人は言う。「見よ。この方こそ、私たちが救いを待ち望んだ私たちの神。この方こそ、私たちが待ち望んだ主。その御救いを楽しみ喜ぼう。」(イザ25:9)

これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。(黙22:20) 祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われ。(テト2:13) 私たちの国籍は天にあります。(ピリ3:20)

7月29日　夕

あなたは御名を恐れる者の
受け継ぐ地を私に下さいました。

(詩61:5)

あなたを攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなる。また、さばきの時、あなたを責めたてるどんな舌でも、あなたはそれを罪に定める。これが、主のしもべたちの受け継ぐ分、わたしから受ける彼らの義である。――主の御告げ。(イザ54:17)

主の使いは主を恐れる者の回りに陣を張り、彼らを助け出される。主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。主を恐れよ。その聖徒たちよ。彼を恐れる者には乏しいことはないからだ。若い獅子も乏しくなって飢える。しかし、主を尋ね求める者は、良いものに何一つ欠けることはない。(詩34:7-10) 測り綱は、私の好む所に落ちた。まことに、私への、すばらしいゆずりの地だ。(詩16:6)

わたしの名を恐れるあなたがたには、義の太陽が上り、その翼には、癒しがある。あなたがたは外に出て、牛舎の子牛のようにはね回る。(マラ4:2) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

7月30日　朝

上にあるものを求めなさい。
そこにはキリストが、
神の右に座を占めておられます。
(コロ3:1)

知恵を得よ。悟りを得よ。(箴4:5) 上からの知恵、(ヤコ3:17) 深い淵は言う。「私の中にはそれはない。」海は言う。「私のところにはない。」(ヨブ28:14) 私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、いのちにあって新しい歩みをするためです。もし私たちが、キリストにつぎ合わされて、キリストの死と同じようになっているのなら、必ずキリストの復活とも同じようになるからです。(ロマ6:4,5)

私たちも、いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。(ヘブ12:1) 神は、‥‥私たちをキリストとともに生かし、‥‥キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。(エペ2:4-6)

彼らはこのように言うことによって、自分の故郷を求めていることを示しています。(ヘブ11:14) 主の定めを行なうこの国のすべてのへりくだる者よ。主を尋ね求めよ。義を求めよ。柔和を求めよ。(ゼパ2:3)

7月30日　夕

イエスのもとに来たことのあるニコデモ。

(ヨハ7:50)

ペテロは遠く離れてイエスのあとをつけて行った。(マタ26:58) 指導者たちの中にもイエスを信じる者がたくさんいた。ただ、パリサイ人たちをはばかって、告白はしなかった。会堂から追放されないためであった。彼らは、神からの栄誉よりも、人の栄誉を愛したからである。(ヨハ12:42,43) 人を恐れるとわなにかかる。しかし主に信頼する者は守られる。(箴29:25)

わたしのところに来る者を、わたしは決して捨てません。(ヨハ6:37) 彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない。(イザ42:3) からし種ほどの信仰。(マタ17:20)

神が私たちに与えてくださったものは、おくびょうの霊ではなく、力と愛と慎みとの霊です。ですから、あなたは、私たちの主をあかしすることを恥じてはいけません。(2テモ1:7,8) 子どもたちよ。キリストのうちにとどまっていなさい。それは、キリストが現われるとき、私たちが信頼を持ち、その来臨のときに、御前で恥じ入るということのないためです。(1ヨハ2:28) わたしを人の前で認める者はみな、わたしも、天におられるわたしの父の前でその人を認めます。(マタ10:32)

7月31日　朝

キリスト・イエスのりっぱな兵士として、
私と苦しみをともにしてください。

(2テモ2:3)

わたしは彼を諸国の民への証人とし、諸国の民の君主とし、司令官とした。(イザ55:4) 神が多くの子たちを栄光に導くのに、彼らの救いの創始者を、多くの苦しみを通して全うされたということは、万物の存在の目的であり、また原因でもある方として、ふさわしいことであったのです。(ヘブ2:10) 私たちが神の国にはいるには、多くの苦しみを経なければならない。(使14:22)

私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。(エペ6:12, 13) 私たちは‥‥肉に従って戦ってはいません。私たちの戦いの武器は、肉の物ではなく、神の御前で、要塞をも破るほどに力のあるものです。(2コリ10:3, 4)

あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあってその永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。(1ペテ5:10)

御霊の一致。

(エペ4:3)

からだは一つ、御霊は一つです。(エペ4:4) 私たちは、このキリストによって、両者ともに一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと同じ国民であり、神の家族なのです。あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です。この方にあって、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、このキリストにあって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。(エペ2:18-22)

見よ。兄弟たちが一つになって共に住むことは、なんというしあわせ、なんという楽しさであろう。それは頭の上にそそがれたとうとい油のようだ。それはひげに、アロンのひげに流れてその衣のえりにまで流れしたたる。(詩133:1,2)

あなたがたは、真理に従うことによって、たましいを清め、偽りのない兄弟愛を抱くようになったのですから、互いに心から熱く愛し合いなさい。(1ペテ1:22)

8月1日　朝

御霊の実は、
誠実です。

(ｶﾞﾗ5:22)

あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。(ｴﾍﾟ2:8) 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。(ﾍﾌﾞ11:6) 御子を信じる者はさばかれない。信じない者は神のひとり子の御名を信じなかったので、すでにさばかれている。(ﾖﾊ3:18) 信じます。不信仰な私をお助けください。(ﾏﾙ9:24)

みことばを守っている者なら、その人のうちには、確かに神の愛が全うされているのです。それによって、私たちが神のうちにいることがわかります。(1ﾖﾊ2:5) 愛によって働く信仰。(ｶﾞﾗ5:6) 行ないのない信仰はむなしい。(ﾔｺ2:20)

私たちは見るところによってではなく、信仰によって歩んでいます。(2ｺﾘ5:7) 私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。(ｶﾞﾗ2:19,20) あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。これは、信仰の結果である、たましいの救いを得ているからです。(1ﾍﾟﾃ1:8,9)

主は慈愛に富み、
あわれみに満ちておられる。

(ヤコ5:11)

父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。(詩103:13) 主は情け深く、あわれみ深く、‥‥その契約をとこしえに覚えておられる。(詩111:4, 5)

あなたを守る方は、まどろむこともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。(詩121:3, 4) わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導き、主とともに外国の神は、いなかった。(申32:11, 12)

主のあわれみは尽きない。それは朝ごとに新しい。あなたの真実は力強い。(哀3:22, 23)

イエスは舟から上がられると、多くの群衆を見られ、彼らを深くあわれんで、彼らの病気を直された。(マタ14:14) イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8)

あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています。(マタ10:30) 二羽の雀は一アサリオンで売っているでしょう。しかし、そんな雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。(マタ10:29) だから恐れることはありません。(マタ10:31)

8月2日　朝

ほふられた小羊。

(黙13:8)

羊は傷のない一歳の雄でなければならない。‥‥イスラエルの民の全集会は集まって、夕暮れにそれをほふり、その血を取り、羊を食べる家々の二本の門柱と、かもいに、それをつける。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。(出12:5-7, 13) 注ぎかけの血。(ヘブ2:24) 私たちの過越の小羊キリストが、すでにほふられたのです。(1コリ5:7) 神の定めた計画と神の予知とによって引き渡されたこの方。(使2:23) ご自身の計画と恵み。この恵みは、キリスト・イエスにおいて、私たちに永遠の昔に与えられたものです。(2テモ1:9)

私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。(エペ1:7)

キリストは肉体において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。‥‥こうしてあなたがたは、地上の残された時を、もはや人間の欲望のためではなく、神のみこころのために過ごすようになるのです。(1ペテ4:1, 2)

8月2日　夕

わたしはひとりで酒ぶねを踏んだ。

(イザ63:3)

主よ。神々のうち、だれかあなたのような方があるでしょうか。だれがあなたのように、聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行なうことができましょうか。(出15:11) 主は人のいないのを見、とりなす者のいないのに驚かれた。そこで、ご自分の御腕で救いをもたらし、ご自分の義を、ご自分のささえとされた。(イザ59:16) 自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。(1ペテ2:24) キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。(ガラ3:13)

新しい歌を主に歌え。主は、奇しいわざをなさった。その右の御手と、その聖なる御腕とが、主に勝利をもたらしたのだ。(詩98:1) 神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除してさらしものとし、彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。(コロ2:15) 彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう。(イザ53:11)

私のたましいよ。力強く進め。(士5:21) 私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:37) 兄弟たちは、小羊の血と、自分たちのあかしのことばのゆえに彼に打ち勝った。(黙12:11)

8月3日　朝

そのあわれみは、
主を恐れかしこむ者に及びます。
(ルカ1:50)

あなたのいつくしみは、なんと大きいことでしょう。あなたはそれを、あなたを恐れる者のためにたくわえ、あなたに身を避ける者のために人の子の前で、それを備えられました。あなたは彼らを人のそしりから、あなたのおられるひそかな所にかくまい、舌の争いから、隠れ場に隠されます。(詩31:19, 20)

人をそれぞれのわざに従って公平にさばかれる方を父と呼んでいるのなら、あなたがたが地上にしばらくとどまっている間の時を、恐れかしこんで過ごしなさい。(1ペテ1:17) まことをもって主を呼び求める者すべてに主は近くあられる。また主を恐れる者の願いをかなえ、彼らの叫びを聞いて、救われる。(詩145:18, 19)

あなたは心を痛め、主の前にへりくだり、自分の衣を裂き、わたしの前で泣いたので、わたしもまた、あなたの願いを聞き入れる。――主の御告げ。(2列22:19) わたしが目を留める者は、へりくだって心砕かれ、わたしのことばにおののく者だ。(イザ66:2)

主は心の打ち砕かれた者の近くにおられ、たましいの砕かれた者を救われる。(詩34:18)

8月3日　夕

わたしは、わたしを尊ぶ者を尊ぶ。

(1サム2:30)

わたしを人の前で認める者はみな、わたしも、天におられるわたしの父の前でその人を認めます。(マタ10:32) わたしよりも父や母を愛する者は、わたしにふさわしい者ではありません。また、わたしよりも息子や娘を愛する者は、わたしにふさわしい者ではありません。自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。自分のいのちを自分のものとした者はそれを失い、わたしのために自分のいのちを失った者は、それを自分のものとします。(マタ10:37-39)

試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。(ヤコ1:12) あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない。・・・・死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与えよう。(黙2:10)

今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。(2コリ4:17) イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。(1ペテ1:7)

8月4日　朝

イエスは、「完了した。」と言われた。
そして、頭を垂れて、霊をお渡しになった。
(ヨハ19:30)

信仰の創始者であり、完成者であるイエス。(ヘブ12:2) あなたがわたしに行なわせるためにお与えになったわざを、わたしは成し遂げて、地上であなたの栄光を現わしました。(ヨハ17:4) イエス・キリストのからだが、ただ一度だけささげられたことにより、私たちは聖なるものとされているのです。また、すべて祭司は毎日立って礼拝の務めをなし、同じいけにえをくり返しささげますが、それらは決して罪を除き去ることができません。しかし、キリストは、罪のために一つの永遠のいけにえをささげて後、神の右の座に着き、それからは、その敵がご自分の足台となるのを待っておられるのです。キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって、永遠に全うされたのです。(ヘブ10:10-14) いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。(コロ2:14)

だれも、わたしからいのちを取った者はいません。わたしが自分からいのちを捨てるのです。わたしには、それを捨てる権威があり、それをもう一度得る権威があります。(ヨハ10:17, 18) 人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。(ヨハ15:13)

8月4日　夕

主は、いと高き所から御手を伸べて私を捕え、
私を大水から引き上げられた。
(詩18:16)

(主は) 私を滅びの穴から、泥沼から、引き上げてくださった。そして私の足を巌の上に置き、私の歩みを確かにされた。(詩40:2) あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。私たちもみな、かつては‥‥自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行なっていました。(エペ2:1-3)

神よ。私の叫びを聞き、私の祈りを心に留めてください。私の心が衰え果てるとき、私は地の果てから、あなたに呼ばわります。(詩61:1,2) 私がよみの腹の中から叫ぶと、あなたは私の声を聞いてくださいました。あなたは私を海の真中の深みに投げ込まれました。潮の流れが私を囲み、あなたの波と大波がみな、私の上を越えて行きました。(ヨナ2:2,3) 私たちは、火の中を通り、水の中を通りました。しかし、あなたは豊かな所へ私たちを連れ出されました。(詩66:12)

あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。(イザ43:2)

8月5日　朝

いのちにあって
新しい歩みをする。

(ロマ6:4)

あなたがたは、以前は自分の手足を汚れと不法の奴隷としてささげて、不法に進みましたが、今は、その手足を義の奴隷としてささげて、聖潔に進みなさい。(ロマ6:19) 兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。この世と調子を合わせてはいけません。‥‥心の一新によって自分を変えなさい。(ロマ12:1, 2)

だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。(2コリ5:17) 割礼を受けているか受けていないかは、大事なことではありません。大事なのは新しい創造です。どうか、この基準に従って進む人々の上に、平安とあわれみがありますように。(ガラ6:15, 16) 私は、主にあって言明し、おごそかに勧めます。もはや、異邦人がむなしい心で歩んでいるように歩んではなりません。あなたがたはキリストのことを、このようには学びませんでした。ただし、ほんとうにあなたがたがキリストに聞き、キリストにあって教えられているのならばです。まさしく真理はイエスにあるのですから。その教えとは、‥‥真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。(エペ4:17, 20-22, 24)

8月5日　夕

みこころのとおりを
なさってください。

(マタ26:42)

主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのでなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。(エレ10:23) わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。(マタ26:39) まことに私は、自分のたましいを和らげ、静めました。乳離れした子が母親の前にいるように、私のたましいは乳離れした子のように御前におります。(詩131:2)

私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。(ロマ8:26,27)

あなたがたは自分が何を求めているのか、わかっていないのです。(マタ20:22) 主は彼らにその願うところを与え、また彼らに病を送ってやせ衰えさせた。(詩106:15) これらのことが起こったのは、私たちへの戒めのためです。それは、彼らがむさぼったように私たちが悪をむさぼることのないためです。(1コリ10:6)

あなたがたが思い煩わないことを私は望んでいます。(1コリ7:32) 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザ26:3)

8月6日　朝

主は愛する者をしかる。

（箴3:12）

今、見よ。わたしこそ、それなのだ。わたしのほかに神はいない。わたしは殺し、また生かす。わたしは傷つけ、またいやす。わたしの手から救い出せる者はいない。（申32:39）わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っている。――主の御告げ。――それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。（エレ29:11）わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ。（イザ55:8）

見よ、わたしは彼女をくどいて荒野に連れて行き、優しく彼女に語ろう。（ホセ2:14）人がその子を訓練するように、あなたの神、主があなたを訓練される。（申8:5）すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。（ヘブ12:11）あなたがたは、神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神が、ちょうど良い時に、あなたがたを高くしてくださるためです。（1ペテ5:6）

主よ。私は、あなたのさばきの正しいことと、あなたが真実をもって私を悩まされたこととを知っています。（詩119:75）

地とそれに満ちているものは
主のものである。

(詩24:1)

彼女に穀物と新しいぶどう酒と油とを与えた者、‥‥銀と金とを多く与えた者が、わたしであるのを、彼女は知らなかった。それゆえ、わたしは、その時になって、わたしの穀物を、その季節になって、わたしの新しいぶどう酒を取り戻し、‥‥わたしの羊毛と麻とをはぎ取ろう。(ホセ2:8,9)

すべてはあなたから出たのであり、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。私たちは、すべての父祖たちのように、あなたの前では異国人であり、居留している者です。地上での私たちの日々は影のようなもので、望みもありません。私たちの神、主よ。‥‥これらすべてのおびただしいものは、あなたの御手から出たものであり、すべてはあなたのものです。(1歴29:14-16) すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るのです。どうか、この神に、栄光がとこしえにありますように。アーメン。(ロマ11:36)

私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神。(1テモ6:17) 神が造られた物はみな良い物で、感謝して受けるとき、捨てるべき物は何一つありません。神のことばと祈りとによって、聖められるからです。(1テモ4:4,5)

私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。(ピリ4:19)

8月7日　朝

助け主、すなわち、
父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊。

(ヨハ14:26)

もしあなたが神の賜物を知り、また、あなたに水を飲ませてくれと言う者がだれであるかを知っていたなら、あなたのほうでその人に求めたことでしょう。そしてその人はあなたに生ける水を与えたことでしょう。(ヨハ4:10) あなたがたも、悪い者ではあっても、自分の子どもには良い物を与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天の父が、求める人たちに、どうして聖霊を下さらないことがありましょう。(ルカ11:13) まことに、まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが父に求めることは何でも、父は、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります。あなたがたは今まで、何もわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。(ヨハ16:23, 24) あなたがたのものにならないのは、あなたがたが願わないからです。(ヤコ4:2)

真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。御霊は自分から語るのではなく、聞くままを話し、また、やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すからです。御霊はわたしの栄光を現わします。わたしのものを受けて、あなたがたに知らせるからです。(ヨハ16:13, 14)

彼らは逆らい、主の聖なる御霊を痛ませたので、主は彼らの敵となり、みずから彼らと戦われた。(イザ63:10)

8月7日　夕

あなたがたは、
キリストについて、
どう思いますか。
(マタ22:42)

門よ。おまえたちのかしらを上げよ。永遠の戸よ。上がれ。栄光の王がはいって来られる。その栄光の王とはだれか。万軍の主。これぞ、栄光の王。(詩24:9,10) その着物にも、ももにも、「王の王、主の主。」という名が書かれていた。(黙19:16)

(キリストは) より頼んでいるあなたがたには尊いものですが、より頼んでいない人々にとっては、「家を建てる者たちが捨てた石、それが礎の石となった。」のです。(1ペテ2:7) 十字架につけられたキリスト‥‥。ユダヤ人にとってはつまずき、異邦人にとっては愚かでしょうが、しかし、ユダヤ人であってもギリシヤ人であっても、召された者にとっては、キリストは神の力、神の知恵なのです。(1コリ1:23,24)

私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。(ピリ3:8) 主よ。あなたはいっさいのことをご存じです。あなたは、私があなたを愛することを知っておいでになります。(ヨハ21:17)

8月8日　朝

義人の道は、あけぼのの光のようだ。
いよいよ輝きを増して真昼となる。

（箴4:18）

私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。ただ捕えようとして、追求しているのです。そして、それを得るようにとキリスト・イエスが私を捕えてくださったのです。（ピリ3:12）私たちは、知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。（ホセ6:3）

そのとき、正しい者たちは、天の父の御国で太陽のように輝きます。（マタ13:43）私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。（2コリ3:18）完全なものが現われたら、不完全なものはすたれます。（1コリ13:10）今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、その時には顔と顔とを合わせて見ることになります。今、私は一部分しか知りませんが、その時には、私が完全に知られているのと同じように、私も完全に知ることになります。（1コリ13:12）愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。キリストに対するこの望みをいだく者はみな、キリストが清くあられるように、自分を清くします。（1ヨハ3:2,3）

8月8日　夕

主の御名を呼び求める者は、
だれでも救われるのです。

(ﾛﾏ10:13)

父がわたしにお与えになる者はみな、わたしのところに来ます。そしてわたしのところに来る者を、わたしは決して捨てません。(ﾖﾊ6:37)「イエスさま。あなたの御国の位にお着きになるときには、私を思い出してください。」イエスは、彼に言われた。「まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」(ﾙｶ23:42,43)「わたしに何をしてほしいのか。」彼らはイエスに言った。「主よ。この目をあけていただきたいのです。」イエスはかわいそうに思って、彼らの目にさわられた。すると、すぐさま彼らは見えるようになり、イエスについて行った。(ﾏﾀ20:32-34)

あなたがたも、悪い者ではあっても、自分の子どもには良い物を与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天の父が、求める人たちに、どうして聖霊を下さらないことがありましょう。(ﾙｶ11:13)わたしの霊をあなたがたのうちに授ける。(ｴｾﾞ36:27)神である主はこう仰せられる。「わたしはイスラエルの家の願いを聞き入れて、これをしよう。」(ｴｾﾞ36:37)

何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。私たちの願う事を神が聞いてくださると知れば、神に願ったその事は、すでにかなえられたと知るのです。(1ﾖﾊ5:14,15)

8月9日　朝

わが愛する者よ。
あなたのすべては美しく、
あなたには何の汚れもない。
(雅4:7)

頭は残すところなく病にかかり、心臓もすっかり弱り果てている。足の裏から頭まで、健全なところはなく、傷と、打ち傷と、打たれた生傷。絞り出してももらえず、包んでももらえず、油で和らげてももらえない。(イザ1:5,6) 私たちはみな、汚れた者のようになり、私たちの義はみな、不潔な着物のようです。(イザ64:6) 私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。(ロマ7:18)

主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。(Ⅰコリ6:11) 王の娘は奥にいて栄華を窮めている。(詩45:13) その美しさ‥‥は、わたしがあなたにまとわせたわたしの飾り物が完全であったからだ。――神である主の御告げ。(エゼ16:14)

私たちの神、主のご慈愛が私たちの上にありますように。(詩90:17)

彼らは、‥‥その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。(黙7:14) しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会。(エペ5:27) あなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。(コロ2:10)

8月9日　夕

水をためることのできない、こわれた水ため。

(エレ2:13)

彼女（エバ）はみごもってカインを産み、「私は、主によってひとりの男子を得た。」と言った。(創4:1)

「さあ、われわれは町を建て、頂が天に届く塔を建てよう。」主は人々を、そこから地の全面に散らされた。ロトはヨルダンの低地全体を選び取り、その後、東のほうに移動した。(創11:4, 8, 11) 主の園のように、どこもよく潤っていた。ところが、ソドムの人々はよこしまな者で、主に対しては非常な罪人であった。(創13:10, 13)

私は、一心に知恵と知識を、狂気と愚かさを知ろうとした。それもまた風を追うようなものであることを知った。実に、知恵が多くなれば悩みも多くなり、知識を増す者は悲しみを増す。(伝1:17, 18) 私は事業を拡張し、邸宅を建て、ぶどう畑を設け、庭と園を造り、そこにあらゆる種類の果樹を植えた。私はまた、銀や金、それに王たちや諸州の宝も集めた。私は男女の歌うたいをつくり、人の子らの快楽である多くのそばめを手に入れた。しかし、‥‥振り返ってみると、なんと、すべてがむなしいことよ。風を追うようなものだ。(伝2:4、5, 8, 11)

だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。(ヨハ7:37) まことに主は渇いたたましいを満ち足らせ、飢えたたましいを良いもので満たされた。(詩107:9)

あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。(コロ3:2)

8月10日　朝

彼らをこの世から取り去ってくださるようにというのではなく、
悪い者から守ってくださるようにお願いします。
(ヨハ17:15)

あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり、‥‥彼らの間で世の光として輝くためです。(ピリ2:15,16) あなたがたは、地の塩です。あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:13,14,16)

わたしも、あなたがわたしに罪を犯さないようにしたのだ。(創20:6)

主は真実な方ですから、あなたがたを強くし、悪い者から守ってくださいます。(2テサ3:3) 私は神を恐れて、そのようなことはしなかった。(ネヘ5:15) キリストは、今の悪の世界から私たちを救い出そうとして、私たちの罪のためにご自身をお捨てになりました。私たちの神であり父である方のみこころによったのです。(ガラ1:4)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、私たちの主イエス・キリストを通して、永遠の先にも、今も、また世々限りなくありますように。アーメン。(ユダ24,25)

8月10日　夕

主に信頼する者は守られる。

(箴29:25)

主はいと高き方で、高い所に住まわれる。(イザ33:5) 主はすべての国々の上に高くいまし、その栄光は天の上にある。主は、弱い者をちりから起こし、貧しい人をあくたから引き上げ、彼らを、君主たちとともに、‥‥王座に着かせられる。(詩113:4, 7, 8)

あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、――あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです。――キリスト・イエスにおいて、ともによみがえらせ、ともに天の所にすわらせてくださいました。(エペ2:4-6)

私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:32, 38, 39)

8月11日　朝

その死によって、悪魔という、
死の力を持つ者を滅ぼしてくださる。

(ヘブ2:14)

私たちの救い主キリスト・イエスは死を滅ぼし、福音によって、いのちと不滅を明らかに示されました。(2テモ1:10)　(主は)永久に死を滅ぼされる。神である主はすべての顔から涙をぬぐい、ご自分の民へのそしりを全地の上から除かれる。主が語られたのだ。(イザ25:8) 朽ちるものが朽ちないものを着、死ぬものが不死を着るとき、「死は勝利にのまれた。」としるされている、みことばが実現します。「死よ。おまえの勝利はどこにあるのか。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。」死のとげは罪であり、罪の力は律法です。しかし、神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:54-57)

神が私たちに与えてくださったものは、おくびょうの霊ではなく、力と愛と慎みとの霊です。(2テモ1:7) たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。(詩23:4)

8月11日　夕

光の住む所に至る道はどこか。

(ヨブ38:19)

神は光であって、神のうちには暗いところが少しもない。(1ヨハ1:5) わたしが世にいる間、わたしは世の光です。(ヨハ9:5)

もし私たちが、神と交わりがあると言っていながら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行なってはいません。しかし、もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ヨハ1:6,7) 光の中にある、聖徒の相続分にあずかる資格を私たちに与えてくださった父なる神に、喜びをもって感謝をささげることができますように。神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。この御子のうちにあって、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ています。(コロ1:12-14)

あなたがたはみな、光の子ども、昼の子どもだからです。私たちは、夜や暗やみの者ではありません。(1テサ5:5) あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。(マタ5:14) このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:16)

8月12日　朝

主は、いつまでも見放してはおられない。
たとい悩みを受けても、主は、あわれんでくださる。

(哀3:31,32)

恐れるな。――主の御告げ。――わたしがあなたとともにいるからだ。・・・・わたしはあなたを滅ぼし尽くさない。公義によって、あなたを懲らしめるが。(エレ46:28)「わたしはほんのしばらくの間、あなたを見捨てたが、大きなあわれみをもって、あなたを集める。怒りがあふれて、ほんのしばらく、わたしの顔をあなたから隠したが、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ。」とあなたを贖う主は仰せられる。たとい山々が移り、丘が動いても、わたしの変わらぬ愛はあなたから移らず、わたしの平和の契約は動かない。」とあなたをあわれむ主は仰せられる。「苦しめられ、もてあそばれて、慰められなかった女よ。見よ。わたしはあなたの石をアンチモニーでおおい、サファイヤであなたの基を定める。」(イザ54:7,8,10,11)

私は主の激しい怒りを身に受けている。私が主に罪を犯したからだ。しかし、それは、主が私の訴えを取り上げ、私を正しくさばいてくださるまでだ。主は私を光に連れ出し、私はその義を見ることができる。(ミカ7:9)

8月12日　夕

神は、強い者をはずかしめるために、
この世の弱い者を選ばれたのです。

(1コリ1:27)

イスラエル人が主に叫び求めたとき、主は彼らのために、ひとりの救助者、‥‥左ききのエフデを起こされた。イスラエル人は、彼を通してモアブの王エグロンにみつぎものを送った。エフデのあとにシャムガルが起こり、牛の突き棒でペリシテ人六百人を打った。彼もまたイスラエルを救った。(士3:15, 31)

主は彼(ギデオン)に向かって仰せられた。「あなたのその力で行け。‥‥わたしがあなたを遣わすのではないか。」ギデオンは言った。「ああ、主よ。私にどのようにしてイスラエルを救うことができましょう。ご存じのように、私の分団はマナセのうちで最も弱く、私は父の家で一番若いのです。」(士6:14, 15)

主はギデオンに仰せられた。「あなたといっしょにいる民は多すぎる‥‥。イスラエルが『自分の手で自分を救った。』と言って、わたしに向かって誇るといけないから。」(士7:2)

「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。」と万軍の主は仰せられる。(ゼカ4:6) 主にあって、その大能の力によって強められなさい。(エペ6:10)

8月13日　朝

神は彼らのために
都を用意しておられました。

(ヘブ11:16)

わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。(ヨハ14:3)　(神は)朽ちることも汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにしてくださいました。これはあなたがたのために、天にたくわえられているのです。(1ペテ1:4)私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとしている都を求めているのです。(ヘブ13:14)

あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。(使1:11)兄弟たち。主が来られる時まで耐え忍びなさい。見なさい。農夫は、大地の貴重な実りを、秋の雨や春の雨が降るまで、耐え忍んで待っています。あなたがたも耐え忍びなさい。心を強くしなさい。主の来られるのが近いからです。(ヤコ5:7,8)もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。おそくなることはない。(ヘブ10:37)

生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1テサ4:17,18)

8月13日　夕

この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。

(1コリ1:28)

不品行な者、偶像を礼拝する者、姦淫をする者、男娼となる者、男色をする者、盗む者、貪欲な者、酒に酔う者、そしる者、略奪する者はみな、神の国を相続することができません。あなたがたの中のある人たちは以前はそのような者でした。しかし、主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。(1コリ6:9-11)

あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに‥‥従って、歩んでいました。私たちもみな、かつては不従順の子らの中にあって、自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行なう‥‥者でした。(エペ2:1-3)

神は、‥‥ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。(テト3:5,6)

わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるのだ。――主の御告げ。(イザ55:8)

8月14日　朝

主を喜ぶことは、
あなたがたの力です。
(ネヘ8:10別訳)

天よ。喜び歌え。地よ。楽しめ。山々よ。喜びの歌声をあげよ。主がご自分の民を慰め、その悩める者をあわれまれるからだ。(イザ49:13)

見よ。神は私の救い。私は信頼して恐れることはない。ヤハ、主は、私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。(イザ12:2)

主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。(詩28:7) わたしは主によって大いに楽しみ、わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。主がわたしに、救いの衣を着せ、正義の外套をまとわせ、花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。(イザ61:10)

神に仕えることに関して、私はキリスト・イエスにあって誇りを持っているのです。(ロマ15:17) 私たちのために今や和解を成り立たせてくださった私たちの主イエス・キリストによって、私たちは神を大いに喜んでいるのです。(ロマ5:11) 私は主にあって喜び勇み、私の救いの神にあって喜ぼう。(ハバ3:18)

8月14日　夕

とこしえの契約が私に立てられている。
このすべては備えられ、また守られる。
(2サム23:5)

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(2テモ1:12)

私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにおいて、天にあるすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。すなわち、神は私たちを世界の基の置かれる前からキリストのうちに選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。神は、ただみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられたのです。(エペ1:3-5)

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。なぜなら、神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。‥‥神はあらかじめ定めた人々をさらに召し、召した人々をさらに義と認め、義と認めた人々にはさらに栄光をお与えになりました。(ロマ8:28-30)

8月15日　朝

平和の神が、あなたがたがみこころを
行なうことができるために、すべての良いことについて、
あなたがたを完全な者としてくださいますように。
(ヘブ13:20,21)

完全な者になりなさい。慰めを受けなさい。一つ心になりなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神はあなたがたとともにいてくださいます。(2コリ13:11)

あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行ないによるのではありません。だれも誇ることのないためです。(エペ2:8,9) すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。(ヤコ1:17)

恐れおののいて自分の救いを達成してください。神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:12,13) 神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。(ロマ12:2) イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされている者となり、神の御栄えと誉れが現わされますように。(ピリ1:11)

何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというのではありません。私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5)

8月15日　夕

わたしは彼女をくどいて荒野に連れて行き、
優しく彼女に語ろう。
(ホセ2:14)

彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。汚れたものに触れないようにせよ。そうすれば、わたしはあなたがたを受け入れ、わたしはあなたがたの父となり、あなたがたはわたしの息子、娘となる、と全能の主が言われる。(2コリ6:17,18) 愛する者たち。私たちはこのような約束を与えられているのですから、いっさいの霊肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか。(2コリ7:1)

イエスも、ご自分の血によって民を聖なるものとするために、門の外で苦しみを受けられました。ですから、私たちは、キリストのはずかしめを身に負って、宿営の外に出て、みもとに行こうではありませんか。(ヘブ13:12、13)

イエスは彼らに、「さあ、あなたがただけで、寂しい所へ行って、しばらく休みなさい。」と言われた。(マル6:31) 主は私の羊飼い。私は、乏しいことがありません。主は私を緑の牧場に伏させ、いこいの水のほとりに伴われます。主は私のたましいを生き返らせ、御名のために、私を義の道に導かれます。(詩23:1-3)

8月16日　朝

主のために建てる宮は、‥‥
大いなるものとしなければならない。

(1歴22:5)

あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。(1ペテ2:5) あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。もし、だれかが神の神殿をこわすなら、神がその人を滅ぼされます。神の神殿は聖なるものだからです。あなたがたがその神殿です。(1コリ3:16,17) あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。(1コリ6:19,20) 神の宮と偶像とに、何の一致があるでしょう。私たちは生ける神の宮なのです。神はこう言われました。「わたしは彼らの間に住み、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」(2コリ6:16)

あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です。この方にあって、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、このキリストにあって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。(エペ2:20-22)

8月16日　夕

御子は、万物よりも先に存在し、‥‥。

(コロ1:17)

アーメンである方、‥‥神に造られたものの根源である方。(黙3:14) 御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めであり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、ご自身がすべてのことにおいて、第一のものとなられたのです。(コロ1:18)

主は、その働きを始める前から、そのみわざの初めから、わたしを得ておられた。大昔から、初めから、大地の始まりから、わたしは立てられた。神が天を堅く立て、深淵の面に円を描かれたとき、わたしはそこにいた。神が上のほうに大空を固め、深淵の源を堅く定め、海にその境界を置き、水がその境を越えないようにし、地の基を定められたとき、わたしは神のかたわらで、これを組み立てる者であった。わたしは毎日喜び、いつも御前で楽しんだ。(箴8:22,23,27-30) これから後もわたしは神だ。(イザ43:13)

世の初めからほふられた小羊の。(黙13:8) 信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。(ヘブ12:2)

8月17日　朝

互いのために祈りなさい。
いやされるためです。
(ヤコ5:16)

アブラハムは答えて言った。「私はちりや灰にすぎませんが、あえて主に申し上げるのをお許しください。もしや五十人の正しい者に五人不足しているかもしれません。その五人のために、あなたは町の全部を滅ぼされるでしょうか。」主は仰せられた。「滅ぼすまい。もしそこにわたしが四十五人を見つけたら。」(創18:27,28)

父よ。彼らをお赦しください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。(ルカ23:34) 迫害する者のために祈りなさい。(マタ5:44)

わたしは彼らのためにお願いします。世のためにではなく、あなたがわたしに下さった者たちのためにです。なぜなら彼らはあなたのものだからです。わたしは、ただこの人々のためだけでなく、彼らのことばによってわたしを信じる人々のためにもお願いします。(ヨハ17:9,20) 互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい。(ガラ6:2)

義人の祈りは働くと、大きな力があります。エリヤは、私たちと同じような人でしたが、雨が降らないように祈ると、三年六か月の間、地に雨が降りませんでした。(ヤコ5:16,17)

8月17日　夕

人の日は、草のよう。野の花のように咲く。
風がそこを過ぎると、それは、もはやない。
その場所すら、それを、知らない。
(詩103:15, 16)

私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。そうして私たちに知恵の心を得させてください。(詩90:12) 人は、たとい全世界を得ても、いのちを損じたら、何の得がありましょう。(マル8:36)

まことに、民は草だ。草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことばは永遠に立つ。(イザ40:7, 8) 世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。(1ヨハ2:17)

確かに、今は恵みの時、今は救いの日です。(2コリ6:2) 世の富を用いる者は用いすぎないようにしなさい。この世の有様は過ぎ去るからです。(1コリ7:31) 愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。(ヘブ10:24, 25)

8月18日　朝

あなたのわざ、
あなたの力あるわざのようなことのできる神が、
天、あるいは地にあるでしょうか。
（申3:24）

まことに、雲の上ではだれが主と並びえましょう。力ある者の子らの中でだれが主に似ているでしょう。（詩89:6）万軍の神、主。だれが、あなたのように力がありましょう。主よ。あなたの真実はあなたを取り囲んでいます。（詩89:8）主よ。神々のうちで、あなたに並ぶ者はなく、あなたのみわざに比ぶべきものはありません。（詩86:8）あなたは、ご自分の約束のために、あなたのみこころのままに、この大いなることのすべてを行ない、このしもべにそれを知らせてくださいました。それゆえ、神、主よ。あなたは大いなる方です。私たちの耳にはいるすべてについて、あなたのような方はほかになく、あなたのほかに神はありません。（2サム7:21,22）

「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。（1コリ2:9,10）隠されていることは、私たちの神、主のものである。しかし、現わされたことは、永遠に、私たちと私たちの子孫のものであり、私たちがこのみおしえのすべてのことばを行なうためである。（申29:29）

8月18日　夕

誇る者は
主にあって誇れ。

(1コリ1:31)

知恵ある者は自分の知恵を誇るな。つわものは自分の強さを誇るな。富む者は自分の富を誇るな。誇る者は、ただ、これを誇れ。悟りを得て、わたしを知っていることを。(エレ9:23, 24)

私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。(ピリ3:8) 私は福音を恥とは思いません。福音は、‥‥信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。(ロマ1:16) 神に仕えることに関して、私はキリスト・イエスにあって誇りを持っているのです。(ロマ15:17)

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。(詩73:25) 私の心は主を誇り、‥‥私はあなたの救いを喜びます。(1サム2:1)

私たちにではなく、主よ、私たちにではなく、あなたの恵みとまことのために、栄光を、ただあなたの御名にのみ帰してください。(詩115:1)

8月19日　朝

あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、
あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて
聖なるものとされなさい。
(1ペテ1:15)

ご承知のとおり、‥‥あなたがたひとりひとりに、ご自身の御国と栄光とに召してくださる神にふさわしく歩むように勧めをし、‥‥おごそかに命じました。(1テサ2:11, 12) あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9)

あなたがたは、以前は暗やみでしたが、今は、主にあって、光となりました。光の子どもらしく歩みなさい。――光の結ぶ実は、あらゆる善意と正義と真実なのです。――そのためには、主に喜ばれることが何であるかを見分けなさい。実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、むしろ、それを明るみに出しなさい。(エペ5:8-11) イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされている者となり、神の御栄えと誉れが現わされますように。(ピリ1:11)

あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:16) あなたがたは、食べるにも、飲むにも、何をするにも、ただ神の栄光を現わすためにしなさい。(1コリ10:31)

8月19日　夕

神を信じなさい。

(マル11:22)

(主は言われた。)「あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。わたしの霊をあなたがたのうちに授け、わたしのおきてに従って歩ませ、わたしの定めを守り行なわせる。神である主はこう仰せられる。わたしはイスラエルの家の願いを聞き入れて、次のことをしよう。」(エゼ36:26, 27, 37)

もし、あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかなえてくださいます。ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるからです。(マタ18:19, 20)

まことに、あなたがたに告げます。だれでも、この山に向かって、「動いて、海にはいれ。」と言って、心の中で疑わず、ただ、自分の言ったとおりになると信じるなら、そのとおりになります。(マル11:23)

8月20日　朝

神は人間ではなく、偽りを言うことがない。
人の子ではなく、悔いることがない。
(民23:19)

光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。(ヤコ1:17) イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8)

主の真実は、大盾であり、とりでである。(詩91:4)

神は約束の相続者たちに、ご計画の変わらないことをさらにはっきり示そうと思い、誓いをもって保証されたのです。それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。――前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。(ヘブ6:17, 18)

あなたの神、主だけが神であり、誠実な神である。主を愛し、主の命令を守る者には恵みの契約を千代までも守られる。主の小道はみな恵みと、まことである。その契約とそのさとしを守る者には。(申7:9, 10) 幸いなことよ。ヤコブの神を助けとし、その神、主に望みを置く者は。主は‥‥とこしえまでも真実を守られる。(詩146:5, 6)

8月20日　夕

もしあなたが苦難の日に気落ちしたら、
あなたの力は弱い。
(箴24:10)

疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。(イザ40:29) わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。(2コリ12:9) 彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。わたしは苦しみのときに彼とともにいて、彼を救い彼に誉れを与えよう。(詩91:15) 昔よりの神は、住む家。永遠の腕が下に。あなたの前から敵を追い払う。(申33:27)

私は同情者を待ち望みましたが、ひとりもいません。慰める者を待ち望みましたが、見つけることはできませんでした。(詩69:20)

大祭司はみな、人々の中から選ばれ、神に仕える事がらについて人々に代わる者として、任命を受けたのです。‥‥彼は、‥‥無知な迷っている人々を思いやることができるのです。同様に、キリストも‥‥御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学び、完全な者とされ、彼に従うすべての人々に対して、とこしえの救いを与える者となられたのです。(ヘブ5:1,2,5,8,9) まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。(イザ53:4)

8月21日　朝

主は私の受ける分です。

(詩119:57)

すべては、あなたがたのものです。そして、あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。(1コリ3:21,23)

私たちの救い主であるキリスト・イエスが私たちのためにご自身をささげられた。(テト2:13,14) 神は、‥‥いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。(エペ1:22) キリストは教会を愛し、教会のためにご自身をささげられた。‥‥しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。(エペ5:25,27)

私のたましいは主を誇る。(詩34:2) わたしは主によって大いに楽しみ、わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。主がわたしに、救いの衣を着せ、正義の外套をまとわせ、花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。(イザ61:10)

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。(詩73:25,26) 私は、主に申し上げました。「あなたこそ、私の主。」主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。あなたは、私の受ける分を、堅く保っていてくださいます。測り綱は、私の好む所に落ちた。まことに、私への、すばらしいゆずりの地だ。(詩16:2,5,6)

8月21日　夕

人の目にはまっすぐに見える道がある。
その道の終わりは死の道である。
(箴14:12)

自分の心に頼る者は愚かな者。(箴28:26)

あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。(詩119:105)
人としての行ないについては、あなたのくちびるのことばによりました。私は無法な者の道を避けました。(詩17:4)

あなたがたのうちに預言者または夢見る者が現われ、‥‥「さあ、あなたが知らなかったほかの神々に従い、これに仕えよう。」と言っても、その預言者のことばに従ってはならない。あなたがたの神、主は、あなたがたが心を尽くし、精神を尽くして、ほんとうに、あなたがたの神、主を愛するかどうかを知るために、あなたがたを試みておられるからである。あなたがたの神、主に従って歩み、主を恐れなければならない。主の命令を守り、御声に聞き従い、主に仕え、主にすがらなければならない。(申13:1-4)

わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。(詩32:8)

8月22日　朝

私たちの中でだれひとりとして、
自分のために生きている者はなく、
また自分のために死ぬ者もありません。
(ロマ14:7)

もし生きるなら、主のために生き、もし死ぬなら、主のために死ぬのです。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。(ロマ14:8)
だれでも、自分の利益を求めないで、他人の利益を心がけなさい。(1コリ10:24)
あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。1コリ6:20

生きるにしても、死ぬにしても、私の身によって、キリストのすばらしさが現わされることを求め願っています。私にとっては、生きることはキリスト、死ぬこともまた益です。しかし、もしこの肉体のいのちが続くとしたら、私の働きが豊かな実を結ぶことになるので、どちらを選んだらよいのか、私にはわかりません。私は、その二つのものの間に板ばさみとなっています。私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:20-23)

私は、神に生きるために、律法によって律法に死にました。私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。(ガラ2:19,20)

8月22日　夕

神は、ソロモンに非常に豊かな知恵と英知と、
海辺の砂浜のように広い心とを与えられた。

(1列4:29)

見なさい。ここにソロモンよりもまさった者がいるのです。(マタ12:42) 平和の君。(イザ9:6)

正しい人のためにでも死ぬ人はほとんどありません。情け深い人のためには、進んで死ぬ人があるいはいるでしょう。しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。(ロマ5:7,8) キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。(ピリ2:6-8) 人知をはるかに越えたキリストの愛。(エペ3:19)

キリストは神の力、神の知恵なのです。(1コリ1:24) このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです。(コロ2:3) キリストの測りがたい富。(エペ3:8) あなたがたは、神によってキリスト・イエスのうちにあるのです。キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。(1コリ1:30)

8月23日　朝

永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。
それゆえ、わたしはあなたに、誠実を尽くし続けた。
(エレ31:3)

あなたがたのことについては、私たちはいつでも神に感謝しなければなりません。主に愛されている兄弟たち。神は、御霊による聖めと、真理による信仰によって、あなたがたを、初めから救いにお選びになったからです。ですから神は、私たちの福音によってあなたがたを召し、私たちの主イエス・キリストの栄光を得させてくださったのです。(2テサ2:13, 14) 神は私たちを救い、また、聖なる招きをもって召してくださいましたが、それは私たちの働きによるのではなく、ご自身の計画と恵みとによるのです。この恵みは、キリスト・イエスにおいて、私たちに永遠の昔に与えられたものです。(2テモ1:9) あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。(詩139:16)

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。(ヨハ3:16)

私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(1ヨハ4:10)

8月23日　夕

わたしはあなたを造った。
そして、あなたを背負って、救い出そう。
(イザ46:4)

今、ヤコブよ。あなたを造り出した方、主はこう仰せられる。イスラエルよ。あなたを形造った方、主はこう仰せられる。「恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。」(イザ43:1,2) あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたがしらがになっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。なお、わたしは運ぼう。わたしは背負って、救い出そう。(イザ46:4)

わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導かれた。(申32:11,12) 主は‥‥昔からずっと、彼らを背負い、抱いて来られた。(イザ63:9)

イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。(ヘブ13:8) 私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:38,39)

女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。(イザ49:15)

8月24日　朝

わたしは彼らの痛みを知っている。

(出3:7)

彼（イエス）は‥‥悲しみの人で病を知っていた。(イザ53:3) 私たちの弱さに同情できない方ではありません。(ヘブ4:15)

彼は私たちのわずらいを身に引き受け、私たちの病を背負った。(マタ8:17) イエスは旅の疲れで、井戸のかたわらに腰をおろしておられた。(ヨハ4:6)

イエスは、彼女が泣き、彼女といっしょに来たユダヤ人たちも泣いているのをご覧になると、霊の憤りを覚え、心の動揺を感じられた。イエスは涙を流された。(ヨハ11:33,35) 主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ヘブ2:18)

主はその聖なるいと高き所から見おろし、天から地の上に目を注がれました。捕われ人のうめきを聞き、死に定められた者を解き放つために。(詩102:19,20) 神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。(ヨブ23:10) 私の霊が私のうちで衰え果てたとき、あなたこそ、私の道を知っておられる方です。(詩142:3)

あなたがたに触れる者は、わたしのひとみに触れる者だ。(ゼカ2:8) 彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、ご自身の使いが彼らを救った。(イザ63:9)

8月24日　夕

わたしたちは、わたしを遣わした方のわざを、
昼の間に行なわなければなりません。
(ヨハ9:4)

なまけ者は欲を起こしても心に何もない。しかし勤勉な者の心は満たされる。(箴13:4) 人を潤す者は自分も潤される。(箴11:25)

わたしを遣わした方のみこころを行ない、そのみわざを成し遂げることが、わたしの食物です。あなたがたは、「刈り入れ時が来るまでに、まだ四か月ある。」と言ってはいませんか。さあ、わたしの言うことを聞きなさい。目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりになっています。すでに、刈る者は報酬を受け、永遠のいのちに入れられる実を集めています。それは蒔く者と刈る者がともに喜ぶためです。(ヨハ4:34-36) 天の御国は、自分のぶどう園で働く労務者を雇いに朝早く出かけた主人のようなものです。彼は、労務者たちと一日一デナリの約束ができると、彼らをぶどう園にやった。(マタ20:1, 2)

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。(2テモ4:2) 私が帰るまで、これで商売しなさい。(ルカ19:13)

私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。しかし、それは私ではなく、私にある神の恵みです。(1コリ15:10)

8月25日　朝

あなたがたの切り出された岩、
掘り出された穴を見よ。

(イザ51:1)

ああ、私は咎ある者として生まれました。(詩51:5) だれも‥‥あなたにあわれみをかけようともしなかった。あなたの生まれた日に、あなたはきらわれて、野原に捨てられた。わたしがあなたのそばを通りかかったとき、あなたが自分の血の中でもがいているのを見て、血に染まっているあなたに、『生きよ。』と言い、血に染まっているあなたに、くり返して、「生きよ。」と言った。(エゼ16:5,6)

(主は) 私を滅びの穴から、泥沼から、引き上げてくださった。そして私の足を巌の上に置き、私の歩みを確かにされた。主は、私の口に、新しい歌、われらの神への賛美を授けられた。(詩40:2,3)

私たちがまだ弱かったとき、キリストは定められた時に、不敬虔な者のために死んでくださいました。正しい人のためにでも死ぬ人はほとんどありません。情け深い人のためには、進んで死ぬ人があるいはいるでしょう。しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。(ロマ5:6-8) あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かしてくださいました。(エペ2:4,5)

8月25日　夕

わたしは主によって大いに楽しみ、
わたしのたましいも、わたしの神によって喜ぶ。
(イザ61:10)

私はあらゆる時に主をほめたたえる。私の口には、いつも、主への賛美がある。私のたましいは主を誇る。貧しい者はそれを聞いて喜ぶ。私とともに主をほめよ。共に、御名をあがめよう。(詩34:1-3) 主は恵みと栄光を授け、正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。万軍の主よ。なんと幸いなことでしょう。あなたに信頼するその人は。(詩84:11, 12) わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ。聖なる御名をほめたたえよ。(詩103:1)

喜んでいる人がいますか。その人は賛美しなさい。(ヤコ5:13) 御霊に満たされなさい。詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美しなさい。いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。(エペ5:18-20) 感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。(コロ3:16)

真夜中ごろ、パウロとシラスが神に祈りつつ賛美の歌を歌っていると、ほかの囚人たちも聞き入っていた。(使16:25) いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ピリ4:4)

8月26日　朝

純金の札を作り、
その上に印を彫るように、
「主への聖なるもの」と彫る。
(出28:36)

聖くなければ、だれも主を見ることができません。(ヘブ12:14) 神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。(ヨハ4:24) わたしに近づく者によって、わたしは自分の聖を現わし、すべての民の前でわたしは自分の栄光を現わす。(レビ10:3)

私たちはみな、汚れた者のようになり、私たちの義はみな、不潔な着物のようです。(イザ64:6) 宮に関する律法は次のとおりである。山の頂のその回りの全地域は最も神聖である。(エゼ43:12) 聖なることがあなたの家にはふさわしいのです。主よ、いつまでも。(詩93:5)

わたしは、彼らのため、わたし自身を聖め別ちます。彼ら自身も真理によって聖め別たれるためです。(ヨハ17:19) 私たちのためには、もろもろの天を通られた偉大な大祭司である神の子イエスがおられるのですから、‥‥私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:14, 16)

8月26日　夕

私の杯は、
あふれています。
(詩23:5)

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。主を恐れよ。その聖徒たちよ。彼を恐れる者には乏しいことはないからだ。若い獅子も乏しくなって飢える。しかし、主を尋ね求める者は、良いものに何一つ欠けることはない。(詩34:8-10) 私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。それは朝ごとに新しい。「あなたの真実は力強い。(哀3:22, 23)

主は、私へのゆずりの地所、また私への杯です。あなたは、私の受ける分を、堅く保っていてくださいます。測り綱は、私の好む所に落ちた。まことに、私への、すばらしいゆずりの地だ。(詩16:5, 6) 世界であれ、いのちであれ、死であれ、また現在のものであれ、未来のものであれ、すべてあなたがたのものです。(1コリ3:22) 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにおいて、天にあるすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。(エペ1:3)

私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。(ピリ4:11) 満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道です。(1テモ6:6) 私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。(ピリ4:19)

8月27日　朝

あなたのみことばは、
私の足のともしび、
私の道の光です。
(詩119:105)

人としての行ないについては、あなたのくちびるのことばによりました。私は無法な者の道を避けました。私の歩みは、あなたの道を堅く守り、私の足はよろけませんでした。(詩17:4,5) これは、あなたが歩くとき、あなたを導き、あなたが寝るとき、あなたを見守り、あなたが目ざめるとき、あなたに話しかける。命令はともしびであり、おしえは光であるからだ。(箴6:22,23) あなたが右に行くにも左に行くにも、あなたの耳はうしろから「これが道だ。これに歩め。」と言うことばを聞く。(イザ30:21)

わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。(ヨハ8:12) 私たちは、さらに確かな預言のみことばを持っています。‥‥暗い所を照らすともしびとして、それに目を留めているとよいのです。(2ペテ1:19) 今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、その時には顔と顔とを合わせて見ることになります。今、私は一部分しか知りませんが、その時には、私が完全に知られているのと同じように、私も完全に知ることになります。(1コリ13:12) 神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もいらない。彼らは永遠に王である。(黙22:5)

8月27日　夕

いったいどうしたことか。
寝込んだりして。
起きなさい。
(ヨナ1:6)

ここはいこいの場所ではない。ここは汚れているために滅びる。(ミカ2:10) あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。(コロ3:2) 富がふえても、それに心を留めるな。(詩62:10) あなたがたは心を尽くし、精神を尽くして、あなたがたの神、主に求めなさい。(1歴22:19)

なぜ、眠っているのか。起きて、誘惑に陥らないように祈っていなさい。(ルカ22:46) あなたがたの心が、放蕩や深酒やこの世の煩いのために沈み込んでいるところに、その日がわなのように、突然あなたがたに臨むことのないように、よく気をつけていなさい。(ルカ21:34)

花婿が来るのが遅れたので、みな、うとうとして眠り始めた。(マタ25:5) もうしばらくすれば、来るべき方が来られる。おそくなることはない。(ヘブ10:37) あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。(ロマ13:11) 目をさましていなさい。家の主人がいつ帰って来るか、夕方か、夜中か、鶏の鳴くころか、明け方か、わからないからです。主人が不意に帰って来たとき眠っているのを見られないようにしなさい。(マル13:35,36)

8月28日　朝

私たちの兄弟たちの告発者、
日夜彼らを私たちの神の御前で訴えている者が
投げ落とされた。

(黙12:10)

兄弟たちは、小羊の血と、自分たちのあかしのことばのゆえに彼に打ち勝った。(黙12:11) 神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。罪に定めようとするのはだれですか。死んでくださった方、いや、よみがえられた方であるキリスト・イエスが、神の右の座に着き、私たちのためにとりなしていてくださるのです。(ロマ8:33-34)

神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除して‥‥凱旋の行列に加えられました。(コロ2:15) その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14,15) 私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:37) 悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。(エペ6:11) 救いのかぶとをかぶり、また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。(エペ6:17) 神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57)

8月28日　夕

いのちの木。

(創2:9)

神が私たちに永遠のいのちを与えられた‥‥そしてこのいのちが御子のうちにあるのです。(1ヨハ5:11) 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。(ヨハ3:16) 父が死人を生かし、いのちをお与えになるように、子もまた、与えたいと思う者にいのちを与えます。それは、父がご自分のうちにいのちを持っておられるように、子にも、自分のうちにいのちを持つようにしてくださったからです。(ヨハ5:21, 26)

勝利を得る者に、わたしは神のパラダイスにあるいのちの木の実を食べさせよう。(黙2:7) (いのちの水の川が) 都の大通りの中央を流れていた。川の両岸には、いのちの木があって、十二種の実がなり、毎月、実ができた。また、その木の葉は諸国の民をいやした。(黙22:2)

幸いなことよ。知恵を見いだす人、英知をいただく人。その右の手には長寿があり、その左の手には富と誉れがある。知恵は、これを堅く握る者にはいのちの木である。これをつかんでいる者は幸いである。(箴3:13, 16, 18) キリスト・イエスは、私たちにとって、神の知恵となられました。(1コリ1:30)

8月29日　朝

主に拠り頼む者は
幸いである。
（箴16:20）

彼（アブラハム）は、不信仰によって神の約束を疑うようなことをせず、反対に、信仰がますます強くなって、神に栄光を帰し、神には約束されたことを成就する力があることを堅く信じました。（ロマ4:20, 21）ユダ人は、勝利を得た。彼らがその父祖の神、主に拠り頼んだからである。（2歴13:18）

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。それゆえ、われらは恐れない。たとい、地は変わり山々が海のまなかに移ろうとも。（詩46:1, 2）主に身を避けることは、人に信頼するよりもよい。主に身を避けることは、君主たちに信頼するよりもよい。（詩118:8, 9）人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。（詩37:23, 24）

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。主を恐れよ。その聖徒たちよ。彼を恐れる者には乏しいことはないからだ。（詩34:8, 9）

8月29日　夕

平安のうちに私は身を横たえ、
すぐ、眠りにつきます。
主よ。あなただけが、
私を安らかに住まわせてくださいます。
(詩4:8)

あなたは夜の恐怖も恐れず、昼に飛び来る矢も恐れない。(詩91:5) 主は、ご自分の羽で、あなたをおおわれる。あなたは、その翼の下に身を避ける。(詩91:4) めんどりがひなを翼の下に集めるように、‥‥。(マタ23:37) 主はあなたの足をよろけさせず、あなたを守る方は、まどろむこともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。主は、あなたを守る方。主は、あなたの右の手をおおう陰。(詩121:3-5)

私は、あなたの幕屋に、いつまでも住み、御翼の陰に、身を避けたいのです。(詩61:4) あなたにとっては、やみも暗くなく夜は昼のように明るいのです。暗やみも光も同じことです。(詩139:12)

私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32) あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。(1コリ3:23) 私は信頼して恐れることはない。(イザ12:2)

8月30日　朝

王は手に持っていた金の笏をエステルに差し伸ばした。
そこで、エステルは近寄って、その笏の先にさわった。
(エス5:2)

彼がわたしに向かって叫ぶとき、わたしはそれを聞き入れる。わたしは情け深いから。(出22:27)

私たちは、私たちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。愛のうちにいる者は神のうちにおり、神もその人のうちにおられます。このことによって、愛が私たちにおいても完全なものとなりました。それは私たちが、さばきの日にも大胆さを持つことができるためです。なぜなら、私たちもこの世にあってキリストと同じような者であるからです。愛には恐れがありません。全き愛は恐れを締め出します。なぜなら恐れには刑罰が伴っているからです。恐れる者の愛は、全きものとなっていないのです。私たちは愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:16-19)

私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:22) キリストによって、一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。(エペ2:18) 私たちはこのキリストにあり、キリストを信じる信仰によって大胆に確信をもって神に近づくことができるのです。(エペ3:12) 私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:16)

8月30日　夕

イスラエル人はこれを見て、
「これは何だろう。」と互いに言った。
彼らはそれが何か知らなかったからである。
(出16:15)

確かに偉大なのはこの敬虔の奥義です。「キリストは肉において現われた。」(1テモ3:16) 神のパンは、天から下って来て、世にいのちを与えるものです。(ヨハ6:33)

あなたがたの先祖は荒野でマナを食べたが、死にました。生けるパンを食べるなら、永遠に生きます。またわたしが与えようとするパンは、世のいのちのための、わたしの肉です。わたしの肉はまことの食物、わたしの血はまことの飲み物です。(ヨハ6:49, 51, 55)

イスラエル人は‥‥ある者は多く、ある者は少なく集めた。‥‥多く集めた者も余ることはなく、少なく集めた者も足りないことはなかった。彼らは、朝ごとに、各自が食べる分だけ、それを集めた。(出16:17, 18, 21)

何を食べるか、何を飲むか、‥‥などと言って心配するのはやめなさい。あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:31-33)

8月31日　朝

恵みのばあいは、
多くの違反が義と認められます。

(ロマ5:16)

たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。(イザ1:18) わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。わたしに思い出させよ。身の潔白を明かすため、あなたのほうから述べたてよ。(イザ43:25,26) わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。わたしに帰れ。わたしは、あなたを贖ったからだ。(イザ44:22)

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。(ヨハ3:16) 恵みには違反のばあいとは違う点があります。もしひとりの違反によって多くの人が死んだとすれば、それにもまして、神の恵みとひとりの人イエス・キリストの恵みによる賜物とは、多くの人々に満ちあふれるのです。(ロマ5:15) あなたがたの中のある人たちは以前はそのような者でした。しかし、主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。(1コリ6:11)

8月31日　夕

私が帰るまで、
これで商売しなさい。

(ルカ19:13)

それはちょうど、旅に立つ人が、出がけに、しもべたちにはそれぞれ仕事を割り当てて責任を持たせ、門番には目をさましているように言いつけるようなものです。(マル13:34) 彼は、おのおのその能力に応じて、ひとりには五タラント、ひとりには二タラント、もうひとりには一タラントを渡し、それから旅に出かけた。(マタ25:15)

わたしたちは、わたしを遣わした方のわざを、昼の間に行なわなければなりません。だれも働くことのできない夜が来ます。(ヨハ9:4) わたしが必ず自分の父の家にいることを、ご存じなかったのですか。(ルカ2:49) その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。(ペテ2:21)

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。(2テモ4:2) 各人の働きは明瞭になります。その日がそれを明らかにするのです。(1コリ3:13)
私の愛する兄弟たちよ。堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは自分たちの労苦が、主にあってむだでないことを知っているのですから。(1コリ15:58)

9月1日　朝

御霊の実は、
柔和です。
(ｶﾞﾗ5:22,23)

へりくだる者は主によっていよいよ喜び、貧しい人はイスラエルの聖なる方によって楽しむ。(ｲｻﾞ29:19) まことに、あなたがたに告げます。あなたがたも悔い改めて子どもたちのようにならない限り、決して天の御国には、はいれません。だから、この子どものように、自分を低くする者が、天の御国で一番偉い人です。(ﾏﾀ18:3,4) 柔和で穏やかな霊という朽ちることのないものを持つ、心の中の隠れた人がらを飾りにしなさい。これこそ、神の御前に価値あるものです。(1ﾍﾟﾃ3:4) 愛は自慢せず、高慢になりません。(1ｺﾘ13:4)

柔和を熱心に求めなさい。(1ﾃﾓ6:11) わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。(ﾏﾀ11:29) 彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。ほふり場に引かれて行く小羊のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。(ｲｻﾞ53:7)

キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、‥‥正しくさばかれる方にお任せになりました。(1ﾍﾟﾃ2:21-23)

だれでもわたしについて来たいと思うなら、
自分を捨て、日々自分の十字架を負い、
そしてわたしについて来なさい。
(ルカ9:23)

神のしもべとして、‥‥ほめられたり、そしられたり、悪評を受けたり、好評を博したりすることに甘んじています。(2コリ6:4,8) キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。(2テモ3:12) 兄弟たち。もし私が今でも割礼を宣べ伝えているなら、どうして今なお迫害を受けることがありましょう。それなら、十字架のつまずきは取り除かれているはずです。(ガラ5:11) もし私がいまなお人の歓心を買おうとするようなら、私はキリストのしもべとは言えません。(ガラ1:10)

もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。‥‥あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、悪を行なう者、みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません。しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、この名のゆえに神をあがめなさい。(1ペテ4:14-16)

あなたがたは、キリストのために、キリストを信じる信仰だけでなく、キリストのための苦しみをも賜わったのです。(ピリ1:29) ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:14,15) もし耐え忍んでいるなら、彼とともに治めるようになる。(2テモ2:12)

9月2日　朝

待ち望め。主を。雄々しくあれ。
心を強くせよ。待ち望め。主を。
（詩27:14）

あなたは知らないのか。聞いていないのか。主は永遠の神、地の果てまで創造された方。疲れることなく、たゆむことなく、‥‥疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。（イザ40:28,29）恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。（イザ41:10）あなたは弱っている者のとりで、貧しい者の悩みのときのとりで、‥‥暑さを避ける陰となられたからです。横暴な者たちの息は、壁に吹きつけるあらしのようだからです。（イザ25:4）

信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているのです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。（ヤコ1:3,4）ですから、あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。あなたがたが神のみこころを行なって、約束のものを手に入れるために必要なのは忍耐です。（ヘブ10:35,36）

主は私を緑の牧場に伏させられます。

(詩23:2)

悪者どもは、荒れ狂う海のようだ。静まることができない。「悪者どもには平安がない。」と私の神は仰せられる。(イザ57:20, 21)

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。(マタ11:28) 主の御霊が彼らをいこわせた。(イザ63:14) 神の安息にはいった者ならば、‥‥自分のわざを終えて休んだはずです。(ヘブ4:10)

さまざまの異なった教えによって迷わされてはなりません。‥‥恵みによって心を強めるのは良いことです。(ヘブ13:9) 私たちがもはや、子どもではなくて、人の悪巧みや、人を欺く悪賢い策略により、教えの風に吹き回されたり、波にもてあそばれたりすることがなく、むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において成長し、かしらなるキリストに達することができるためなのです。(エペ4:14, 15)

私はその陰にすわりたいと切に望みました。その実は私の口に甘いのです。あの方は私を酒宴の席に伴われました。私の上に翻るあの方の旗じるしは愛でした。(雅2:3, 4)

9月3日　朝

あなたの領土のどこにおいても、
あなたのところにパン種があってはならない。
(出13:7)

主を恐れることは悪を憎むことである。(箴8:13) 愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善に親しみなさい。(ロマ12:9) 悪はどんな悪でも避けなさい。(1テサ5:22) あなたがたはよく監督して、だれも神の恵みから落ちる者がないように、また、苦い根が芽を出して悩ましたり、これによって多くの人が汚されたりすることのないようにしなさい。(ヘブ12:15)

もしも私の心にいだく不義があるなら、主は聞き入れてくださらない。(詩66:18)

あなたがたの高慢は、よくないことです。あなたがたは、ほんのわずかのパン種が、粉のかたまり全体をふくらませることを知らないのですか。新しい粉のかたまりのままでいるために、古いパン種を取り除きなさい。あなたがたはパン種のないものだからです。私たちの過越の小羊キリストが、すでにほふられたからです。ですから、私たちは、古いパン種を用いたり、悪意と不正のパン種を用いたりしないで、パン種のはいらない、純粋で真実なパンで、祭りをしようではありませんか。(1コリ5:6-8) ひとりひとりが自分を吟味して、そのうえでパンを食べ、杯を飲みなさい。(1コリ11:28)

主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。(2テモ2:19) このようにきよく、悪も汚れもなく、罪人から離れ、また、天よりも高くされた大祭司こそ、私たちにとってまさに必要な方です。(ヘブ7:26) キリストには何の罪もありません。(1ヨハ3:5)

9月3日　夕

蛇は女に言った。
「あなたがたは決して死にません。
・・・・あなたがたの目が開け、
あなたがたが神のようになり、
善悪を知るようになるのです。」
(創3:4,5)

蛇が悪巧みによってエバを欺いたように、万一にもあなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真実と貞潔を失うことがあってはと、私は心配しています。(2コリ11:3)

主にあって、その大能の力によって強められなさい。悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。では、しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、足には平和の福音の備えをはきなさい。これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。救いのかぶとをかぶり、また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。(エペ6:10,11,13-17) これは、私たちがサタンに欺かれないためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。(2コリ2:11)

9月4日　朝

娘よ。待っていなさい。

(ルツ3:18)

気をつけて、静かにしていなさい。恐れてはなりません。(イザ7:4) やめよ。わたしこそ神であることを知れ。(詩46:10) もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る、とわたしは言ったではありませんか。(ヨハ11:40) その日には、高ぶる者はかがめられ、高慢な者は低くされ、主おひとりだけが高められる。(イザ2:17)

(マリヤは) 主の足もとにすわって、みことばに聞き入っていた。「マリヤはその良いほうを選んだのです。彼女からそれを取り上げてはいけません。」(ルカ10:39,42) 立ち返って静かにすれば、あなたがたは救われ、落ち着いて、信頼すれば、あなたがたは力を得る。(イザ30:15) 床の上で自分の心に語り、静まれ。(詩4:4)

主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。おのれの道の栄える者に対して、悪意を遂げようとする人に対して、腹を立てるな。(詩37:7)

その人は悪い知らせを恐れず、主に信頼して、その心はゆるがない。その心は堅固で、恐れることなく、自分の敵をものともしないまでになる。(詩112:7,8)

これを信じる者は、あわてることがない。(イザ28:16)

9月4日　夕

わたしがしていることは、今はあなたにはわからないが、
あとでわかるようになります。
(ヨハ13:7)

あなたの神、主が、この四十年の間、荒野であなたを歩ませられた全行程を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試み、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。(申8:2)

わたしがあなたのそばを通りかかってあなたを見ると、ちょうど、あなたの年ごろは恋をする時期になっていた。‥‥わたしはあなたに誓って、あなたと契りを結んだ。――神である主の御告げ。――そして、あなたはわたしのものとなった。(エゼ16:8) 主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、むちを加えられる。(ヘブ12:6)

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:12,13) 今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすのです。私たちは、見えるものにではなく、見えないものにこそ目を留めます。(2コリ4:17,18)

9月5日　朝

からだが一つでも、それに多くの部分があるように、
キリストもそれと同様です。

(1コリ12:12)

御子はそのからだである教会のかしらです。(コロ1:18) 神は、‥‥いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。(エペ1:22,23) 私たちはキリストのからだの部分です。(エペ5:30)

あなたは、‥‥わたしのために、からだを造ってくださいました。(ヘブ10:5) あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。(詩139:16)

彼らはあなたのものであって、あなたは彼らをわたしに下さいました。(ヨハ17:6) 神は私たちを世界の基の置かれる前からキリストのうちに選ばれました。(エペ1:4) 神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたのです。(ロマ8:29)

(私たちが) あらゆる点において成長し、かしらなるキリストに達することができるためなのです。キリストによって、からだ全体は、‥‥備えられたあらゆる結び目によって、しっかりと組み合わされ、結び合わされ、成長して、愛のうちに建てられるのです。(エペ4:15,16)

湧き水の泉。

(エレ2:13)

神よ。あなたの恵みは、なんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。彼らはあなたの家の豊かさを心ゆくまで飲むでしょう。あなたの楽しみの流れを、あなたは彼らに飲ませなさいます。いのちの泉はあなたにあるからです。(詩36:7-9)

神である主はこう仰せられる。「見よ。わたしのしもべたちは食べる。しかし、あなたがたは飢える。見よ。わたしのしもべたちは飲む。しかし、あなたがたは渇く。」(イザ65:13) わたしが与える水を飲む者はだれでも、決して渇くことがありません。わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠のいのちへの水がわき出ます。(ヨハ4:14) これは、イエスを信じる者が後になってから受ける御霊のことを言われたのである。(ヨハ7:39)

ああ。渇いている者はみな、水を求めて出て来い。(イザ55:1) 御霊も花嫁も言う。「来てください。」これを聞く者は、「来てください。」と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。(黙22:17)

9月6日　朝

私たちの手をも心をも
天におられる神に向けて上げよう。
（哀3:41）

だれが、われらの神、主のようであろうか。主は高い御位に座し、身を低くして天と地をご覧になる。（詩113:5,6）主よ。私のたましいは、あなたを仰いでいます。（詩25:1）あなたに向かって、私は手を差し伸べ、私のたましいは、かわききった地のように、あなたを慕います。‥‥どうか、御顔を私に隠さないでください。私が穴に下る者と等しくならないため。朝にあなたの恵みを聞かせてください。私はあなたに信頼していますから。私に行くべき道を知らせてください。私のたましいはあなたを仰いでいますから。（詩143:6-8）

あなたの恵みは、いのちにもまさるゆえ、私のくちびるは、あなたを賛美します。それゆえ私は生きているかぎり、あなたをほめたたえ、あなたの御名により、両手を上げて祈ります。（詩63:3,4）あなたのしもべのたましいを喜ばせてください。主よ。私のたましいはあなたを仰いでいますから。主よ。まことにあなたはいつくしみ深く、赦しに富み、あなたを呼び求めるすべての者に、恵み豊かであられます。（詩86:4,5）

わたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう。（ヨハ14:13）

9月6日　夕

夜回りよ。今は夜の何時か。

(イザ21:11)

あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。夜はふけて、昼が近づきました。ですから、私たちは、やみのわざを打ち捨てて、光の武具を着けようではありませんか。(ロマ13:11,12)

いちじくの木から、たとえを学びなさい。枝が柔らかになって、葉が出て来ると、夏の近いことがわかります。そのように、これらのことのすべてを見たら、あなたがたは、人の子が戸口まで近づいていると知りなさい。この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。(マタ24:32,33,35)

私は主を待ち望みます。私のたましいは、待ち望みます。私は主のみことばを待ちます。私のたましいは、夜回りが夜明けを待つのにまさり、まことに、夜回りが夜明けを待つのにまさって、主を待ちます。(詩130:5,6)

これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。(黙22:20)

目をさましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないからです。(マタ25:13)

9月7日　朝

望みを抱いて喜びなさい。

(ロマ12:12)

あなたがたのために天にたくわえられてある望み。(コロ1:5) もし、私たちがこの世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。(1コリ15:19) 私たちが神の国にはいるには、多くの苦しみを経なければならない。(使14:22) 自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません。(ルカ14:27) このような苦難の中にあっても、動揺する者がひとりもないようにするためでした。‥‥私たちはこのような苦難に会うように定められているのです。(1テサ3:3)

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ピリ4:4) どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。(ロマ15:13) 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせて、生ける望みを持つようにしてくださいました。(1ペテ1:3) あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。(1ペテ1:8) キリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられた私たちは、神の栄光を望んで大いに喜んでいます。(ロマ5:2)

9月7日　夕

私は悩む者、貧しい者です。
主よ。私を顧みてください。
(詩40:17)

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っている。――主の御告げ。――それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。(エレ29:11) わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ。――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。(イザ55:8,9)

神よ。あなたの御思いを知るのはなんとむずかしいことでしょう。その総計は、なんと多いことでしょう。それを数えようとしても、それは砂よりも数多いのです。私が目ざめるとき、私はなおも、あなたとともにいます。(詩139:17,18) 主よ。あなたのみわざはなんと大きいことでしょう。あなたの御計らいは、いとも深いのです。(詩92:5) わが神、主よ。あなたがなさった奇しいわざと、私たちへの御計りは、数も知れません。(詩40:5)

あなたがたの召しのことを考えてごらんなさい。‥‥権力者も多くはなく、身分の高い者も多くはありません。(1コリ1:26) 神は、この世の貧しい人たちを選んで信仰に富む者とし、‥‥御国を相続する者とされたではありませんか。(ヤコ2:5) 何も持たないようでも、すべてのものを持っています。(2コリ6:10) キリストの測りがたい富。(エペ3:8)

9月8日　朝

あなたがはかりで量られて、
目方の足りないことがわかった。
(ダニ5:27)

主は、すべてを知る神。そのみわざは確かです。(1サム2:3) 人間の間であがめられる者は、神の前で憎まれ、きらわれます。(ルカ16:15) 主は人が見るようには見られない。人はうわべを見るが、主は心を見られる。(1サム16:7) 思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。自分の肉のために蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、御霊のために蒔く者は、御霊から永遠のいのちを刈り取るのです。(ガラ6:7,8)

人は、たとい全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありましょう。そのいのちを買い戻すのには、人はいったい何を差し出せばよいでしょう。(マタ16:26) 私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。(ピリ3:7)

ああ、あなたは心のうちの真実を喜ばれます。(詩51:6) あなたは私の心を調べ、夜、私を問いただされました。あなたは私をためされましたが、何も見つけ出されません。(詩17:3)

9月8日　夕

初穂であるキリスト。

(1コリ15:23)

一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。(ヨハ12:24) 初物が聖ければ、粉の全部が聖いのです。根が聖ければ、枝も聖いのです。(ロマ11:16) 今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。(1コリ15:20) もし私たちが、キリストにつぎ合わされて、キリストの死と同じようになっているのなら、必ずキリストの復活とも同じようになるのです。(ロマ6:5) 主イエス・キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:20,21)

死者の中から最初に生まれた方。(コロ1:18) もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、あなたがたのうちに住んでおられるなら、キリスト・イエスを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだをも生かしてくださるのです。(ロマ8:11)

わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。(ヨハ11:25)

9月9日　朝

主は飢えた者を良いもので満ち足らせ、
富む者を何も持たせないで追い返されました。
(ルカ1:53)

あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、乏しいものは何もないと言って、実は自分がみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸の者であることを知らない。わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精練された金をわたしから買いなさい。・・・・わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい。(黙3:17-19)

義に飢え渇いている者は幸いです。その人は満ち足りるからです。(マタ5:6)
悩んでいる者や貧しい者が水を求めても水はなく、その舌は渇きで干からびるが、わたし、主は、彼らに答え、イスラエルの神は、彼らを見捨てない。(イザ41:17) わたしが、あなたの神、主である。わたしはあなたをエジプトの地から連れ上った。あなたの口を大きくあけよ。わたしが、それを満たそう。(詩81:10)

なぜ、あなたがたは、食糧にもならない物のために金を払い、腹を満たさない物のために労するのか。わたしに聞き従い、良い物を食べよ。そうすれば、あなたがたは脂肪で元気づこう。(イザ55:2) わたしがいのちのパンです。(ヨハ6:35)

私自身は、この足がたわみそうで、
私の歩みは、すべるばかりだった。
(詩73:2)

もしも私が、「私の足はよろけています。」と言ったとすれば、主よ、あなたの恵みが私をささえてくださいますように。(詩94:18)

(主は言われた。)「シモン、シモン。見なさい。サタンが、あなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って聞き届けられました。しかし、わたしは、あなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈りました。」(ルカ22:31,32)

正しい者は七たび倒れても、また起き上がる。(箴24:16)その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:24)

私の敵。私のことで喜ぶな。私は倒れても起き上がり、やみの中にすわっていても、主が私の光であるからだ。(ミカ7:8)神は六つの苦しみから、あなたを救い出し、七つ目のわざわいはあなたに触れない。(ヨブ5:19)

もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の御前で弁護してくださる方があります。それは、義なるイエス・キリストです。(1ヨハ2:1)ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしをしておられるからです。(ヘブ7:25)

9月10日　朝

わたしは、いつもわたしを恐れさせるため、
彼らと彼らの後の子らの幸福のために、
彼らに一つの心と一つの道を与える。
(エレ32:39)

(わたしは) あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。(エゼ36:26) 主は、いつくしみ深く、正しくあられる。それゆえ、罪人に道を教えられる。主は貧しい者を公義に導き、貧しい者にご自身の道を教えられる。主の小道はみな恵みと、まことである。その契約とそのさとしを守る者には。(詩25:8-10)

それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにいるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおるようになるためです。そのことによって、あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるためなのです。(ヨハ17:21)

私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。謙遜と柔和の限りを尽くし、‥‥平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。からだは一つ、御霊は一つです。あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。(エペ4:1-6)

9月10日　夕

主を待ち望む者は新しく力を得る。

(イザ40:31)

私が弱いときにこそ、私は強いのです。(2コリ12:10) 私の神は私の力となられた。(イザ49:5) 主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。(2コリ12:9) わたしのとりでにたよりたければ、わたしと和を結ぶがよい。(イザ27:5)

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。(詩55:22) 彼の腕はすばやい。これはヤコブの全能者の手による。(創49:24)

私はあなたを去らせません。私を祝福してくださらなければ。(創32:26)

おまえは、剣と、槍と、投げ槍を持って、私に向かって来るが、私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かう。(1サム17:45) 主よ。私と争う者と争い、私と戦う者と戦ってください。盾と大盾とを手に取って、私を助けに、立ち上がってください。(詩35:1, 2)

9月11日　朝

この世と調子を合わせてはいけません。
いや、むしろ、心の一新によって自分を変えなさい。
(ロマ12:2)

悪を行なう権力者の側に立ってはならない。(出23:2)

世を愛することは神に敵することであることがわからないのですか。世の友となりたいと思ったら、その人は自分を神の敵としているのです。(ヤコ4:4)

正義と不法とに、どんなつながりがあるでしょう。光と暗やみとに、どんな交わりがあるでしょう。キリストとベリアルとに、何の調和があるでしょう。信者と不信者とに、何のかかわりがあるでしょう。神の宮と偶像とに、何の一致があるでしょう。(2コリ6:14-16) 世をも、世にあるものをも、愛してはなりません。もしだれでも世を愛しているなら、その人のうちに御父を愛する愛はありません。世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。(1ヨハ2:15, 17)

あなたがたは‥‥この世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。(エペ2:1, 2) あなたがたはキリストのことを、このようには学びませんでした。ただし、ほんとうにあなたがたがキリストに聞き、キリストにあって教えられているのならばです。まさしく真理はイエスにあるのですから。(エペ4:20, 21)

9月11日　夕

人はおのれの仕事に出て行き、
夕暮れまでその働きにつきます。
(詩104:23)

あなたは、顔に汗を流して糧を得、ついに、あなたは土に帰る。(創3:19) 働きたくない者は食べるなと命じました。(2テサ3:10) 落ち着いた生活をすることを志し、自分の仕事に身を入れ、自分の手で働きなさい。(1テサ4:11)

あなたの手もとにあるなすべきことはみな、自分の力でしなさい。あなたが行こうとしているよみには、働きも企ても知識も知恵もないからだ。(伝9:10) だれも働くことのできない夜が来ます。(ヨハ9:4)

善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。(ガラ6:9) いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは自分たちの労苦が、主にあってむだでないことを知っているのですから。(1コリ15:58)

安息日の休みは、神の民のためにまだ残っているのです。(ヘブ4:9) 私たちは一日中、労苦と焼けるような暑さを辛抱したのです。(マタ20:12) ここにいこいがある。疲れた者をいこわせよ。ここに休みがある。(イザ28:12)

9月12日　朝

わたしは彼の道を見たが、
彼をいやそう。
(イザ57:18)

わたしは主、あなたをいやす者である。(出15:26) 主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。あなたこそは私のすわるのも、立つのも知っておられ、私の思いを遠くから読み取られます。あなたは私の歩みと私の伏すのを見守り、私の道をことごとく知っておられます。(詩139:1-3) あなたは私たちの不義を御前に、私たちの秘めごとを御顔の光の中に置かれます。(詩90:8) 神の目には、すべてが裸であり、さらけ出されています。(ヘブ4:13)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18) 神は彼をあわれんで仰せられる。「彼を救って、よみの穴に下って行かないようにせよ。わたしは身代金を得た。」(ヨブ33:24) 彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。(イザ53:5) 心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。(イザ61:1) あなたの信仰があなたを直したのです。安心して行きなさい。苦しまないでいなさい。(マル5:34私訳)

9月12日　夕

主は、私の味方。

(詩118:7)

苦難の日に主があなたにお答えになりますように。ヤコブの神の名が、あなたを高く上げますように。主が聖所から、あなたに助けを送り、シオンから、あなたをささえられますように。私たちは、あなたの勝利を喜び歌いましょう。私たちの神の御名により旗を高く掲げましょう。‥‥ある者はいくさ車を誇り、ある者は馬を誇る。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を誇ろう。彼らは、ひざをつき、そして倒れた。しかし、私たちは、立ち上がり、まっすぐに立った。(詩20:1,2,5,7,8)

主は激しい流れのように来られ、その中で主の息が吹きまくっている。(イザ59:19) あなたがたのあった試練はみな人の知らないようなものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13)

神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。(ロマ8:31) 主は私の味方。私は恐れない。(詩118:6)

私たちの仕える神は、火の燃える炉から私たちを救い出すことができます。(ダニ3:17)

9月13日　朝

だれでも渇いているなら、
わたしのもとに来て飲みなさい。
(ヨハ7:37)

私のたましいは、主の大庭を恋い慕って絶え入るばかりです。私の心も、身も、生ける神に喜びの歌を歌います。(詩84:2) 神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渇き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。私は、あなたの力と栄光を見るために、こうして聖所で、あなたを仰ぎ見ています。(詩63:1,2)

ああ。渇いている者はみな、水を求めて出て来い。金のない者も。さあ、穀物を買って食べよ。さあ、金を払わないで、穀物を買い、代価を払わないで、ぶどう酒と乳を買え。(イザ55:1) 御霊も花嫁も言う。「来てください。」これを聞く者は、「来てください。」と言いなさい。渇く者は来なさい。いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。(黙22:17) わたしが与える水を飲む者はだれでも、決して渇くことがありません。わたしが与える水は、その人のうちで泉となり、永遠のいのちへの水がわき出ます。(ヨハ4:14) わたしの血はまことの飲み物です。(ヨハ6:55) 友よ、食べよ。飲め。愛する人たちよ。大いに飲め。(雅5:1)

9月13日　夕

あなたがたは、
地の塩です。
(マタ5:13)

柔和で穏やかな霊・・・・朽ちることのないもの。(1ペテ3:4) あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく、朽ちない種からであり、生ける、いつまでも変わることのない、神のことばによるのです。(1ペテ1:23)

わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。(ヨハ11:25) 復活の子として神の子どもなのです。(ルカ20:36) 不滅の神。(ロマ1:23) キリストの御霊を持たない人は、キリストのものではありません。もしキリストがあなたがたのうちにおられるなら、からだは罪のゆえに死んでいても、霊が、義のゆえに生きています。もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、あなたがたのうちに住んでおられるなら、キリスト・イエスを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだをも生かしてくださるのです。(ロマ8:9-11) 朽ちるもので蒔かれ、朽ちないものによみがえらされるのです。(1コリ15:42)

あなたがたは、自分自身のうちに塩けを保ちなさい。そして、互いに和合して暮らしなさい。(マル9:50) 悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。(エペ4:29)

9月14日　朝

わたし、このわたしが、
あなたがたを慰める。
(イザ51:12)

私たちの主イエス・キリストの父なる神、慈愛の父、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。こうして、私たちも、自分自身が神から受ける慰めによって、どのような苦しみの中にいる人をも慰めることができるのです。(2コリ1:3, 4) 父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:13, 14) 母に慰められる者のように、わたしはあなたがたを慰める。(イザ66:13) あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。(1ペテ5:7)

主よ。あなたは、あわれみ深く、情け深い神。怒るのにおそく、恵みとまことに富んでおられます。(詩86:15)

もうひとりの助け主・・・その方は、真理の御霊です。(ヨハ14:16, 17) 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。(ロマ8:26)

神ご自身が、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:4)

9月14日　夕

神のお召しによって、あなたがたは神の御子、私たちの主イエス・キリストとの交わりに入れられました。

(1コリ1:9)

キリストが父なる神から誉れと栄光をお受けになったとき、おごそかな、栄光の神から、こういう御声がかかりました。「これはわたしの愛する子、わたしの喜ぶ者である。」(2ペテ1:17) 私たちが神の子どもと呼ばれるために、‥‥御父はどんなにすばらしい愛を与えてくださったことでしょう。(1ヨハ3:1)

愛されている子どもらしく、神にならう者となりなさい。(エペ5:1) もし子どもであるなら、相続人でもあります。‥‥神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります。(ロマ8:17)

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現われです。(ヘブ1:3) あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。(マタ5:16)

信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍ばれました。(ヘブ12:2) わたしは彼らの中でわたしの喜びが全うされるために、世にあってこれらのことを話しているのです。(ヨハ17:13) 私たちにキリストの苦難があふれているように、慰めもまたキリストによってあふれているのです。(2コリ1:5)

9月15日　朝

罪はあなたがたを支配することがないからです。
なぜなら、あなたがたは律法の下にはなく、
恵みの下にあるからです。

(ロマ6:14)

それではどうなのでしょう。私たちは、律法の下にではなく、恵みの下にあるのだから罪を犯そう、ということになるのでしょうか。絶対にそんなことはありません。(ロマ6:15) 私の兄弟たちよ。‥‥あなたがたも、キリストのからだによって、律法に対しては死んでいるのです。それは、あなたがたが他の人、すなわち死者の中からよみがえった方と結ばれて、神のために実を結ぶようになるためです。(ロマ7:4) 私は神の律法の外にある者ではなく、キリストの律法を守る者です。(1コリ9:21) 死のとげは罪であり、罪の力は律法です。しかし、神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:56、57)

キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したのです。(ロマ8:2) 罪を行なっている者はみな、罪の奴隷です。もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。(ヨハ8:34, 36)

キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。(ガラ5:1)

9月15日　夕

二心のある人、
その歩む道のすべてに安定を欠いた人。

(ヤコ1:8)

だれでも、手を鋤につけてから、うしろを見る者は、神の国にふさわしくありません。(ルカ9:62)

神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。(ヘブ11:6) 少しも疑わずに、信じて願いなさい。疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。そういう人は、主から何かをいただけると思ってはなりません。(ヤコ1:6-7) 祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。(マル11:24)

私たちがもはや、子どもではなくて、人の悪巧みや、人を欺く悪賢い策略により、教えの風に吹き回されたり、波にもてあそばれたりすることがなく、むしろ、愛をもって真理を語り、あらゆる点において成長し、かしらなるキリストに達することができるためなのです。(エペ4:14-15)

わたしにとどまりなさい。(ヨハ15:4) 堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは自分たちの労苦が、主にあってむだでないことを知っているのですから。(1コリ15:58)

9月16日　朝

主は人の心の値うちをはかられる。

（箴21:2）

まことに、主は、正しい者の道を知っておられる。しかし、悪者の道は滅びうせる。（詩1:6）主は、だれがご自分のものか、だれが聖なるものかをお示しになる。（民16:5）隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。（マタ6:6）

神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。（詩139:23、24）愛には恐れがありません。全き愛は恐れを締め出します。（1ヨハ4:18）

主よ。私の願いはすべてあなたの御前にあり、私の嘆きはあなたから隠されていません。（詩38:9）私の霊が私のうちで衰え果てたとき、あなたこそ、私の道を知っておられる方です。（詩142:3）人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。（ロマ8:27）

神の不動の礎は堅く置かれていて、それに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」また、「主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。」（2テモ2:19）

9月16日　夕

夕暮れには涙が宿っても、
朝明けには喜びの叫びがある。
(詩30:5)

苦難の中にあっても、動揺する者がひとりもないように。あなたがた自身が知っているとおり、私たちはこのような苦難に会うように定められているのです。あなたがたのところにいたとき、私たちは苦難に会うようになる、と前もって言っておいたのです。(1テサ3:3,4) わたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハ16:33)

私は、‥‥目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。(詩17:15)
夜はふけて、昼が近づきました。(ロマ13:12) 太陽の上る朝の光、雲一つない朝の光のようだ。雨の後に、地の若草を照らすようだ。(2サム23:4)

(主は) 永久に死を滅ぼされる。神である主はすべての顔から涙をぬぐわれる。(イザ25:8) もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:4) 生き残っている私たちが、‥‥雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1テサ4:17-18)

9月17日　朝

彼はいたんだ葦を折ることもない。

(マタ12:20)

神へのいけにえは、砕かれたたましい。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません。(詩51:17) 主は心の打ち砕かれた者をいやし彼らの傷を包む。(詩147:3) いと高くあがめられ、永遠の住まいに住み、その名を聖ととなえられる方が、こう仰せられる。「わたしは、高く聖なる所に住み、心砕かれて、へりくだった人とともに住む。へりくだった人の霊を生かし、砕かれた人の心を生かすためである。わたしはいつまでも争わず、いつも怒ってはいない。わたしから出る霊と、わたしが造ったたましいが衰え果てるから。」(イザ57:15, 16)

わたしは失われたものを捜し、迷い出たものを連れ戻し、傷ついたものを包み、病気のものを力づける。(エゼ34:16) 弱った手と衰えたひざとを、まっすぐにしなさい。また、あなたがたの足のためには、まっすぐな道を作りなさい。足なえの人も関節をはずすことのないため、いやむしろ、いやされるためです。(ヘブ12:12, 13)

見よ、あなたがたの神を。‥‥神は来て、あなたがたを救われる。(イザ35:4)

9月17日　夕

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。
幸いなことよ。彼に身を避ける者は。
(詩34:8)

宴会の世話役はぶどう酒になったその水を味わってみた。それがどこから来たのか、知らなかったので、‥‥言った。「だれでも初めに良いぶどう酒を出し、人々が十分飲んだころになると、悪いのを出すものだが、あなたは良いぶどう酒をよくも今まで取っておきました。」(ヨハ2:9,10)

口が食物の味を知るように、耳はことばを聞き分ける。(ヨブ34:3) 私は信じた。それゆえに語った。(2コリ4:13) 私は、自分の信じて来た方をよく知っているのです。(2テモ1:12) 私はその陰にすわりたいと切に望みました。その実は私の口に甘いのです。(雅2:3)

神の慈愛。(ロマ2:4) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。(ロマ8:32)

生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。あなたがたはすでに、主がいつくしみ深い方であることを味わっているのです。(1ペテ2:2,3)

あなたに身を避ける者がみな喜び、とこしえまでも喜び歌いますように。
(詩5:11)

9月18日　朝

私の目を開いてください。
私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに
目を留めるようにしてください。
(詩119:18)

イエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開かれた。(ルカ24:45)

あなたがたには、天の御国の奥義を知ることが許されているが、彼らには許されていません。(マタ13:11) 天地の主であられる父よ。あなたをほめたたえます。これらのことを、賢い者や知恵のある者には隠して、幼子たちに現わしてくださいました。そうです、父よ。これがみこころにかなったことでした。(マタ11:25, 26)

私たちは、この世の霊を受けたのではなく、神の御霊を受けました。それは、恵みによって神から私たちに賜わったものを、私たちが知るためです。(1コリ2:12) 神よ。あなたの御思いを知るのはなんとむずかしいことでしょう。その総計は、なんと多いことでしょう。それを数えようとしても、それは砂よりも数多いのです。(詩139:17, 18)

ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りがたいことでしょう。なぜなら、だれが主のみこころを知ったのですか。また、だれが主のご計画にあずかったのですか。というのは、すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るからです。どうか、この神に、栄光がとこしえにありますように。アーメン。(ロマ11:33, 34, 36)

9月18日　夕

エン・ハコレ［呼ばわる者の泉］。

(士15:19)

もしあなたが神の賜物を知り、また、あなたに水を飲ませてくれと言う者がだれであるかを知っていたなら、あなたのほうでその人に求めたことでしょう。(ヨハ4:10)「だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。」これは、イエスを信じる者が後になってから受ける御霊のことを言われたのである。(ヨハ7:37,39)

わたしをためしてみよ。――万軍の主は仰せられる。――わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ。(マラ3:10) あなたがたも、悪い者ではあっても、自分の子どもには良い物を与えることを知っているのです。とすれば、なおのこと、天の父が、求める人たちに、どうして聖霊を下さらないことがありましょう。(ルカ11:13) 求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。(ルカ11:9)

あなたがたは子であるゆえに、神は「アバ、父。」と呼ぶ、御子の御霊を、私たちの心に遣わしてくださいました。(ガラ4:6) あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。(ロマ8:15)

9月19日　朝

あらゆる恵みに満ちた神。

(1ペテ5:10)

主の名で、あなたの前に宣言しよう。わたしは、恵もうと思う者を恵む。(出33:19) 神は彼をあわれんで仰せられる。「彼を救って、よみの穴に下って行かないようにせよ。わたしは身代金を得た。」(ヨブ33:24) すべての人は、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。というのは、今までに犯されて来た罪を神の忍耐をもって見のがして来られたからです。(ロマ3:24,25) 恵みとまことはイエス・キリストによって実現したのです。(ヨハ1:17)

あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。(エペ2:8) 父なる神と私たちの主なるキリスト・イエスから、恵みとあわれみと平安とがありますように。(1テモ1:2) 私たちはひとりひとり、キリストの賜物の量りに従って恵みを与えられました。(エペ4:7) それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。(1ペテ4:10) 神は、さらに豊かな恵みを与えてくださいます。(ヤコ4:6)

私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。このキリストに、栄光が、今も永遠の日に至るまでもありますように。アーメン。(2ペテ3:18)

9月19日　夕

私は山に向かって目を上げる。
私の助けは、どこから来るのだろうか。
私の助けは、主から来る。
(詩121:1,2)

山々がエルサレムを取り囲むように、主は御民を今よりとこしえまでも囲まれる。(詩125:2)

あなたに向かって、私は目を上げます。天の御座に着いておられる方よ。ご覧ください。奴隷の目が主人の手に向けられ、女奴隷の目が女主人の手に向けられているように、私たちの目は私たちの神、主に向けられています。主が私たちをあわれまれるまで。(詩123:1,2) あなたは私の助けでした。御翼の陰で、私は喜び歌います。(詩63:7)

私たちの神よ。あなたは彼らをさばいてくださらないのですか。私たちに立ち向かって来たこのおびただしい大軍に当たる力は、私たちにはありません。私たちとしては、どうすればよいかわかりません。ただ、あなたに私たちの目を注ぐのみです。(2歴20:12) 私の目はいつも主に向かう。主が私の足を網から引き出してくださるから。(詩25:15) 私たちの助けは、天地を造られた主の御名にある。(詩124:8)

9月20日　朝

幸いなことよ。
知恵を見いだす人、
英知をいただく人は。
（箴3:13）

わたしを見いだす者は、いのちを見いだし、主から恵みをいただくからだ。（箴8:35）主はこう仰せられる。「知恵ある者は自分の知恵を誇るな。つわものは自分の強さを誇るな。・・・・誇る者は、ただ、これを誇れ。悟りを得て、わたしを知っていることを。」（エレ9:23,24）主を恐れることは知恵の初め。（箴9:10）

私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。（ピリ3:7,8）このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです。（コロ2:3）摂理とすぐれた知性とはわたしのもの。わたしは分別であって、わたしには力がある。（箴8:14）

キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。（1コリ1:30）

知恵のある者は人の心をとらえる。（箴11:30）

9月20日　夕

貧しいようでも、
多くの人を富ませています。

(2コリ6:10)

あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。(2コリ8:9) 私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。(ヨハ1:16) 私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。(ピリ4:19) 神は、あなたがたを、常にすべてのことに満ちたりて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です。(2コリ9:8)

神は、この世の貧しい人たちを選んで信仰に富む者とし、神を愛する者に約束されている御国を相続する者とされたではありませんか。(ヤコ2:5) この世の知者は多くはなく、権力者も多くはなく、身分の高い者も多くはありません。しかし神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。(1コリ1:26, 27)

私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。(2コリ4:7)

9月21日　朝

神を愛する人々のためには、
神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、
私たちは知っています。
(ロマ8:28)

まことに、人の憤りまでもが、あなたをほめたたえ、あなたは、憤りの余りまでをも身に締められます。(詩76:10) あなたがたは、私に悪を計りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとなさいました。(創50:20)

すべては、あなたがたのものです。‥‥世界であれ、いのちであれ、死であれ、また現在のものであれ、未来のものであれ、すべてあなたがたのものです。そして、あなたがたはキリストのものであり、キリストは神のものです。(1コリ3:21-23) すべてのことはあなたがたのためであり、それは、恵みがますます多くの人々に及んで感謝が満ちあふれ、神の栄光が現われるようになるためです。ですから、私たちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。(2コリ4:15-17)

私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。(ヤコ1:2-4)

聖霊の交わりが、
あなたがたすべてとともにありますように。

(2コリ13:13)

わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御霊です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。(ヨハ14:16, 17) 御霊は自分から語るのではなく、‥‥わたしの栄光を現わします。わたしのものを受けて、あなたがたに知らせるからです。(ヨハ16:13, 14)

私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているのです。(ロマ5:5)

主と交われば、一つ霊となるのです。あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。(1コリ6:17, 19)

神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。(エペ4:30) 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。(ロマ8:26)

9月22日　朝

私の心の思いが神のみこころにかないますように。
私自身は、主を喜びましょう。
(詩104:34)

私の愛する方が若者たちの間におられるのは、林の木の中のりんごの木のようです。私はその陰にすわりたいと切に望みました。その実は私の口に甘いのです。(雅2:3) まことに、雲の上ではだれが主と並びえましょう。力ある者の子らの中でだれが主に似ているでしょう。(詩89:6)

私の愛する方は、輝いて、赤く、万人よりすぐれています。(雅5:10) すばらしい値うちの真珠。(マタ13:46) 地上の王たちの支配者。(黙1:5)

その頭は純金です。髪の毛はなつめやしの枝で、烏のように黒い。(雅5:11) いっさいのものの上に立つかしら。(エペ1:22)
御子はそのからだである教会のかしらです。(コロ1:18)

その頬は、良いかおりを放つ香料の花壇のよう。(雅5:13) 隠れていることはできなかった。(マル7:24)

くちびるは没薬の液をしたたらせるゆりの花。(雅5:13) あの人が話すように話した人は、いまだかつてありません。(ヨハ7:46)

その姿はレバノンのよう。杉のようにすばらしい。(雅5:15) 御顔をあなたのしもべの上に照り輝かせてください。(詩31:16) 主よ。どうか、あなたの御顔の光を、私たちの上に照らしてください。(詩4:6)

9月22日　夕

わが父よ。できますならば、
この杯をわたしから過ぎ去らせてください。
しかし、わたしの願うようにではなく、
あなたのみこころのように、なさってください。
(マタ26:39)

今わたしの心は騒いでいる。何と言おうか。「父よ。この時からわたしをお救いください。」と言おうか。いや。このためにこそ、わたしはこの時に至ったのです。(ヨハ12:27)

わたしが天から下って来たのは、自分のこころを行なうためではなく、わたしを遣わした方のみこころを行なうためです。(ヨハ6:38) キリストは‥‥死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。(ピリ2:8) キリストは、人としてこの世におられたとき、自分を死から救うことのできる方に向かって、大きな叫び声と涙とをもって祈りと願いをささげ、そしてその敬虔のゆえに聞き入れられました。キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学ばれたのです。(ヘブ5:7,8)

わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今わたしの配下に置いていただくことができないとでも思うのですか。(マタ26:53) 次のように書いてあります。キリストは苦しみを受け、三日目に死人の中からよみがえり、その名によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、エルサレムから始まってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる。(ルカ24:46,47)

9月23日　朝

神は、私たちを見捨てることがない。

(エズ9:9)

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、‥‥(1ペテ4:12) 訓練と思って耐え忍びなさい。神はあなたがたを子として扱っておられるのです。父が懲らしめることをしない子がいるでしょうか。もしあなたがたが、だれでも受ける懲らしめを受けていないとすれば、私生子であって、ほんとうの子ではないのです。(ヘブ12:7,8)

あなたがたの神、主は、あなたがたが心を尽くし、精神を尽くして、ほんとうに、あなたがたの神、主を愛するかどうかを知るために、あなたがたを試みておられるのである。(申13:3)

まことに主は、ご自分の偉大な御名のために、ご自分の民を捨て去らない。主はあえて、あなたがたをご自分の民とされるからだ。(1サム12:22) 女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。(イザ49:15) 幸いなことよ。ヤコブの神を助けとし、その神、主に望みを置く者は。(詩146:5)

神は、夜昼神を呼び求めている選民のためにさばきをつけないで、いつまでもそのことを放っておかれることがあるでしょうか。あなたがたに言いますが、神は、すみやかに彼らのために正しいさばきをしてくださいます。(ルカ18:7,8)

9月23日　夕

勝利を得る者は、
これらのものを相続する。

(黙21:7)

もし、私たちがこの世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。(1コリ15:19) 彼らは、さらにすぐれた故郷、すなわち天の故郷にあこがれていたのです。それゆえ、神は彼らの神と呼ばれることを恥となさいませんでした。事実、神は彼らのために都を用意しておられました。(ヘブ11:16) (神は) 朽ちることも汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにしてくださいました。これはあなたがたのために、天にたくわえられているのです。(1ペテ1:4)

すべては、あなたがたのものです。‥‥世界であれ、いのちであれ、死であれ、また現在のものであれ、未来のものであれ、すべてあなたがたのものです。(1コリ3:21,22) まさしく、聖書に書いてあるとおりです。「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。(1コリ2:9,10)

よく気をつけて、私たちの労苦の実をだいなしにすることなく、豊かな報いを受けるようになりなさい。(2ヨハ1:8) いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。(ヘブ12:1)

9月24日　朝

私にとっては、神の近くにいることが、
しあわせなのです。

(詩73:28)

主よ。私は、あなたのおられる家と、あなたの栄光の住まう所を愛します。(詩26:8) まことに、あなたの大庭にいる一日は千日にまさります。私は悪の天幕に住むよりはむしろ神の宮の門口に立ちたいのです。(詩84:10) 幸いなことよ。あなたが選び、近寄せられた人、あなたの大庭に住むその人は。私たちは、あなたの家、あなたの聖なる宮の良いもので満ち足りるでしょう。(詩65:4)

主はいつくしみ深い。主を待ち望む者、主を求めるたましいに。(哀3:25) 主はあなたがたに恵もうと待っておられ、あなたがたをあわれもうと立ち上がられる。主は正義の神であるからだ。幸いなことよ。主を待ち望むすべての者は。(イザ30:18)

兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスは‥‥私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:19, 20, 22)

9月24日　夕

あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。

(2コリ8:9)

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハ1:14) あなたは人の子らにまさって麗しい。あなたのくちびるからは優しさが流れ出る。(詩45:2) みなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いた。(ルカ4:22)

あなたがたはすでに、主がいつくしみ深い方であることを味わっているのです。(1ペテ2:3) 神の御子を信じる者は、このあかしを自分の心の中に持っています。(1ヨハ5:10) わたしたちは、知っていることを話し、見たことをあかししているのです。(ヨハ3:11)

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。(詩34:8) 私はその陰にすわりたいと切に望みました。その実は私の口に甘いのです。(雅2:3)

主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。(2コリ12:9)
私たちはひとりひとり、キリストの賜物の量りに従って恵みを与えられました。(エペ4:7) それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。(1ペテ4:10)

9月25日　朝

その忍耐を完全に働かせなさい。
そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、
成長を遂げた、完全な者となります。
(ヤコ1:4)

あなたがたは大いに喜んでいます。いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのですが、信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。(1ペテ1:6,7) 患難さえも喜んでいます。それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。(ロマ5:3,4)

主の救いを黙って待つのは良い。(哀3:26) あなたがたは、‥‥もっとすぐれた、いつまでも残る財産を持っている‥‥。ですから、あなたがたの確信を投げ捨ててはなりません。それは大きな報いをもたらすものなのです。あなたがたが神のみこころを行なって、約束のものを手に入れるために必要なのは忍耐です。(ヘブ10:34-36) どうか、私たちの主イエス・キリストであり、私たちの父なる神である方、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めとすばらしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざとことばとに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。(2テサ2:16,17)

9月25日　夕

神がキリスト・イエスによって
人々の隠れたことをさばかれる日。

(ロマ2:16)

主が来られるまでは、何についても、先走ったさばきをしてはいけません。主は、やみの中に隠れた事も明るみに出し、心の中のはかりごとも明らかにされます。そのとき、神から各人に対する称賛が届くのです。(1コリ4:5) 父はだれをもさばかず、すべてのさばきを子にゆだねられました。父はさばきを行なう権を子に与えられました。子は人の子だからです。(ヨハ5:22, 27) 燃える炎のような目を持つ‥‥神の子。(黙2:18)

彼らは言う。「どうして神が知ろうか。いと高き方に知識があろうか。」(詩73:11) こういうことをおまえはしてきたが、わたしは黙っていた。わたしがおまえと等しい者だとおまえは、思っていたのだ。わたしはおまえを責める。おまえの目の前でこれを並べ立てる。(詩50:21) おおいかぶされているもので、現わされないものはなく、隠されているもので、知られずに済むものはありません。(ルカ12:2)

主よ。私の願いはすべてあなたの御前にあり、私の嘆きはあなたから隠されていません。(詩38:9) 主よ。私を調べ、私を試みてください。私の思いと私の心をためしてください。(詩26:2)

9月26日　朝

主は真実の神で、偽りがなく、
正しい方、直ぐな方である。
（申32:4）

正しくさばかれる方。（1ペテ2:23）私たちはみな、キリストのさばきの座に現われて、善であれ悪であれ、各自その肉体にあってした行為に応じて報いを受けることになるのです。（2コリ5:10）私たちは、おのおの自分のことを神の御前に申し開きすることになります。（ロマ14:12）罪を犯した者は、その者が死ぬ。（エゼ18:4）

剣よ。目をさましてわたしの牧者を攻め、わたしの仲間の者を攻めよ。――万軍の主の御告げ。――牧者を打ち殺せ。（ゼカ13:7）主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。（イザ53:6）恵みとまこととは、互いに出会い、義と平和とは、互いに口づけしています。（詩85:10）あわれみは、さばきに向かって勝ち誇るのです。（ヤコ2:13）罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。（ロマ6:23）

わたしのほかに神はいない。正義の神、救い主、わたしをおいてほかにはいない。（イザ45:21）神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。（ロマ3:26）ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。（ロマ3:24）

9月26日　夕

死は勝利にのまれた。

(1コリ15:54, 55)

神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14, 15)

もし私たちがキリストとともに死んだのであれば、キリストとともに生きることにもなる、と信じます。キリストは死者の中からよみがえって、もはや死ぬことはなく、死はもはやキリストを支配しないことを、私たちは知っています。なぜなら、キリストが死なれたのは、ただ一度罪に対して死なれたのであり、キリストが生きておられるのは、神に対して生きておられるのだからです。(ロマ6:8-10)

あなたがたも、自分は罪に対しては死んだ者であり、神に対してはキリスト・イエスにあって生きた者だと、思いなさい。(ロマ6:11)

私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:37)

9月27日　朝

あなたがたは、神の力強い御手の下に
へりくだりなさい。神が、ちょうど良い時に、
あなたがたを高くしてくださるためです。
(1ペテ5:6)

主はすべて心おごる者を忌みきらわれる。確かに、この者は罰を免れない。(箴16:5)

主よ。今、あなたは私たちの父です。私たちは粘土で、あなたは私たちの陶器師です。私たちはみな、あなたの手で造られたものです。主よ。どうかひどく怒らないでください。いつまでも、咎を覚えないでください。どうか今、私たちがみな、あなたの民であることに目を留めてください。(イザ64:8, 9) あなたが私を懲らしめられたので、くびきに慣れない子牛のように、私は懲らしめを受けました。私を帰らせてください。そうすれば、帰ります。主よ。あなたは私の神だからです。私は、そむいたあとで、悔い、悟って後、ももを打ちました。私は恥を見、はずかしめを受けました。私の若いころのそしりを負っているからです。(エレ31:18, 19) 人が、若い時に、くびきを負うのは良い。(哀3:27)

不幸はちりから出て来ず、苦しみは土から芽を出さないからだ。人は生まれると苦しみに会う。火花が上に飛ぶように。(ヨブ5:6, 7)

9月27日　夕

神は、ほんとうに言われたのですか。

(創3:1)

試みる者が近づいて来て言った。「あなたが神の子なら、この石がパンになるように、命じなさい。」イエスは答えて言われた。「‥‥と書いてある。」「‥‥とも書いてある。」「‥‥と書いてある。」すると悪魔はイエスを離れて行った。(マタ4:3,4,7,10,11)

「私はあなたといっしょに引き返すことはできません。‥‥『そこではパンを食べてはならない。水も飲んではならない。もと来た道を通って帰ってはならない。』と命じられているからです。」彼はその人に言った。「私もあなたと同じく預言者です。御使いが主の命令を受けて、私に『その人をあなたの家に連れ帰り、パンを食べさせ、水を飲ませよ。』と言って命じました。」こうしてその人をだました。そこで、その人は彼といっしょに帰り、彼の家でパンを食べ、水を飲んだ。‥‥「それは、主のことばにそむいた神の人だ。主が彼に告げたことばどおりに、主が彼を獅子に渡し、獅子が彼を裂いて殺したのだ。」(1列13:16-19,26) 私たちであろうと、天の御使いであろうと、もし私たちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その者はのろわれるべきです。(ガラ1:8) あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。(詩119:11)

9月28日　朝

彼らがわたしの名でイスラエル人のために祈るなら、
わたしは彼らを祝福しよう。
（民6:27）

私たちは、とこしえからあなたに支配されたことも、あなたの御名で呼ばれたこともない者のようになりました。（イザ63:19）私たちの神、主よ。あなた以外の多くの君主が、私たちを治めましたが、私たちは、ただあなたによってのみ、御名を唱えます。（イザ26:13）

地上のすべての国々の民は、あなたに主の名がつけられているのを見て、あなたを恐れよう。（申28:10）まことに主は、ご自分の偉大な御名のために、ご自分の民を捨て去らない。主はあえて、あなたがたをご自分の民とされるからだ。（1サム12:22）

主よ。聞いてください。主よ。お赦しください。主よ。心に留めて行なってください。私の神よ。あなたご自身のために遅らせないでください。あなたの町と民とには、あなたの名がつけられているからです。（ダニ9:19）私たちの救いの神よ。御名の栄光のために、私たちを助けてください。御名のために、私たちを救い出し、私たちの罪をお赦しください。なぜ、国々は、「彼らの神はどこにいるのか。」と言うのでしょう。（詩79:9, 10）

主の名は堅固なやぐら。正しい者はその中に走って行って安全である。（箴18:10）

9月28日　夕

天は神の栄光を語り告げ、
大空は御手のわざを告げ知らせる。
(詩19:1)

神の、目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造された時からこのかた、被造物によって知られ、はっきりと認められるのです。(ロマ1:20) (神は) ご自身のことをあかししないでおられたのではありません。(使14:17) 昼は昼へ、話を伝え、夜は夜へ、知識を示す。話もなく、ことばもなく、その声も聞かれない。(詩19:2,3)

あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは、何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。(詩8:3,4)

太陽の栄光もあり、月の栄光もあり、星の栄光もあります。個々の星によって栄光が違います。死者の復活もこれと同じです。(1コリ15:41,42) 思慮深い人々は大空の輝きのように輝き、多くの者を義とした者は、世々限りなく、星のようになる。(ダニ12:3)

9月29日　朝

キリストは、私たちのために、
ご自分のいのちをお捨てになりました。
それによって私たちに愛がわかったのです。
(1ヨハ3:16)

人知をはるかに越えたキリストの愛。(エペ3:19) 人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。(ヨハ15:13) あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。(2コリ8:9) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ4:32) 互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。(コロ3:13) 人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。(マル10:45) キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。(1ペテ2:21)

あなたがたもまた互いに足を洗い合うべきです。わたしがあなたがたにしたとおりに、あなたがたもするように、わたしはあなたがたに模範を示したのです。(ヨハ13:14,15) 私たちは、兄弟のために、いのちを捨てるべきです。(1ヨハ3:16)

9月29日　夕

父がなさることは何でも、
子も同様に行なうのです。

(ヨハ5:19)

主が知恵を与え、御口を通して知識と英知を与えられる。(箴2:6) どんな反対者も、反論もできず、反証もできないようなことばと知恵を、わたしがあなたがたに与えます。(ルカ21:15)

待ち望め。主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め。主を。(詩27:14) わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。(2コリ12:9)

父なる神にあって愛されている方々。(ユダ1) 聖とする方も、聖とされる者たちも、すべて元は一つです。それで、主は彼らを兄弟と呼ぶことを恥とはしません。(ヘブ2:11)

天にも地にも、わたしは満ちているではないか。——主の御告げ。(エレ23:24) いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。(エペ1:23)

わたし、このわたしが、主であって、わたしのほかに救い主はいない。(イザ43:11) この方がほんとうに世の救い主だと知っているのです。(ヨハ4:42)

父なる神および私たちの救い主なるキリスト・イエスから、恵みと平安がありますように。(テト1:4)

9月30日　朝

神は、私の行く道を知っておられる。
神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。
(ヨブ23:10)

主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:14) 主は人の子らを、ただ苦しめ悩まそうとは、思っておられない。(哀3:33)

神の不動の礎は堅く置かれていて、それに次のような銘が刻まれています。「主はご自分に属する者を知っておられる。」また、「主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。」大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。また、ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用います。ですから、だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。(2テモ2:19-21)

この方は、銀を精練し、これをきよめる者として座に着き、レビの子らをきよめ、彼らを金のように、銀のように純粋にする。彼らは、主に、義のささげ物をささげる者となる。(マラ3:3) わたしは、‥‥銀を練るように彼らを練る。‥‥彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。わたしは「これはわたしの民。」と言い、彼らは「主は私の神。」と言う。(ゼカ13:9)

9月30日　夕

主よ。あなたの道を私に知らせ、
あなたの小道を私に教えてください。

(詩25:4)

モーセは主に申し上げた。‥‥「もしも、私があなたのお心にかなっているのでしたら、どうか、あなたの道を教えてください。そうすれば、私はあなたを知ることができ、あなたのお心にかなうようになれるでしょう。」‥‥すると主は仰せられた。「わたし自身がいっしょに行って、あなたを休ませよう。」(出33:12-14) 主は、ご自身の道をモーセに、そのみわざをイスラエルの子らに知らされた。(詩103:7)

主は貧しい者を公義に導き、貧しい者にご自身の道を教えられる。主を恐れる人は、だれか。主はその人に選ぶべき道を教えられる。(詩25:9, 12)

心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。(箴3:5, 6)

あなたは私に、いのちの道を知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。(詩16:11) わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。(詩32:8) 義人の道は、あけぼのの光のようだ。いよいよ輝きを増して真昼となる。(箴4:18)

１０月１日　朝

御霊の実は、
自制です。

(ガラ5:22, 23)

闘技をする者は、あらゆることについて自制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。ですから、私は決勝点がどこかわからないような走り方はしていません。空を打つような拳闘もしてはいません。私は自分のからだを打ちたたいて従わせます。それは、私がほかの人に宣べ伝えておきながら、自分自身が失格者になるようなことのないためです。(1コリ9:25-27)

酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。(エペ5:18)

だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負い、そしてわたしについて来なさい。(マタ16:24)

ほかの人々のように眠っていないで、目をさまして、慎み深くしていましょう。眠る者は夜眠り、酔う者は夜酔うからです。しかし、私たちは昼の者なので、‥‥慎み深くしていましょう。(1テサ5:6-8) 不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むように。(テト2:12, 13)

１０月１日　夕

あらゆる点において成長し、
かしらなるキリストに達することができるためなのです。
(エペ4:15)

初めに苗、次に穂、次に穂の中に実がはいります。(マル4:28) 私たちがみな、信仰の一致と神の御子に関する知識の一致とに達し、完全におとなになって、キリストの満ち満ちた身たけにまで達するためです。(エペ4:13)

彼らが自分たちの間で自分を量ったり、比較したりしているのは、知恵のないことなのです。誇る者は、主にあって誇りなさい。自分で自分を推薦する人でなく、主に推薦される人こそ、受け入れられる人です。(2コリ10:12, 17, 18)

本体はキリストにあるのです。あなたがたは、ことさらに自己卑下をしようとしたり、御使い礼拝をしようとする者に、ほうびをだまし取られてはなりません。彼らは幻を見たことに安住して、肉の思いによっていたずらに誇り、かしらに堅く結びつくことをしません。このかしらがもとになり、からだ全体は、関節と筋によって養われ、結び合わされて、神によって成長させられるのです。(コロ2:17-19)

私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。(2ペテ3:18)

10月2日　朝

そのやぎは、彼らのすべての咎をその上に負って、
不毛の地へ行く。彼はそのやぎを荒野に放つ。
(レビ16:22)

東が西から遠く離れているように、私たちのそむきの罪を私たちから遠く離される。(詩103:12) その日、その時、――主の御告げ。――イスラエルの咎は見つけようとしても、それはなく、ユダの罪も見つけることはできない。わたしが残す者の罪を、わたしが赦すからだ。(エレ50:20) 私たちの咎を踏みつけて、すべての罪を海の深みに投げ入れてください。(ミカ7:19) あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦し、‥‥そむきの罪を見過ごされるからです。(ミカ7:18)

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(イザ53:6) 彼らの咎を彼がになう。それゆえ、わたしは、多くの人々を彼に分け与え、彼は強者たちを分捕り物としてわかちとる。彼が自分のいのちを死に明け渡し、そむいた人たちとともに数えられたからである。彼は多くの人の罪を負い、そむいた人たちのためにとりなしをする。(イザ53:11,12) 世の罪を取り除く神の小羊。(ヨハ1:29)

いったいだれが、あなたをすぐれた者と認めるのですか。
あなたには、何か、もらったものでないものがあるのですか。
（1コリ4:7）

神の恵みによって、私は今の私になりました。（1コリ15:10）父はみこころのままに、真理のことばをもって私たちをお生みになりました。（ヤコ1:18）したがって、事は人間の願いや努力によるのではなく、あわれんでくださる神によるのです。（ロマ9:16）私たちの誇りはどこにあるのでしょうか。それはすでに取り除かれました。（ロマ3:27）キリスト・イエスは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。「誇る者は主にあって誇れ。」（1コリ1:30,31）

あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。私たちもみな、かつては不従順の子らの中にあって、自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行ない、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。（エペ2:1-3）主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。（1コリ6:11）

１０月３日　朝

私たちを愛して、その血によって
私たちを罪から解き放ってくださった方。

（黙1:5, 6）

大水もその愛を消すことができません。洪水も押し流すことができません。（雅8:7）愛は死のように強いのです。（雅8:6）人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。（ヨハ15:13）

自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。（1ペテ2:24）私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。（エペ1:7）

主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。（1コリ6:11）あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。（1ペテ2:9）兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。（ロマ12:1）

奉仕にはいろいろの種類がありますが、主は同じ主です。

(1コリ12:5)

王の宝物倉をつかさどったのは、アディエルの子アズマベテ。‥‥宝物倉をつかさどったのは、ヨナタン。土地を耕して畑仕事をする者たちをつかさどったのは、エズリ。ぶどう畑をつかさどったのは、シムイ。‥‥これらはみな、ダビデ王の所有する財産の係長であった。(1歴27:25-27,31)

神は教会の中で人々を次のように任命されました。すなわち、第一に使徒、次に預言者、次に教師、それから奇蹟を行なう者、それからいやしの賜物を持つ者、助ける者、治める者、異言を語る者などです。(1コリ12:28) 同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、おのおのにそれぞれの賜物を分け与えてくださるのです。(1コリ12:11)

神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。語る人があれば、神のことばにふさわしく語り、奉仕する人があれば、神が豊かに備えてくださる力によって、それにふさわしく奉仕しなさい。それは、すべてのことにおいて、イエス・キリストを通して神があがめられるためです。栄光と支配が世々限りなくキリストにありますように。(1ペテ4:10,11)

１０月４日　朝

モーセは、主と話したので自分の顔のはだが光を放ったのを知らなかった。

(出34:29)

私たちにではなく、主よ、私たちにではなく、‥‥栄光を、ただあなたの御名にのみ帰してください。(詩115:1) 主よ。いつ、私たちは、あなたが空腹なのを見て、食べる物を差し上げ、渇いておられるのを見て、飲ませてあげましたか。(マタ25:37) へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。(ピリ2:3) 謙遜を身に着けなさい。(1ペテ5:5)

(イエスは) 彼らの目の前で、御姿が変わり、御顔は太陽のように輝き、御衣は光のように白くなった。(マタ17:2) 議会で席に着いていた人々はみな、ステパノに目を注いだ。すると彼の顔は御使いの顔のように見えた。(使6:15) わたしは、あなたがわたしに下さった栄光を、彼らに与えました。(ヨハ17:22) 私たちはみな、顔のおおいを取りのけられて、鏡のように主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。(2コリ3:18)

あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。また、あかりをつけて、それを枡の下に置く者はありません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいる人々全部を照らします。(マタ5:14,15)

働きにはいろいろの種類がありますが、
神はすべての人の中で
すべての働きをなさる同じ神です。
(1コリ12:6)

マナセからも、何人かの者がダビデをたよって来た。彼らはダビデを助けて、あの略奪隊に当たった。みな勇士であり、将軍であった。(1歴12:19,21) みなの益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。(1コリ12:7)

イッサカル族から、時を悟り、イスラエルが何をなすべきかを知っている彼らのかしら二百人。(1歴12:32) ある人には御霊によって知恵のことばが与えられ、ほかの人には同じ御霊にかなう知識のことばが与えられ、(1コリ12:8)

ゼブルンから、従軍する者で、完全に武装し、戦いの備えをした者五万人。彼らは心を一つにして集まった。(1歴12:33) 二心のある人で、歩む道のすべてに安定を欠いた人。(ヤコ1:8)

からだの中に分裂がなく、各部分が互いにいたわり合うためです。もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれれば、すべての部分がともに喜ぶのです。(1コリ12:25,26)

主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。(エペ4:5)

１０月５日　朝

苦難の日にはわたしを呼び求めよ。
わたしはあなたを助け出そう。
あなたはわたしをあがめよう。
(詩50:15)

わがたましいよ。なぜ、おまえは絶望しているのか。なぜ、御前で思い乱れているのか。神を待ち望め。私はなおも神をほめたたえる。私の救い、私の神を。(詩42:11) 主よ。あなたは貧しい者の願いを聞いてくださいました。あなたは彼らの心を強くしてくださいます。(詩10:17) 主よ。まことにあなたはいつくしみ深く、赦しに富み、あなたを呼び求めるすべての者に、恵み豊かであられます。(詩86:5)

ヤコブは自分の家族と、自分といっしょにいるすべての者とに言った。「あなたがたの中にある異国の神々を取り除き、身をきよめ、着物を着替えなさい。そうして私たちは立って、ベテルに上って行こう。私はそこで、私の苦難の日に私に答え、私の歩いた道に、いつも私とともにおられた神に祭壇を築こう。」(創35:2,3) わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。(詩103:2)

私は主を愛する。主は私の声、私の願いを聞いてくださるから。主は、私に耳を傾けられるので、私は生きるかぎり主を呼び求めよう。死の綱が私を取り巻き、よみの恐怖が私を襲った。‥‥そのとき、私は主の御名を呼び求めた。(詩116:1-4)

もうしばらくすれば、
来るべき方が来られる。
おそくなることはない。
(ヘブ10:37)

幻を書きしるせ。これを読む者が急使として走るために、板の上にはっきり書きしるせ。この幻は、なお、定めの時のためである。それは終わりについて告げ、まやかしを言ってはいない。もしおそくなっても、それを待て。それは必ず来る。遅れることはない。(ハバ2:2,3)

愛する人たち。あなたがたは、この一事を見落としてはいけません。すなわち、主の御前では、一日は千年のようであり、千年は一日のようです。主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。(2ペテ3:8,9) 主よ。あなたは、あわれみ深く、情け深い神。怒るのにおそく、恵みとまことに富んでおられます。(詩86:15) ああ、あなたが天を裂いて降りて来られる！・・・・神を待ち望む者のために、このようにしてくださる神は、あなた以外にとこしえから聞いたこともなく、耳にしたこともなく、目で見たこともありません。(イザ64:1,4)

10月6日　朝

万物の支配者である、
われらの神である主は王となられた。
(黙19:6)

あなたには、すべてができることを、私は知りました。(ヨブ42:2) 人にはできないことが、神にはできるのです。(ルカ18:27) 彼 (神) は、天の軍勢も、地に住むものも、みこころのままにあしらう。御手を差し押えて、「あなたは何をされるのか。」と言う者もいない。(ダニ4:35) わたしの手から救い出せる者はなく、わたしが事を行なえば、だれがそれをとどめることができよう。(イザ43:13) アバ、父よ。あなたにおできにならないことはありません。(マル14:36)

「わたしにそんなことができると信じるのか。」と言われると、彼らは「そうです。主よ。」と言った。そこで、イエスは彼らの目にさわって、「あなたがたの信仰のとおりになれ。」と言われた。(マタ9:28,29) 「主よ。お心一つで、私をきよめることがおできになります。」イエスは手を伸ばして、彼にさわり、「わたしの心だ。きよくなれ。」と言われた。(マタ8:2,3) 力ある神。(イザ9:6)
わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。(マタ28:18)

ある者はいくさ車を誇り、ある者は馬を誇る。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を誇ろう。(詩20:7) 強くあれ。雄々しくあれ。・・・・恐れをなしてはならない。おびえてはならない。彼とともにいる者よりも大いなる方が私たちとともにおられるからである。(2歴32:7)

神がおまえにお告げになったことは、
どんなことだったのか。

（1ｻﾑ3:17）

主はあなたに告げられた。人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。（ﾐｶ6:8）あなたのしあわせのために、私が、きょう、あなたに命じる主の命令と主のおきてとを守ることである。（申10:13）

律法の行ないによる人々はすべて、のろいのもとにあるからです。こう書いてあります。「律法の書に書いてある、すべてのことを堅く守って実行しなければ、だれでもみな、のろわれる。」ところが、律法によって神の前に義と認められる者が、だれもいないということは明らかです。「義人は信仰によって生きる。」のだからです。では、律法とは何でしょうか。それは約束をお受けになった、この子孫が来られるときまで、違反を示すためにつけ加えられたものです。（ｶﾞﾗ3:10, 11, 19）

神は、むかし先祖たちに、預言者たちを通して、多くの部分に分け、また、いろいろな方法で語られましたが、この終わりの時には、御子によって、私たちに語られました。（ﾍﾌﾞ1:1, 2）

主よ。お話しください。しもべは聞いております。（1ｻﾑ3:9）

１０月７日　朝

主は、貧しい者にご自身の道を教えられる。

(詩25:9)

柔和な者は幸いです。(マタ5:5)

私は再び、日の下を見たが、競走は足の早い人のものではなく、戦いは勇士のものではなく、またパンは知恵ある人のものではなく、また富は悟りのある人のものではなく、愛顧は知識のある人のものではないことがわかった。(伝9:11) 人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、その人の歩みを確かなものにするのは主である。(箴16:9)

あなたに向かって、私は目を上げます。天の御座に着いておられる方よ。ご覧ください。奴隷の目が主人の手に向けられ、女奴隷の目が女主人の手に向けられているように、私たちの目は私たちの神、主に向けられています。主が私たちをあわれまれるまで。(詩123:1,2) 私に行くべき道を知らせてください。私のたましいはあなたを仰いでいますから。(詩143:8)

私たちの神よ。あなたは彼らをさばいてくださらないのですか。私たちに立ち向かって来たこのおびただしい大軍に当たる力は、私たちにはありません。私たちとしては、どうすればよいかわかりません。ただ、あなたに私たちの目を注ぐのみです。(2歴20:12)

あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。(ヤコ1:5)

真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。(ヨハ16:13)

どうぞあなたのしもべの家を祝福して、
とこしえに御前に続くようにしてください。
神、主よ。
(2ｻﾑ7:29)

主よ。あなたが、祝福してくださいました。それはとこしえに祝福されています。(1歴17:27) 主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。(箴10:22)

主イエスご自身が、「受けるよりも与えるほうが幸いである。」と言われたみことばを思い出すべきです。(使20:35) 祝宴を催すばあいには、貧しい人、不具の人、足なえ、盲人たちを招きなさい。その人たちはお返しができないので、あなたは幸いです。義人の復活のときお返しを受けるからです。(ﾙｶ14:13, 14) さあ、わたしの父に祝福された人たち。世の初めから、あなたがたのために備えられた御国を継ぎなさい。あなたがたは、わたしが空腹であったとき、わたしに食べる物を与え、わたしが渇いていたとき、わたしに飲ませ、わたしが旅人であったとき、わたしに宿を貸し、わたしが裸のとき、わたしに着る物を与え、わたしが病気をしたとき、わたしを見舞い、わたしが牢にいたとき、わたしをたずねてくれたからです。(ﾏﾀ25:34-36)

幸いなことよ。弱っている者に心を配る人は。主はわざわいの日にその人を助け出される。(詩41:1)

まことに、神なる主は太陽です。盾です。(詩84:11)

１０月８日　朝

私は恐れません。
人間が、私に対して何ができましょう。
(ヘブ13:6)

私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。(ロマ8:35, 37)

からだを殺しても、あとはそれ以上何もできない人間たちを恐れてはいけません。恐れなければならない方を、あなたがたに教えてあげましょう。殺したあとで、ゲヘナに投げ込む権威を持っておられる方を恐れなさい。そうです。あなたがたに言います。この方を恐れなさい。(ルカ12:4, 5)

義のために迫害されている者は幸いです。天の御国はその人のものだからです。わたしのために、ののしられたり、迫害されたり、また、ありもしないことで悪口雑言を言われたりするとき、あなたがたは幸いです。喜びなさい。喜びおどりなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのだから。(マタ5:10-12) 私が自分の走るべき行程を走り尽くし、主イエスから受けた、神の恵みの福音をあかしする任務を果たし終えることができるなら、私のいのちは少しも惜しいとは思いません。(使20:24) 私はまた、あなたのさとしを王たちの前で述べ、しかも私は恥を見ることはないでしょう。(詩119:46)

主は、私の足を
巌の上に置かれた。
(詩40:2)

岩とはキリストです。(1コリ10:4) シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」‥‥「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。」(マタ16:16,18) この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。(使4:12)

全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。‥‥動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか。(ヘブ10:22,23) 少しも疑わずに、信じて願いなさい。疑う人は、風に吹かれて揺れ動く、海の大波のようです。(ヤコ1:6)

私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:35,37-39)

１０月９日　朝

あなたは赦しの神であり、
情け深く、
あわれみ深くあられます。
（ネヘ9:17）

主は、ある人たちがおそいと思っているように、その約束のことを遅らせておられるのではありません。かえって、あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。（2ペテ3:9）私たちの主の忍耐は救いです。（2ペテ3:15）

私があわれみを受けたのは、イエス・キリストが、今後彼を信じて永遠のいのちを得ようとしている人々の見本にしようと、まず私に対してこの上ない寛容を示してくださったからです。（1テモ1:16）昔書かれたものは、すべて私たちを教えるために書かれたのです。それは、聖書の与える忍耐と励ましによって、希望を持たせるためなのです。（ロマ15:4）

神の慈愛があなたを悔い改めに導くことも知らないで、その豊かな慈愛と忍耐と寛容とを軽んじているのですか。（ロマ2:4）あなたがたの着物ではなく、あなたがたの心を引き裂け。あなたがたの神、主に立ち返れ。主は情け深く、あわれみ深く、怒るのにおそく、恵み豊かで、わざわいを思い直してくださるからだ。（ヨエ2:13）

10月9日　夕

主のみことばは混じりけのないことば。
(詩12:6)

あなたのみことばは、よく練られていて、あなたのしもべは、それを愛しています。(詩119:140) 主の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、主の仰せはきよくて、人の目を明るくする。(詩19:8) 神のことばは、すべて純粋。神は拠り頼む者の盾。神のことばにつけ足しをしてはならない。神が、あなたを責めないように、あなたがまやかし者とされないように。(箴30:5,6)

あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。私は、あなたの戒めに思いを潜め、あなたの道に私の目を留めます。(詩119:11,15) 兄弟たち。すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。(ピリ4:8) 生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。(1ペテ2:2)

私たちは、多くの人のように、神のことばに混ぜ物をして売るようなことはせず、真心から、また神によって、神の御前でキリストにあって語るのです。(2コリ2:17) 神のことばを曲げずに、‥‥。(2コリ4:2)

１０月１０日　朝

天上と地上で家族と呼ばれる
すべてのものの名の元である父。

(ｴﾍﾟ 3:15)

すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。(ｴﾍﾟ 4:6) あなたがたはみな、キリスト・イエスに対する信仰によって、神の子どもです。(ｶﾞﾗ3:26) 時がついに満ちて、この時のためのみこころが実行に移され、天にあるものも地にあるものも、いっさいのものが、キリストにあって一つに集められるのです。(ｴﾍﾟ 1:10)

主は彼らを兄弟と呼ぶことを恥とはなさらない。(ﾍﾌﾞ 2:11) 見なさい。わたしの母、わたしの兄弟たちです。天におられるわたしの父のみこころを行なう者はだれでも、わたしの兄弟、姉妹、また母なのです。(ﾏﾀ12:49, 50) わたしの兄弟たちのところに行って、彼らに「わたしは、わたしの父またあなたがたの父、わたしの神またあなたがたの神のもとに上る。」と告げなさい。(ﾖﾊ20:17)

私は、神のことばと、自分たちが立てたあかしとのために殺された人々のたましいが祭壇の下にいるのを見た。(黙6:9) すると、彼らのひとりひとりに白い衣が与えられた。そして彼らは、「あなたがたと同じしもべ、また兄弟たちで、あなたがたと同じように殺されるはずの人々の数が満ちるまで、もうしばらくの間、休んでいなさい。」と言い渡された。(黙6:11) 彼らが私たちと別に全うされるということはなかったのです。(ﾍﾌﾞ 11:40)

こう祈りなさい。「天にいます私たちの父よ。
御名があがめられますように。」
(マタ6:9)

イエスは‥‥目を天に向けて、言われた。「父よ。」(ヨハ17:1) わたしの父またあなたがたの父。(ヨハ20:17)

あなたがたはみな、キリスト・イエスに対する信仰によって、神の子どもです。(ガラ3:26) あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。(ロマ8:15, 16)

あなたがたは子であるゆえに、神は「アバ、父。」と呼ぶ、御子の御霊を、私たちの心に遣わしてくださいました。ですから、あなたがたはもはや奴隷ではなく、子です。(ガラ4:6, 7)

まことに、まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが父に求めることは何でも、父は、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります。あなたがたは今まで、何もわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。(ヨハ16:23, 24)

わたしはあなたがたを受け入れ、わたしはあなたがたの父となり、あなたがたはわたしの息子、娘となる、と全能の主が言われる。(2コリ6:17, 18)

１０月１１日　朝

どうか、遠く離れないでください。
苦しみが近づいており、
助ける者がいないのです。
（詩22:11）

主よ。いつまでですか。あなたは私を永久にお忘れになるのですか。いつまで御顔を私からお隠しになるのですか。いつまで私は自分のたましいのうちで思い計らなければならないのでしょう。私の心には、一日中、悲しみがあります。いつまで敵が私の上に、勝ちおごるのでしょう。（詩13:1,2）どうか、御顔を私に隠さないでください。あなたのしもべを、怒って、押しのけないでください。あなたは私の助けです。私を見放さないでください。見捨てないでください。私の救いの神。（詩27:9）

彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。わたしは苦しみのときに彼とともにいて、彼を救い彼に誉れを与えよう。（詩91:15）主を呼び求める者すべて、まことをもって主を呼び求める者すべてに主は近くあられる。また主を恐れる者の願いをかなえ、彼らの叫びを聞いて、救われる。（詩145:18,19）

わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです。（ヨハ14:18）見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。（マタ28:20）

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。（詩46:1）私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の救いは神から来る。私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の望みは神から来るからだ。（詩62:1,5）

御名があがめられますように。

(ﾏﾀ6:9)

あなたはほかの神を拝んではならない。その名がねたみである主は、ねたむ神であるから。(出34:14)

主よ。神々のうち、だれかあなたのような方があるでしょうか。だれがあなたのように、聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行なうことができましょうか。(出15:11) 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。万物の支配者。(黙4:8)

聖なる飾り物を着けて、主にひれ伏せ。(1歴16:29) 私は、高くあげられた王座に座しておられる主を見た。そのすそは神殿に満ち、セラフィムがその上に立っていた。彼らはそれぞれ六つの翼があり、おのおのその二つで顔をおおい、二つで両足をおおい、二つで飛んでおり、互いに呼びかわして言っていた。「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。その栄光は全地に満つ。」そこで、私は言った。「ああ。私は、もうだめだ。私はくちびるの汚れた者であるから。」(ｲｻﾞ6:1-3, 5) 私はあなたのうわさを耳で聞いていました。しかし、今、この目であなたを見ました。それで私は自分をさげすみ、ちりと灰の中で悔い改めます。(ﾖﾌﾞ42:5, 6)

御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ﾖﾊ1:7) 私たちの益のため、私たちをご自分の聖さにあずからせるためなのです。(ﾍﾌﾞ12:10) 兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。・・・・真心から神に近づこうではありませんか。(ﾍﾌﾞ10:19, 22)

１０月１２日　朝

神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ、
違反行為の責めを人々に負わせないで、‥‥。

(2コリ5:19)

神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせ、その十字架の血によって平和をつくり、御子によって万物を、ご自分と和解させてくださったからです。地にあるものも天にあるものも、ただ御子によって和解させてくださったのです。(コロ1:19,20) 恵みとまこととは、互いに出会い、義と平和とは、互いに口づけしています。(詩85:10)

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。――主の御告げ。――それはわざわいではなくて、平安を与える計画である。(エレ29:11) 「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18)

あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦し、‥‥そむきの罪を見過ごされるからです。(ミカ7:18)

さあ、あなたは神と和らぎ、平和を得よ。(ヨブ22:21) 恐れおののいて自分の救いを達成してください。神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:12,13) 主よ。あなたは、私たちのために平和を備えておられます。私たちのなすすべてのわざも、あなたが私たちのためにしてくださったのですから。(イザ26:12)

御国が来ますように。

(マタ6:10)

この王たちの時代に、天の神は一つの国を起こされます。その国は永遠に滅ぼされることがなく、その国は他の民に渡されず、かえってこれらの国々をことごとく打ち砕いて、絶滅してしまいます。しかし、この国は永遠に立ち続けます。一つの石が人手によらずに切り出されました。(ダニ2:44,34)「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。」と万軍の主は仰せられる。(ゼカ4:6) 神の国は、人の目で認められるようにして来るものではありません。「そら、ここにある。」とか、「あそこにある。」とか言えるようなものではありません。いいですか。神の国は、あなたがたのただ中にあるのです。(ルカ17:20,21)

あなたがたには、神の国の奥義が知らされているのです。(マル4:11) 神の国は、人が地に種を蒔くようなもので、夜は寝て、朝は起き、そうこうしているうちに、種は芽を出して育ちます。どのようにしてか、人は知りません。実が熟すると、人はすぐにかまを入れます。収穫の時が来たからです。(マル4:26,27,29)

あなたがたも用心していなさい。なぜなら、人の子は、思いがけない時に来るのですから。(マタ24:44)

御霊も花嫁も言う。「来てください。」これを聞く者は、「来てください。」と言いなさい。(黙22:17)

１０月１３日　朝

あなたが心を定めて悟ろうとし、
あなたの神の前で
へりくだろうと決めたその初めの日から、
あなたのことばは聞かれている。
(ﾀﾞﾆ10:12)

いと高くあがめられ、永遠の住まいに住み、その名を聖ととなえられる方が、こう仰せられる。「わたしは、高く聖なる所に住み、心砕かれて、へりくだった人とともに住む。へりくだった人の霊を生かし、砕かれた人の心を生かすためである。」(ｲｻﾞ57:15) 神へのいけにえは、砕かれたたましい。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません。(詩51:17) まことに、主は高くあられるが、低い者を顧みてくださいます。しかし、高ぶる者を遠くから見抜かれます。(詩138:6) あなたがたは、神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神が、ちょうど良い時に、あなたがたを高くしてくださるためです。(1ﾍﾟﾃ5:6) (聖書は) こう言っています。「神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお授けになる。」ですから、神に従いなさい。(ﾔｺ4:6,7)

主よ。まことにあなたはいつくしみ深く、赦しに富み、あなたを呼び求めるすべての者に、恵み豊かであられます。主よ。私の祈りを耳に入れ、私の願いの声を心に留めてください。私は苦難の日にあなたを呼び求めます。あなたが答えてくださるからです。(詩86:5-7)

１０月１３日　夕

みこころが天で行なわれるように
地でも行なわれますように。

（ﾏﾀ6:10）

主のみこころは何であるかを、よく悟りなさい。（ｴﾍﾟ5:17）

この小さい者たちのひとりが滅びることは、天にいますあなたがたの父のみこころではありません。（ﾏﾀ18:14）神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。（1ﾃｻ4:3）地上の残された時を、もはや人間の欲望のためではなく、神のみこころのために過ごすようになるのです。（1ﾍﾟﾃ4:2）父はみこころのままに、真理のことばをもって私たちをお生みになりました。ですから、すべての汚れやあふれる悪を捨て去りなさい。（ﾔｺ1:18, 21）

わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。（1ﾍﾟﾃ1:16）イエスは言われた。「神のみこころを行なう人はだれでも、わたしの兄弟、姉妹、また母なのです。」（ﾏﾙ3:33, 35）わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なう者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができます。雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。（ﾏﾀ7:24, 25）世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。（1ﾖﾊ2:17）

10月14日　朝

キリストは、死んだ人にとっても、
生きている人にとっても、その主となるために、
死んで、また生きられたのです。
(ロマ14:9)

彼を砕いて、痛めることは主のみこころであった。もし彼が、自分のいのちを罪過のためのいけにえとするなら、彼は末長く、子孫を見ることができ、主のみこころは彼によって成し遂げられる。彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。わたしの正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を彼がになう。(イザ53:10,11) キリストは、必ず、そのような苦しみを受けて、それから、彼の栄光にはいるはずではなかったのですか。(ルカ24:26) ひとりの人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのです。また、キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:14,15)

イスラエルのすべての人々は、このことをはっきりと知らなければなりません。すなわち、神が、今や主ともキリストともされたこのイエスを、あなたがたは十字架につけたのです。(使2:36) キリストは、世の始まる前から知られていましたが、この終わりの時に、あなたがたのために、現われてくださいました。あなたがたは、神を、キリストによって信じる人々です。(1ペテ1:20,21)

１０月１４日　夕

私たちの日ごとの糧を
きょうもお与えください。
（マタ6:11）

私が若かったときも、また年老いた今も、正しい者が見捨てられたり、その子孫が食べ物を請うのを見たことがない。（詩37:25）彼のパンは与えられ、その水は確保される。（イザ33:16）幾羽かの鳥が、朝になると彼のところにパンと肉とを運んで来、また、夕方になるとパンと肉とを運んで来た。彼はその川から水を飲んだ。（1列17:6）

私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。（ピリ4:19）いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」（ヘブ13:5）

主は、あなたを苦しめ、飢えさせて、‥‥マナを食べさせられた。それは、人はパンだけで生きるのではない、人は主の口から出るすべてのもので生きる、ということを、あなたにわからせるためであった。（申8:3）イエスは彼らに言われた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。モーセはあなたがたに天からのパンを与えたのではありません。しかし、わたしの父は、あなたがたに天からまことのパンをお与えになります。というのは、神のパンは、天から下って来て、世にいのちを与えるものだからです。」（ヨハ6:32,33）

１０月１５日　朝

神は私のとりでです。

（詩59:9）

主はわが巌、わがとりで、わが救い主、わが身を避けるわが岩なる神。わが盾、わが救いの角、わがやぐら。私を暴虐から救う私の救い主、私の逃げ場。（2サム22:2,3）主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。（詩28:7）

まことに、あなたは私の避け所、敵に対して強いやぐらです。（詩61:3）私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」（ヘブ13:6）主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。（詩27:1）

山々がエルサレムを取り囲むように、主は御民を今よりとこしえまでも囲まれる。（詩125:2）あなたは私の助けでした。御翼の陰で、私は喜び歌います。（詩63:7）

あなたの御名のゆえに、私を導き、私を伴ってください。（詩31:3,4）

１０月１５日　夕

私たちの負いめをお赦しください。
私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。
(マタ6:12)

「主よ。兄弟が私に対して罪を犯したばあい、何度まで赦すべきでしょうか。七度までですか。」イエスは言われた。「七度まで、などとはわたしは言いません。七度を七十倍するまでと言います。」(マタ18:21,22)「悪いやつだ。おまえがあんなに頼んだからこそ借金全部を赦してやったのだ。私がおまえをあわれんでやったように、おまえも仲間をあわれんでやるべきではないか。」こうして、主人は怒って、借金を全部返すまで、彼を獄吏に引き渡した。あなたがたもそれぞれ、心から兄弟を赦さないなら、天のわたしの父も、あなたがたに、このようになさるのです。(マタ18:32-35)

お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ4:32)神は、そのようなあなたがたを、キリストとともに生かしてくださいました。それは、私たちのすべての罪を赦し、いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。(コロ2:13,14)

主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。(コロ3:13)

１０月１６日　朝

勤勉で怠らず、霊に燃え、主に仕えなさい。

（ﾛﾏ12:11）

あなたの手もとにあるなすべきことはみな、自分の力でしなさい。あなたが行こうとしているよみには、働きも企ても知識も知恵もないからだ。（伝9:10）何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主から報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。（ｺﾛ3:23, 24）（良い行いの）報いは主から受けるのです。（ｴﾍﾟ6:8）

わたしたちは、わたしを遣わした方のわざを、昼の間に行なわなければなりません。だれも働くことのできない夜が来ます。（ﾖﾊ9:4）
わたしが父の仕事に従事していることを、ご存じなかったのですか。（ﾙｶ2:49私訳）あなたの家を思う熱心がわたしを食い尽くす。（ﾖﾊ2:17）

兄弟たちよ。ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。これらのことを行なっていれば、つまずくことなど決してありません。（2ﾍﾟﾃ1:10）私たちは、あなたがたひとりひとりが、同じ熱心さを示して、最後まで、私たちの希望について十分な確信を持ち続けてくれるように切望します。それは、あなたがたがなまけずに、信仰と忍耐によって約束のものを相続するあの人たちに、ならう者となるためです。（ﾍﾌﾞ6:11、12）あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。（1ｺﾘ9:24）

私たちを試みに会わせないで、
悪からお救いください。

（マタ6：13）

自分の心に頼る者は愚かな者、知恵をもって歩む者は救われる。（箴28：26）

だれでも誘惑に会ったとき、神によって誘惑された、と言ってはいけません。神は悪に誘惑されることのない方であり、ご自分でだれを誘惑なさることもありません。人はそれぞれ自分の欲に引かれ、おびき寄せられて、誘惑されるのです。（ヤコ1：13，14）彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。汚れたものに触れないようにせよ。そうすれば、わたしはあなたがたを受け入れる。（2コリ6：17）

ロトが目を上げてヨルダンの低地全体を見渡すと、‥‥その地は主の園のように、どこもよく潤っていた。それで、ロトはそのヨルダンの低地全体を選び取り、その後、東のほうに移動した。ところが、ソドムの人々はよこしまな者で、主に対しては非常な罪人であった。（創13：10，11，13）

（神は）無節操な者‥‥に悩まされていた義人ロトを救い出されました。（2ペテ2：7）主は、敬虔な者たちを誘惑から救い出すことを心得ておられるのです。（2ペテ2：9，10）あなたはいったいだれなので、他人のしもべをさばくのですか。しもべが立つのも倒れるのも、その主人の心次第です。このしもべは立つのです。なぜなら、主には、彼を立たせることができるからです。（ロマ14：4）

１０月１７日　朝

彼らは、あなたの御名をいつも喜び、
あなたの義によって、高く上げられます。
（詩89:16）

わたしについて、「ただ、主にだけ、正義と力がある。」と言う。主に向かっていきりたつ者はみな、主のもとに来て恥じ入る。イスラエルの子孫はみな、主によって義とされ、誇る。（イザ45:24,25）正しい者たち。主にあって、喜び、楽しめ。すべて心の直ぐな人たちよ。喜びの声をあげよ。（詩32:11）

今は、律法とは別に、しかも律法と預言者によってあかしされて、神の義が示されました。すなわち、イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、それはすべての信じる人に与えられ、何の差別もありません。それは、ご自身の義を現わすためであり、こうして神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。（ロマ3:21,22,26）

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。（ピリ4:4）あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。（1ペテ1:8）

（主の）王国と力と栄えは、
とこしえにあなたのものだからです。

（マタ6:13）

主は、王であられ、みいつをまとっておられます。主はまとっておられます。力を身に帯びておられます。（詩93:1, 2）

主は‥‥力強い。（ナホ1:3）神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。（ロマ8:31）私たちの仕える神は、‥‥私たちを救い出すことができます。（ダニ3:17）わたしに彼らをお与えになった父は、すべてにまさって偉大です。だれもわたしの父の御手から彼らを奪い去ることはできません。（ヨハ10:29）あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるのです。（1ヨハ4:4）

私たちにではなく、主よ、私たちにではなく、‥‥栄光を、ただあなたの御名にのみ帰してください。（詩115:1）主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。今、私たちの神、私たちはあなたに感謝し、あなたの栄えに満ちた御名をほめたたえます。まことに、私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たのであり、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。（1歴29:11, 13, 14）

１０月１８日　朝

兵士のうちのひとりがイエスのわき腹を槍で突き刺した。
すると、ただちに血と水が出て来た。
(ヨハ19:34)

見よ。これは、‥‥主があなたがたと結ばれる契約の血である。(出24:8) 肉のいのちは血の中にある。わたしはあなたがたのいのちを祭壇の上で贖うために、これをあなたがたに与えた。(レビ17:11) 雄牛とやぎの血は、罪を除くことができません。(ヘブ10:4)

イエスは彼らに言われた。「これはわたしの契約の血です。多くの人のために流されるものです。」(マル14:24) (キリストは) ご自分の血によって、ただ一度、まことの聖所にはいり、永遠の贖いを成し遂げられたのです。(ヘブ9:12) その十字架の血によって平和をつくってくださったのです。(コロ1:20)

あなたがたが‥‥贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。キリストは、この終わりの時に、あなたがたのために、現われてくださいました。(1ペテ1:18-20)

わたしがきよい水をあなたがたの上に振りかけるそのとき、‥‥わたしはすべての偶像の汚れからあなたがたをきよめる。(エゼ36:25) 私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:22)

アーメン。

(黙22:20)

アーメン。‥‥神、主も、そう言われますように。(1列 1:36) この世にあって誓う者は、まことの神によって誓う。(ｲｻﾞ 65:16)

神は、アブラハムに約束されるとき、ご自分よりすぐれたものをさして誓うことがありえないため、ご自分をさして誓われました。人間は自分よりすぐれた者をさして誓います。そして、確証のための誓いというものは、人間のすべての反論をやめさせます。そこで、神は約束の相続者たちに、ご計画の変わらないことをさらにはっきり示そうと思い、誓いをもって保証されたのです。それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。――前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。(ﾍﾌﾞ 6:13, 16-18)

アーメンである方、忠実で、真実な証人がこう言われる。(黙3:14) 神の約束はことごとく、この方において「しかり。」となりました。それで私たちは、この方によって「アーメン。」と言い、神に栄光を帰するのです。(2ｺﾘ1:20)

ほむべきかな。神、主、イスラエルの神。ただ、主ひとり、奇しいわざを行なう。とこしえに、ほむべきかな。その栄光の御名。‥‥アーメン。アーメン。(詩72:18, 19)

１０月１９日　朝

主があなたのわきにおられ、
あなたの足がわなにかからないように、
守ってくださるからだ。
（箴3:26）

まことに、人の憤りまでもが、あなたをほめたたえ、あなたは、憤りの余りまでをも身に締められます。（詩76:10）王の心は主の手の中にあって、水の流れのようだ。みこころのままに向きを変えられる。（箴21:1）主は、人の行ないを喜ぶとき、その人の敵をも、その人と和らがせる。（箴16:7）

私は主を待ち望みます。私のたましいは、待ち望みます。私は主のみことばを待ちます。私のたましいは、夜回りが夜明けを待つのにまさり、まことに、夜回りが夜明けを待つのにまさって、主を待ちます。（詩130:5,6）私が主を求めると、主は答えてくださった。私をすべての恐怖から救い出してくださった。（詩34:4）

昔よりの神は、住む家。永遠の腕が下に。あなたの前から敵を追い払い、「根絶やしにせよ。」と命じた。（申33:27）主に信頼し、主を頼みとする者に祝福があるように。（エレ17:7）

これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。（ロマ8:31）

１０月１９日　夕

キリストにあって励ましがあり、
愛の慰めがあり、御霊の交わりがあります。

(ピリ2:1)

女から生まれた人間は、日が短く、心がかき乱されることでいっぱいです。花のように咲き出ては切り取られ、影のように飛び去ってとどまりません。(ヨブ14:1,2) この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。(詩73:26)

父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。(ヨハ14:16) 父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊。(ヨハ14:26) 私たちの主イエス・キリストの父なる神、慈愛の父、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。こうして、私たちも、自分自身が神から受ける慰めによって、どのような苦しみの中にいる人をも慰めることができるのです。(2コリ1:3,4)

私たちはイエスが死んで復活されたことを信じています。それならば、神はまたそのように、イエスにあって眠った人々をイエスといっしょに連れて来られるはずです。‥‥このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1テサ4:14,17,18)

１０月２０日　朝

私は、内なる人としては、
神の律法を喜んでいる。
(ロマ7:22)

どんなにか私は、あなたのみおしえを愛していることでしょう。これが一日中、私の思いとなっています。(詩119:97) 私はあなたのみことばを見つけ出し、それを食べました。あなたのみことばは、私にとって楽しみとなり、心の喜びとなりました。(エレ15:16) 私はその陰にすわりたいと切に望みました。その実は私の口に甘いのです。(雅2:3) 私は‥‥、御口のことばをたくわえた。(ヨブ23:12)

わが神。私はみこころを行なうことを喜びとします。あなたのおしえは私の心のうちにあります。(詩40:8) わたしを遣わした方のみこころを行ない、そのみわざを成し遂げることが、わたしの食物です。(ヨハ4:34)

主の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、主の仰せはきよくて、人の目を明るくする。それらは、金よりも、多くの純金よりも好ましい。蜜よりも、蜜蜂の巣のしたたりよりも甘い。(詩19:8, 10) みことばを実行する人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者であってはいけません。みことばを聞いても行なわない人がいるなら、その人は自分の生まれつきの顔を鏡で見る人のようです。(ヤコ1:22, 23)

１０月２０日　夕

あなたの神、主が、あなたのささげ物を
受け入れてくださいますように。

(2ｻﾑ24:23)

私は何をもって主の前に進み行き、いと高き神の前にひれ伏そうか。全焼のいけにえ、一歳の子牛をもって御前に進み行くべきだろうか。主は幾千の雄羊、幾万の油を喜ばれるだろうか。私の犯したそむきの罪のために、私の長子をささげるべきだろうか。私のたましいの罪のために、私に生まれた子をささげるべきだろうか。主はあなたに告げられた。人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。(ﾐｶ6:6-8)

私たちはみな、汚れた者のようになり、私たちの義はみな、不潔な着物のようです。(ｲｻﾞ64:6)「義人はいない。ひとりもいない。」すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。というのは、今までに犯されて来た罪を神の忍耐をもって見のがして来られたからです。それは、今の時にご自身の義を現わすためであり、こうして神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。(ﾛﾏ3:10, 23-26)

神がその愛する方によって私たちに与えてくださった恵み。(ｴﾍﾟ1:6) あなたがたは、キリストにあって、満ち満ちているのです。(ｺﾛ2:10)

１０月２１日　朝

私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、
恵みの上にさらに恵みを受けたのである。
（ヨハ1：16）

これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。（マタ17：5）私たちが神の子どもと呼ばれるために、‥‥御父はどんなにすばらしい愛を与えてくださったことでしょう。（1ヨハ3：1）

神は、御子を万物の相続者とし、また御子によって世界を造られました。（ヘブ1：2）もし子どもであるなら、相続人でもあります。私たちがキリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしているなら、私たちは神の相続人であり、キリストとの共同相続人であります。（ロマ8：17）

わたしと父とは一つです。‥‥父がわたしにおられ、わたしが父にいるのです。（ヨハ10：30，38）わたしの父またあなたがたの父、わたしの神またあなたがたの神。（ヨハ20：17）わたしは彼らにおり、あなたはわたしにおられます。それは、彼らが全うされて一つとなるためです。（ヨハ17：23）

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。（エペ1：23）

愛する者たち。私たちはこのような約束を与えられているのですから、いっさいの霊肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか。（2コリ7：1）

しもべはその主人にまさらず、遣わされた者は
遣わした者にまさるものではありません。
(ヨハ13:16)

彼らの間には、この中でだれが一番偉いだろうかという論議も起こった。すると、イエスは彼らに言われた。「異邦人の王たちは人々を支配し、また人々の上に権威を持つ者は守護者と呼ばれています。だが、あなたがたは、それではいけません。あなたがたの間で一番偉い人は一番年の若い者のようになりなさい。また、治める人は仕える人のようでありなさい。食卓に着く人と給仕する者と、どちらが偉いでしょう。むろん、食卓に着く人でしょう。しかしわたしは、あなたがたのうちにあって給仕する者のようにしています。(ルカ22:24-27) 人の子が来たのが、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためです。(マタ20:28)

イエスは、‥‥夕食の席から立ち上がって、上着を脱ぎ、手ぬぐいを取って腰にまとわれた。それから、たらいに水を入れ、弟子たちの足を洗って、腰にまとっておられる手ぬぐいで、ふき始められた。(ヨハ13:3-5)

１０月２２日　朝

神よ。
私の心はゆるぎません。
（詩108:1）

主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。（詩27:1）

志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。（イザ26:3）その人は悪い知らせを恐れず、主に信頼して、その心はゆるがない。その心は堅固で、恐れることなく、自分の敵をものともしないまでになる。（詩112:7,8）

恐れのある日に、私は、あなたに信頼します。（詩56:3）主は、悩みの日に私を隠れ場に隠し、その幕屋のひそかな所に私をかくまい、岩の上に私を上げてくださる。今、私のかしらは、私を取り囲む敵の上に高く上げられる。私は、その幕屋で、喜びのいけにえをささげ、歌うたい、主に、ほめ歌を歌おう。（詩27:5,6）

あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあってその永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。どうか、神のご支配が世々限りなくありますように。アーメン。（Ⅰペテ5:10,11）

１０月２２日　夕

主は天にその王座を堅く立て、
その王国はすべてを統べ治める。
(詩103:19)

くじは、ひざに投げられるが、そのすべての決定は、主から来る。(箴16:33) 町にわざわいが起これば、それは主が下されるのではないだろうか。(アモ3:6)

わたしが主である。ほかにはいない。わたしのほかに神はいない。あなたはわたしを知らないが、わたしはあなたに力を帯びさせる。それは、日の上る方からも、西からも、わたしのほかには、だれもいないことを、人々が知るためだ。わたしが主である。ほかにはいない。わたしは光を造り出し、やみを創造し、平和をつくり、わざわいを創造する。わたしは主、これらすべてを造る者。(イザ45:5-7)

彼は、天の軍勢も、地に住むものも、みこころのままにあしらう。御手を差し押えて、「あなたは何をされるのか。」と言う者もいない。(ダニ4:35) 神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。(ロマ8:31)

キリストの支配は、すべての敵をその足の下に置くまで、と定められているのです。(1コリ15:25) 小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父である神は、喜んであなたがたに御国をお与えになるからです。(ルカ12:32)

１０月２３日　朝

その人のいのちは
財産にあるのではない。
(ルカ12:15)

ひとりの正しい者の持つわずかなものは、多くの悪者の豊かさにまさる。(詩37:16) わずかな物を持っていて主を恐れるのは、多くの財宝を持っていて恐慌があるのにまさる。(箴15:16) 満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道です。衣食があれば、それで満足すべきです。(1テモ6:6,8)

貧しさも富も私に与えず、ただ、私に定められた分の食物で私を養ってください。私が食べ飽きて、あなたを否み、「主とはだれだ。」と言わないために。また、私が貧しくて、盗みをし、私の神の御名を汚すことのないために。(箴30:8,9) 私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。(マタ6:11)

自分のいのちのことで、何を食べようか、何を飲もうかと心配したり、また、からだのことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。いのちは食べ物よりたいせつなもの、からだは着物よりたいせつなものではありませんか。(マタ6:25) 「わたしがあなたがたを、財布も旅行袋もくつも持たせずに旅に出したとき、何か足りない物がありましたか。」彼らは言った。「いいえ。何もありませんでした。」(ルカ22:35) 金銭を愛する生活をしてはいけません。いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」(ヘブ13:5)

１０月２３日　夕

いのちを与えるのは
御霊です。

(ヨハ6:63)

「最初の人アダムは生きた者となった。」‥‥最後のアダムは、生かす御霊となりました。(1コリ15:45) 肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です。(ヨハ3:6) 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。(テト3:5,6)

キリストの御霊を持たない人は、キリストのものではありません。もしキリストがあなたがたのうちにおられるなら、からだは罪のゆえに死んでいても、霊が、義のゆえに生きています。もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊が、あなたがたのうちに住んでおられるなら、キリスト・イエスを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだをも生かしてくださるのです。(ロマ8:9-12)

もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が、この世に生きているのは、‥‥神の御子を信じる信仰によっているのです。(ガラ2:20) あなたがたも、自分は罪に対しては死んだ者であり、神に対してはキリスト・イエスにあって生きた者だと、思いなさい。(ロマ6:11)

１０月２４日　朝

私はあなたの目の前から追われました。しかし、
もう一度、私はあなたの聖なる宮を仰ぎ見たいのです。
（ヨナ2:4）

シオンは言った。「主は私を見捨てた。主は私を忘れた。」と。「女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。」（イザ49:14, 15）

私はしあわせを忘れてしまった。私は言った。「私の誉れと、主から受けた望みは消えうせた。」と。（哀3:17, 18）起きてください。主よ。なぜ眠っておられるのですか。目をさましてください。いつまでも拒まないでください。（詩44:23）ヤコブよ。なぜ言うのか。イスラエルよ。なぜ言い張るのか。「私の道は主に隠れ、私の正しい訴えは、私の神に見過ごしにされている。」と。（イザ40:27）「怒りがあふれて、ほんのしばらく、わたしの顔をあなたから隠したが、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ。」とあなたを贖う主は仰せられる。（イザ54:8）

わがたましいよ。なぜ、おまえは絶望しているのか。なぜ、御前で思い乱れているのか。神を待ち望め。私はなおも神をほめたたえる。私の救い、私の神を。（詩43:5）私たちは、四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方にくれていますが、行きづまることはありません。迫害されていますが、見捨てられることはありません。倒されますが、滅びません。（2コリ4:8, 9）

１０月２４日　夕

悩んでいる者や貧しい者が水を求めても水はなく、
その舌は渇きで干からびるが、
わたし、主は、彼らに答える。
（ｲｻﾞ41:17）

多くの者は言っています。「だれかわれわれに良い目を見せてくれないものか。」（詩4:6）実に、日の下で骨折ったいっさいの労苦と思い煩いは、人に何になろう。その一生は悲しみであり、その仕事には悩みがあり、その心は夜も休まらない。（伝2:22,23）すべては空しく、風を追うようなものだ。（伝2:17）わたしの民は‥‥湧き水の泉であるわたしを捨てて、多くの水ためを、水をためることのできない、こわれた水ためを、自分たちのために掘った。（ｴﾚ2:13）

わたしのところに来る者を、わたしは決して捨てません。（ﾖﾊ6:37）わたしは潤いのない地に水を注ごう。（ｲｻﾞ44:3）義に飢え渇いている者は幸いです。その人は満ち足りるからです。（ﾏﾀ5:6）

神よ。あなたは私の神。私はあなたを切に求めます。水のない、砂漠の衰え果てた地で、私のたましいは、あなたに渇き、私の身も、あなたを慕って気を失うばかりです。（詩63:1）

１０月２５日　朝

見よ。わたしは、世の終わりまで、
いつも、あなたがたとともにいます。

(マタ28:20)

もし、あなたがたのうちふたりが、どんな事でも、地上で心を一つにして祈るなら、天におられるわたしの父は、それをかなえてくださいます。ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるからです。(マタ18:19,20) わたしの戒めを保ち、それを守る人は、わたしを愛する人です。わたしを愛する人はわたしの父に愛され、わたしもその人を愛し、わたし自身を彼に現わします。(ヨハ14:21)

イスカリオテでないユダがイエスに言った。「主よ。あなたは、私たちにはご自分を現わそうとしながら、世には現わそうとなさらないのは、どういうわけですか。」イエスは‥‥答えられた。「だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。」(ヨハ14:22,23)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、‥‥今も、また世々限りなくありますように。アーメン。(ユダ24,25)

１０月２５日　夕

万物の終わりが近づきました。

（1ペテ4:7）

また私は、大きな白い御座と、そこに着座しておられる方を見た。地も天もその御前から逃げ去って、あとかたもなくなった。（黙20:11）
今の天と地は、・・・・火に焼かれるためにとっておかれ、不敬虔な者どものさばきと滅びとの日まで、保たれているのです。（2ペテ3:7）

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。それゆえ、われらは恐れない。たとい、地は変わり山々が海のまなかに移ろうとも。たとい、その水が立ち騒ぎ、あわだっても、その水かさが増して山々が揺れ動いても。（詩46:1-3）戦争のことや、戦争のうわさを聞くでしょうが、気をつけて、あわてないようにしなさい。（マタ24:6）

神の下さる建物・・・・人の手によらない、天にある永遠の家。（2コリ5:1）私たちは、・・・・正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。そういうわけで、愛する人たち。このようなことを待ち望んでいるあなたがたですから、しみも傷もない者として、平安をもって御前に出られるように、励みなさい。（2ペテ3:13,14）

１０月２６日　朝

主は王である。

（詩99:1）

あなたがたは、わたしを恐れないのか。――主の御告げ。――それとも、わたしの前でおののかないのか。わたしは砂を、海の境とした。越えられない永遠の境界として。波が逆巻いても勝てず、鳴りとどろいても越えられない。（エレ5:22）高く上げることは、東からでもなく、西からでもなく、荒野からでもない。それは、神が、さばく方であり、これを低くし、かれを高く上げられるからだ。（詩75:6,7）

神は季節と時を変え、王を廃し、王を立て、知者には知恵を、理性のある者には知識を授けられる。（ダニ2:21）戦争のことや、戦争のうわさを聞くでしょうが、気をつけて、あわてないようにしなさい。。（マタ24:6）

神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。（ロマ8:31）二羽の雀は一アサリオンで売っているでしょう。しかし、そんな雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません。また、あなたがたの頭の毛さえも、みな数えられています。だから恐れることはありません。あなたがたは、たくさんの雀よりもすぐれた者です。（マタ10:29-31）

あなたがたは、
あなたがたの霊に注意せよ。

(マラ2:15)

ヨハネが‥‥言った。「先生。私たちは、先生の名を唱えて悪霊を追い出している者を見ましたが、やめさせました。私たちの仲間ではないので、やめさせたのです。」しかしイエスは、彼に言われた。「やめさせることはありません。あなたがたに反対しない者は、あなたがたの味方です。」(ルカ9:49,50)

ヤコブとヨハネが‥‥言った。「主よ。(エリヤがしたように)私たちが天から火を呼び下して、彼ら(サマリヤ人の村)を焼き滅ぼしましょうか。」しかし、イエスは振り向いて、彼らを戒められた。そして言われた。「あなたがたは自分たちがどのような霊的状態にあるのかを知らないのです。」(ルカ9:54,55)

ひとりの若者が‥‥モーセに言った。「エルダデとメダデが宿営の中で恍惚状態で預言しています。」ヌンの子ヨシュアは言った。「わが主、モーセよ。彼らをやめさせてください。」しかしモーセは彼に言った。「あなたは私のためを思ってねたみを起こしているのか。主の民がみな、預言者となればよいのに。主が彼らの上にご自分の霊を与えられるとよいのに。」(民11:27-29)

御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。‥‥キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。互いにいどみ合ったり、そねみ合ったりして、虚栄に走ることのないようにしましょう。(ガラ5:22-26)

１０月２７日　朝

彼が私たちのわずらいを身に引き受け、
私たちの病を背負った。

(マタ8:17)

祭司はそのきよめられる者のために、二羽の生きているきよい小鳥と、杉の木と緋色の撚り糸とヒソプを取り寄せるよう命じる。祭司は、土の器に入れた湧き水の上で、その小鳥のうちの一羽をほふるよう命じる。生きている小鳥を、杉の木と緋色の撚り糸とヒソプといっしょに取り、湧き水の上でほふった小鳥の血の中に、その生きている小鳥といっしょにそれらを浸す。それを、らい病からきよめられる者の上に七たび振りかけて、その者をきよいと宣言し、さらにその生きている小鳥を野に放す。(レビ 14:4-7)

ある町に‥‥全身らい病の人がいた。イエスを見ると、ひれ伏してお願いした。「主よ。お心一つで、私はきよくしていただけます。」(ルカ5:12) イエスは深くあわれみ、手を伸ばして、彼にさわって言われた。「わたしの心だ。きよくなれ。」すると、すぐに、そのらい病が消えて、その人はきよくなった。(マル1:41, 42)

１０月２７日　夕

あなたが祝福する者は祝福される。

（民22:6）

心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人のものだからです。（マタ5:3）

悲しむ者は幸いです。その人は慰められるからです。柔和な者は幸いです。その人は地を相続するからです。義に飢え渇いている者は幸いです。その人は満ち足りるからです。あわれみ深い者は幸いです。その人はあわれみを受けるからです。心のきよい者は幸いです。その人は神を見るからです。平和をつくる者は幸いです。その人は神の子どもと呼ばれるからです。義のために迫害されている者は幸いです。天の御国はその人のものだからです。わたしのために、ののしられたり、迫害されたり、また、ありもしないことで悪口雑言を言われたりするとき、あなたがたは幸いです。喜びなさい。喜びおどりなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのだから。（マタ5:4-12）幸いなのは、神のことばを聞いてそれを守る人たちです。（ルカ11:28）

自分の着物を洗って、いのちの木の実を食べる権利を与えられ、門を通って都にはいれるようになる者は、幸いである。（黙22:14）

１０月２８日　朝

主は人のいないのを見、とりなす者のいないのに驚かれた。
そこで、ご自分の御腕で救いをもたらし、
ご自分の義を、ご自分のささえとされた。
(ｲｻﾞ59:16)

あなたは、いけにえや穀物のささげ物をお喜びにはなりませんでした。あなたは私の耳を開いてくださいました。あなたは、全焼のいけにえも、罪のためのいけにえも、お求めになりませんでした。そのとき私は申しました。「今、私はここに来ております。巻き物の書に私のことが書いてあります。わが神。私はみこころを行なうことを喜びとします。あなたのおしえは私の心のうちにあります。」(詩40:6-8) だれも、わたしからいのちを取った者はいません。わたしが自分からいのちを捨てるのです。わたしには、それを捨てる権威があり、それをもう一度得る権威があります。(ﾖﾊ10:17,18)

わたしのほかに神はいない。正義の神、救い主、わたしをおいてほかにはいない。地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。わたしが神である。ほかにはいない。(ｲｻﾞ45:21,22) この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。(使4:12)

あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。(2ｺﾘ8:9)

敵。

(ルカ10:19)

身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。(1ペテ5:8) 悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。(ヤコ4:7)

悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪霊に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武具をとりなさい。では、しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、足には平和の福音の備えをはきなさい。これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。(エペ6:11-16)

私の敵。私のことで喜ぶな。私は倒れても起き上がり、やみの中にすわっていても、主が私の光であるからだ。(ミカ7:8)

１０月２９日　朝

あの方のすべてがいとしい。

（雅5：16）

私の心の思いが神のみこころにかないますように。（詩104:34）私の愛する方は、万人よりすぐれています。（雅5：10）選ばれた石、尊い礎石。彼に信頼する者は、決して失望させられることがない。（1ペテ2:6）あなたは人の子らにまさって麗しい。あなたのくちびるからは優しさが流れ出る。（詩45:2）神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。（ピリ2:9）神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせられた。（コロ1:19）

あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、いま見てはいないけれども信じており、ことばに尽くすことのできない、栄えに満ちた喜びにおどっています。（1ペテ1:8）

私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくたと思っています。それは、私には、キリストを得、また、キリストの中にある者と認められ、律法による自分の義ではなくて、キリストを信じる信仰による義、すなわち、信仰に基づいて、神から与えられる義を持つことができる、という望みがあるからです。（ピリ3:8,9）

１０月２９日　夕

ダビデは彼の神、主によって奮い立った。

（1サム30:6）

主よ。私たちがだれのところに行きましょう。あなたは、永遠のいのちのことばを持っておられます。（ヨハ6:68）私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。（2テモ1:12）

私は苦しみの中に主を呼び求め、助けを求めてわが神に叫んだ。主はその宮で私の声を聞かれ、御前に助けを求めた私の叫びは、御耳に届いた。彼らは私のわざわいの日に私に立ち向かった。だが、主は私のささえであった。主は私を広い所に連れ出し、私を助け出された。主が私を喜びとされたから。（詩18:6, 18, 19）

私はあらゆる時に主をほめたたえる。私の口には、いつも、主への賛美がある。私のたましいは主を誇る。貧しい者はそれを聞いて喜ぶ。私とともに主をほめよ。共に、御名をあがめよう。私が主を求めると、主は答えてくださった。私をすべての恐怖から救い出してくださった。主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。（詩34:1-4, 8）

１０月３０日　朝

主の救いを黙って待つのは良い。

（哀3:26）

神は、いつくしみを忘れたのだろうか。もしや、怒ってあわれみを閉じてしまわれたのだろうか。（詩77:9）私はあわてて言いました。「私はあなたの目の前から断たれたのだ。」と。しかし、あなたは私の願いの声を聞かれました。私があなたに叫び求めたときに。（詩31:22）

神は、夜昼神を呼び求めている選民のためにさばきをつけないで、いつまでもそのことを放っておかれることがあるでしょうか。あなたがたに言いますが、神は、すみやかに彼らのために正しいさばきをしてくださいます。（ルカ18:7,8）主を待ち望め。主があなたを救われる。（箴20:22）主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。おのれの道の栄える者に対して、悪意を遂げようとする人に対して、腹を立てるな。（詩37:7）

この戦いではあなたがたが戦うのではない。しっかり立って動かずにいよ。あなたがたとともにいる主の救いを見よ。（2歴20:17）

善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。（ガラ6:9）見なさい。農夫は、大地の貴重な実りを、秋の雨や春の雨が降るまで、耐え忍んで待っています。（ヤコ5:7）

１０月３０日　夕

「私たちのために、ぶどう畑を荒らす狐や子狐を捕えておくれ。」
私たちのぶどう畑は花盛りだから。
（雅2:15）

だれが自分の数々のあやまちを悟ることができましょう。どうか、隠れている私の罪をお赦しください。（詩19:12）よく監督して、だれも神の恵みから落ちる者がないように、また、苦い根が芽を出して悩ましたり、これによって多くの人が汚されたりすることのないようにしなさい。（ﾍﾌﾞ12:15）あなたがたはよく走っていたのに、だれがあなたがたを妨げて、真理に従わなくさせたのですか。（ｶﾞﾗ5:7）

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださるのです。ただ、キリストの福音にふさわしく生活しなさい。（ﾋﾟﾘ1:6, 27）

舌も小さな器官ですが、大きなことを言って誇るのです。ご覧なさい。あのように小さい火があのような大きい森を燃やします。舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちの器官の一つですが、からだ全体を汚し、人生の車輪を焼き、そしてゲヘナの火によって焼かれます。舌を制御することは、だれにもできません。それは少しもじっとしていない悪であり、死の毒に満ちています。（ﾔｺ3:5, 6, 8）あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味のきいたものであるようにしなさい。（ｺﾛ4:6）

１０月31日　朝

「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。」
と万軍の主は仰せられる。
(ｾﾞｶ4:6)

だれが主の霊を推し量り、主の顧問として教えたのか。(ｲｻﾞ40:13) 神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。すなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しいものを選ばれたのです。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。(1ｺﾘ1:27-29)

風はその思いのままに吹き、あなたはその音を聞くが、それがどこから来てどこへ行くかを知らない。御霊によって生まれる者もみな、そのとおりです。(ﾖﾊ3:8) 血によってではなく、肉の欲求や人の意欲によってでもなく、ただ、神によって生まれたのです。(ﾖﾊ1:13)

わたしの霊があなたがたの間で働いている。恐れるな。(ﾊｶﾞ2:5) この戦いはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである。(2歴20:15)

主は剣や槍を使わずに救われる。この戦いは主の戦いだ。主はお前たちをわれわれの手に渡される。(1ｻﾑ17:47)

あなたの約束どおりに行なってください。

(2ｻﾑ7:25)

あなたのことばを、あなたのしもべに果たし、あなたを恐れるようにしてください。こうして、私をそしる者に対して、私に答えさせてください。私はあなたのことばに信頼していますから。どうか、あなたのしもべへのみことばを思い出してください。あなたは私がそれを待ち望むようになさいました。あなたのおきては、私の旅の家では、私の歌となりました。(詩119:38, 42, 49, 54)

あなたの御口のおしえは、私にとって幾千の金銀にまさるものです。主よ。あなたのことばは、とこしえから、天において定まっています。あなたの真実は代々に至ります。(詩119:72, 89, 90)

神は約束の相続者たちに、ご計画の変わらないことをさらにはっきり示そうと思い、誓いをもって保証されたのです。それは、変えることのできない二つの事がらによって、――神は、これらの事がらのゆえに、偽ることができません。――前に置かれている望みを捕えるためにのがれて来た私たちが、力強い励ましを受けるためです。この望みは、私たちのたましいのために、安全で確かな錨の役を果たし、またこの望みは幕の内側にはいるのです。イエスは私たちの先駆けとしてそこにはいられました。(ﾍﾌﾞ6:17-20)

きわめて尊い、すばらしい約束。(2ﾍﾟﾃ1:4)

11月1日　朝

幸いなことよ。日々わたしの戸口のかたわらで見張り、
わたしの戸口の柱のわきで見守る人は。
(箴8:34)

奴隷の目が主人の手に向けられ、女奴隷の目が女主人の手に向けられているように、私たちの目は私たちの神、主に向けられています。主が私たちをあわれまれるまで。(詩123:2)

これは、主の前、会見の天幕の入口で、あなたがたが代々にわたって、絶やすことのない全焼のいけにえである。その所でわたしはあなたがたに会い、その所であなたと語る。(出29:42) わたしの名を覚えさせるすべての所で、わたしはあなたに臨み、あなたを祝福しよう。(出20:24)

ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるのです。(マタ18:20)

真の礼拝者たちが霊とまことによって父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父はこのような人々を礼拝者として求めておられるからです。神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。(ヨハ4:23, 24)

すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。(エペ6:18) 絶えず祈りなさい。(Iテサ5:17)

11月1日　夕

その名は「不思議な助言者」と呼ばれる。

(イザ9:6)

その上に、主の霊がとどまる。それは知恵と悟りの霊、はかりごとと能力の霊、主を知る知識と主を恐れる霊である。この方は主を恐れることを喜ぶ。(イザ11:2,3)

知恵は呼ばわらないだろうか。英知はその声をあげないだろうか。人々よ。わたしはあなたがたに呼ばわり、人の子らに声をかける。わきまえのない者よ。分別をわきまえよ。愚かな者よ。思慮をわきまえよ。聞け。わたしは高貴なことについて語り、わたしのくちびるは正しいことを述べよう。摂理とすぐれた知性とはわたしのもの。わたしは分別であって、わたしには力がある。(箴8:1,4-6,14)

万軍の主・・・・そのはかりごとは奇しく、そのおもんばかりはすばらしい。(イザ28:29)

あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。(ヤコ1:5)

心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。(箴3:5,6)

11月2日　朝

いつも善を行なうよう務めなさい。

(1テサ5:15)

あなたがたが召されたのは、実にそのためです。キリストも、あなたがたのために苦しみを受け、その足跡に従うようにと、あなたがたに模範を残されました。キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。ののしられても、ののしり返さず、‥‥正しくさばかれる方にお任せになりました。(1ペテ2:21-23) あなたがたは、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。(ヘブ12:3)

いっさいの重荷とまつわりつく罪とを捨てて、私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、‥‥十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。(ヘブ12:1,2)

兄弟たち。すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。(ピリ4:8)

力ある神。

(ｲｻﾞ9:6)

あなたは人の子らにまさって麗しい。あなたのくちびるからは優しさが流れ出る。神がとこしえにあなたを祝福しておられるからだ。雄々しい方よ。あなたの剣を腰に帯びよ。あなたの尊厳と威光を。あなたの威光は、真理と柔和と義のために、勝利のうちに乗り進め。‥‥神よ。あなたの王座は世々限りなく、あなたの王国の杖は公正の杖。(詩45:2-4,6) あなたは、かつて、幻のうちに、あなたの敬虔な者たちに告げて、仰せられました。「わたしは、ひとりの勇士に助けを与えた。」(詩89:19) わたしの仲間の者‥‥――万軍の主の御告げ。(ｾﾞｶ13:7)

見よ。神は私の救い。私は信頼して恐れることはない。ヤハ、主は、私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。(ｲｻﾞ12:2) 神に感謝します。神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加えてくださいます。(2ｺﾘ2:14)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、‥‥今も、また世々限りなくありますように。アーメン。(ﾕﾀﾞ24,25)

11月3日　朝

主の道は平らだ。正しい者はこれを歩み、
そむく者はこれにつまずく。
(ホセ14:9)

より頼んでいるあなたがたには尊いものですが、より頼んでいない人々にとっては、‥‥「つまずきの石、妨げの岩。」なのです。(1ペテ2:7,8) 主の道は、潔白な人にはとりでであり、不法を行なう者には滅びである。(箴10:29)

耳のある者は聞きなさい。(マタ11:15) 知恵のある者はだれか。その者はこれらのことに心を留め、主の恵みを悟れ。(詩107:43) からだのあかりは目です。それで、もしあなたの目が健全なら、あなたの全身が明るいが、もし、目が悪ければ、あなたの全身が暗いでしょう。(マタ6:22,23) だれでも神のみこころを行なおうと願うなら、その人には、この教えが神から出たものか、‥‥がわかります。(ヨハ7:17) 持っている者はさらに与えられて豊かになる。(マタ13:12)

神から出た者は、神のことばに聞き従います。ですから、あなたがたが聞き従わないのは、あなたがたが神から出た者でないからです。(ヨハ8:47) あなたがたは、いのちを得るためにわたしのもとに来ようとはしません。(ヨハ5:40)
わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。(ヨハ10:27)

11月11日　夕

あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。

(1コリ6:11)

御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ヨハ1:7) 彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。(イザ53:5)

キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、ご自身で、しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです。(エペ5:25-27) 花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは、聖徒たちの正しい行ないである。(黙19:8) 私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:22)

神に選ばれた人々を訴えるのはだれですか。神が義と認めてくださるのです。(ロマ8:33) 幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。幸いなことよ。主が、咎をお認めにならない人、心に欺きのないその人は。(詩32:1,2)

11月12日　朝

神のみこころに添った悲しみは、悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせます。

(2コリ7:10)

ペテロは、「鶏が鳴く前に三度、あなたは、わたしを知らないと言います。」とイエスの言われたあのことばを思い出した。そうして、彼は出て行って、激しく泣いた。(マタ26:75) もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。(1ヨハ1:9) 御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ヨハ1:7)

私の咎が私に追いついたので、私は見ることさえできません。それは私の髪の毛よりも多く、私の心も私を見捨てました。主よ。どうかみこころによって私を救い出してください。主よ。急いで、私を助けてください。(詩40:12, 13)

あなたはあなたの神に立ち返り、誠実と公義とを守り、絶えずあなたの神を待ち望め。(ホセ12:6)

神へのいけにえは、砕かれたたましい。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません。(詩51:17) 主は心の打ち砕かれた者をいやす。(詩147:3) 主はあなたに告げられた。人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。(ミカ6:8)

11月12日　夕

「あなたは無事ですか。」
それで彼女は答えた。「無事です。」
(2列4:26)

同じ信仰の霊を持っている私たちも、信じているのです。(2コリ4:13)

罰せられているようであっても、殺されず、悲しんでいるようでも、いつも喜んでおり、貧しいようでも、多くの人を富ませ、何も持たないようでも、すべてのものを持っています。(2コリ6:9, 10)

私たちは、四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方にくれていますが、行きづまることはありません。迫害されていますが、見捨てられることはありません。倒されますが、滅びません。いつでもイエスの死をこの身に帯びていますが、それは、イエスのいのちが私たちの身において明らかに示されるためです。ですから、私たちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。私たちは、見えるものにではなく、見えないものにこそ目を留めます。(2コリ4:8-10, 16-18)

愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるように祈ります。(3ヨハ2)

11月13日　朝

キリストが教会を愛し、教会のために
ご自身をささげられたのは、みことばにより、
水の洗いをもって、教会をきよめて
聖なるものとするためです。
(エペ5:25,26)

愛のうちに歩みなさい。キリストもあなたがたを愛して、私たちのために、ご自身を神へのささげ物、また供え物とし、香ばしいかおりをおささげになりました。(エペ5:2)

あなたがたが新しく生まれたのは、朽ちる種からではなく、朽ちない種からであり、生ける、いつまでも変わることのない、神のことばによるのです。(1ペテ1:23) 真理によって彼らを聖め別ってください。あなたのみことばは真理です。(ヨハ17:17) 人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国にはいることができません。(ヨハ3:5) 神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。(テト3:5,6) まことに、みことばは私を生かします。(詩119:50)

主のみおしえは完全で、たましいを生き返らせ、主のあかしは確かで、わきまえのない者を賢くする。主の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、主の仰せはきよくて、人の目を明るくする。(詩19:7,8)

永遠の父。

(ｲｻﾞ9:6)

聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。(申6:4)

わたしと父とは一つです。‥‥父がわたしにおられ、わたしが父にいるのです。(ﾖﾊ10:30,38) もし、あなたがたがわたしを知っていたなら、わたしの父をも知っていたでしょう。(ﾖﾊ8:19) ピリポはイエスに言った。「主よ。私たちに父を見せてください。そうすれば満足します。」イエスは彼に言われた。「ピリポ。こんなに長い間あなたがたといっしょにいるのに、あなたはわたしを知らなかったのですか。わたしを見た者は、父を見たのです。」(ﾖﾊ14:8,9)

見よ、わたしと、神がわたしに賜わった子たちは。(ﾍﾌﾞ2:13) 彼は、自分のいのちの激しい苦しみのあとを見て、満足する。(ｲｻﾞ53:11) 神である主、常にいまし、昔いまし、後に来られる方、万物の支配者がこう言われる。「わたしはアルファであり、オメガである。」(黙1:8) アブラハムが生まれる前から、わたしはいるのです。(ﾖﾊ8:58) 神はモーセに仰せられた。「わたしは、『わたしはある。』という者である。」また仰せられた。「あなたはイスラエル人にこう告げなければならない。『わたしはあるという方が、私をあなたがたのところに遣わされた。』と。」(出3:14)

御子については、こう言われます。「神よ。あなたの御座は世々限りなく続きます。」(ﾍﾌﾞ1:8) 御子は、万物よりも先に存在し、万物は御子にあって成り立っています。(ｺﾛ1:17) キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。(ｺﾛ2:9)

11月4日　朝

しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならない。

(1ペテ1:6, 7)

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:12, 13)

あなたがたに向かって子どもに対するように語られたこの勧め‥‥「わが子よ。主の懲らしめを軽んじてはならない。主に責められて弱り果ててはならない。」(ヘブ12:5) すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。(ヘブ12:11)

私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。(ヘブ4:15) 主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを助けることがおできになるのです。(ヘブ2:18) 神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13)

平和の君。

（イザ9:6）

彼があなたの民を義をもって、あなたの、悩む者たちを公正をもってさばきますように。山々、丘々は義によって、民に平和をもたらしますように。彼は牧草地に降る雨のように、地を潤す夕立のように下って来る。彼の代に正しい者が栄え、月のなくなるときまで、豊かな平和がありますように。（詩72:2, 3, 6, 7）栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。（ルカ2:14）

神の深いあわれみにより、日の出がいと高き所からわれらを訪れ、暗黒と死の陰にすわる者たちを照らし、われらの足を平和の道に導く。（ルカ1:78, 79）神はイエス・キリストによって、平和を宣べ伝えられました。このイエス・キリストはすべての人の主です。（使10:36）

わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。（ヨハ16:33）わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。（ヨハ14:27）人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。（ピリ4:7）

11月5日　朝

あなたは、最上の香料を取れ。
あなたはこれらをもって聖なるそそぎの油を作る。
(出30:23, 25)

これをだれのからだにもそそいではならない。また、この割合で、これと似たものを作ってはならない。これは聖なるものであり、あなたがたにとっても聖なるものとしなければならない。(出30:32) 御霊は一つです。(エペ4:4) 御霊の賜物にはいろいろの種類がありますが、御霊は同じ御霊です。(1コリ12:4)

あなたの神は喜びの油をあなたのともがらにまして、あなたにそそがれた。(詩45:7) それは、ナザレのイエスのことです。神はこの方に聖霊と力を注がれました。(使10:38) 神は御霊を無限に与えられます。(ヨハ3:34)

私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。(ヨハ1:16) 彼の油がすべてのことについてあなたがたを教えるように、――その教えは真理であって偽りではありません。――また、その油があなたがたに教えたとおりに、あなたがたはキリストのうちにとどまるのです。(1ヨハ2:27) 私たちに油を注がれた方は神です。神はまた、確認の印を私たちに押し、保証として、御霊を私たちの心に与えてくださいました。(2コリ1:21, 22)

御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。(ガラ5:22, 23)

11月5日　夕

この世の有様は過ぎ去るからです。

(1コリ7:31)

メトシェラの一生は九百六十九年であった。こうして彼は死んだ。(創5:27)

貧しい境遇にある兄弟は、自分の高い身分を誇りとしなさい。富んでいる人は、自分が低くされることに誇りを持ちなさい。なぜなら、富んでいる人は、草の花のように過ぎ去って行くからです。太陽が熱風を伴って上って来ると、草を枯らしてしまいます。すると、その花は落ち、美しい姿は滅びます。同じように、富んでいる人も、働きの最中に消えて行くのです。(ヤコ1:9-11) あなたがたには、あすのことはわからないのです。あなたがたのいのちは、いったいどのようなものですか。あなたがたは、しばらくの間現われて、それから消えてしまう霧にすぎません。(ヤコ4:14) 世と世の欲は滅び去ります。しかし、神のみこころを行なう者は、いつまでもながらえます。(1ヨハ2:17)

主よ。お知らせください。私の終わり、私の齢が、どれだけなのか。私が、どんなに、はかないかを知ることができるように。(詩39:4) 人々が「平和だ。安全だ。」と言っているそのようなときに、突如として滅びが彼らに襲いかかります。ちょうど妊婦に産みの苦しみが臨むようなもので、それをのがれることは決してできません。しかし、兄弟たち。あなたがたは暗やみの中にはいないのですから、その日が、盗人のようにあなたがたを襲うことはありません。(1テサ5:3, 4)

11月6日　朝

私たちのいのちであるキリストが現われると、
そのときあなたがたも、キリストとともに、
栄光のうちに現われます。
(コロ3:4)

わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。(ヨハ11:25) 神が私たちに永遠のいのちを与えられたこと、そしてこのいのちが御子のうちにあるということ。御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。(1ヨハ5:11,12)

主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1テサ4:16-18) キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。(1ヨハ3:2) 卑しいもので蒔かれ、栄光あるものによみがえらされ、弱いもので蒔かれ、強いものによみがえらされるのです。(1コリ15:43)

わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。(ヨハ14:3)

11月6日　夕

あなたの真理のうちに私を導き、
私を教えてください。
(詩25:5)

真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。(ヨハ16:13) あなたがたには聖なる方からの注ぎの油があるので、だれでも知識を持っています。(1ヨハ2:20)

おしえとあかしに尋ねなければならない。もし、このことばに従って語らなければ、その人には夜明けがない。(イザ8:20) 聖書はすべて、神の霊感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。(2テモ3:16,17) 聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。(2テモ3:15)

わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。(詩32:8) からだのあかりは目です。それで、もしあなたの目が健全なら、あなたの全身が明るいでしょう。(マタ6:22) だれでも神のみこころを行なおうと願うなら、その人には、この教えが神から出たものか、‥‥わかります。(ヨハ7:17) (この道を歩む限り) 愚か者も、これに迷い込むことはない。(イザ35:8)

11月7日　朝

彼らは、主の恵みと、人の子らへの奇しいわざを
主に感謝せよ。
(詩107:8)

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。(詩34:8) あなたのいつくしみは、なんと大きいことでしょう。あなたはそれを、あなたを恐れる者のためにたくわえ、‥‥人の子の前で、それを備えられました。(詩31:19)

わたしのために造ったこの民はわたしの栄誉を宣べ伝えよう。(ｲｻﾞ43:21) 神は、ただみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられたのです。それは、神がその愛する方によって私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられるためです。それは、前からキリストに望みをおいていた私たちが、神の栄光をほめたたえる者となるためです。(ｴﾍﾟ1:5, 6, 12)

それは、なんとしあわせなことよ。それは、なんと麗しいことよ。(ｾﾞｶ9:17) 主はすべてのものにいつくしみ深く、そのあわれみは、造られたすべてのものの上にあります。主よ。あなたの造られたすべてのものは、あなたに感謝し、あなたの聖徒はあなたをほめたたえます。彼らはあなたの王国の栄光を告げ、あなたの大能のわざを、語るでしょう。こうして人の子らに、主の大能のわざと、主の王国の輝かしい栄光を、知らせましょう。(詩145:9-12)

耐え忍んだ人たちは幸いであると、
私たちは考えます。

（ヤコ5：11）

患難さえも喜んでいます。それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っているからです。この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。（ロマ5：3-5）

すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。（ヘブ12：11）私の兄弟たち。さまざまな試練に会うときは、それをこの上もない喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じるということを、あなたがたは知っているからです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは、何一つ欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。（ヤコ1：2-4）試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。（ヤコ1：12）

キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。・・・・私が弱いときにこそ、私は強いからです。（2コリ12：9，10）

11月8日　朝

私たちは昼の者なので、信仰と愛を胸当てとして着け、
救いの望みをかぶととしてかぶって、
慎み深くしていましょう。
(1テサ5:8)

心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストの現われのときあなたがたにもたらされる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。(1ペテ1:13) しっかりと立ちなさい。腰には真理の帯を締め、胸には正義の胸当てを着け、これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。それによって、悪い者が放つ火矢を、みな消すことができます。救いのかぶとをかぶり、また御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。(エペ6:14, 16, 17)

(主は) 永久に死を滅ぼされる。神である主はすべての顔から涙をぬぐい、ご自分の民へのそしりを全地の上から除かれる。主が語られたのだ。その日、人は言う。「見よ。この方こそ、私たちが救いを待ち望んだ私たちの神。この方こそ、私たちが待ち望んだ主。その御救いを楽しみ喜ぼう。」(イザ25:8, 9)

信仰は望んでいる事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。(ヘブ11:1)

イスラエル人は彼らと向かい合って陣を敷いた。
彼らは二つの群れのやぎのようであったが、
アラムはその地に満ちていた。
(1列 20:27)

「主はこう仰せられる。『アラムが、主は山の神であって、低地の神でない、と言っているので、わたしはこのおびただしい大軍を全部あなたの手に渡す。それによって、あなたがたは、わたしこそ主であることを知るであろう。』」両軍は互いに向かい合って、七日間、陣を敷いていた。七日目になって、戦いを交えたが、イスラエル人は一日のうちにアラムの歩兵十万人を打ち殺した。(1列 20:28, 29) 子どもたちよ。あなたがたは神から出た者です。そして彼らに勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。(1ヨハ4:4)

恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。(イザ 41:10)

彼らがあなたと戦っても、あなたには勝てない。わたしがあなたとともにいて、――主の御告げ。――あなたを救い出すからだ。(エレ1:19)

１１月９日　朝

わたしは、ひとりの勇士に助けを与え、
民の中から選ばれた者を高く上げた。
(詩89:19)

わたし、このわたしが、主であって、わたしのほかに救い主はいない。(イザ43:11) 神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。(1テモ2:5) この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。(使4:12)

力ある神。(イザ9:6) (キリストは) ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。(ピリ2:7-9) 御使いよりも、しばらくの間、低くされた方であるイエスのことは見ています。イエスは、死の苦しみのゆえに、栄光と誉れの冠をお受けになりました。その死は、神の恵みによって、すべての人のために味わわれたものです。(ヘブ2:9) 子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。(ヘブ2:14)

わたしの聖徒たちをわたしのところに集めよ。
いけにえにより、わたしの契約を結んだ者たちを。
(詩50:5)

キリストも、多くの人の罪を負うために一度、ご自身をささげられましたが、二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。(ﾍﾌﾞ9:28) キリストは新しい契約の仲介者です。それは、‥‥その死によって、召された者たちが永遠の資産の約束を受けることができるためなのです。(ﾍﾌﾞ9:15)

父よ。お願いします。あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。(ﾖﾊ17:24) そのとき、人の子は、御使いたちを送り、地の果てから天の果てまで、四方からその選びの民を集めます。(ﾏﾙ13:27) たとい、あなたが、天の果てに追いやられていても、あなたの神、主は、そこからあなたを集め、そこからあなたを連れ戻す。(申30:4)

キリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1ﾃｻ4:16,17)

１１月１０日　朝

あらゆる善行のうちに実を結び、
神を知る知識を増し加えられますように。

(コロ1:10)

兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。(ロマ12:1,2) あなたがたは、以前は自分の手足を汚れと不法の奴隷としてささげて、不法に進みましたが、今は、その手足を義の奴隷としてささげて、聖潔に進みなさい。(ロマ6:19) 割礼を受けているか受けていないかは、大事なことではありません。大事なのは新しい創造です。どうか、この基準に従って進む人々、すなわち神のイスラエルの上に、平安とあわれみがありますように。(ガラ6:15,16)

あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。(ヨハ15:8) あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためです。(ヨハ15:16)

私は、私の愛している人を捜していました。
私が捜しても、あの方は見あたりませんでした。
（雅3:1）

あなたの神、主に立ち返れ。あなたの不義がつまずきのもとであったからだ。あなたがたはことばを用意して、主に立ち返り、そして言え。「すべての不義を赦して、良いものを受け入れてください。」（ホセ14:1,2）

だれでも誘惑に会ったとき、神によって誘惑された、と言ってはいけません。‥‥人はそれぞれ自分の欲に引かれ、おびき寄せられて、誘惑されるのです。愛する兄弟たち。だまされないようにしなさい。すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。（ヤコ1:13,14,16,17）

待ち望め。主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め。主を。（詩27:14）主の救いを黙って待つのは良い。（哀3:26）神は、夜昼神を呼び求めている選民のためにさばきをつけないで、いつまでもそのことを放っておかれることがあるでしょうか。（ルカ18:7）

私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の救いは神から来る。私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の望みは神から来るからだ。（詩62:1,5）

11月11日　朝

彼らを安らかに導かれたので、
彼らは恐れなかった。
(詩78:53)

わたしは正義の道、公正の通り道の真中を歩む。(箴8:20)

見よ。わたしは、使いをあなたの前に遣わし、あなたを道で守らせ、わたしが備えた所にあなたを導いて行かせよう。(出23:20) 彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、ご自身の使いが彼らを救った。その愛とあわれみによって主は彼らを贖い、昔からずっと、彼らを背負い、抱いて来られた。(イザ63:9)

彼らは、自分の剣によって地を得たのでもなく、自分の腕が彼らを救ったのでもありません。ただあなたの右の手、あなたの腕、あなたの御顔の光が、そうしたのです。あなたが彼らを愛されたからです。(詩44:3) あなたは、あなたの民を導き、あなたの輝かしい御名をあげられたのです。(イザ63:14)

主よ。私を待ち伏せている者がおりますから、あなたの義によって私を導いてください。私の前に、あなたの道をまっすぐにしてください。(詩5:8) どうか、あなたの光とまことを送り、私を導いてください。あなたの聖なる山、あなたのお住まいに向かってそれらが、私を連れて行きますように。こうして、私は神の祭壇、私の最も喜びとする神のみもとに行き、立琴に合わせて、あなたをほめたたえましょう。神よ。私の神よ。(詩43:3,4)

私たちは、このキリストによって、両者ともに一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。

(エペ2:18)

わたしは彼らにおり、あなたはわたしにおられます。それは、彼らが全うされて一つとなるためです。(ヨハ17:23)

わたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう。父が子によって栄光をお受けになるためです。あなたがたが、わたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをしましょう。わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御霊です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。(ヨハ14:13, 14, 16, 17)

からだは一つ、御霊は一つです。あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。すべてのものの上にあり、すべてのものを貫き、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。(エペ4:4-6)　こう祈りなさい。「天にいます私たちの父よ。」(マタ6:9)

兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスは‥‥私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。そのようなわけで、‥‥真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:19, 20, 22)

11月14日　朝

あなたは私の助け、私を助け出す方。
わが神よ。遅れないでください。
(詩40:17)

人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:23, 24) 力強い信頼は主を恐れることにあり、子たちの避け所となる。(箴14:26)

わたし、このわたしが、あなたがたを慰める。あなたは、何者なのか。死ななければならない人間や、草にも等しい人の子を恐れるとは。天を引き延べ、地の基を定め、あなたを造った主を、あなたは忘れ、・・・・恐れている。(イザ51:12, 13)

わたしはあなたとともにいて、あなたを救い出す。(エレ1:8) 強くあれ。雄々しくあれ。彼らを恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主ご自身が、あなたとともに進まれるからだ。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。(申31:6)

この私は、あなたの力を歌います。まことに、朝明けには、あなたの恵みを喜び歌います。それは、私の苦しみの日に、あなたは私のとりで、また、私の逃げ場であられたからです。(詩59:16) あなたは私の隠れ場。あなたは苦しみから私を守り、救いの歓声で、私を取り囲まれます。(詩32:7)

11月14日　夕

どうしてヨルダンの密林で過ごせよう。

(エレ12:5)

ヨルダン川は刈り入れの間中、岸いっぱいにあふれるのだが――。主の契約の箱をかつぐ祭司たちがヨルダン川の真中のかわいた地にしっかりと立つうちに、イスラエル全体は、かわいた地を通り、ついに民はすべてヨルダン川を渡り終わった。(ヨシ3:15, 17)

御使いよりも、しばらくの間、低くされた方であるイエスのことは見ています。イエスは、死の苦しみのゆえに、栄光と誉れの冠をお受けになりました。その死は、神の恵みによって、すべての人のために味わわれたものです。(ヘブ2:9)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。(詩23:4) あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。(イザ43:2)

恐れるな。わたしは、最初であり、最後であり、生きている者である。わたしは死んだが、見よ、いつまでも生きている。また、死とハデスとのかぎを持っている。(黙1:17, 18)

11月15日　朝

神は真実であり、その方のお召しによって、
あなたがたは神の御子、私たちの主
イエス・キリストとの交わりに入れられました。

1コリ1:9)

約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか。(ヘブ10:23) 神はこう言われました。「わたしは彼らの間に住み、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」(2コリ6:16) 私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。(1ヨハ1:3) キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:13)

キリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。また、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。(エペ3:17-19)

だれでも、イエスを神の御子と告白するなら、神はその人のうちにおられ、その人も神のうちにいます。(1ヨハ4:15) 神の命令を守る者は神のうちにおり、神もまたその人のうちにおられます。(1ヨハ3:24)

11月15日　夕

私たちは神の作品です。

(エペ2:10)

王は、切り石を神殿の礎に据えるために、大きな石、高価な石を切り出すように命じた。(1列 5:17) 神殿は、建てるとき、石切り場で完全に仕上げられた石で建てられたので、工事中、槌や、斧、その他、鉄の道具の音は、いっさい神殿の中では聞かれなかった。(1列 6:7)

あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。(1ペテ2:5) あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です。この方にあって、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、このキリストにあって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。(エペ2:20-22) あなたがたは、以前は神の民ではなかったのに、今は神の民です。(1ペテ2:10)

あなたがたは‥‥神の建物です。(1コリ3:9) だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。(2コリ5:17) 私たちをこのことにかなう者としてくださった方は神です。神は、その保証として御霊を下さいました。(2コリ5:5)

11月16日　朝

真理によって彼らを聖め別ってください。
あなたのみことばは真理です。

(ヨハ17:17)

あなたがたは、わたしがあなたがたに話したことばによって、もうきよいのです。(ヨハ15:3) キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせなさい。(コロ3:16)

どのようにして若い人は自分の道をきよく保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです。私は心を尽くしてあなたを尋ね求めています。どうか私が、あなたの仰せから迷い出ないようにしてください。(詩119:9, 10)

知恵があなたの心にはいり、知識があなたのたましいを楽しませるからだ。思慮があなたを守り、英知があなたを保つ。(箴2:10, 11)

私の足は神の歩みにつき従い、神の道を守って、それなかった。私は神のくちびるの命令から離れず、私の定めよりも、御口のことばをたくわえた。(ヨブ23:11, 12) 私は私のすべての師よりも悟りがあります。それはあなたのさとしが私の思いだからです。(詩119:99) もしあなたがたが、わたしのことばにとどまるなら、あなたがたはほんとうにわたしの弟子です。そして、あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。(ヨハ8:31, 32)

１１月１６日　夕

聖徒たちと同じ国民。

(エペ2:19)

あなたがたは、シオンの山、生ける神の都、天にあるエルサレム、無数の御使いたちの大祝会に近づいているのです。また、天に登録されている長子たちの教会、万民の審判者である神、全うされた義人たちの霊に近づいています。(ヘブ12:22-24)

これらの人々はみな、信仰の人々として死にました。約束のものを手に入れることはありませんでしたが、はるかにそれを見て喜び迎え、地上では旅人であり寄留者であることを告白していたのです。(ヘブ11:13)

私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:20,21)

神は、私たちを暗やみの圧制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。(コロ1:13)

旅人であり寄留者であるあなたがたは、たましいに戦いをいどむ肉の欲を遠ざけなさい。(1ペテ2:11)

11月17日　朝

主よ。あなたの御計らいは、
いとも深いのです。
（詩92:5）

私たちは‥‥、絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたがあらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされますように。（コロ1:9）愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。（エペ3:17-19）

ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りがたいことでしょう。（ロマ11:33）わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるのだ。――主の御告げ。――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。（イザ55:8,9）

わが神、主よ。あなたがなさった奇しいわざと、私たちへの御計りは、数も知れず、あなたに並ぶ者はありません。私が告げても、また語っても、それは多くて述べ尽くせません。（詩40:5）

人は種を蒔けば、
その刈り取りもすることになります。
(ｶﾞﾗ6:7)

不幸を耕し、害毒を蒔く者が、それを刈り取るのだ。(ﾖﾌﾞ4:8) 彼らは風を蒔いて、つむじ風を刈り取る。(ﾎｾ8:7) 自分の肉のために蒔く者は、肉から滅びを刈り取るのです。(ｶﾞﾗ6:8)

義を蒔く者は確かな賃金を得る。(箴11:18) 善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。ですから、私たちは、機会のあるたびに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行ないましょう。(ｶﾞﾗ6:9, 10)

ばらまいても、なお富む人があり、正当な支払いを惜しんでも、かえって乏しくなる者がある。おおらかな人は肥え、人を潤す者は自分も潤される。(箴11:24, 25)

少しだけ蒔く者は、少しだけ刈り取り、豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります。(2ｺﾘ9:6)

11月18日　朝

あなたは、東風の日、
激しい風で彼らを追放された。
（イザ27:8）

主の手に陥ることにしましょう。主のあわれみは深いからです。（2サム24:14）わたしがあなたとともにいて、――主の御告げ。――あなたを救うからだ。わたしは、‥‥公義によって、あなたを懲らしめ、あなたを罰せずにおくことは決してないが。（エレ30:11）主は、絶えず争ってはおられない。いつまでも、怒ってはおられない。私たちの罪にしたがって私たちを扱うことをせず、私たちの咎にしたがって私たちに報いることもない。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。（詩103:9,10,14）人が自分に仕える子をあわれむように、わたしは彼らをあわれむ。（マラ3:17）

神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。（1コリ10:13）サタンが、あなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って聞き届けられました。しかし、わたしは、あなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈りました。（ルカ22:31,32）

あなたは弱っている者のとりで、貧しい者の悩みのときのとりで、あらしのときの避け所、暑さを避ける陰となられたのです。（イザ25:4）

１１月１８日　夕

私は、自分で来て、自分の目で見るまでは、
そのことを信じなかったのですが、驚いたことに、
私にはその半分も知らされていなかったのです。
（1列10:7）

南の女王が、さばきのときに、今の時代の人々とともに立って、この人々を罪に定めます。なぜなら、彼女はソロモンの知恵を聞くために地の果てから来たからです。しかし、見なさい。ここにソロモンよりもまさった者がいるのです。（マタ12:42）私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。（ヨハ1:14）

私のことばと私の宣教とは、‥‥御霊と御力の現われでした。それは、あなたがたの持つ信仰が、人間の知恵にささえられず、神の力にささえられるためでした。まさしく、聖書に書いてあるとおりです。「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。御霊はすべてのことを探り、神の深みにまで及ばれるからです。（1コリ2:4, 5, 9, 10）

あなたの目は、麗しい王を見る。（33:17）私たちはキリストのありのままの姿を見る。（1ヨハ3:2）私は、私の肉から神を見る。（ヨブ19:26）
私は、‥‥目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。（詩17:15）

11月19日　朝

あなたがたは、実によって
彼らを見分けることができるのです。

(マタ7:20)

子どもたちよ。だれにも惑わされてはいけません。義を行なう者は、キリストが正しくあられるのと同じように正しいのです。(1ヨハ3:7) 泉が甘い水と苦い水を同じ穴からわき上がらせるというようなことがあるでしょうか。私の兄弟たち。いちじくの木がオリーブの実をならせたり、ぶどうの木がいちじくの実をならせたりするようなことは、できることでしょうか。塩水が甘い水を出すこともできないことです。あなたがたのうちで、知恵のある、賢い人はだれでしょうか。その人は、その知恵にふさわしい柔和な行ないを、良い生き方によって示しなさい。(ヤコ3:11-13) 異邦人の中にあって、りっぱにふるまいなさい。そうすれば、彼らは、何かのことであなたがたを悪人呼ばわりしていても、あなたがたのそのりっぱな行ないを見て、おとずれの日に神をほめたたえるようになります。(1ペテ2:12)

木が良ければ、その実も良いとし、木が悪ければその実も悪いとしなさい。木のよしあしはその実によって知られるからです。(マタ12:33) 良い人は、良い倉から良い物を取り出し、悪い人は、悪い倉から悪い物を取り出すものです。(マタ12:35)

わがぶどう畑になすべきことで、なお、何かわたしがしなかったことがあるのか。(イザ5:4)

11月19日　夕

わたしは、わたしの足台を尊くする。

(イザ60:13)

主はこう仰せられる。「天はわたしの王座、地はわたしの足台。」(イザ66:1)

神ははたして人間とともに地の上に住まわれるでしょうか。実に、天も、天の天も、あなたをお入れすることはできません。まして、私の建てたこの宮など、なおさらのことです。(2歴6:18)

まことに、万軍の主はこう仰せられる。しばらくして、もう一度、わたしは天と地と、海と陸とを揺り動かす。わたしは、すべての国々を揺り動かす。すべての国々の宝物がもたらされ、わたしはこの宮を栄光で満たす。万軍の主は仰せられる。この宮のこれから後の栄光は、先のものよりまさろう。万軍の主は仰せられる。わたしはまた、この所に平和を与える。――万軍の主の御告げ。(ハガ2:6,7,9)

私は、新しい天と新しい地とを見た。以前の天と、以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。そのとき私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられる。」(黙21:1,3)

11月20日　朝

やみの中にすわっていても、
主が私の光である。

(ミカ7:8)

あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。わたしが、あなたの神、主、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主であるからだ。(イザ43:2,3) わたしは盲人に、彼らの知らない道を歩ませ、彼らの知らない通り道を行かせる。彼らの前でやみを光に、でこぼこの地を平らにする。これらのことをわたしがして、彼らを見捨てない。(イザ42:16)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。(詩23:4) 恐れのある日に、私は、あなたに信頼します。神にあって、私はみことばを、ほめたたえます。私は神に信頼し、何も恐れません。肉なる者が、私に何をなしえましょう。(詩56:3,4) 主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。(詩27:1)

１１月２０日　夕

神は唯一です。また、神と人との間の
仲介者も唯一であって、
それは人としてのキリスト・イエスです。
(1ﾃﾓ2:5)

聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。(申6:4) 仲介者は一方だけに属するものではありません。しかし約束を賜わる神は唯一者です。(ｶﾞﾗ3:20)

私たちは先祖と同じように罪を犯し、不義をなし、悪を行なった。私たちの先祖はエジプトにおいて、あなたの奇しいわざを悟らず、あなたの豊かな恵みを思い出さず、かえって、海のほとり、葦の海で、逆らった。(詩106:6,7) それゆえ、神は、「彼らを滅ぼす。」と言われた。もし、神に選ばれた人モーセが、滅ぼそうとする激しい憤りを避けるために、御前の破れに立たなかったなら、どうなっていたことか。(詩106:23)

天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちの告白する信仰の使徒であり、大祭司であるイエスのことを考えなさい。モーセが神の家全体のために忠実であったのと同様に、イエスはご自分を立てた方に対して忠実なのです。(ﾍﾌﾞ3:1,2)

キリストは‥‥さらにすぐれた約束に基づいて制定された、さらにすぐれた契約の仲介者です。‥‥(神は言われました。)「わたしは彼らの不義にあわれみをかけ、もはや、彼らの罪を思い出さない。」(ﾍﾌﾞ8:6,12)

11月21日　朝

わたしのところに来る者を、
わたしは決して捨てません。
(ヨハ6:37)

彼がわたしに向かって叫ぶとき、わたしはそれを聞き入れる。わたしは情け深いから。(出22:27) わたしは彼らを退けず、忌みきらって彼らを絶ち滅ぼさず、彼らとのわたしの契約を破ることはない。わたしは彼らの神、主である。(レビ26:44) わたしは、あなたの若かった時にあなたと結んだわたしの契約を覚え、あなたととこしえの契約を立てる。(エゼ16:60)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(イザ1:18) 悪者はおのれの道を捨て、不法者はおのれのはかりごとを捨て去れ。主に帰れ。そうすれば、主はあわれんでくださる。私たちの神に帰れ。豊かに赦してくださるから。(イザ55:7) 「イエスさま。あなたの御国の位にお着きになるときには、私を思い出してください。」イエスは、彼に言われた。「まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。」(ルカ23:42,43)

彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない。(イザ42:3)

神の愛する御子。

(コロ1:13)

また、天からこう告げる声が聞こえた。「これは、わたしの愛する子、わたしはこれを喜ぶ。」(マタ3:17) 見よ。わたしのささえるわたしのしもべ、わたしの心の喜ぶわたしが選んだ者。(イザ 42:1) 父のふところにおられるひとり子。(ヨハ1:18)

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。私たちは、私たちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。(1ヨハ4:9, 10, 16)

わたしは、あなたがわたしに下さった栄光を、彼らに与えました。それは、わたしたちが一つであるように、彼らも一つであるためです。わたしは彼らにおり、あなたはわたしにおられます。それは、彼らが全うされて一つとなるためです。それは、あなたがわたしを遣わされたことと、あなたがわたしを愛されたように彼らをも愛されたこととを、この世が知るためです。(ヨハ17:22, 23)
私たちが神の子どもと呼ばれるために、――事実、いま私たちは神の子どもです。――御父はどんなにすばらしい愛を与えてくださったことでしょう。(1ヨハ3:1)

11月22日　朝

聖霊によって祈りなさい。

(ユダ20)

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。(ヨハ4:24) 私たちは、このキリストによって、一つの御霊において、父のみもとに近づくことができるのです。(エペ2:18)

わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。(マタ26:39)

御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。(ロマ8:26,27) 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。(1ヨハ5:14) 真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。(ヨハ16:13)

すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。(エペ6:18)

木には望みがある。たとい切られても、
また芽を出し、その若枝は絶えることがない。
(ヨブ 14:7)

彼はいたんだ葦を折ることもない。(イザ 42:3) 主は私のたましいを生き返らせます。(詩23:3)

神のみこころに添った悲しみは、悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします。(2コリ7:10) すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。(ヘブ 12:11)

苦しみに会う前には、私はあやまちを犯しました。しかし今は、あなたのことばを守ります。(詩119:67) 私たちの悪い行ないと、大きな罪過のために、これらすべてのことが私たちの上に起こって後、――事実、私たちの神、あなたは、私たちの咎の受けるべき刑罰よりも軽く罰し、このようにのがれた者を私たちに残してくださいました。(エズ 9:13)

私の敵。私のことで喜ぶな。私は倒れても起き上がり、やみの中にすわっていても、主が私の光であるからだ。‥‥主は私を光に連れ出し、私はその義を見ることができる。(ミカ7:8,9)

11月23日　朝

しかし、わたしに聞き従う者は、安全に住まい、
わざわいを恐れることもなく、安らかである。
（箴1:33）

主よ。あなたは代々にわたって私たちの住まいです。（詩90:1）いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。（詩91:1）主の真実は、大盾であり、とりでである。（詩91:4）

あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるのです。（コロ3:3）あなたがたに触れる者は、わたしのひとみに触れる者だ。（ゼカ2:8）恐れてはいけない。しっかり立って、‥‥主の救いを見なさい。‥‥主があなたがたのために戦われる。あなたがたは黙っていなければならない。（出14:13,14）神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。それゆえ、われらは恐れない。（詩46:1,2）

イエスは、「しっかりしなさい。わたしだ。恐れることはない。」と言われた。（マタ14:27）なぜ取り乱しているのですか。どうして心に疑いを起こすのですか。わたしの手やわたしの足を見なさい。まさしくわたしです。わたしにさわって、よく見なさい。霊ならこんな肉や骨はありません。わたしは持っています。（ルカ24:38,39）私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。（2テモ1:12）

わたしの国はこの世のものではありません。

(ヨハ18:36)

キリストは、罪のために一つの永遠のいけにえをささげて後、神の右の座に着き、それからは、その敵がご自分の足台となるのを待っておられるのです。(ヘブ10:12,13) 今からのち、人の子が、力ある方の右の座に着き、天の雲に乗って来るのを、あなたがたは見ることになります。(マタ26:64)

キリストの支配は、すべての敵をその足の下に置くまで、と定められているのです。(1コリ15:25)

神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57) 神は、‥‥キリストを死者の中からよみがえらせ、天上においてご自分の右の座に着かせて、すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世ばかりでなく、次に来る世においてもとなえられる、すべての名の上に高く置かれました。また、神は、いっさいのものをキリストの足の下に従わせ、いっさいのものの上に立つかしらであるキリストを、教会にお与えになりました。教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。(エペ1:20-23) その現われを、神はご自分の良しとする時に示してくださいます。神は祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主です。(1テモ6:15)

11月24日　朝

わたしの母、わたしの兄弟たちとは、
神のことばを聞いて行なう人たちです。
(ルカ8:21)

聖とする方も、聖とされる者たちも、すべて元は一つです。それで、主は彼らを兄弟と呼ぶことを恥としないで、こう言われます。「わたしは御名を、わたしの兄弟たちに告げよう。教会の中で、わたしはあなたを賛美しよう。」(ヘブ2:11,12) キリスト・イエスにあっては、割礼を受ける受けないは大事なことではなく、愛によって働く信仰だけが大事なのです。(ガラ5:6) わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。(ヨハ15:14) 幸いなのは、神のことばを聞いてそれを守る人たちです。(ルカ11:28)

わたしに向かって、「主よ、主よ。」と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。(マタ7:21) わたしを遣わした方のみこころを行ない、そのみわざを成し遂げることが、わたしの食物です。(ヨハ4:34)

神と交わりがあると言っていながら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行なってはいません。(1ヨハ1:6)
みことばを守っている者なら、その人のうちには、確かに神の愛が全うされているのです。それによって、私たちが神のうちにいることがわかります。(1ヨハ2:5)

11月24日　夕

エリヤよ。ここで何をしているのか。

(1列19:9)

神は、私の行く道を知っておられる。(ヨブ23:10) 主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。あなたこそは私のすわるのも、立つのも知っておられ、私の思いを遠くから読み取られます。あなたは私の歩みと私の伏すのを見守り、私の道をことごとく知っておられます。(詩139:1-3) 私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。(詩139:7) 私が暁の翼をかって、海の果てに住んでも、そこでも、あなたの御手が私を導き、あなたの右の手が私を捕えます。(詩139:9,10)

エリヤは、私たちと同じような人でした。(ヤコ5:17) 人を恐れるとわなにかかる。しかし主に信頼する者は守られる。(箴29:25) その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:24) 正しい者は七たび倒れても、また起き上がるからだ。悪者はつまずいて滅びる。(箴24:16)

善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。(ガラ6:9) 心は燃えていても、肉体は弱いのです。(マタ26:41) 父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。(詩103:13)

11月25日　朝

罪から解放されて、
義の奴隷となったのです。

(ロマ6:18)

あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。(マタ6:24) 罪の奴隷であった時は、あなたがたは義については、自由にふるまっていました。その当時、今ではあなたがたが恥じているそのようなものから、何か良い実を得たでしょうか。それらのものの行き着く所は死です。しかし今は、罪から解放されて神の奴隷となり、聖潔に至る実を得たのです。その行き着く所は永遠のいのちです。(ロマ6:20-22)

キリストが律法を終わらせられたので、信じる人はみな義と認められるのです。(ロマ10:4)

わたしに仕えるというのなら、その人はわたしについて来なさい。わたしがいる所に、わたしに仕える者もいるべきです。もしわたしに仕えるなら、父はその人に報いてくださいます。(ヨハ12:26) わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。(マタ11:29,30)

私たちの神、主よ。あなた以外の多くの君主が、私たちを治めましたが、私たちは、ただあなたによってのみ、御名を唱えます。(イザ26:13) 私はあなたの仰せの道を走ります。あなたが、私の心を広くしてくださるからです。(詩119:32)

主の名を呼ぶ者は、
みな救われる。
（使2:21）

彼（マナセ）は、主がイスラエル人の前から追い払われた異邦の民の忌みきらうべきならわしをまねて、主の目の前に悪を行なった。‥‥バアルのために祭壇を立て、‥‥主の宮の二つの庭に、天の万象のために祭壇を築いた。また、自分の子どもに火の中をくぐらせ、卜占をし、まじないをし、霊媒や口寄せをして、主の目の前に悪を行ない、主の怒りを引き起こした。(2列21:2,3,5,6) 悩みを身に受けたとき、彼（マナセ）はその神、主に嘆願し、その父祖の神の前に大いにへりくだって、神に祈ったので、神は彼の願いを聞き入れられた。(2歴33:12,13)

「さあ、来たれ。論じ合おう。」と主は仰せられる。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」(ｲｻﾞ1:18) 主は、‥‥あなたがたに対して忍耐深くあられるのであって、ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。(2ﾍﾟﾃ3:9)

11月26日　朝

主の喜びがあなたにある。

(イザ62:4)

あなたを形造った方、主はこう仰せられる。「恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。」(イザ43:1) 女が自分の乳飲み子を忘れようか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとい、女たちが忘れても、このわたしはあなたを忘れない。見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。(イザ49:15,16)

人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。(詩37:23) 人の子らを喜んだ。(箴8:31) 主を恐れる者と御恵みを待ち望む者とを主は好まれる。(詩147:11) 彼らは、わたしのものとなる。——万軍の主は仰せられる。——わたしが事を行なう日に、わたしの宝となる。人が自分に仕える子をあわれむように、わたしは彼らをあわれむ。(マラ3:17)

あなたがたも、かつては神を離れ、心において敵となって、悪い行ないの中にあったのですが、今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。(コロ1:21,22)

11月26日　夕

世の悲しみは死をもたらします。

(2コリ7:10)

アヒトフェルは、自分のはかりごとが行なわれないのを見て、ろばに鞍を置き、自分の町の家に帰って行き、家を整理して、首をくくって死に、‥‥葬られた。(2サム17:23) ひしがれた心にだれが耐えるだろうか。(箴18:14)

乳香はギルアデにないのか。医者はそこにいないのか。それなのに、なぜ、私の民の娘の傷はいやされなかったのか。エレ8:22) 主はわたしに油をそそぎ、貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。‥‥すべての悲しむ者を慰め、シオンの悲しむ者たちに、灰の代わりに頭の飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着けさせるためである。(イザ61:1-3) すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。(マタ11:28, 29)

ピリポは口を開き、‥‥イエスのことを彼に宣べ伝えた。(使8:35) 主は心の打ち砕かれた者をいやし彼らの傷を包む。(詩147:3)

11月27日　朝

わたしは、あなたがわたしに下さった栄光を、
彼らに与えました。
(ヨハ17:22)

私は、高くあげられた王座に座しておられる主を見た。そのすそは神殿に満ち、セラフィムがその上に立っていた。彼らは‥‥互いに呼びかわして言っていた。「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。その栄光は全地に満つ。」(イザ6:1-3) イザヤがこう言ったのは、イザヤがイエスの栄光を見たからで、イエスをさして言ったのである。(ヨハ12:41) その王座に似たもののはるか上には、人間の姿に似たものがあった。その方の回りにある輝きのさまは、雨の日の雲の間にある虹のようであり、それは主の栄光のように見えた。(エゼ1:26,28)

(モーセは言った。)「どうか、あなたの栄光を私に見せてください。」‥‥(神は) 仰せられた。「あなたはわたしの顔を見ることはできない。人はわたしを見て、なお生きていることはできないからである。」(出33:18,20) いまだかつて神を見た者はいない。父のふところにおられるひとり子の神が、神を説き明かされたのである。(ヨハ1:18)「光が、やみの中から輝き出よ。」と言われた神は、私たちの心を照らし、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせてくださったのです。(2コリ4:6)

11月27日　夕

わが子よ。罪人たちがあなたを惑わしても、
彼らに従ってはならない。
(箴1:10)

女(エバ)はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。(創3:6) ゼラフの子アカンが、聖絶のもののことで罪を犯し、イスラエルの全会衆の上に御怒りが下ったではないか。彼の不義によって死んだ者は彼ひとりではなかった。(ヨシ22:20)

悪を行なう多数者の側に立ってはならない。(出23:2私訳)

滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。そして、そこからはいって行く者が多いのです。(マタ7:13)

私たちの中でだれひとりとして、自分のために生きている者はありません。(ロマ14:7) 兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。(ガラ5:13) あなたがたのこの権利が、弱い人たちのつまずきとならないように、気をつけなさい。あなたがたはこのように兄弟たちに対して罪を犯し、彼らの弱い良心を踏みにじるとき、キリストに対して罪を犯しているのです。(1コリ8:9,12)

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(イザ53:6)

11月28日　朝

たましいを離れたからだが、死んだものであるのと同様に、
行ないのない信仰は、死んでいるのです。

(ヤコ2:26)

「主よ、主よ。」と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。(マタ7:21) 聖くなければ、だれも主を見ることができません。(ヘブ12:14) 信仰には徳を、徳には知識を、知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。これらがあなたがたに備わり、ますます豊かになるなら、あなたがたは、私たちの主イエス・キリストを知る点で、役に立たない者とか、実を結ばない者になることはありません。これらを備えていない者は、近視眼であり、盲目であって、自分の以前の罪がきよめられたことを忘れてしまったのです。ですから、兄弟たちよ。ますます熱心に、あなたがたの召されたことと選ばれたこととを確かなものとしなさい。これらのことを行なっていれば、つまずくことなど決してありません。(2ペテ1:5-10)

あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。行ないによるのではありません。だれも誇ることのないためです。(エペ2:8、9)

9日　朝

たちは、あなたの家、あなたの聖なる宮の良いもので
満ち足りるでしょう。
(詩65:4)

一つのことを主に願った。私はそれを求めている。私のいのちの日の
の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、
に。(詩27:4)

飢え渇いている者は幸いです。その人は満ち足りるからです。(マタ5:6)
飢えた者を良いもので満ち足らせ、富む者を何も持たせないで追い
した。(ルカ1:53)

とに主は渇いたたましいを満ち足らせ、飢えたたましいを良いもので
れた。(詩107:9) わたしがいのちのパンです。わたしに来る者は決して
ことがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渇くことがあ
ん。(ヨハ6:35)

た。あなたの恵みは、なんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に
けます。彼らはあなたの家の豊かさを心ゆくまで飲むでしょう。あなた
みの流れを、あなたは彼らに飲ませなさいます。いのちの泉はあなたに
私たちは、あなたの光のうちに光を見るからです。(詩36:7-9)

子たちはみな血と肉とを持って
主もまた同じように、これらのものをお
これは、一生涯死の恐怖につながれて奴隷
解放してくださるためでし

(ヘブ2:14, 15)

「死よ。おまえの勝利はどこにあるのか。死よ。おのか。」(1コリ15:55) しかし、神に感謝すべきです。神キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいまちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰え新たにされています。(2コリ4:16)

地上の幕屋がこわれても、神の下さる建物があること います。それは、人の手によらない、天にある永遠の家で 私たちはいつも心強いのです。ただし、私たちが肉体にい ているということも知っています。‥‥そして、むしろ肉 もとにいるほうがよいと思っています。(2コリ5:1, 6, 8)

あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、まさい。わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わた に行くのです。(ヨハ14:1, 2)

１１月２８日　夕

子たちはみな血と肉とを持っているので、
主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。
これは、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を
解放してくださるためでした。
(ヘブ2:14, 15)

「死よ。おまえの勝利はどこにあるのか。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。」(1コリ15:55) しかし、神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:57) 私たちは勇気を失いません。たとい私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。(2コリ4:16)

地上の幕屋がこわれても、神の下さる建物があることを、私たちは知っています。それは、人の手によらない、天にある永遠の家です。そういうわけで、私たちはいつも心強いのです。ただし、私たちが肉体にいる間は、主から離れているということも知っています。‥‥そして、むしろ肉体を離れて、主のみもとにいるほうがよいと思っています。(2コリ5:1, 6, 8)

あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。(ヨハ14:1, 2)

11月29日　朝

私たちは、あなたの家、あなたの聖なる宮の良いもので
満ち足りるでしょう。
(詩65:4)

私は一つのことを主に願った。私はそれを求めている。私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために。(詩27:4)

義に飢え渇いている者は幸いです。その人は満ち足りるからです。(マタ5:6)
(主は) 飢えた者を良いもので満ち足らせ、富む者を何も持たせないで追い返されました。(ルカ1:53)

まことに主は渇いたたましいを満ち足らせ、飢えたたましいを良いもので満たされた。(詩107:9) わたしがいのちのパンです。わたしに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者はどんなときにも、決して渇くことがありません。(ヨハ6:35)

神よ。あなたの恵みは、なんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。彼らはあなたの家の豊かさを心ゆくまで飲むでしょう。あなたの楽しみの流れを、あなたは彼らに飲ませなさいます。いのちの泉はあなたにあり、私たちは、あなたの光のうちに光を見るからです。(詩36:7-9)

１１月２９日　夕

あなたがたは今、信じているのですか。

(ヨハ16:31)

私の兄弟たち。だれかが自分には信仰があると言っても、その人に行ないがないなら、何の役に立ちましょう。そのような信仰がその人を救うことができるでしょうか。信仰も、もし行ないがなかったなら、それだけでは、死んだものです。(ヤコ2:14, 17)

信仰によって、アブラハムは、試みられたときイサクをささげました。彼は約束を与えられていましたが、自分のただひとりの子をささげたのです。彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできる、と考えました。(ヘブ11:17, 19) 私たちの父アブラハムは、その子イサクを祭壇にささげたとき、行ないによって義と認められたではありませんか。人は行ないによって義と認められるのであって、信仰だけによるのではないことがわかるでしょう。(ヤコ2:21, 24)

完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならないで、事を実行する人になります。こういう人は、その行ないによって祝福されます。(ヤコ1:25)

実によって彼らを見分けることができるのです。わたしに向かって、「主よ、主よ。」と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。(マタ7:20, 21) これらのことを知っているのなら、それを行なうときに、あなたがたは祝福されるのです。(ヨハ13:17)

11月30日　朝

どうか、平和の主ご自身が、どんなばあいにも、いつも、
あなたがたに平和を与えてくださいますように。
どうか、主があなたがたすべてと、
ともにおられますように。
(2テサ3:16)

常にいまし、昔いまし、後に来られる方から、‥‥平安が、あなたがたにあるように。(黙1:4,5) 人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:7)

これらのことを話している間に、イエスご自身が彼らの真中に立たれた。(ルカ24:36) わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハ14:27)

助け主、すなわち‥‥真理の御霊。(ヨハ15:26) 御霊の実は、愛、喜び、平安です。(ガラ5:22) 私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。(ロマ8:16) (神は言われた。) 「わたし自身がいっしょに行って、あなたを休ませよう。」それでモーセは申し上げた。「もし、あなたご自身がいっしょにおいでにならないなら、私たちをここから上らせないでください。私とあなたの民とが、あなたのお心にかなっていることは、いったい何によって知られるのでしょう。それは、あなたが私たちといっしょにおいでになることによるのではないでしょうか。」(出33:14-16)

患難さえも喜んでいます。

(ロマ5:3)

この世にあってキリストに単なる希望を置いているだけなら、私たちは、すべての人の中で一番哀れな者です。(1コリ15:19)

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:12,13) 悲しんでいるようでも、いつも喜んでいます。(2コリ6:10)

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ピリ4:4) 使徒たちは、御名のためにはずかしめられるに値する者とされたことを喜びながら、議会から出て行った。(使5:41)

どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、‥‥望みにあふれさせてくださいますように。(ロマ15:13)

そのとき、いちじくの木は花を咲かせず、ぶどうの木は実をみのらせず、オリーブの木も実りがなく、畑は食物を出さない。羊は囲いから絶え、牛は牛舎にいなくなる。しかし、私は主にあって喜び勇み、私の救いの神にあって喜ぼう。(ハバ3:17,18)

12月1日　朝

主は、風を避ける避け所、
あらしを避ける隠れ場にならられる。
（イザ32:2）

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。（ヘブ2:14）わたしの仲間の者・・・・――万軍の主の御告げ。（ゼカ13:7）わたしと父とは一つです。（ヨハ10:30）

いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。（詩91:1）主は、・・・・おおいとなり、・・・・昼は暑さを避ける陰となり、あらしと雨を防ぐ避け所と隠れ家になる。（イザ4:5,6）主は、あなたを守る方。主は、あなたの右の手をおおう陰。昼も、日が、あなたを打つことがなく、夜も、月が、あなたを打つことはない。（詩121:5,6）

私の心が衰え果てるとき、・・・・どうか、私の及びがたいほど高い岩の上に、私を導いてください。（詩61:2）あなたは私の隠れ場。あなたは苦しみから私を守られます。（詩32:7）

あなたは弱っている者のとりで、貧しい者の悩みのときのとりで、あらしのときの避け所、暑さを避ける陰となられたからです。横暴な者たちの息は、壁に吹きつけるあらしのようだからです。（イザ25:4）

12月1日　夕

見よ。まことにわたしは
新しい天と新しい地を創造する。

(イザ65:17)

わたしの造る新しい天と新しい地が、わたしの前にいつまでも続くように、‥‥あなたがたの子孫と、あなたがたの名もいつまでも続く。(イザ66:22)

私たちは、神の約束に従って、正義の住む新しい天と新しい地を待ち望んでいます。(2ペテ3:13)

私は、新しい天と新しい地とを見た。以前の天と、以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。私はまた、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように整えられて、神のみもとを出て、天から下って来るのを見た。そのとき私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。」すると、御座に着いておられる方が言われた。「見よ。わたしは、すべてを新しくする。」(黙21:1-5)

１２月２日　朝

あなたがたには聖なる方からの注ぎの油があるので、
だれでも知識を持っています。

（1ヨハ2:20）

神はこの方（イエス）に聖霊と力を注がれました。（使10:38）神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせられました。（コロ1:19）私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。（ヨハ1:16）

あなたは‥‥私の頭に油をそそいでくださいます。（詩23:5）あなたがたのばあいは、キリストから受けた注ぎの油があなたがたのうちにとどまっています。それで、だれからも教えを受ける必要がありません。彼の油がすべてのことについてあなたがたを教えるように、――その教えは真理であって偽りではありません。――また、その油があなたがたに教えたとおりに、あなたがたはキリストのうちにとどまるのです。（1ヨハ2:27）

助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。（ヨハ14:26）

御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。（ロマ8:26）

12月2日　夕

心に血の注ぎを受けて
邪悪な良心をきよめられたのです。

(ヘブ10:22)

もし、やぎと雄牛の血、また雌牛の灰を汚れた人々に注ぎかけると、それが聖めの働きをして肉体をきよいものにするとすれば、まして、キリストが傷のないご自身を、とこしえの御霊によって神におささげになったその血は、どんなにか私たちの良心をきよめて死んだ行ないから離れさせ、生ける神に仕える者とすることでしょう。(ヘブ9:13, 14)　アベルの血よりもすぐれたことを語る注ぎかけの血。(ヘブ12:24)

私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。(エペ1:7)

モーセは、律法に従ってすべての戒めを民全体に語って後、水と赤い色の羊の毛とヒソプとのほかに、子牛とやぎの血を取って、契約の書自体にも民の全体にも注ぎかけ、‥‥幕屋と礼拝のすべての器具にも同様に血を注ぎかけました。それで、律法によれば、すべてのものは血によってきよめられる、と言ってよいでしょう。また、血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。(ヘブ9:19, 21, 22)

12月3日　朝

私なら、神に尋ね、
私のことを神に訴えよう。
(ヨブ5:8)

主に不可能なことがあろうか。(創18:14) あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。(詩37:5) 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。(ピリ4:6) あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。(1ペテ5:7)

ヒゼキヤは、使者の手からその手紙を受け取り、それを読み、主の宮に上って行って、それを主の前に広げた。ヒゼキヤは主に祈って言った。(イザ37:14,15)

彼らが呼ばないうちに、わたしは答え、彼らがまだ語っているうちに、わたしは聞く。(イザ65:24) 義人の祈りは働くと、大きな力があります。(ヤコ5:16)

私は主を愛する。主は私の声、私の願いを聞いてくださるから。主は、私に耳を傾けられるので、私は生きるかぎり主を呼び求めよう。(詩116:1,2)

からだをきよい水で洗われた。

(ヘブ10:22)

洗いのための青銅の洗盤と青銅の台を作ったなら、それを会見の天幕と祭壇の間に置き、その中に水を入れよ。アロンとその子らは、そこで手と足を洗う。彼らが会見の天幕にはいるときには、水を浴びなければならない。彼らが死なないためである。‥‥その手、その足を洗う。彼らが死なないためである。(出30:18-21) あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、‥‥聖霊の宮です。(1コリ6:19) もし、だれかが神の神殿をこわすなら、神がその人を滅ぼされます。神の神殿は聖なるものだからです。あなたがたがその神殿です。(1コリ3:17)

私の皮が、このようにはぎとられて後、私は、私の肉から神を見る。この方を私は自分自身で見る。私の目がこれを見る。ほかの者の目ではない。(ヨブ19:26,27) 汚れた者は、決して都にはいれない。(黙21:27) あなたの目はあまりきよくて、悪を見ず、労苦に目を留めることができないのでしょう。(ハバ1:13) 兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。(ロマ12:1)

12月4日　朝

知恵はどこから見つけ出されるのか。

(ヨブ28:12)

あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさい。(ヤコ1:5,6) 心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。(箴3:5,6) 神・・・・知恵に満ちた唯一のお方。アーメン。(1テモ1:17私訳) 自分を知恵のある者と思うな。主を恐れて、悪から離れよ。(箴3:7)

「ああ、神、主よ。ご覧のとおり、私はまだ若くて、どう語っていいかわかりません。」すると、主は私に仰せられた。「まだ若い、と言うな。わたしがあなたを遣わすどんな所へでも行き、わたしがあなたに命じるすべての事を語れ。彼らの顔を恐れるな。わたしはあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ。」――主の御告げ。(エレ1:6-8)

あなたがたが父に求めることは何でも、父は、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります。あなたがたは今まで、何もわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。(ヨハ16:23,24) あなたがたが信じて祈り求めるものなら、何でも与えられます。(マタ21:22)

12月4日　夕

私はいつまでも生きたくありません。

(ヨブ 7:16)

私は言いました。「ああ、私に鳩のように翼があったなら。そうしたら、飛び去って、休むものを。あらしとはやてを避けて、私ののがれ場に急ぎたい。」(詩55:6, 8)

私たちはこの幕屋にあってうめき、この天から与えられる住まいを着たいと望んでいます。確かにこの幕屋の中にいる間は、私たちは重荷を負って、うめいています。それは、この幕屋を脱ぎたいと思うからでなく、かえって天からの住まいを着たいからです。そのことによって、死ぬべきものがいのちにのまれてしまうためにです。(2コリ5:2, 4) 私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:23)

私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせずに十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。あなたがたは、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを考えなさい。それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。(ヘブ 12:1-3)

あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハ14:27)

１２月５日　朝

苦しみに会ったことは、
私にとってしあわせでした。
私はそれであなたのおきてを学びました。
（詩119:71）

キリストは御子であられるのに、お受けになった多くの苦しみによって従順を学ばれたのです。（ヘブ5:8）キリストと、栄光をともに受けるために苦難をともにしている‥‥。今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます。（ロマ8:17,18）

神は、私の行く道を知っておられる。神は私を調べられる。私は金のように、出て来る。私の足は神の歩みにつき従い、神の道を守って、それなかった。（ヨブ23:10,11）

あなたの神、主が、この四十年の間、荒野であなたを歩ませられた全行程を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試み、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。あなたは、人がその子を訓練するように、あなたの神、主があなたを訓練されることを、知らなければならない。あなたの神、主の命令を守って、その道に歩み、主を恐れなさい。（申8:2,5,6）

12月5日　夕

人は、おのれの力によっては勝てません。

(1サム2:9)

ダビデはペリシテ人に言った。「おまえは、剣と、槍と、投げ槍を持って、私に向かって来るが、私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かうのだ。」ダビデは袋の中に手を差し入れ、石を一つ取り、石投げでそれを放ち、‥‥このペリシテ人を打ち殺してしまった。(1サム17:45, 49, 50)

王は軍勢の多いことによっては救われない。勇者は力の強いことによっては救い出されない。見よ。主の目は主を恐れる者に注がれる。その恵みを待ち望む者に。(詩33:16, 18) 富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。(1歴29:12)

キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2コリ12:9, 10)

12月6日　朝

神は、あなたがたのうちに働いてくださるのです。

(ピリ2:13)

何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというのではありません。私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5) 人は、天から与えられるのでなければ、何も受けることはできません。(ヨハ3:27) わたしを遣わした父が引き寄せられないかぎり、だれもわたしのところに来ることはできません。わたしは終わりの日にその人をよみがえらせます。(ヨハ6:44) わたしは、いつもわたしを恐れさせるため、‥‥彼らに一つの心と一つの道を与える。(エレ32:39)

愛する兄弟たち。だまされないようにしなさい。すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです。父には移り変わりや、移り行く影はありません。父はみこころのままに、真理のことばをもって私たちをお生みになりました。私たちを、いわば被造物の初穂にするためなのです。(ヤコ1:16-18)

私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。(エペ2:10)

主よ。あなたは、私たちのために平和を備えておられます。私たちのなすすべてのわざも、あなたが私たちのためにしてくださったのですから。(イザ26:12)

心は燃えていても、肉体は弱いのです。

(マタ26:41)

主よ。まことにあなたのさばきの道で、私たちはあなたを待ち望み、私たちのたましいは、あなたの御名、あなたの呼び名を慕います。私のたましいは、夜あなたを慕います。まことに、私の内なる霊はあなたを切に求めます。(イザ26:8, 9)

私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。私には善をしたいという願いがいつもあるのに、それを実行することがないからです。すなわち、私は、内なる人としては、神の律法を喜んでいるのに、私のからだの中には異なった律法があって、それが私の心の律法に対して戦いをいどみ、私を、からだの中にある罪の律法のとりこにしているのを見いだすのです。(ロマ7:18, 22, 23) 肉の願うことは御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。この二つは互いに対立していて、そのためあなたがたは、自分のしたいと思うことをすることができないのです。(ガラ5:17)

私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13) 私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5) わたしの恵みは、あなたに十分である。(2コリ12:9)

12月7日　朝

神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。
それは、私たちが、この方にあって、
神の義となるためです。

(2コリ5:21)

主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。(イザ53:6)（キリストは）十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。(1ペテ2:24) ひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです。(ロマ5:19)

私たちの救い主なる神のいつくしみと人への愛とが現われたとき、神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのそれは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みによって、相続人となるためです。(テト3:4-7) 今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。(ロマ8:1)

主は私たちの正義。(エレ23:6)

わたしはイスラエルには露のようになる。

(ホセ14:5)

キリストの柔和と寛容。(2コリ10:1)

彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない。(イザ42:3)

(イエスはイザヤの書を朗読された。)「わたしの上に主の御霊がおられる。主が、貧しい人々に福音を伝えるようにと、わたしに油を注がれたのだから。主はわたしを遣わされた。捕われ人には赦免を、盲人には目の開かれることを告げるために。しいたげられている人々を自由にし、主の恵みの年を告げ知らせるために。」イエスは人々にこう言って話し始められた。「きょう、聖書のこのみことばが、あなたがたが聞いたとおり実現しました。」みなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いた。(ルカ4:18,19,21,22)

主が振り向いてペテロを見つめられた。ペテロは、「きょう、鶏が鳴くまでに、あなたは、三度わたしを知らないと言う。」と言われた主のおことばを思い出した。彼は、外に出て、激しく泣いた。(ルカ22:61,62)

主は羊飼いのように、その群れを飼い、御腕に子羊を引き寄せ、ふところに抱く。(イザ40:11)

12月8日　朝

愛をもって互いに仕えなさい。

(ｶﾞﾗ5:13)

兄弟たちよ。もしだれかがあやまちに陥ったなら、御霊の人であるあなたがたは、柔和な心でその人を正してあげなさい。また、自分自身も誘惑に陥らないように気をつけなさい。互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい。(ｶﾞﾗ6:1,2)

私の兄弟たち。あなたがたのうちに、真理から迷い出た者がいて、だれかがその人を連れ戻すようなことがあれば、罪人を迷いの道から引き戻す者は、罪人のたましいを死から救い出し、また、多くの罪をおおうのだということを、あなたがたは知っていなさい。(ﾔｺ5:19,20) あなたがたは、真理に従うことによって、たましいを清め、偽りのない兄弟愛を抱くようになったのですから、互いに心から熱く愛し合いなさい。(1ﾍﾟﾃ1:22) だれに対しても、何の借りもあってはいけません。ただし、互いに愛し合うことについては別です。他の人を愛する者は、律法を完全に守っているのです。(ﾛﾏ13:8) 兄弟愛をもって心から互いに愛し合い、尊敬をもって互いに人を自分よりまさっていると思いなさい。(ﾛﾏ12:10) みな互いに謙遜を身に着けなさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。(1ﾍﾟﾃ5:5)

私たち力のある者は、力のない人たちの弱さをになうべきです。自分を喜ばせるべきではありません。(ﾛﾏ15:1)

12月　8日　夕

ちりはもとあった地に帰る。

(伝12:7)

朽ちるもので蒔かれ、‥‥卑しいもので蒔かれ、‥‥弱いもので蒔かれ、‥‥血肉のからだで蒔かれるのです。(1コリ15:42-44) 第一の人は地から出て、土で造られた者です。(1コリ15:47)

あなたはちりだから、ちりに帰らなければならない。(創3:19) ある者は元気盛りの時に、全く平穏のうちに死ぬだろう。ある者は苦悩のうちに死に、何の幸いも味わうことがない。彼らは共にちりに伏し、うじが彼らをおおう。(ヨブ21:23, 25, 26)

私の身もまた安らかに住まおう。(詩16:9) 私の皮が、このようにはぎとられて後、私は、私の肉から神を見る。(ヨブ19:26) キリストは、万物をご自身に従わせることのできる御力によって、私たちの卑しいからだを、ご自身の栄光のからだと同じ姿に変えてくださるのです。(ピリ3:21)

主よ。お知らせください。私の終わり、私の齢が、どれだけなのか。私が、どんなに、はかないかを知ることができるように。(詩39:4) 私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。そうして私たちに知恵の心を得させてください。(詩90:12)

12月9日　朝

正義と公義を行なうことは、
いけにえにまさって主に喜ばれる。
(箴21:3)

主はあなたに告げられた。人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。(ミカ6:8) 主は主の御声に聞き従うことほどに、全焼のいけにえや、その他のいけにえを喜ばれるだろうか。見よ。聞き従うことは、いけにえにまさり、耳を傾けることは、雄羊の脂肪にまさる。(1サム15:22) 「心を尽くし、知恵を尽くし、力を尽くして主を愛し、また隣人をあなた自身のように愛する。」ことは、どんな全焼のいけにえや供え物よりも、ずっとすぐれています。(マル12:33)

あなたはあなたの神に立ち返り、誠実と公義とを守り、絶えずあなたの神を待ち望め。(ホセ12:6) (マリヤは) 主の足もとにすわって、みことばに聞き入っていた。・・・・「どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです。マリヤはその良いほうを選んだのです。彼女からそれを取り上げてはいけません。」(ルカ10:39, 42)

神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:13)

12月9日　夕

霊はこれを下さった神に帰る。

(伝12:7)

神である主は、土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。(創2:7) 人の中には確かに霊がある。全能者の息が人に悟りを与える。(ヨブ32:8) 最初の人アダムは生きた者となった。(1コリ15:45) 人の子らの霊は上に上る。(伝3:21)

私たちが肉体にいる間は、主から離れているということも知っています。私たちはいつも心強いのです。そして、むしろ肉体を離れて、主のみもとにいるほうがよいと思っています。(2コリ5:6,8) 私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:23) 眠った人々のことについては、兄弟たち、あなたがたに知らないでいてもらいたくありません。あなたがたが他の望みのない人々のように悲しみに沈むことのないためです。私たちはイエスが死んで復活されたことを信じています。それならば、神はまたそのように、イエスにあって眠った人々をイエスといっしょに連れて来られるはずです。(1テサ4:13,14)

あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。(ヨハ14:2,3)

12月10日　朝

だれもわたしの父の御手から
彼らを奪い去ることはできません。
(ヨハ10:29)

私は、自分の信じて来た方をよく知っており、また、その方は私のお任せしたものを、かの日のために守ってくださることができると確信しているのです。(2テモ1:12) 主は私を、すべての悪のわざから助け出し、天の御国に救い入れてくださいます。(2テモ4:18) 私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:37-39) あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるのです。(コロ3:3)

神は、この世の貧しい人たちを選んで信仰に富む者とし、神を愛する者に約束されている御国を相続する者とされたではありませんか。(ヤコ2:5)

どうか、私たちの主イエス・キリストであり、私たちの父なる神である方、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めとすばらしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざとことばとに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。(2テサ2:16, 17)

12月10日　夕

完全な律法、すなわち自由の律法。

(ヤコ1:25)

あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。‥‥まことに、まことに、あなたがたに告げます。罪を行なっている者はみな、罪の奴隷です。ですから、もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。(ヨハ8:32, 34, 36)

キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。律法の全体は、「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。」という一語をもって全うされるのです。(ガラ5:1, 13, 14)　(あなたがたは) 罪から解放されて、義の奴隷となったのです。(ロマ6:18) 夫のある女は、夫が生きている間は、律法によって夫に結ばれています。しかし、夫が死ねば、夫に関する律法から解放されます。(ロマ7:2)

キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したのです。(ロマ8:2) 私は広やかに歩いて行くでしょう。それは私が、あなたの戒めを求めているからです。(詩119:45)

12月11日　朝

あなたがたが良いとしている事がらによって、
そしられないようにしなさい。

(ロマ14:16)

悪はどんな悪でも避けなさい。(1テサ5:22) 主の御前ばかりでなく、人の前でも公明正大なことを示そうと考えているからです。(2コリ8:21) 善を行なって、愚かな人々の無知の口を封じることは、神のみこころだからです。(1ペテ2:15)

あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、悪を行なう者、みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません。しかし、キリスト者として苦しみを受けるのなら、恥じることはありません。かえって、この名のゆえに神をあがめなさい。(1ペテ4:15,16)

兄弟たち。あなたがたは、自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕えなさい。(ガラ5:13)
あなたがたのこの権利が、弱い人たちのつまずきとならないように、気をつけなさい。(1コリ8:9) わたしを信じるこの小さい者たちのひとりにでもつまずきを与えるような者は、大きい石臼を首にかけられて、湖の深みでおぼれ死んだほうがましです。(マタ18:6) これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。(マタ25:40)

眠っている人よ。目をさませ。
死者の中から起き上がれ。
そうすれば、キリストが、あなたを照らされる。
(エペ 5:14)

あなたがたが眠りからさめるべき時刻がもう来ています。というのは、私たちが信じたころよりも、今は救いが私たちにもっと近づいているからです。(ロマ13:11) ほかの人々のように眠っていないで、目をさまして、慎み深くしていましょう。眠る者は夜眠り、酔う者は夜酔うからです。しかし、私たちは昼の者なので、信仰と愛を胸当てとして着け、救いの望みをかぶととしてかぶって、慎み深くしていましょう。(1テサ5:6-8)

起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ。見よ。やみが地をおおい、暗やみが諸国の民をおおっている。しかし、あなたの上には主が輝き、その栄光があなたの上に現われる。(イザ60:1,2)

あなたがたは、心を引き締め、身を慎み、イエス・キリストの現われのときあなたがたにもたらされる恵みを、ひたすら待ち望みなさい。(1ペテ1:13) 腰に帯を締め、あかりをともしていなさい。主人が婚礼から帰って来て戸をたたいたら、すぐに戸をあけようと、その帰りを待ち受けている人たちのようでありなさい。(ルカ12:35,36)

１２月１２日　朝

主は、あなたのただ中におられる。

(ｾﾞﾊﾞ3:15)

恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。(ｲｻﾞ41:10)

弱った手を強め、よろめくひざをしっかりさせよ。心騒ぐ者たちに言え。「強くあれ、恐れるな。見よ、あなたがたの神を。復讐が、神の報いが来る。神は来て、あなたがたを救われる。」(ｲｻﾞ35:3,4)

あなたの神、主は、あなたのただ中におられる。救いの勇士だ。主は喜びをもってあなたのことを楽しみ、その愛によって安らぎを与える。主は高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる。(ｾﾞﾊﾞ3:17) 待ち望め。主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め。主を。(詩27:14)

私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。」(黙21:3,4)

なぜあなたはわたしに向かって叫ぶのか。
イスラエル人に前進するように言え。
(出14:15)

強くあれ。われわれの民のため、われわれの神の町々のために全力を尽くそう。主はみこころにかなうことをされる。(1歴19:13) 私たちは、私たちの神に祈り、彼らに備えて日夜見張りを置いた。(ネ4:9)

わたしに向かって、「主よ、主よ。」と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。(マタ7:21) だれでも神のみこころを行なおうと願うなら、その人には、この教えが神から出たものか、‥‥わかります。(ヨハ7:17) 私たちは、知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。(ホセ6:3)

誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていなさい。(マタ26:41) 目を覚ましていなさい。堅く信仰に立ちなさい。男らしく、強くありなさい。(1コリ16:13) 勤勉で怠らず、霊に燃え、主に仕えなさい。(ロマ12:11)

弱った手を強め、よろめくひざをしっかりさせよ。心騒ぐ者たちに言え。「強くあれ、恐れるな。」(イザ35:3, 4)

１２月１３日　朝

キリスト・イエスにある恵みによって
強くなりなさい。

(2テモ2:1)

神の栄光ある権能に従い、あらゆる力をもって強くされて、(コロ1:11) あなたがたは、このように主キリスト・イエスを受け入れたのですから、彼にあって歩みなさい。キリストの中に根ざし、また建てられ、また、教えられたとおり信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい。(コロ2:6,7) 彼らは、義の樫の木、栄光を現わす主の植木と呼ばれよう。(イザ61:3) あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎石です。この方にあって、組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、このキリストにあって、あなたがたもともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです。(エペ2:20-22)

いま私は、あなたがたを神とその恵みのみことばとにゆだねます。みことばは、あなたがたを育成し、すべての聖なるものとされた人々の中にあって御国を継がせることができるのです。(使20:32) イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされている者となり、神の御栄えと誉れが現わされますように。(ピリ1:11)

信仰の戦いを勇敢に戦いなさい。(1テモ6:12) どんなことがあっても、反対者たちに驚かされることはないのです。(ピリ1:28)

あなたは、そのしわざに応じて、
人に報いられます。

（詩62:12）

だれも、すでに据えられている土台のほかに、ほかの物を据えることはできないからです。その土台とはイエス・キリストです。もしだれかの建てた建物が残れば、その人は報いを受けます。もしだれかの建てた建物が焼ければ、その人は損害を受けますが、自分自身は、火の中をくぐるようにして助かります。（1コリ3:11, 14, 15）私たちはみな、キリストのさばきの座に現われて、善であれ悪であれ、各自その肉体にあってした行為に応じて報いを受けることになるのです。（2コリ5:10）

あなたは、施しをするとき、右の手のしていることを左の手に知られないようにしなさい。あなたの施しが隠れているためです。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。（マタ6:3, 4）よほどたってから、しもべたちの主人が帰って来て、彼らと清算をした。（マタ25:19）

何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというのではありません。私たちの資格は神からのものです。（2コリ3:5）
主よ。あなたは、私たちのために平和を備えておられます。私たちのなすすべてのわざも、あなたが私たちのためにしてくださったのですから。（イザ26:12）

12月14日　朝

神への賛美を栄光に輝かせよ。

(詩66:2)

わたしのために造ったこの民はわたしの栄誉を宣べ伝えよう。(イザ43:21) わたしは、彼らがわたしに犯したすべての咎から彼らをきよめ、彼らがわたしに犯し、わたしにそむいたすべての咎を赦す。この町は世界の国々の間で、わたしにとって喜びの名となり、栄誉となり栄えとなる。(エレ33:8,9) 私たちはキリストを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえるくちびるの果実を、神に絶えずささげようではありませんか。(ヘブ13:15)

わが神、主よ。私は心を尽くしてあなたに感謝し、とこしえまでも、あなたの御名をあがめましょう。それは、あなたの恵みが私に対して大きく、あなたが私のたましいを、よみの深みから救い出してくださったからです。(詩86:12,13)

主よ。神々のうち、だれかあなたのような方があるでしょうか。だれがあなたのように、聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行なうことができましょうか。(出15:11)

私は神の御名を歌をもってほめたたえ、神を感謝をもってあがめます。(詩69:30) 彼らは、神のしもべモーセの歌と小羊の歌とを歌って言った。「あなたのみわざは偉大であり、驚くべきものです。主よ。万物の支配者である神よ。」(黙15:3)

12月14日　夕

ほかの人たちと同じように、
生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。

(エペ2:3)

私たちも以前は、愚かな者であり、不従順で、迷った者であり、いろいろな欲情と快楽の奴隷になり、悪意とねたみの中に生活し、憎まれ者であり、互いに憎み合う者でした。(テト3:3) あなたがたは新しく生まれなければならない、とわたしが言ったことを不思議に思ってはなりません。(ヨハ3:7)

ヨブは主に答えて言った。ああ、私はつまらない者です。あなたに何と口答えできましょう。私はただ手を口に当てるばかりです。(ヨブ40:3,4) 主はサタンに仰せられた。「おまえはわたしのしもべヨブに心を留めたか。彼のように潔白で正しく、神を恐れ、悪から遠ざかっている者はひとりも地上にはいないのだが。」(ヨブ1:8)

ああ、私は咎ある者として生まれ、罪ある者として母は私をみごもりました。(詩51:5) (神は) このダビデについてあかしして、こう言われました。「わたしはエッサイの子ダビデを見いだした。彼はわたしの心にかなった者で、わたしのこころを余すところなく実行する。」(使13:22)

私は以前は、神をけがす者、迫害する者、暴力をふるう者でした。それでも、‥‥あわれみを受けたのです。(1テモ1:13)

肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です。(ヨハ3:6)

12月15日　朝

互いの重荷を負い合い、そのようにして
キリストの律法を全うしなさい。

(ガラ6:2)

自分のことだけではなく、他の人のことも顧みなさい。あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。キリストは、‥‥仕える者の姿をとられたのです。(ピリ2:4-7) 人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。(マル10:45) キリストがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためなのです。(2コリ5:15)

イエスは、彼女が泣き、彼女といっしょに来たユダヤ人たちも泣いているのをご覧になると、霊の憤りを覚え、心の動揺を感じて、‥‥涙を流された。(ヨハ11:33,35) 喜ぶ者といっしょに喜び、泣く者といっしょに泣きなさい。(ロマ12:15)

あなたがたはみな、心を一つにし、同情し合い、兄弟愛を示し、あわれみ深く、謙遜でありなさい。悪をもって悪に報いず、侮辱をもって侮辱に報いず、かえって祝福を与えなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのだからです。(1ペテ3:8,9)

12月15日　夕

子よ。きょう、ぶどう園に行って働いてくれ。

(マタ21:28)

あなたがたはもはや奴隷ではなく、子です。子ならば、神による相続人です。(ガラ4:7)

あなたがたも、自分は罪に対しては死んだ者であり、神に対してはキリスト・イエスにあって生きた者だと、思いなさい。ですから、あなたがたの死ぬべきからだを罪の支配にゆだねて、その情欲に従ってはいけません。また、あなたがたの手足を不義の器として罪にささげてはいけません。むしろ、死者の中から生かされた者として、あなたがた自身とその手足を義の器として神にささげなさい。(ロマ6:11-13) 従順な子どもとなり、以前あなたがたが無知であったときのさまざまな欲望に従わず、あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。」と書いてあるからです。(1ペテ1:14-16) その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。(2テモ2:21)

私の愛する兄弟たちよ。堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは自分たちの労苦が、主にあってむだでないことを知っているのですから。(1コリ15:58)

12月16日　朝

世にいる自分のものを愛されたイエスは、
その愛を残るところなく示された。

(ヨハ13:1)

わたしは彼らのためにお願いします。世のためにではなく、あなたがわたしに下さった者たちのためにです。なぜなら彼らはあなたのものだからです。わたしのものはみなあなたのもの、あなたのものはわたしのものです。そして、わたしは彼らによって栄光を受けました。彼らをこの世から取り去ってくださるようにというのではなく、悪い者から守ってくださるようにお願いします。わたしがこの世のものでないように、彼らもこの世のものではありません。(ヨハ17:9, 10, 15, 16)

父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛の中にとどまりなさい。人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行なうなら、あなたがたはわたしの友です。(ヨハ15:9, 13, 14) あなたがたに新しい戒めを与えましょう。あなたがたは互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。(ヨハ13:34)

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。(ピリ1:6) キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためです。(エペ5:25, 26)

12月16日　夕

神の深み。

(1コリ2:10)

わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。(ヨハ15:15) あなたがたには、天の御国の奥義を知ることが許されているのです。(マタ13:11)

私たちは、この世の霊を受けたのではなく、神の御霊を受けました。それは、恵みによって神から私たちに賜わったものを、私たちが知るためです。(1コリ2:12)

私はひざをかがめて、天上と地上で家族と呼ばれるすべてのものの名の元である父の前に祈ります。どうか父が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、力をもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいますように。・・・・愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、すべての聖徒とともに、その広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。(エペ3:14-19)

12月17日　朝

私たちを生かしてください。
私たちは御名を呼び求めます。
(詩80:18)

いのちを与えるのは御霊です。(ヨハ6:63) 御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます。人間の心を探り窮める方は、御霊の思いが何かをよく知っておられます。なぜなら、御霊は、神のみこころに従って、聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。(ロマ8:26,27) すべての祈りと願いを用いて、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのためには絶えず目をさましていて、‥‥忍耐の限りを尽くし、また祈りなさい。(エペ6:18)

私はあなたの戒めを決して忘れません。それによって、あなたは私を生かしてくださったからです。(詩119:93) わたしがあなたがたに話したことばは、霊であり、またいのちです。(ヨハ6:63) 文字は殺し、御霊は生かすのです。(2コリ3:6) あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。(ヨハ15:7) 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。(1ヨハ5:14)

聖霊によるのでなければ、だれも、「イエスは主です。」と言うことはできません。(1コリ12:3)

12月17日　夕

実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないで、
むしろ、それを明るみに出しなさい。

(エペ 5:11)

思い違いをしてはいけません。友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれます。(1コリ15:33)

あなたがたは、ほんのわずかのパン種が、粉のかたまり全体をふくらませることを知らないのですか。新しい粉のかたまりのままでいるために、古いパン種を取り除きなさい。‥‥私は前にあなたがたに送った手紙で、不品行な者たちと交際しないようにと書きました。それは、世の中の不品行な者、貪欲な者、略奪する者、偶像を礼拝する者と全然交際しないようにという意味ではありません。もしそうだとしたら、この世界から出て行かなければならないでしょう。私が書いたことのほんとうの意味は、もし、兄弟と呼ばれる者で、しかも不品行な者、貪欲な者、偶像を礼拝する者、人をそしる者、酒に酔う者、略奪する者がいたなら、そのような者とはつきあってはいけない、いっしょに食事をしてもいけない、ということです。(1コリ5:6,7,9-11) あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり、‥‥彼らの間で世の光として輝くためです。(ピリ2:15、16)

大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。また、ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用います。(2テモ2:20)

１２月１８日　朝

私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、
おりにかなった助けを受けるために、
大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

(ﾍﾌﾞ4:16)

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ﾋﾟﾘ4:6,7) あなたがたは、人を再び恐怖に陥れるような、奴隷の霊を受けたのではなく、子としてくださる御霊を受けたのです。私たちは御霊によって、「アバ、父。」と呼びます。(ﾛﾏ8:15)

わたしは･･･ヤコブの子らに「むなしくわたしを尋ね求めよ。」とも言わなかった。(ｲｻﾞ45:19) 兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。また、私たちには、神の家をつかさどる、この偉大な祭司があります。そのようなわけで、私たちは、心に血の注ぎを受けて邪悪な良心をきよめられ、からだをきよい水で洗われたのですから、全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ﾍﾌﾞ10:19-22) 私たちは確信に満ちてこう言います。「主は私の助け手です。私は恐れません。人間が、私に対して何ができましょう。」(ﾍﾌﾞ13:6)

あなたがたは真理を知り、
真理はあなたがたを自由にします。
（ヨハ8:32）

主は御霊です。そして、主の御霊のあるところには自由があります。（2コリ3:17）キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したのです。（ロマ8:2）もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。（ヨハ8:36）

兄弟たちよ。私たちは奴隷の女の子どもではなく、自由の女の子どもです。（ガラ4:31）人は律法の行ないによっては義と認められず、ただキリスト・イエスを信じる信仰によって義と認められる、ということを知ったからこそ、私たちもキリスト・イエスを信じたのです。これは、律法の行ないによってではなく、キリストを信じる信仰によって義と認められるためです。なぜなら、律法の行ないによって義と認められる者は、ひとりもいないからです。（ガラ2:16）

完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れない人は、すぐに忘れる聞き手にはならないで、事を実行する人になります。こういう人は、その行ないによって祝福されます。（ヤコ1:25）キリストは、自由を得させるために、私たちを解放してくださいました。ですから、あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。（ガラ5:1）

12月19日　朝

主は直ぐな人たちのために、
光をやみの中に輝かす。
(詩112:4)

あなたがたのうち、だれが主を恐れ、そのしもべの声に聞き従うのか。暗やみの中を歩き、光を持たない者は、主の御名に信頼し、自分の神に拠り頼め。(イザ50:10) その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:24) 命令はともしびであり、おしえは光である。(箴6:23)

私の敵。私のことで喜ぶな。私は倒れても起き上がり、やみの中にすわっていても、主が私の光であるからだ。私は主の激しい怒りを身に受けている。私が主に罪を犯したからだ。しかし、それは、主が私の訴えを取り上げ、私を正しくさばいてくださるまでだ。主は私を光に連れ出し、私はその義を見ることができる。(ミカ7:8,9)

からだのあかりは目です。それで、もしあなたの目が健全なら、あなたの全身が明るいが、もし、目が悪ければ、あなたの全身が暗いでしょう。それなら、もしあなたのうちの光が暗ければ、その暗さはどんなでしょう。(マタ6:22,23)

12月19日　夕

主は羊飼いのように、その群れを飼い、
御腕に子羊を引き寄せ、ふところに抱き、
乳を飲ませる羊を優しく導く。

(イザ40:11)

(イエスは言われた。)「かわいそうに、この群衆はもう三日間もわたしといっしょにいて、食べる物を持っていないのです。彼らを空腹のままで帰らせたくありません。途中で動けなくなるといけないから」(マタ15:32) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。(ヘブ4:15)

人々が子どもたちを、みもとに連れて来た。‥‥イエスは子どもたちを抱き、彼らの上に手を置いて祝福された。(マル10:13, 16)

私は、滅びる羊のように、迷い出ました。どうかあなたのしもべを捜し求めてください。私はあなたの仰せを忘れません。(詩119:176) 人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです。(ルカ19:10) あなたがたは、羊のようにさまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰ったのです。(1ペテ2:25)

小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父である神は、喜んであなたがたに御国をお与えになるからです。(ルカ12:32)
わたしがわたしの羊を飼い、わたしが彼らをいこわせる。――神である主の御告げ。(エゼ34:15)

１２月２０日　朝

神は私たちを世界の基の置かれる前から
キリストのうちに選ばれました。

(エペ1:4, 5)

御前で聖く、傷のない者にしようとされました。(エペ1:4)

神は、御霊による聖めと、真理による信仰によって、あなたがたを、初めから救いにお選びになりました。‥‥あなたがたを召し、私たちの主イエス・キリストの栄光を得させてくださったのです。(2テサ2:13, 14) 神は、あらかじめ知っておられる人々を、御子のかたちと同じ姿にあらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの中で長子となられるためです。神はあらかじめ定めた人々をさらに召し、召した人々をさらに義と認め、義と認めた人々にはさらに栄光をお与えになりました。(ロマ8:29, 30) 父なる神の予知に従い、御霊の聖めによって、イエス・キリストに従うように、またその血の注ぎかけを受けるように選ばれた人々。(1ペテ1:2)

あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。(エゼ36:26) 神が私たちを召されたのは、汚れを行なわせるためではなく、聖潔を得させるためです。(1テサ4:7)

たとい、主が天に窓を作られるにしても、
そんなことがあるだろうか。

(2列7:2)

神を信じなさい。(マル11:22) 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。(ヘブ11:6) 神にはどんなことでもできます。(マタ19:26)

わたしの手が短くて贖うことができないのか。わたしには救い出す力がないと言うのか。(イザ50:2)

わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ。――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。(イザ55:8,9) こうしてわたしをためしてみよ。――万軍の主は仰せられる。――わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ。(マラ3:10)

見よ。主の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。(イザ59:1) 主よ。力の強い者を助けるのも、力のない者を助けるのも、あなたにあっては変わりはありません。(2歴14:11)

自分自身を頼まず、死者をよみがえらせてくださる神により頼む者となるためでした。(2コリ1:9)

12月21日　朝

あなたの嘆き悲しむ日が終わる。

(イザ60:20)

あなたがたは、世にあっては患難があります。(ヨハ16:33) 私たちは、被造物全体が今に至るまで、ともにうめきともに産みの苦しみをしていることを知っています。そればかりでなく、御霊の初穂をいただいている私たち自身も、心の中でうめきながら、子にしていただくこと、すなわち、私たちのからだの贖われることを待ち望んでいます。(ロマ8:22,23) この幕屋の中にいる間は、私たちは重荷を負って、うめいています。それは、この幕屋を脱ぎたいと思うからでなく、かえって天からの住まいを着たいからです。そのことによって、死ぬべきものがいのちにのまれてしまうためにです。(2コリ5:4)

彼らは、大きな患難から抜け出て来た者たちで、その衣を小羊の血で洗って、白くしたのです。だから彼らは神の御座の前にいて、聖所で昼も夜も、神に仕えているのです。そして、御座に着いておられる方も、彼らの上に幕屋を張られるのです。彼らはもはや、飢えることもなく、渇くこともなく、太陽もどんな炎熱も彼らを打つことはありません。なぜなら、御座の正面におられる小羊が、彼らの牧者となり、いのちの水の泉に導いてくださるからです。また、神は彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださるのです。(黙7:14-17)

先生。私たちがおぼれて死にそうでも、
何とも思われないのですか。

(マル4:38)

主はすべてのものにいつくしみ深く、そのあわれみは、造られたすべてのものの上にあります。(詩145:9)

生きて動いているものはみな、あなたがたの食物である。緑の草と同じように、すべてのものをあなたがたに与えた。(創9:3) 地の続くかぎり、種蒔きと刈り入れ、寒さと暑さ、夏と冬、昼と夜とは、やむことはない。(創8:22)

主はいつくしみ深く、苦難の日のとりでである。主に身を避ける者たちを主は知っておられる。(ナホ1:7) 神は少年の声を聞かれ、神の使いは天からハガルを呼んで、言った。「ハガルよ。どうしたのか。恐れてはいけない。神があそこにいる少年の声を聞かれたからだ。」神がハガルの目を開かれたので、彼女は井戸を見つけた。それで行って皮袋に水を満たし、少年に飲ませた。(創21:17, 19)

何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと言って心配するのはやめなさい。‥‥あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。(マタ6:31, 32) 私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。(1テモ6:17)

12月22日　朝

あなたがたの信仰の働き。

(1テサ1:3)

神が遣わした者を信じること、それが神のわざです。(ヨハ6:29)

信仰も、もし行ないがなかったなら、それだけでは、死んだものです。(ヤコ2:17) 愛によって働く信仰。(ガラ5:6) 自分の肉のために蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、御霊のために蒔く者は、御霊から永遠のいのちを刈り取るのです。(ガラ6:8) 私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。(エペ2:10) キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。(テト2:14)

兄弟たち。あなたがたのことについて、私たちはいつも神に感謝しなければなりません。そうするのが当然なのです。なぜならあなたがたの信仰が目に見えて成長し、あなたがたすべての間で、ひとりひとりに相互の愛が増し加わっているからです。そのためにも、私たちはいつも、あなたがたのために祈っています。どうか、私たちの神が、あなたがたをお召しにふさわしい者にし、また御力によって、善を慕うあらゆる願いと信仰の働きとを全うしてくださいますように。(2テサ1:3, 11) 神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。(ピリ2:13)

12月22日　夕

キリストの来臨の約束はどこにあるのか。

(2ペテ3:4)

アダムから七代目のエノクも、彼らについて預言してこう言っています。「見よ。主は千万の聖徒を引き連れて来られる。すべての者にさばきを行なうためである。」(ユダ14:15) 見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、彼のゆえに嘆く。(黙1:7)

主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。(1テサ4:16,17)

すべての人を救う神の恵みが現われ、私たちに、不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むようにと教えさとしたのです。(テト2:11-13)

12月23日　朝

わたしのとりでにたよりたければ、
わたしと和を結ぶがよい。
(イザ27:5)

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。——主の御告げ。——それはわざわいではなくて、平安を与える計画である。(エレ29:11)「悪者どもには平安がない。」と主は仰せられる。(イザ48:22)

以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。キリストこそ私たちの平和です。(エペ2:13,14)

神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせ、その十字架の血によって平和をつくり、御子によって万物を、ご自分と和解させてくださったのです。(コロ1:19,20)神は、キリスト・イエスを、その血による、また信仰による、なだめの供え物として、公にお示しになりました。それは、ご自身の義を現わすためです。というのは、今までに犯されて来た罪を神の忍耐をもって見のがして来られたからです。それは、今の時に‥‥神ご自身が義であり、また、イエスを信じる者を義とお認めになるためなのです。(ロマ3:25,26)もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。(1ヨハ1:9)

いつまでも主に信頼せよ。ヤハ、主は、とこしえの岩だから。(イザ26:4)

神が私たちに永遠のいのちを与えられた、
そしてこのいのちが御子のうちにあるのです。

(1ヨハ5:11)

父がご自分のうちにいのちを持っておられるように、子にも、自分のうちにいのちを持つようにしてくださったのです。(ヨハ5:26) 父が死人を生かし、いのちをお与えになるように、子もまた、与えたいと思う者にいのちを与えます。(ヨハ5:21)

わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。また、生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことがありません。(ヨハ11:25,26) わたしは、良い牧者です。良い牧者は羊のためにいのちを捨てます。わたしが自分のいのちを再び得るために自分のいのちを捨てるからこそ、父はわたしを愛してくださいます。だれも、わたしからいのちを取った者はいません。わたしが自分からいのちを捨てるのです。わたしには、それを捨てる権威があり、それをもう一度得る権威があります。わたしはこの命令をわたしの父ら受けたのです。(ヨハ10:11,17,18) わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。(ヨハ14:6) 御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。(1ヨハ5:12) あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。私たちのいのちであるキリストが現われると、そのときあなたがたも、キリストとともに、栄光のうちに現われます。(コロ3:3,4)

12月24日　朝

もし肉に従って生きるなら、あなたがたは死ぬのです。
しかし、もし御霊によって、からだの行ないを殺すなら、
あなたがたは生きるのです。

(ロマ8:13)

肉の行ないは明白であって、次のようなものです。不品行、汚れ、……そういった類のものです。前にもあらかじめ言ったように、私は今もあなたがたにあらかじめ言っておきます。こんなことをしている者たちが神の国を相続することはありません。しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません。キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。(ガラ5:19、21, 22-25)

すべての人を救う神の恵みが現われ、私たちに、不敬虔とこの世の欲とを捨て、この時代にあって、慎み深く、正しく、敬虔に生活し、祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むようにと教えさとしたからです。キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。(テト2:11-14)

ペリシテ人の首長たちは言った。
「このヘブル人は何者ですか。」
(1サム29:3)

キリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくださるからです。あなたがたのうちのだれも、人殺し、盗人、‥‥みだりに他人に干渉する者として苦しみを受けるようなことがあってはなりません。(1ペテ4:14, 15)

あなたがたが良いとしている事がらによって、そしられないようにしなさい。(ロマ14:16) 異邦人の中にあって、りっぱにふるまいなさい。(1ペテ2:12)

不信者と、つり合わぬくびきをいっしょにつけてはいけません。正義と不法とに、どんなつながりがあるでしょう。光と暗やみとに、どんな交わりがあるでしょう。神の宮と偶像とに、何の一致があるでしょう。私たちは生ける神の宮なのです。‥‥「それゆえ、彼らの中から出て行き、彼らと分離せよ、と主は言われる。汚れたものに触れないようにせよ。」(2コリ6:14, 16, 17)

あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。(1ペテ2:9)

12月25日　朝

私たちの救い主なる神のいつくしみと
人への愛とが現われた。

(テト3:4)

永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。(エレ31:3)

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(1ヨハ4:9, 10)

定めの時が来たので、神はご自分の御子を遣わし、この方を、女から生まれた者、また律法の下にある者となさいました。これは律法の下にある者を贖い出すためで、その結果、私たちが子としての身分を受けるようになるためです。(ガラ4:4, 5) ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。(ヨハ1:14) 確かに偉大なのはこの敬虔の奥義です。「キリストは肉において現われた。」(1テモ3:16)

子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。(ヘブ2:14, 15)

ことばに表わせないほどの賜物のゆえに、
神に感謝します。

(2ｺﾘ9:15)

全地よ。主に向かって喜びの声をあげよ。喜びをもって主に仕えよ。喜び歌いつつ御前に来たれ。感謝しつつ、主の門に、賛美しつつ、その大庭に、はいれ。主に感謝し、御名をほめたたえよ。(詩100:1,2,4) ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。(ｲｻﾞ9:6)

(神は) 私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された。(ﾛﾏ8:32) もうひとりの者がいた。それは愛する息子であった。‥‥その息子を遣わした。(ﾏﾙ12:6)

彼らは、主の恵みと、人の子らへの奇しいわざを主に感謝せよ。(詩107:21) わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ。聖なる御名をほめたたえよ。(詩103:1)

わがたましいは主をあがめ、わが霊は、わが救い主なる神を喜びたたえます。(ﾙｶ1:46,47)

12月26日　朝

堅く立って、動かされることなく、
いつも主のわざに励みなさい。

(1コリ15:58)

あなたがたは自分たちの労苦が、主にあってむだでないことを知っているのです。(1コリ15:58) あなたがたは、このように主キリスト・イエスを受け入れたのですから、彼にあって歩みなさい。キリストの中に根ざし、また建てられ、また、教えられたとおり信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい。(コロ2:6,7) 最後まで耐え忍ぶ者は救われます。(マタ24:13) 良い地に落ちるとは、こういう人たちのことです。正しい、良い心でみことばを聞くと、それをしっかりと守り、よく耐えて、実を結ばせるのです。(ルカ8:15)

あなたがたは、信仰に堅く立っているのです。(2コリ1:24)

わたしたちは、わたしを遣わした方のわざを、昼の間に行なわなければなりません。だれも働くことのできない夜が来ます。(ヨハ9:4)

自分の肉のために蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、御霊のために蒔く者は、御霊から永遠のいのちを刈り取るのです。善を行なうのに飽いてはいけません。失望せずにいれば、時期が来て、刈り取ることになります。ですから、私たちは、機会のあるたびに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行ないましょう。(ガラ6:8-10)

12月26日　夕

キリストは、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。

(ヘブ7:25)

わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。(ヨハ14:6) この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。(使4:12)

わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。(ヨハ10:27,28)

あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は堅く信じているのです。(ピリ1:6) 主に不可能なことがあろうか。(創18:14)

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、私たちの主イエス・キリストを通して、永遠の先にも、今も、また世々限りなくありますように。アーメン。(ユダ24,25)

12月27日　朝

私たちは、見えるものにではなく、
見えないものにこそ目を留めます。
見えるものは一時的であり、
見えないものはいつまでも続くからです。
(2コリ4:18)

私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではない。(ヘブ13:14) もっとすぐれた、いつまでも残る財産を持っている。(ヘブ10:34)

小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父である神は、喜んであなたがたに御国をお与えになるからです。(ルカ12:32)

いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのです。(1ペテ1:6) かしこでは、悪者どもはいきりたつのをやめ、かしこでは、力のなえた者はいこう。(ヨブ3:17)

この幕屋の中にいる間は、私たちは重荷を負って、うめいています。(2コリ5:4) 神ご自身が彼らとともにおられて、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:3,4)

今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものです。(ロマ8:18) 今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすのです。(2コリ4:17)

キリストこそ私たちの平和である。

(エペ2:14)

神は、キリストにあって、この世をご自分と和解させ、違反行為の責めを人々に負わせないで、和解のことばを私たちにゆだねられたのです。神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあって、神の義となるためです。(2コリ5:19,21)　(神は) その十字架の血によって平和をつくり、御子によって万物を、ご自分と和解させてくださったからです。地にあるものも天にあるものも、ただ御子によって和解させてくださったのです。あなたがたも、かつては神を離れ、心において敵となって、悪い行ないの中にあったのですが、今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。(コロ1:20-22) いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。(コロ2:14) キリストこそ‥‥ご自分の肉において、敵意を廃棄された方です。敵意とは、さまざまの規定から成り立っている戒めの律法なのです。このことは、二つのものをご自身において新しいひとりの人に造り上げて、平和を実現するためであり、(エペ2:14,15)

わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハ14:27)

12月28日　朝

あなたの罪は赦されました。

(マル2:5)

わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さない。(エレ31:34) 神おひとりのほか、だれが罪を赦すことができよう。(マル2:7)

わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたのそむきの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。(イザ43:25) 幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。幸いなことよ。主が、咎をお認めにならない‥‥その人は。(詩32:1,2) あなたのような神が、ほかにあるでしょうか。あなたは、咎を赦されるからです。(ミカ7:18)

神はキリストにおいてあなたがたを赦してくださった。(エペ4:32) 御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。もし、罪はないと言うなら、私たちは自分を欺いており、真理は私たちのうちにありません。もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。(1ヨハ1:7-9)

東が西から遠く離れているように、私たちのそむきの罪を私たちから遠く離される。(詩103:12) 罪はあなたがたを支配することがないからです。なぜなら、あなたがたは律法の下にはなく、恵みの下にあるからです。罪から解放されて、義の奴隷となったのです。(ロマ6:14,18)

12月28日　夕

イエスにお目にかかりたいのです。

(ヨハ12:21)

主よ。‥‥私たちはあなたを待ち望み、私たちのたましいは、あなたの御名、あなたの呼び名を慕います。(イザ26:8)

主を呼び求める者すべて、まことをもって主を呼び求める者すべてに主は近くあられる。(詩145:18)

ふたりでも三人でも、わたしの名において集まる所には、わたしもその中にいるのです。(マタ18:20) わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです。(ヨハ14:18) 見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。(マタ28:20)

私たちの前に置かれている競走を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。(ヘブ12:1,2) 今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、その時には顔と顔とを合わせて見ることになります。(1コリ13:12)

私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:23)

愛する者たち。私たちは、今すでに神の子どもです。後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。キリストに対するこの望みをいだく者はみな、キリストが清くあられるように、自分を清くします。(1ヨハ3:2,3)

12月29日　朝

主のみこころは何であるかを、
よく悟りなさい。
(エペ5:17)

神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。(1テサ4:3) さあ、あなたは神と和らぎ、平和を得よ。そうすればあなたに幸いが来よう。(ヨブ22:21) その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。(ヨハ17:3) 神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったことを知っています。それで私たちは、真実な方のうちに、すなわち御子イエス・キリストのうちにいるのです。(1ヨハ5:20)

私たちは‥‥絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたがあらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされますように。(コロ1:9) どうか、私たちの主イエス・キリストの神、すなわち栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えてくださいますように。また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、また、‥‥私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように。(エペ1:17-19)

神に近づきなさい。そうすれば、
神はあなたがたに近づいてくださいます。

(ヤコ4:8)

エノクは神とともに歩んだ。(創5:24) ふたりの者は、仲がよくないのに、いっしょに歩くだろうか。(アモ3:3) 私にとっては、神の近くにいることが、しあわせなのです。(詩73:28)

あなたがたが主とともにいる間は、主はあなたがたとともにおられます。もし、あなたがたがこの方を求めるなら、あなたがたにご自身を示してくださいます。もし、あなたがたがこの方を捨て去るなら、この方はあなたがたを捨ててしまわれます。‥‥その悩みのときに、彼らがイスラエルの神、主に立ち返り、この方を尋ね求めたところ、彼らにご自身を示してくださいました。(2歴15:2,4)

わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。――主の御告げ。――それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。あなたがたがわたしを呼び求めて歩き、わたしに祈るなら、わたしはあなたがたに聞こう。もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つけるだろう。わたしはあなたがたに見つけられる。――主の御告げ。(エレ29:11-14)

(それゆえ) 兄弟たち。私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所にはいることができるのです。イエスは‥‥この新しい生ける道を設けてくださったのです。また、私たちには、神の家をつかさどる、この偉大な祭司があります。そのようなわけで、私たちは、‥‥全き信仰をもって、真心から神に近づこうではありませんか。(ヘブ10:19-22)

１２月３０日　朝

私たちの主イエス・キリストの日に
責められるところのない者としてくださいます。

（1コリ1:8）

あなたがたも、かつては神を離れ、心において敵となって、悪い行ないの中にあったのですが、今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、聖く、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。ただし、あなたがたは、しっかりとした土台の上に堅く立って、すでに聞いた福音の望みからはずれることなく、信仰に踏みとどまらなければなりません。（コロ1:21-23）それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代の中にあって傷のない神の子どもとなり、いのちのことばをしっかり握って、彼らの間で世の光として輝くためです。（ピリ2:15,16）

愛する人たち。このようなことを待ち望んでいるあなたがたですから、しみも傷もない者として、平安をもって御前に出られるように、励みなさい。（2ペテ3:14）あなたがたは、キリストの日まで純真で非難されるところがない者でありますように。（ピリ1:10）

あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に、すなわち、私たちの救い主である唯一の神に、栄光、尊厳、支配、権威が、‥‥今も、また世々限りなくありますように。（ユダ24,25）

主は聖徒たちの足を守られます。

(1ｻﾑ2:9)

もし私たちが、神と交わりがあると言っていながら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行なってはいません。しかし、もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。(1ﾖﾊ1:6, 7) 水浴した者は、足以外は洗う必要がありません。全身きよいのです。(ﾖﾊ13:10)

私は知恵の道をあなたに教え、正しい道筋にあなたを導いた。あなたが歩むとき、その歩みは妨げられず、走るときにも、つまずくことはない。悪者どもの道にはいるな。悪人たちの道を歩むな。それを無視せよ。そこを通るな。それを避けて通れ。あなたの目は前方を見つめ、あなたのまぶたはあなたの前をまっすぐに見よ。あなたの足の道筋に心を配り、あなたのすべての道を堅く定めよ。右にも左にもそれてはならない。あなたの足を悪から遠ざけよ。(箴4:11, 12, 14, 15, 25-27)

主は私を、すべての悪のわざから助け出し、天の御国に救い入れてくださいます。主に、御栄えがとこしえにありますように。アーメン。(2ﾃﾓ4:18)

１２月３１日　朝

あなたがたがこの所に来るまでの、
全道中、人がその子を抱くように、
あなたの神、主が、あなたを抱かれた。
（申1:31）

あなたがたをわしの翼に載せ、わたしのもとに連れて来た。（出19:4）その愛とあわれみによって主は彼らを贖い、昔からずっと、彼らを背負い、抱いて来られた。（イザ63:9）わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導かれた。（申32:11,12）

あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたがしらがになっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。なお、わたしは運ぼう。わたしは背負って、救い出そう。（イザ46:4）この方こそまさしく神。世々限りなくわれらの神であられる。神は私たちをとこしえに導かれる。（詩48:14,25）

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。（詩55:22）自分のいのちのことで、何を食べようか、何を飲もうかと心配したり、また、からだのことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。・・・・あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。（マタ6:25,32）

ここまで主が私たちを助けてくださった。（1サム7:12）

まだ占領すべき地がたくさん残っている。

(ヨシ13:1)

私は、すでに得たのでもなく、すでに完全にされているのでもありません。ただ捕えようとして、追求しているのです。そして、それを得るようにとキリスト・イエスが私を捕えてくださったのです。(ピリ3:12)

成熟を目ざして進もうではありませんか。(ヘブ6:1) あなたがたは、・・・・完全でありなさい。(マタ5:48) あなたがたは、あらゆる努力をして、信仰には徳を、徳には知識を、知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。(2ペテ1:5-7)

私は祈っています。あなたがたの愛が真の知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになりますように。(ピリ1:9)

「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、そして、人の心に思い浮んだことのないもの。神を愛する者のために、神の備えてくださったものは、みなそうである。」神はこれを、御霊によって私たちに啓示されたのです。(1コリ2:9,10)

安息日の休みは、神の民のためにまだ残っているのです。(ヘブ4:9) あなたの目は、麗しい王を見、遠く広がった国を見る。(イザ33:17)

まだ召喚されない状態にとどめる

(1:10-11)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

目　次

1 感謝
2 感謝
3 祈り
4 静思
5 祈りの応え
6 みことば
7 知恵
8 地獄
9 罪
10 放蕩
11 天国
12 回心
13 赦し
14 解放
15 癒し
16 恵み
17 救い
18 洗礼
19 成長
20 順境
21 孤独
22 患難
23 不正
24 排斥
25 排斥
26 非難
27 無力
28 苦難
29 試練
30 病気
31 病気
32 痛み
33 悲しみ
34 心配
35 思い煩い
36 失敗
37 絶望
38 落胆
39 恐れ
40 前進
41 交わり
42 死
43 死
44 別れ
45 別れ
46 誘惑
47 愛
48 希望
49 信頼
50 守り
51 誕生
52 出産
53 不妊
54 幼児
55 子育て
56 青年
57 独身
58 結婚
59 結婚
60 家庭
61 家庭
62 壮年
63 壮年
64 老齢
65 旅の終わりに
66 旅の終わりに
67 約束

感 謝

この苦しみのときに、彼らが主に向かって叫ぶと、
主は彼らを苦悩から救われた。
彼らは、主の恵みと、人の子らへの奇しいわざを主に感謝せよ。
(詩107:19, 21)

十人いやされたのではないか。(他の)九人はどこにいるのか。(ルカ17:17)
主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。(詩103:2) (神は)私の苦難の日に私に答えてくださった。(創35:3)

私が主を求めると、主は答えてくださった。私をすべての恐怖から救い出してくださった。(詩34:4) 私は主を愛する。主は私の声、私の願いを聞いてくださるから。主は、私に耳を傾けられるので、私は生きるかぎり主を呼び求めよう。(詩116:1, 2) 私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。(詩28:7)

苦難の日にはわたしを呼び求めよ。わたしはあなたを助け出そう。あなたはわたしをあがめよう。感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。(詩50:15, 23) その聖なる御名に感謝せよ。(詩97:12) 主に感謝しよう。(詩28:7)

いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。(エペ5:20)
目をさまして、感謝をもって、たゆみなく祈りなさい。(コロ4:2)

わたし(主)を待ち望む者は恥を見ることがない。

(ｲｻﾞ49:23)

もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る、とわたしは言ったではありませんか。(ﾖﾊ11:40)

生ける神のしもべダニエル。あなたがいつも仕えている神は、あなたを獅子から救うことができたか。彼に何の傷も認められなかった。彼が神に信頼していたからである。(ﾀﾞﾆ6:20,23) 私は祈ったのです。主は私がお願いしたとおり、私の願いをかなえてくださいました。(1ｻﾑ1:27) 私の心は主を誇ります。(1ｻﾑ2:1) さあ、神を恐れる者は、みな聞け。神が私のたましいになさったことを語ろう。ほむべきかな。神。神は、私の祈りを退けず、御恵みを私から取り去られなかった。(詩66:16,20) 私の神。私はあなたに感謝し、あなたを賛美します。あなたは私に知恵と力とを与えてくださいました。(ﾀﾞﾆ2:23私訳)

私は黙し、口を開きません。あなたが、そうなさったからです。(詩89:9) 主があらしを静めると、波はないだ。波がないだので彼らは喜んだ。そして主は、彼らをその望む港に導かれた。彼らは、主の恵みと、人の子らへの奇しいわざを主に感謝せよ。(詩107:29-31)

主のすばらしさを味わい、これを見つめよ。幸いなことよ。彼に身を避ける者は。(詩34:8)

祈り

祈りのために、
心を整え身を慎みなさい。

(1ペテ4:7)

私は、見張り所に立ち、とりでにしかと立って見張り、主が私に何を語り、私の訴えに何と答えるかを見よう。(ハバ2:1) モーセがこの天幕に出て行くときは、‥‥主は、人が自分の友と語るように、顔と顔とを合わせてモーセに語られた。(出33:8, 11) ダニエルは、‥‥いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。(ダニ6:10) エリヤは進み出て言った。「主よ。あなたがイスラエルにおいて神であり、私があなたのしもべであり、あなたのみことばによって私がこれらのすべての事を行なったということが、きょう、明らかになりますように。私に答えてください。主よ。私に答えてください。この民が、あなたこそ、主よ、神であり、あなたが彼らの心を翻してくださることを知るようにしてください。」すると、主の火が降って来た。(1列18:36-38) わたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう。父が子によって栄光をお受けになるためです。(ヨハ14:13)

そこで私は、顔を神である主に向けて祈り、断食をし、荒布を着、灰をかぶって、願い求めた。私は、私の神、主に祈り、告白した。(ダニ9:3, 4) あなたが心を定めて悟ろうとし、あなたの神の前でへりくだろうと決めたその初めの日から、あなたのことばは聞かれているのだ。私が来たのは、あなたのことばのためだ。(ダニ10:12) 義人の祈りは働くと、大きな力があります。(ヤコ5:16)

主よ。‥‥私たちにも祈りを教えてください。(ルカ11:1)

静思

イエスはひとりで祈っておられた。

(ルカ9:18)

ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。(ダニ6:10) あなたは、祈るときには自分の奥まった部屋にはいりなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。(マタ6:6) イエスご自身は、よく荒野に退いて祈っておられた。(ルカ5:16) このころ、イエスは祈るために山に行き、神に祈りながら夜を明かされた。(ルカ6:12)

私の目は夜明けの見張りよりも先に目覚め、みことばに思いを潜めます。(詩119:148) 私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともにイエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている者であって、神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。私は、私のうしろにラッパの音のような大きな声を聞いた。そこで振り向くと‥‥人の子のような方が見えた。(黙1:9, 10, 12, 13) イエスは、ペテロとヤコブとヨハネだけを連れて、高い山に導いて行かれた。そして彼らの目の前で御姿が変わった。(マタ9:2)

主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。(詩37:7)

静まれ。わたしこそ神であることを知れ。(詩46:10私訳)

祈りの応え

主は私がお願いしたとおり、
私の願いをかなえてくださいました。

(1サム1:27)

私が主を求めると、主は答えてくださった。私をすべての恐怖から救い出してくださった。(詩 34:4) 彼らは手にしていたすべての異国の神々と、耳につけていた耳輪とをヤコブに渡した。それでヤコブはそれらをシェケムの近くにある樫の木の下に隠した。(創35:4) 私は主を愛する。主は私の声、私の願いを聞いてくださるから。主は、私に耳を傾けられるので、私は生きるかぎり主を呼び求めよう。(詩 116:1,2) 主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。(詩 28:7) 苦難の日にはわたしを呼び求めよ。わたしはあなたを助け出そう。あなたはわたしをあがめよう。感謝のいけにえをささげる人は、わたしをあがめよう。その道を正しくする人に、わたしは神の救いを見せよう。 (詩50:15,23)

さあ、神を恐れる者は、みな聞け。神が私のたましいになさったことを語ろう。私は、この口で神に呼ばわり、この舌であがめた。しかし、確かに、神は聞き入れ、私の祈りの声を心に留められた。ほむべきかな。神。神は、私の祈りを退けず、御恵みを私から取り去られなかった。(詩66:16,17,19,20) 私の‥‥神。私はあなたに感謝し、あなたを賛美します。あなたは私に知恵と力とを賜い、今、私たちがあなたにこいねがったことを私に知らせ、王のことを私たちに知らせてくださいました。(ダニ2:23)

私の心はあなたの救いを喜びます。(1サム2:1)

あなたのみことばは、なんと甘いことでしょう。

(詩119:103)

あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。(詩119:11) この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにしるされているすべてのことを守り行なうためである。(ヨシ1:8) 私は、あなたの仰せを喜びとします。それは私の愛するものです。(詩119:47)

民はみな、いっせいに、水の門の前の広場に集まって来た。‥‥モーセの律法の書を持って来るように、学者エズラに願った。エズラはすべての民の面前で、その書を開いた。彼はすべての民よりも高い所にいたからである。彼がそれを開くと、民はみな立ち上がった。エズラが大いなる神、主をほめたたえた。民はみな、‥‥地にひれ伏して主を礼拝した。彼らが神の律法の書をはっきりと読んで説明したので、民は読まれたことを理解した。こうして、民はみな、(生活の場へ出て)行き、‥‥大いに喜んだ。これは、彼らが教えられたことを理解したからである。(ネヘ8:1, 5, 6, 8, 12私訳) エズラは、主の律法を調べ、これを実行し、イスラエルでおきてと定めを教えようとして、心を定めていたからである。(エズ7:10) 信じたことのない方を、どうして呼び求めることができるでしょう。聞いたことのない方を、どうして信じることができるでしょう。宣べ伝える人がなくて、どうして聞くことができるでしょう。そのように、信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。(ロマ10:14, 17)

知 恵

英知のある者には知恵が楽しみ。

(箴10:23)

主を恐れることは知恵の初め、聖なる方を知ることは悟りである。(箴9:10) 知恵ある者のことばは突き棒のようなもの、編集されたものはよく打ちつけられた釘のようなものである。‥‥多くの本を作ることには、限りがない。多くのものに熱中すると、からだが疲れる。結局のところ、もうすべてが聞かされていることだ。神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。(伝12:11-13) 「誇る者は、ただ、これを誇れ。悟りを得て、わたしを知っていることを。わたしは主であって、地に恵みと公義と正義を行なう者であり、わたしがこれらのことを喜ぶからだ。」――主の御告げ。(エレ9:24) 主が知恵を与え、御口を通して知識と英知を与えられるからだ。(箴2:6) 彼に知恵と英知と知識とあらゆる仕事において、神の霊を満たした。(出31:3)

わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。(黙22:13) このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです。(コロ2:3)

どうか、私たちの主イエス・キリストの神‥‥が、神を知るための知恵と啓示の御霊を‥‥与えてくださいますように。また、‥‥心の目がはっきり見えるようになって、神の召しによって与えられる望みがどのようなものか、聖徒の受け継ぐものがどのように栄光に富んだものか、また、神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを‥‥知ることができますように。(エペ1:17-19)

悪者どもは、よみに帰って行く。
神を忘れたあらゆる国々も。
(詩9:17)

人の子はその御使いたちを遣わします。彼らは、つまずきを与える者や不法を行なう者たちをみな、御国から取り集めて、この世の終わりにもそのようになります。御使いたちが来て、正しい者の中から悪い者をえり分け、火の燃える炉に投げ込みます。(マタ13:41, 49, 50) おくびょう者、不信仰の者、憎むべき者、人を殺す者、不品行の者、魔術を行なう者、偶像を拝む者、すべて偽りを言う者どもの受ける分は、火と硫黄との燃える池の中にある。これが第二の死である。(黙21:8) 彼らの苦しみの煙は、永遠にまでも立ち上る。(黙14:11)

神の国の外に投げ出されることになったとき、そこで泣き叫んだり、歯ぎしりしたりするのです。(ルカ13:28) からだを殺しても、たましいを殺せない人たちなどを恐れてはなりません。そんなものより、たましいもからだも、ともにゲヘナで滅ぼすことのできる方を恐れなさい。(マタ10:28)

あなたがたは、これらのことがみなわかりましたか。(マタ13:51) おまえたちは、ゲヘナの刑罰をどうしてのがれることができよう。(マタ23:33)

しかし神は私のたましいをよみの手から買い戻される。神が私を受け入れてくださるからだ。(詩49:15) 神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。御子を信じる者はさばかれない。(ヨハ3:17, 18)

罪とは律法に逆らうことなのです。

(1ヨハ3:4)

神である主は、人に命じて仰せられた。「あなたは、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。」(創2:16,17) そこで女が見ると、その木は、まことに食べるのに良く‥‥女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。(創3:6,7) 彼は死んだ。(創5:5) 罪から来る報酬は死です。(ロマ6:23) すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができない。(ロマ3:23) もし、罪はないと言うなら、私たちは自分を欺いており、真理は私たちのうちにありません。私たちは神を偽り者とするのです。(1ヨハ1:8,10) 罪はきわめて重い。(創18:20)

私の神よ。私は恥を受け、私の神であるあなたに向かって顔を上げるのも恥ずかしく思います。私たちの咎は私たちの頭より高く増し加わり、私たちの罪過は大きく天にまで達したからです。(エズ9:6,7) 私たちは罪を犯し、不義をなし、悪を行ない、あなたにそむき、あなたの命令と定めとを離れました。(ダニ9:5) 神のみこころに添った悲しみは、悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせます。(2コリ7:10) もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。(1ヨハ1:9) あなたがたに言いますが、それと同じように、ひとりの罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人にまさる喜びが天にあるのです。(ルカ15:7)

ヨナは、主の御顔を避けようとした。

(ヨナ1:3)

私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。たとい、私が天に上っても、そこにあなたはおられます。(詩139:7,8)　彼はなおそむいて、自分の思う道を行った。わたしは彼の道を見たが、彼をいやそう。(イザ　57:7-18)　主はこう仰せられる。「あなたの泣く声をとどめ、目の涙をとどめよ。あなたの労苦には報いがあるからだ。あなたの将来には望みがある。あなたの子らは自分の国に帰って来る。」(エレ31:16,17)

まだ家までは遠かったのに、父親は彼を見つけ、かわいそうに思い、走り寄って、口づけした。父親は、言った。「この息子は、死んでいたのが生き返り、いなくなっていたのが見つかったのだ。」(ルカ15:20,22,24)　見よ。主の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。(イザ59:1)　しかし、愛する人たち。あなたがたは、この一事を見落としてはいけません。すなわち、主の御前では、一日は千年のようであり、千年は一日のようです。(2ペテ3:8)

主を待ち望みなさい。勇気を出しなさい。そうすれば神があなたの心を強くしてくださるのです。(詩27:14私訳)

天国

あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。・・・・
わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。

(ヨハ14:2,3)

私は開かれた天を見た。(黙19:11) 都には神の栄光があった。その輝きは高価な宝石に似ており、透き通った碧玉のようであった。その城壁は碧玉で造られ、都の城壁の土台石はあらゆる宝石で飾られていた。十二の門は十二の真珠であった。どの門もそれぞれ一つの真珠からできていた。都の大通りは、透き通ったガラスのような純金であった。私は、この都の中に神殿を見なかった。それは、万物の支配者である、神であられる主と、小羊とが都の神殿だからである。都には、これを照らす太陽も月もいらない。というのは、神の栄光が都を照らし、小羊が都のあかりだからである。(黙21:11,18,19,21-23) 水晶のように光るいのちの水の川があり、そのしもべたちは神に仕え、神の御顔を仰ぎ見る。これらのことばは、信ずべきものであり、真実なのです。(黙22:1,3,4,6)

見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。(黙21:3,4) あなたがたの名が天に書きしるされていることを喜びなさい。(ルカ10:20) 私たちの国籍は天にあります。(ピリ3:20)

これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」アーメン。主イエスよ、来てください。(黙22:20)

私たちは、キリストに代わって、あなたがたに願います。神の和解を受け入れなさい。

(2コリ5:20)

エサウは、‥‥ヤコブを恨んだ。それでエサウは心の中で言った。「父の喪の日も近づいている。そのとき、弟ヤコブを殺してやろう。」(創27:41) ヤコブが目を上げて見ると、見よ、エサウがやって来ていた。エサウは彼を迎えに走って来て、彼をいだき、首に抱きついて口づけし、ふたりは泣いた。ヤコブは答えた。「いいえ。もしお気に召したら、どうか私の手から私の贈り物を受け取ってください。私はあなたの顔を、神の御顔を見るように見ています。あなたが私を快く受け入れてくださいましたから。」(創33:1, 4, 10)

彼ら(兄弟たち)はヨセフを穴から引き上げ、イシュマエル人に売った。(創37:28) ヨセフは兄弟たちに言った。「どうか私に近寄ってください。」彼らが近寄ると、ヨセフは言った。「私はあなたがたがエジプトに売った弟のヨセフです。今、私をここに売ったことで心を痛めたり、怒ったりしてはなりません。神はいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。それから、彼は、すべての兄弟に口づけし、彼らを抱いて泣いた。そのあとで、兄弟たちは彼と語り合った。(創45:4, 5, 14-15)

これらのことはすべて、神から出ているのです。神は、キリストによって、私たちをご自分と和解させ、また和解の務めを私たちに与えてくださいました。(2コリ5:18)

赦し

あなたは赦してくださる。

(詩130:4)

マナセはユダとエルサレムの住民を迷わせて、主がイスラエル人の前で根絶やしにされた異邦人よりも、さらに悪いことを行なわせた。しかし、悩みを身に受けたとき、彼はその神、主に嘆願し、その父祖の神の前に大いにへりくだって、神に祈ったので、神は彼の願いを聞き入れ、その切なる求めを聞いて、彼をエルサレムの彼の王国に戻された。こうして、マナセは、主こそ神であることを知った。(2歴33:9, 12, 13) あなたは、御民の咎を赦し、彼らのすべての罪を、おおわれました。あなたは、激しい怒りをことごとく取り去り、燃える御怒りを、押しとどめられました。(詩85:2, 3)

子よ。しっかりしなさい。あなたの罪は赦された。(マタ9:2) あなたがたは罪によって、死んだ者であったのに、神は、そのようなあなたがたを、キリストとともに生かしてくださいました。それは、私たちのすべての罪を赦してくださいました。(コロ2:13)

幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。それは、御手が昼も夜も私の上に重くのしかかり、私の骨髄は、夏のひでりでかわききったからです。私は、自分の罪を、あなたに知らせ、私の咎を隠しませんでした。私は申しました。「私のそむきの罪を主に告白しよう。」すると、あなたは私の罪のとがめを赦されました。(詩32:1, 4, 5) 東が西から遠く離れているように、私たちのそむきの罪を私たちから遠く離される。(詩103:12)

解 放

あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者である。

(エペ2:1)

あなたがたの死ぬべきからだを罪の支配にゆだねて、その情欲に従ってはいけません。あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身をささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷です。(ロマ6:12, 16)

それを行なっているのは、もはや私ではなく、私のうちに住みついている罪なのです。私は、私のうち(すなわち、私の肉のうち)に善が住んでいないのを知っています。私には善をしたいという願いがいつもあるのに、それを実行することがないからです。私は、自分でしたいと思う善を行なわないで、かえって、したくない悪を行なっています。私は、ほんとうにみじめな人間です。だれがこの死のからだから、私を救い出してくれるのでしょうか。私たちの主イエス・キリストのゆえに、ただ神に感謝します。ですから、この私は、心では神の律法に仕え、肉では罪の律法に仕えているのです。(ロマ7:17-19, 24, 25)

こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。(ロマ8:1-2) 主は御霊です。そして、主の御霊のあるところには自由があります。(2コリ3:17) しっかり立って、またと奴隷のくびきを負わせられないようにしなさい。(ガラ5:1) イエスは彼らに言われた。「ほどいてやって、帰らせなさい。」 (ヨハ11:44)

癒し

わたしは主、あなたをいやす者である。

(出15:26)

私は死ぬことなく、かえって生き、そして主のみわざを語り告げよう。主は私をきびしく懲らしめられた。しかし、私を死に渡されなかった。(詩118:17,18)

そのとき、暁のようにあなたの光がさしいで、あなたの傷はすみやかにいやされる。(イザ 58:8) わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな。主は、あなたのすべての咎を赦し、あなたのすべての病をいやしてくださった。(詩103:2,3) 主は病の床で彼をささえられる。病むときにどうか彼を全くいやしてくださるように。(詩41:3) わたしがあなたの傷を直し、あなたの打ち傷をいやすからだ。――主の御告げ。(エレ 30:17)

そのころ、ヒゼキヤは病気になって死にかかっていた。そこでヒゼキヤは顔を壁に向けて、主に祈って、言った。「ああ、主よ。どうか思い出してください。私が、まことを尽くし、全き心をもって、あなたの御前に歩み、あなたがよいと見られることを行なってきたことを。」こうして、ヒゼキヤは大声で泣いた。そのとき、イザヤに次のような主のことばがあった。「行って、ヒゼキヤに告げよ。あなたの父ダビデの神、主は、こう仰せられます。『わたしはあなたの祈りを聞いた。あなたの涙も見た。見よ。わたしはあなたの寿命にもう十五年を加えよう。』」(イザ 38:1-5)

この病気は死で終わるだけのものではなく、神の栄光のためのものです。神の子がそれによって栄光を受けるためです。(ヨハ11:4)

大きな恵みがそのすべての者の上にあった。

(使4:33)

すべての人を救う神の恵みが現われた。(テト2:11) 私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けたのである。というのは、律法はモーセによって与えられ、恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである。(ヨハ1:14, 16, 17) またキリストによって、いま私たちの立っているこの恵みに信仰によって導き入れられたのです。(ロマ5:2) あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。(2コリ8:9)

わたしの恵みは、あなたに十分である。(2コリ12:9) あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。(エペ2:8) それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みによって、相続人となるためです。(テト3:7)

神は、あなたがたを、常にすべてのことに満ちたりて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です。(2コリ9:8) 私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。(2ペテ3:18) 主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊とともにありますように。アーメン。(ピレ1:25)

救い

神は私の救い。

(イザ12:2)

その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。(マタ1:21)

血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。(ヘブ9:22) そこで、モーセは‥‥言った。「あなたがたの家族のために羊を、ためらうことなく、取り、過越のいけにえとしてほふりなさい。ヒソプの一束を取って、鉢の中の血に浸し、その鉢の中の血をかもいと二本の門柱につけなさい。‥‥主がかもいと二本の門柱にある血をご覧になれば、主はその戸口を過ぎ越され、滅ぼす者があなたがたの家にはいって、打つことがないようにされる。」(出12:21-23) その翌日、ヨハネは自分のほうにイエスが来られるのを見て言った。「見よ、世の罪を取り除く神の小羊。」(ヨハ1:29) 彼らはイエスを受け取った。そして、イエスはご自分で十字架を負って、ゴルゴタに出て行かれた。彼らはそこでイエスを十字架につけた。兵士のうちのひとりがイエスのわき腹を槍で突き刺した。すると、ただちに血と水が出て来た。(ヨハ19:17, 18, 34) これは、わたしの契約の血です。罪を赦すために多くの人のために流されるものです。(マタ26:28)

私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。(エペ1:7) この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかには、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。(使4:12) 私の心はあなたの救いを喜びます。(詩13:5)

私がバプテスマを受けるのに、何かさしつかえがあるでしょうか。

(使8:36)

イエス・キリストの御名によってバプテスマを受けるように彼らに命じた。(使10:48) なぜためらっているのですか。立ちなさい。その御名を呼んでバプテスマを受け、自分の罪を洗い流しなさい。(使22:16) そこで、彼のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた。(使2:41) 民衆がみなバプテスマを受けていたころ、‥‥天が開け、聖霊が、下った。(ルカ3:21, 22)

ヨハネは水でバプテスマを授けたが、もう間もなく、あなたがたは聖霊のバプテスマを受けるのです。(使1:5) なぜなら、私たちはみな、ユダヤ人もギリシヤ人も、奴隷も自由人も、一つのからだとなるように、一つの御霊によってバプテスマを受け、そしてすべての者が一つの御霊を飲む者とされたからです。(1コリ12:13) バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです。(ガラ3:27) 私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。‥‥それは、私には、キリストを得、また、私は、キリストとその復活の力を知り、またキリストの苦しみにあずかることも知って、キリストの死と同じ状態になり、どうにかして、死者の中からの復活に達したいのです。(ピリ3:7, 8, 10, 11) 私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、いのちにあって新しい歩みをするためです。(ロマ6:4)

成長

わたしは、羊の群れのように人をふやそう。

(エゼ36:37)

たいせつなのは、植える者でも水を注ぐ者でもありません。成長させてくださる神なのです。(1コリ3:7) 高く上げることは、東からでもなく、西からでもなく、荒野からでもない。それは、神が、さばく方であり、これを低くし、かれを高く上げられるからだ。(詩75:6,7) ダビデは、主が彼をイスラエルの王として堅く立て、主の民イスラエルのために、彼の王権がいよいよ盛んにされているのを知った。(1歴14:2) 今、私のかしらは、私を取り囲む敵の上に高く上げられる。私は、その幕屋で、喜びのいけにえをささげ、歌うたい、主に、ほめ歌を歌おう。(詩27:6)

ただ、先の者があとになり、あとの者が先になることが多いのです。(マタ19:30) あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまでも従われたのです。‥‥それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。それは、イエスの御名によって、‥‥すべてが、ひざをかがめ、すべての口が、イエス・キリストは主と告白して、父なる神をほめたたえられるためです。(ピリ2:5-11)

順境

愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得ているように
すべての点でも幸いを得るように祈ります。

(3ヨハ1:2)

この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにしるされているすべてのことを守り行なうためである。そうすれば、あなたのすることで繁栄し、また栄えることができるからである。(ヨシ1:8) 幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木のようだ。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。(詩1:1-3) 彼は、彼が始めたすべてのわざにおいて、すなわち、神の宮の奉仕、律法、命令において神に求め、心を尽くして行ない、その目的を果たした。(2歴31:21) 高ぶりは破滅に先立つ。(箴16:18)

彼らは、自分の剣によって地を得たのでもなく、自分の腕が彼らを救ったのでもありません。ただ、あなたが彼らを愛されたからです。(詩44:3) 謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉れといのちである。(箴22:4)

順境の日には喜べ。(伝7:14) ご自分のしもべの繁栄を喜ばれる主は、大いなるかな。(詩35:27) 神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:33)

孤独

そのとき、弟子たちはみな、イエスを見捨てて、逃げてしまった。

(マタ26:56)

あなたのあわれみと恵みを覚えていてください。(詩25:6) このことで、私は泣いている。私の目から涙があふれる。私を元気づけて慰めてくれる者が、私から遠ざかったからだ。(哀 1:16) わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。わたしは、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです。(ヨハ 14:16, 18) 見なさい。あなたがたが散らされて、それぞれ自分の家に帰り、わたしをひとり残す時が来ます。しかし、わたしはひとりではありません。父がわたしといっしょにおられるからです。わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。(ヨハ 16:32, 33) 私の最初の弁明の際には、私を支持する者はだれもなく、みな私を見捨ててしまいました。しかし、主は、私とともに立ち、私に力を与えてくださいました。(2 テモ 4:16, 17) わたし(主)は決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。(ヘブ 13:5)

神は孤独な者を家に住まわせられる。(詩68:6) 天におられるわたしの父のみこころを行なう者はだれでも、わたしの兄弟、姉妹、また母なのです。(マタ12:50) 御霊ご自身が、私たちの霊とともに、あかししてくださいます。(ロマ8:16) 神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。(ヤコ4:8) 見よ。わたしはあなたとともにあり、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、‥‥決してあなたを捨てない。(創28:15)

神よ。私を救ってください。
水が、私ののどにまで、はいって来ましたから。
(詩69:1)

わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願うようにではなく、あなたのみこころのように、なさってください。(マタ26:39) イエスは、苦しみもだえられた。(ルカ22:44) イエスは涙を流された。(ヨハ11:35)

まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。(イザ53:4) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯されませんでしたが、すべての点で、私たちと同じように、試みに会われたのです。ですから、私たちは、‥‥恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ4:15,16)

神があなたがたのことを心配してくださるのです。(1ペテ5:7) 恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。(イザ43:1,2) わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。(ヘブ13:5)

神が私を破壊しても、私はなおも神を信頼します。(ヨブ13:15私訳) この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。(詩73:26)

不正

さばきについて、私はあなたにお聞きしたいのです。

(エレ 12:1)

なぜ、あなたは私に、わざわいを見させ、労苦をながめておられるのですか。暴行と暴虐は私の前にあり、闘争があり、争いが起こっています。律法は眠り、さばきはいつまでも行なわれません。悪者が正しい人を取り囲んでいます。(ハバ 1:2,4) 彼らは舌を弓のように曲げ、真実でなく、偽りをもって、地にはびこる。まことに彼らは、悪から悪へ進み、わたしを知らない。(エレ 9:3)

しかし、私自身は、この足がたわみそうで、私の歩みは、すべるばかりだった。それは、私が誇り高ぶる者をねたみ、悪者の栄えるのを見たからである。私は、神の聖所にはいり、ついに、彼らの最後を悟った。私は、これを知ろうと思い巡らしたが、それは、私の目には、苦役であった。私は、神の聖所にはいり、ついに、彼らの最後を悟った。しかし私は絶えずあなたとともにいました。あなたは私の右の手をしっかりつかまえられました。あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。それゆえ、見よ。あなたから遠く離れている者は滅びます。あなたはあなたに不誠実な者をみな滅ぼされます。(詩 73:2,3,16,17,23,24,27)

「復讐はわたしのすることである。わたしが報いをする、と主は言われる。」(ロマ 12:19) 天からのもう一つの声がこう言うのを聞いた。「神は彼女の不正を覚えておられる。‥‥神は、あなたがたのために、この都にさばきを宣告されたのです。」(黙 18:4,5,20) 主は、私たちの正義を明らかにされた。来たれ。私たちは、私たちの神、主のみわざを語ろう。(エレ 51:10)

主よ。あなたはあなたを尋ね求める者を
お見捨てになりませんでした。
(詩9:10)

私はこわれた器のようになりました。私は多くの者のそしりを聞きました。四方八方みな恐怖です。彼らは私に逆らって相ともに集まったとき、私のいのちを取ろうと図りました。しかし、主よ。私は、あなたに信頼しています。私は告白します。「あなたこそ私の神です。」私を敵の手から、また追い迫る者の手から、救い出してください。御顔をあなたのしもべの上に照り輝かせてください。あなたの恵みによって私をお救いください。主よ。私が恥を見ないようにしてください。(詩31:12-17)

私の悩みとさすらいの思い出は、苦よもぎと苦味だけ。私のたましいは、ただこれを思い出しては沈む。私はこれを思い返す。それゆえ、私は待ち望む。主のあわれみは尽きないからだ。それは朝ごとに新しい。あなたの真実は力強い。「主こそ、私の受ける分です。」と私のたましいは言う。「それゆえ、私は主を待ち望む。」(哀3:19-24)

あなたを、夫に捨てられた、心に悲しみのある女と呼んだが、若い時の妻をどうして見捨てられようか。わたしはほんのしばらくの間、あなたを見捨てたが、大きなあわれみをもって、あなたを集める。永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ。(イザ54:6-8)

あなたは捨てられ、憎まれ、通り過ぎる人もなかったが、わたしはあなたを永遠の誇り、代々の喜びの町に変える。(イザ60:15)

排斥

神は人を追放した。

(創3:24)

このはしためを、その子といっしょに追い出してください。‥‥そこでアブラハムは彼女を送り出した。(創21:10, 14)　イサクはヤコブを送り出した。(創 28:5) 私の父、私の母が、私を見捨てるときは、主が私を取り上げてくださる。(詩27:10)

ヨセフが兄たちのところに来たとき、彼らはヨセフの長服をはぎ取り、彼を捕えて、穴の中に投げ込んだ。(創37:23, 24) 私を滅びの穴から、泥沼から、引き上げてくださった。そして私の足を巌の上に置き、私の歩みを確かにされた。(詩40:2)

それはあなたを退けたのではなく、彼らがこのわたしを退けたのである。(1サム8:7私訳) 家を建てる者たちの見捨てた石。それが礎の石になった。これは主のなさったことだ。私たちの目には、不思議なことである。(マタ21:42)

主のもとに来なさい。主は、人には捨てられたが、神の目には、選ばれた、尊い、生ける石です。(1ペテ2:4) 思い出してください。あなたがたは、以前は‥‥キリストから離れ、約束の契約については他国人であり、この世にあって望みもなく、神もない人たちでした。しかし、以前は遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスの中にあることにより、キリストの血によって近い者とされたのです。(エペ2:11-13)

神がその愛する方によって私たち受け入れてくださった。(エペ1:6私訳)

もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。

(1ペテ4:14)

私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、あなたがたとともにイエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている者であって、神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。私は、主の日に御霊に感じ、‥‥人の子のような方が見えた。(黙1:9,10,13) 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、‥‥むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現われるときにも、喜びおどる者となるためです。(1ペテ4:12,13) 王の軍隊たちは、彼らを縛って、火の燃える炉に投げ込んだ。‥‥王は言った。「私には、火の中をなわを解かれて歩いている四人の者が見える。しかも彼らは何の害も受けていない。第四の者の姿は神々の子のようだ。」(ダニ3:20,25) わたしのために、ののしられたり、迫害されたり、また、ありもしないことで悪口雑言を言われたりするとき、あなたがたは幸いです。喜びなさい。天においてあなたがたの報いは大きいのだから。あなたがたより前に来た預言者たちも、そのように迫害されました。(マタ5:11,12)

主があなたがたのために戦われる。あなたがたは沈黙を保ちなさい。(出14:14私訳) 静かに、落ち着いて、信頼すれば、あなたがたは力を得る。(イザ30:15) 神によって、私たちは力ある働きをします。神が私たちの敵を踏みつけられます。(詩108:13)

無力

わたしは‥‥知っている。あなたには少しばかりの力がある。

(黙3:8)

わが神、主よ。今、あなたは私の父ダビデに代わって、このしもべを王とされました。しかし、私は小さい子どもで、出入りするすべを知りません。(1列3:7) そこで、私は言った。「ああ、神、主よ。ご覧のとおり、私はまだ若くて、どう語っていいかわかりません。」(エレ1:6)

兄弟たち、あなたがたの召しのことを考えてごらんなさい。この世の知者は多くはなく、権力者も多くはなく、身分の高い者も多くはありません。しかし神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。また、この世の取るに足りない者や見下されている者を、神は選ばれました。すなわち、有るものをない者のようにするため、無に等しいものを選ばれたのです。これは、神の御前でだれをも誇らせないためです。しかしあなたがたは、神によってキリスト・イエスのうちにあるのです。キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。まさしく、「誇る者は主にあって誇れ。」と書かれているとおりになるためです。(1コリ1:26-31) 私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないのです。(2コリ4:7) ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2コリ12:9, 10) 私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。(ピリ4:13)

練

練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。

(ヤコ1:12)

のなたがたのあった試練はみな人の知らないようなものではありません。真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13) 人々は同じ苦しみを通来たのです。あらゆる恵みに満ちた‥‥神ご自身が、あなたがたをしばら苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてください。(1ペテ5:8-10) あなたがたは、信仰により、神の御力によって守られて、終わりのときに現わされるように用意されている救いをいただくので‥‥いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならのですが、信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりいのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至のであることがわかります。(1ペテ1:5-7) 患難さえも喜んでいます。‥‥希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖よって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ロマ5:3-5)

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、すべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。8:28) 神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださす。(ヤコ4:7,8) 疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。‥‥し、主を待ち望む者は新しく力を得る。(イザ40:29-31)

私たちは、四方八方から苦しめられま
窮することはありません。

(2コリ4:8)

ユダヤ人から三十九のむちを受けたことが五度、むちで
度、石で打たれたことが一度、難船したことが三度あり、一
たこともあります。幾度も旅をし、川の難、盗賊の難、同国
異邦人から受ける難、都市の難、荒野の難、海上の難、にせ
労し苦しみ、たびたび眠られぬ夜を過ごし、飢え渇き、しばし
寒さに凍え、裸でいたこともありました。このような外から来
日々私に押しかかるすべての教会への心づかいがあります。(2

あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神
ことを心配してくださるからです。(1ペテ5:7)

そこでイエスは彼らに、「さあ、あなたがただけで、寂し
しばらく休みなさい。」と言われた。人々の出入りが多くて、ゆ
る時間さえなかったからである。(マル6:31-33)

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところ
わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へ
るから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学び
すればたましいに安らぎが来ます。(マタ11:28,29)

私たちは、四方八方から苦しめられますが、
窮することはありません。

(2コリ4:8)

ユダヤ人から三十九のむちを受けたことが五度、むちで打たれたことが三度、石で打たれたことが一度、難船したことが三度あり、一昼夜、海上を漂ったこともあります。幾度も旅をし、川の難、盗賊の難、同国民から受ける難、異邦人から受ける難、都市の難、荒野の難、海上の難、にせ兄弟の難に会い、労し苦しみ、たびたび眠られぬ夜を過ごし、飢え渇き、しばしば食べ物もなく、寒さに凍え、裸でいたこともありました。このような外から来ることのほかに、日々私に押しかかるすべての教会への心づかいがあります。(2コリ11:24-28)

あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。(1ペテ5:7)

そこでイエスは彼らに、「さあ、あなたがただけで、寂しい所へ行って、しばらく休みなさい。」と言われた。人々の出入りが多くて、ゆっくり食事する時間さえなかったからである。(マル6:31-33)

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。(マタ11:28,29)

試練

試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。

(ヤコ1:12)

あなたがたのあった試練はみな人の知らないようなものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13) 人々は同じ苦しみを通って来たのです。あらゆる恵みに満ちた‥‥神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみのあとで完全にし、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。(1ペテ5:8-10) あなたがたは、信仰により、神の御力によって守られており、終わりのときに現わされるように用意されている救いをいただくのです。‥‥いまは、しばらくの間、さまざまの試練の中で、悲しまなければならないのですが、信仰の試練は、火を通して精練されてもなお朽ちて行く金よりも尊いのであって、イエス・キリストの現われのときに称賛と光栄と栄誉に至るものであることがわかります。(1ペテ1:5-7) 患難さえも喜んでいます。‥‥この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ロマ5:3-5)

神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。(ロマ8:28) 神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたがたに近づいてくださいます。(ヤコ4:7,8)疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。‥‥しかし、主を待ち望む者は新しく力を得る。(イザ40:29-31)

あの人は病気です。

(1サム19:15)

あわれみ深い神は、‥‥彼らが肉にすぎず、吹き去れば、返って来ない風であることを心に留めてくださった。(詩 78:38, 39) 彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない。(イザ 42:3) 父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩 103:13, 14) 彼が私たちのわずらいを身に引き受け、私たちの病を背負った。(マタ 8:17)

この病気は死で終わるだけのものではなく、神の栄光のためのものです。神の子がそれによって栄光を受けるためです。(ヨハ11:4) 先生。彼が盲目に生まれついたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。その両親ですか。イエスは答えられた。「この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。神のわざがこの人に現われるためです。」(ヨハ9:2, 3) あなたの傷はすみやかにいやされる。(イザ 58:8) わたしがあなたの傷を直し、あなたの打ち傷をいやすからだ。(エレ30:17) 主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。ですから、私は、キリストのために、弱さ、侮辱、苦痛、迫害、困難に甘んじています。なぜなら、私が弱いときにこそ、私は強いからです。(2コリ12:9, 10)

病気

主よ。ご覧ください。
あなたが愛しておられる者が病気です。
(ヨハ11:3)

まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。(イザ53:4) 彼が私たちのわずらいを身に引き受け、私たちの病を背負った。(マタ8:17) あわれみ深い神。(詩78:38) 父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、‥‥心に留めておられる。(詩103:13, 14)

私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか。(ロマ8:35) 主はその愛する者を懲らしめられる。‥‥すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。(ヘブ12:6, 11) 神を愛する人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。(ロマ8:28)

主は、「わたしの恵みは、あなたに十分である。というのは、わたしの力は、弱さのうちに完全に現われるからである。」と言われたのです。ですから、私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで私の弱さを誇りましょう。(2コリ12:9)

肉体に一つのとげを与えられました。

(2コリ12:7)

わが神、わが神。どうして、私をお見捨てになったのですか。遠く離れて私をお救いにならないのですか。私のうめきのことばにも。私は、水のように注ぎ出され、私の骨々はみな、はずれました。私の心は、ろうのようになり、私の内で溶けました。私の力は、土器のかけらのように、かわききり、私の舌は、上あごにくっついています。あなたは私を死のちりの上に置かれます。群れが、私を取り巻き、私の手足を引き裂きました。私は、私の骨を、みな数えることができます。(詩 22:1, 14-17) 苦しみもだえています。(ルカ 22:44) 彼(イエス)は私たちの病を負い、私たちの悲しみをになった。(イザ 53:4 私訳) イエスは涙を流された。(ヨハ11:35)

まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。(イザ 53:4) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブ 4:15, 16) 神があなたがたのことを心配してくださるのです。(1ペテ5:7) 母に慰められる者のように、わたしはあなたがたを慰める。(イザ 66:13)

わたしは、あなたの苦しみと貧しさとを知っている。あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない。(黙2:9, 10) 今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすのです。(2コリ4:17)

悲しみ

(イエスは) 悲しみの人で,
深い苦悩を知っておられた。

(イザ53:3私訳)

ヤコブは自分の着物を引き裂き、荒布を腰にまとい、幾日もの間、その子のために泣き悲しんだ。彼の息子、娘たちがみな、来て、父を慰めたが、彼は慰められることを拒み、「私は、泣き悲しみながら、よみにいるわが子のところに下って行きたい。」と言った。こうして父は、その子のために泣いた。(創37:34,35) すると王は身震いして、門の屋上に上り、そこで泣いた。彼は泣きながら、こう言い続けた。「わが子アブシャロム。わが子よ。わが子アブシャロム。ああ、私がおまえに代わって死ねばよかったのに。」(2サム18:33)

イエスは、彼女が泣き、彼女といっしょに来たユダヤ人たちも泣いているのをご覧になると、霊の憤りを覚え、心の動揺を感じられた。(ヨハ11:33,35) 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。(ヘブ4:15)

わたしはあなたの祈りを聞いた。あなたの涙も見た。見よ。わたしはあなたをいやす。(2列20:5) 涙とともに種を蒔く者は、喜び叫びながら刈り取ろう。(詩126:5)

まことに、あなたは私のたましいを死から、私の目を涙から、私の足をつまずきから、救い出されました。(詩116:8) 彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:4)

心に不安のある人は沈む。

(箴12:25)

実に、日の下で骨折ったいっさいの労苦と思い煩いは、人に何になろう。その一生は悲しみであり、その仕事には悩みがあり、その心は夜も休まらない。これもまた、むなしい。(伝2:22,23) マルタ、マルタ。あなたは、いろいろなことを心配して、気を使っています。しかし、どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです。(ルカ10:41,42) 神を信じなさい。(マル11:22)

あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたし(イエス)を信じなさい。(ヨハ14:1) 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6,7) 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザ26:3)

あなたがたのうちだれが、心配したからといって、自分のいのちを少しでも延ばすことができますか。そういうわけだから、何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと言って心配するのはやめなさい。あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:27,31-33)

思い煩い

あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。

(1ペテ5:7-9)

何を食べようか、何を飲もうかと心配したり、また、からだのことで、何を着ようかと心配したりしてはいけません。‥‥空の鳥を見なさい。種蒔きもせず、刈り入れもせず、倉に納めることもしません。けれども、あなたがたの天の父がこれを養っていてくださるのです。‥‥あなたがたのうちだれが、心配したからといって、自分のいのちを少しでも延ばすことができますか。なぜ着物のことで心配するのですか。野のゆりがどうして育つのか、よくわきまえなさい。働きもせず、紡ぎもしません。しかし、わたしはあなたがたに言います。栄華を窮めたソロモンでさえ、このような花の一つほどにも着飾ってはいませんでした。きょうあっても、あすは炉に投げ込まれる野の草さえ、神はこれほどに装ってくださるのだから、ましてあなたがたに、よくしてくださらないわけがありましょうか。‥‥何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと言って心配するのはやめなさい。‥‥それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。(マタ6:25-32)

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(ピリ4:6,7)

あなたの重荷を主にゆだねよ。主は、あなたのことを心配してくださる。主は決して、正しい者がゆるがされるようにはなさらない。(詩55:22)

失敗

私の敵。私のことで喜ぶな。私は倒れても起き上がる。

(ミカ7:8)

ノアは、正しい人であって、その時代にあっても、全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。(創6:9) ダビデが主の目にかなうことを行ない、ヘテ人ウリヤのことのほかは、一生の間、主が命じられたすべてのことにそむかなかったからである。(1列15:5) あなたはペテロです。わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。(マタ16:18, 19) ペテロが外の中庭にすわっていると、女中のひとりが来て言った。「あなたも、ガリラヤ人イエスといっしょにいましたね。」しかし、ペテロはみなの前でそれを打ち消して、「何を言っているのか、私にはわからない。」と言った。(マタ26:69, 70)

人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。その人は倒れてもまっさかさまに倒されはしない。主がその手をささえておられるからだ。(詩37:23, 24) あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださるのです。(ピリ1:6) こういうわけで、私は‥‥あなたがたのために絶えず感謝をささげ、あなたがたのことを覚えて祈っています。あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、‥‥神の全能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力がどのように偉大なものであるかを、あなたがたが知ることができますように。(エペ1:15, 16, 18, 19) あなたがたを、つまずかないように守ることができ、傷のない者として、大きな喜びをもって栄光の御前に立たせることのできる方に。(ユダ24)

絶望

私たちとしては、どうすればよいかわかりません。
ただ、あなたに私たちの目を注ぐのみです。

(2歴20:12)

神よ。あなたは私の愚かしさをご存じです。私の数々の罪過は、あなたに隠されてはいません。(詩69:5)　あなたのみこころを行なうことを教えてください。あなたこそ私の神であられますから。(詩143:10)　主よ。‥‥あなたの義によって私を導いてください。私の前に、あなたの道をまっすぐにしてください。(詩5:8)　私の時は、御手の中にあります。(詩31:15)

あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます。ただし、少しも疑わずに、信じて願いなさい。(ヤコ1:5,6)　あなたがたのうち、だれが主を恐れるのか。暗やみの中を歩き、光を持たない者は、主の御名に信頼し、自分の神に拠り頼め。(イザ50:10)

私のうちで、思い煩いが増すときに、あなたの慰めが、私のたましいを喜ばしてくださいますように。(詩94:19)　わがたましいよ。なぜ、おまえは絶望しているのか。御前で思い乱れているのか。神を待ち望め。(詩42:5)

イエスは彼らに言われた。「どうしてそんなにこわがるのです。信仰がないのは、どうしたことです。」(マル4:40)　信仰は‥‥目に見えないものを確信させるものです。(ヘブ11:1)

主よ。私はしいたげられています。私の保証人となってください。
(イザ38:14)

主よ。私をあわれんでください。私は衰えております。私のたましいはただ、恐れおののいています。(詩6:2,3) 遠く離れないでください。苦しみが近づいており、助ける者がいないのです。(詩22:11) あなたは私を海の真中の深みに投げ込まれました。・・・・あなたの波と大波がみな、私の上を越えて行きました。水は、私の魂をも絞めつけ、深淵は私を取り囲みました。(ヨナ2:3私訳) 私の心が衰え果てるとき、・・・・私の及びがたいほど高い岩の上に、私を導いてください。(詩61:2) 私のたましいは、ちりに打ち伏しています。あなたのみことばのとおりに私を生かしてください。(詩119:25)

あなたは私の声を聞かれました。救いを求める私の叫びに耳を閉じないでください。私があなたに呼ばわるとき、あなたは近づいて、「恐れるな。」と仰せられました。(哀3:56,57) 主よ。あなたは私に近くおられます。(詩119:151) 神は、そこにある助け。(詩46:1) 疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。(イザ40:29) 見なさい。耐え忍んだ人たちは幸いであると、私たちは考えます。あなたがたは、ヨブの忍耐のことを聞いています。また主が彼になさったことの結末を見たのです。主は慈愛に富み、あわれみに満ちておられる方だということです。(ヤコ5:11) 主はわたし(イエス)に油をそそがれた。心の傷ついた者をいやし、・・・・主の恵みの年と、・・・・すべての悲しむ者を慰め、シオンの悲しむ者たちに、・・・・頭の飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着けさせるためである。(イザ61:1-3)

夕暮れには涙が宿っても、朝明けには喜びの叫びがある。(詩30:5)

恐れ

神が私たちに与えてくださったものは、
おくびょうの霊ではない。
(2テモ1:7)

あなたがたはこのおびただしい大軍のゆえに恐れてはならない。気落ちしてはならない。この戦いはあなたがたの戦いではなく、神の戦いであるから。(2歴20:15) すると彼は、「恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多いのだから。」と言った。そして、エリシャは祈って主に願った。「どうぞ、彼の目を開いて、見えるようにしてください。」主がその若い者の目を開かれたので、彼が見ると、なんと、火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて山に満ちていた。(2列6:16,17) 恐れるな。わたしはあなたの盾である。(創15:1)

強く、雄々しく、事を成し遂げなさい。‥‥神である主、私の神が、あなたとともにおられるのだから。主は、あなたを見放さず、あなたを見捨てず、すべての仕事を完成させてくださる。(1歴28:20) これらのことを話している間に、イエスご自身が彼らの真中に立たれた。イエスは言われた。「なぜ取り乱しているのですか。‥‥見なさい。まさしくわたしです。」(ルカ24:36-39)

わたしの霊があなたがたの間で働いている。恐れるな。(ハガ2:5) わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。(ヨハ14:27)

恐れのある日に、私は、あなたに信頼します。(詩56:3)

前進

ただ、この一事に励んでいます。すなわち、うしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かって進んでいるのです。

(ピリ3:13)

先の事どもを思い出すな。昔の事どもを考えるな。見よ。わたしは新しい事をする。(イザ43:18, 19) だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。(2コリ5:17) あなたがたは、正しくない者は神の国を相続できないことを、知らないのですか。だまされてはいけません。‥‥あなたがたの中のある人たちは以前はそのような者でした。しかし、主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。(1コリ6:9, 11)

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。最後に、兄弟たち。すべての真実なこと、‥‥誉れあること、‥‥正しいこと、‥‥清いこと、‥‥愛すべきこと、‥‥評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称賛に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。(ピリ4:6-8) どんなにか私は、あなたのみおしえを愛していることでしょう。これが一日中、私の思いとなっています。(詩119:97)

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。(ピリ4:4)

交わり

ふたりはひとりよりもまさっている。‥‥
三つ撚りの糸は簡単には切れない。
(伝4:9, 12)

彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。(使 2:42) また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。いっしょに集まることをやめたりしないようにしようではありませんか。(ヘブ 10:24, 25) 実を結ばない暗やみのわざに仲間入りしないようにしましょう。(エペ 5:11) 不信者と、つり合わぬくびきをいっしょにつけてはいけません。正義と不法とに、どんなつながりがあるでしょう。(2 コリ 6:14) 私たちの交わりとは、御父および御子イエス・キリストとの交わりです。もし私たちが、神と交わりがあると言っていながら、しかもやみの中を歩んでいるなら、私たちは偽りを言っているのであって、真理を行なってはいません。しかし、もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ちます。(1 ヨハ 1:3, 6, 7) 神は真実であり、その方のお召しによって、あなたがたは神の御子、私たちの主イエス・キリストとの交わりに入れられました。(1 コリ 1:9)

私にとって得であったこのようなものをみな、私はキリストのゆえに、損と思うようになりました。‥‥私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。‥‥私は、キリストを得、キリストとその復活の力を知り、キリストの苦しみにあずかることも知り、‥‥復活に達したいのです。(ピリ3:7, 8, 10, 11)

主の聖徒たちの死は主の目に尊い。

(詩116:15)

この方こそまさしく神。‥‥神は私たちをとこしえに導かれる。(詩48:14)

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわいを恐れません。あなたが私とともにおられますから。(詩23:4) 私は絶えずあなたとともにいました。あなたは私の右の手をしっかりつかまえられました。あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。(詩73:23-26)

イエスは言われた。「わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。また、生きていてわたしを信じる者は、決して死ぬことがありません。このことを信じますか。」(ヨハ11:25,26)

もし、死者の復活がないのなら、キリストも復活されなかったでしょう。そして、キリストが復活されなかったのなら、‥‥信仰も実質のないものになるのです。(1コリ15:13,14)

しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。それゆえ‥‥キリストによってすべての人が生かされるのです。死は勝利にのまれた。死よ。おまえのとげはどこにあるのか。神に感謝すべきです。神は、私たちの主イエス・キリストによって、私たちに勝利を与えてくださいました。(1コリ15:20,22,54,55,57)

死

父よ。お願いします。
あなたがわたしに下さったものを
わたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。
(ヨハ17:24)

彼はもう自分の家に帰らず、彼の家も、もう彼を認めないでしょう。(ヨブ7:10)

私たちが肉体にいる間は、主から離れているということも知っています。‥‥そして、むしろ肉体を離れて、主のみもとにいるほうがよいと思っています。(2コリ5:6,8) 私は、その二つのものの間に板ばさみとなっています。私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。実はそのほうが、はるかにまさっています。(ピリ1:23) 生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。(ロマ14:8)

もっとすぐれた、いつまでも残る財産を持っていることを知っています。(ヘブ10:34) 愛する者たち。‥‥後の状態はまだ明らかにされていません。しかし、キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。(1ヨハ3:2) 今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、その時には顔と顔とを合わせて見ることになります。(1コリ13:12) 私は、正しい訴えで、御顔を仰ぎ見、目ざめるとき、あなたの御姿に満ち足りるでしょう。(詩17:15) このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることになります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。(1テサ4:17,18)

わたし自身がいっしょに行って、
あなたを休ませよう。
(出33:14)

私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。たとい、私が天に上っても、そこにあなたはおられ、私がよみに床を設けても、そこにあなたはおられます。私が暁の翼をかって、海の果てに住んでも、そこでも、あなたの御手が私を導き、あなたの右の手が私を捕えます。(詩139:7-10) 主は荒野で、獣のほえる荒地で彼を見つけ、これをいだき、世話をして、ご自分のひとみのように、これを守られた。わしが巣のひなを呼びさまし、そのひなの上を舞いかけり、翼を広げてこれを取り、羽に載せて行くように。ただ主だけでこれを導かれた。(申32:10-12) 主はここにおられる。(エゼ48:35)

今、知恵と知識を私に下さい。そうすれば、私はこの民の前に出はいりいたします。(2歴1:10) また彼らをまっすぐな道に導き、住むべき町へ行かせられた。(詩107:7) わたしはまた、この所に平和を与える。——万軍の主の御告げ。(ハガ2:9)

わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。(ヨシ1:9)

静まれ。わたしこそ神であることを知れ。

(詩46:10私訳)

私たちの主イエス・キリストの父なる神、慈愛の父、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。(2コリ1:3,4) あなたは捨てられ、憎まれ、通り過ぎる人もなかったが、わたしはあなたを永遠の誇り、代々の喜びの町に変える。(イザ60:15) 主は絶えず、あなたを導いて、焼けつく土地でも、あなたの心を満たされる。(イザ58:11) いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」(ヘブ13:5)

私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、‥‥しかし、私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、‥‥そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:35, 37-39)

上にあるものを求めなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。(コロ3:1) たゆみなく祈りなさい。(コロ4:2) あなたがたは主キリストに仕えているのです。(コロ3:24) あなたの若い時の妻と喜び楽しめ。(箴5:18) 私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。(ピリ4:19) どうか、平和の主ご自身が、どんなばあいにも、いつも、あなたがたに平和を与えてくださいますように。どうか、主があなたがたすべてと、ともにおられますように。(2テサ3:16)

誘 惑

誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていなさい。
心は燃えていても、肉体は弱いのです。

(マタ26:41)

サタンが、あなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って聞き届けられました。(ルカ22:31) あなたがたのあった試練はみな人の知らないようなものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に会わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます。(1コリ10:13)

イエスは、悪魔の試みを受けるため、御霊に導かれて荒野に上って行かれた。すると、試みる者が近づいて来て言った。「あなたが神の子なら、‥‥」イエスは答えて言われた。「‥‥と書いてある。」すると、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行った。イエスは言われた。「‥‥とも書いてある。」今度は悪魔は、イエスを非常に高い山に連れて行った。イエスは言われた。「引き下がれ、サタン。‥‥と書いてある。」(マタ4:1, 3-10) 悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたがたから逃げ去ります。(ヤコ4:7) 主にあって、その大能の力によって強められなさい。悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武具を身に着けなさい。これらすべてのものの上に、信仰の大盾を取りなさい。‥‥御霊の与える剣である、神のことばを受け取りなさい。すべての祈りと願いを用いて、祈りなさい。(エペ6:10, 11, 16-18) 試練に耐える人は幸いです。耐え抜いて良しと認められた人は、神を愛する者に約束された、いのちの冠を受けるからです。(ヤコ1:12)

愛

神は愛です。

(1ヨハ4:16)

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。(ヨハ3:16) 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。(ロマ5:8) 私たちは(神を)愛しています。神がまず私たちを愛してくださったからです。(1ヨハ4:19) 私たちをキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。しかし、私たちは、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。(ロマ8:35,37-39)

「心を尽くし、思いを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。」これが第一の命令です。そして第二のはこれです。「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。」(マル12:30,31私訳)

愛する者たち。私たちは、互いに愛し合いましょう。愛は神から出ているのです。‥‥愛のない者に、神はわかりません。なぜなら神は愛だからです。(1ヨハ4:7,8)

望みを抱いて喜なさい。

(ロマ 12:12)

どうか、望みの神が、あなたがたを信仰によるすべての喜びと平和をもって満たし、聖霊の力によって望みにあふれさせてくださいますように。(ロマ 15:13) 私はこれを思い返す。それゆえ、私は待ち望む。私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。主の救いを黙って待つのは良い。(哀 3:21,22,26) わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。――主の御告げ。――それはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。(エレ 29:11) この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ロマ 5:5) この望みは、私たちのたましいのために、安全で確かな錨の役を果たすのです。(ヘブ 6:19)

私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせて、生ける望みを持つようにしてくださいました。(1ペテ 1:3)

祝福された望み、すなわち、大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望むようにしましょう。(テト 2:13) もしまだ見ていないものを望んでいるのなら、私たちは、忍耐をもって熱心に待ちます。(ロマ 8:25) 神が示された奥義とは、あなたがたの中におられるキリスト、栄光の望みのことです。(コロ 1:27 私訳)

信 頼

私たちの信仰、
これこそ、世に打ち勝った勝利です。
(1ヨハ5:4)

信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。(ヘブ11:6) 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟るのです。信仰によって、アベルはカインよりもすぐれたいけにえを神にささげました。
信仰によって、エノクは死を見ることのないように移されました。信仰によって、ノアは、‥‥その家族の救いのために箱舟を造りました。信仰によって、サラも、すでにその年を過ぎた身であるのに、子を宿す力を与えられました。彼女は約束してくださった方を真実な方と考えたからです。信仰によって、アブラハムは、試みられたときイサクをささげました。信仰によって、エリコの城の城壁はくずれ落ちました。(ヘブ11:3-5, 7, 11, 17, 30)

信じる者には、どんなことでもできるのです。(マル9:23) 信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。(ヘブ12:2) あなたがたの信仰のとおりになれ。(マタ9:29) イエスは、振り向いて‥‥言われた。「しっかりしなさい。あなたの信仰があなたを直したのです。」(マタ9:22) もし、からし種ほどの信仰があったら、この山に、「ここからあそこに移れ。」と言えば移るのです。(マタ17:20) わたしにそんなことができると信じるのか。(マタ9:28)

主よ。信じます。不信仰な私をお助けください。(マル9:24)

主があなたを祝福し、
あなたを守られますように。

(民6:24)

天地を造られた主が‥‥あなたを祝福されるように。(詩134:3) 私たちの父なる神。(2テサ2:16) 私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神。(1テモ6:17)

あなたがたの天の父は、それがみなあなたがたに必要であることを知っておられます。(マタ6:32) 父ご自身があなたがたを愛しておられるのです。(ヨハ16:27)

主は‥‥正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。(詩84:11) 彼は正しい者のために、すぐれた知性をたくわえ、正しく歩む者の盾となる。(箴2:7) 幸いなことよ。主のさとしを守り、心を尽くして主を尋ね求める人々。(詩119:2)

あなたを守る方は、まどろむこともない。見よ。イスラエルを守る方は、まどろむこともなく、眠ることもない。(詩121:3,4) 主があなたのわきにおられ、あなたの足がわなにかからないように、守ってくださるのだ。(箴3:26) 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザ26:3)

どうか、平和の主ご自身が、どんなばあいにも、いつも、あなたがたに平和を与えてくださいますように。(2テサ3:16)

誕生

父ご自身があなたがたを愛しておられるのです。

(ヨハ16:27)

私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神。(1テモ6:17) 天地を造られた主がシオンからあなたを祝福されるように。(詩134:3) 主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。(箴10:22) まことに、神なる主は太陽です。盾です。主は恵みと栄光を授け、正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。(詩84:11) その日、‥‥主は喜びをもってあなたのことを楽しみ、その愛によって安らぎを与える。主は高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる。(ゼパ3:16, 17)

あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。(詩139:16) だが、今、ヤコブよ。あなたを造り出した方、‥‥あなたを形造った方、主はこう仰せられる。「恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたとともにおり、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。わたしが、あなたの神、主、‥‥あなたの救い主であるからだ。‥‥わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」(イザ43:1-4) あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。(ヨシ1:9)

この子のために、私は祈ったのです。
主は私がお願いしたとおり、私の願いをかなえてくださいました。
(1サム1:27)

見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。若い時の子らはまさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は。彼らは、門で敵と語る時にも、恥を見ることがない。(詩127:3-5) あなたは女の中の祝福された方。あなたの胎の実も祝福されています。(ルカ1:42) 主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。(詩28:7) 力ある方が、私に大きなことをしてくださいました。(ルカ1:49)

いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。(エペ5:20) サラは言った。「神は私を笑えるようにしてくださった。」(創21:6私訳)

生まれてくる子らが、‥‥神に信頼し、神のみわざを忘れず、その仰せを守りますように。(詩78:6,7) それで私もまた、この子を主にお渡しいたします。この子は一生涯、主に渡されたものです。(1サム1:28)

ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの幼子が、私たちに与えられる。(イザ9:6) ことばに表わせないほどの賜物のゆえに、神に感謝します。(2コリ9:15)

不妊

主よ。私に何をお与えになるのですか。
私にはまだ子がありません。
(創15:2)

ハンナには子どもがなかった。主がハンナの胎を閉じてた。そのためハンナは泣いて、食事をしようともしなかった。(1サム1:2,6,7) イサクは自分の妻のために主に祈願した。彼女が不妊の女であったからである。(創25:21) 主はレアがきらわれているのをご覧になって、彼女の胎を開かれた。しかしラケルは不妊の女であった。(創29:31) さて、‥‥その名をマノアというツォルアの出のひとりの人がいた。彼の妻は不妊の女で、子どもを産んだことがなかった。(士13:2) ザカリヤという祭司がいた。彼の妻は名をエリサベツといった。ふたりとも、神の御前に正しく、主のすべての戒めと定めを落度なく踏み行なっていた。エリサベツは不妊の女だったので、彼らには子がなかった。(ルカ1:5-7)

彼らは、信仰によって、‥‥約束のものを得ました。神は、さらにすぐれたものをあらかじめ用意しておられたのです。(ヘブ11:39,40) どうして、ふさいでいるのか。あなたにとって、私は十人の息子以上の者ではないのか。(1サム1:8) 主は恵みと栄光を授け、正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。(詩84:11) 恐れるな。わたしはあなたの盾である。あなたの受ける報いは非常に大きい。(創15:1)

見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。

(詩127:3)

わたしは、あなたを胎内に形造る前から、あなたを知っていた。(エレ1:5) 主は、約束されたとおり、サラを顧みて、仰せられたとおりに主はサラになさった。サラはみごもり、そして神がアブラハムに言われたその時期に、年老いたアブラハムに男の子を産んだ。(創21:1,2) イサクは主に祈願した。‥‥主は彼の祈りに答えられた。それで彼の妻リベカはみごもった。(創25:21) 月が満ちて、エリサベツは男の子を産んだ。近所の人々や親族は、主がエリサベツに大きなあわれみをおかけになったと聞いて、彼女とともに喜んだ。(ルカ1:57,58)

神は、「われわれに似るように、われわれのかたちに、人を造ろう。」と仰せられた。(創1:26) 神である主は、土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。(創2:7) あなたが私の内臓を造り、母の胎のうちで私を組み立てられたのです。私は感謝します。あなたは私に、奇しいことをなさって恐ろしいほどです。私のたましいは、それをよく知っています。私がひそかに造られ、地の深い所で仕組まれたとき、私の骨組みはあなたに隠れてはいませんでした。あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。 (詩139:13-16)

子育て

若者をその行く道にふさわしく教育せよ。
そうすれば、年老いても、それから離れない。

(箴22:6)

これは、あなたがたの神、主が、あなたがたに教えよと命じられた命令(おきてと定め)である。‥‥それは、あなたの一生の間、あなたも、そしてあなたの子も孫も、あなたの神、主を恐れて、私の命じるすべての主のおきてと命令を守るため、またあなたが長く生きることのできるためである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。(申6:1,2,5,7)

わたしが彼を選び出したのは、彼がその子らと、彼の後の家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公正とを行なわせるためである。(創18:19) 天地の主であられる父よ。あなたをほめたたえます。これらのことを、賢い者や知恵のある者には隠して、幼子たちに現わしてくださいました。(マタ11:25) 私の子どもたちよ。あなたがたのうちにキリストが形造られるまで、私は再びあなたがたのために産みの苦しみをしています。(ガラ4:19)

主は羊飼いのように、その群れを飼い、御腕に子羊を引き寄せ、ふところに抱き、乳を飲ませる羊を優しく導く。(イザ40:11)

若い男よ。若いうちに楽しめ。

(伝11:9)

「ああ、神、主よ。ご覧のとおり、私はまだ若くて、どう語っていいかわかりません。」主は私に仰せられた。「まだ若い、と言うな。わたしがあなたを遣わすどんな所へでも行き、わたしがあなたに命じるすべての事を語れ。彼らの顔を恐れるな。わたしはあなたとともにいて、あなたを救い出すからだ。」(エレ 1:6-8) 年が若いからといって、だれにも軽く見られないようにしなさい。かえって、ことばにも、態度にも、愛にも、信仰にも、純潔にも模範になりなさい。(1 テモ 4:12) イエスはますます知恵が進み、背たけも大きくなり、神と人とに愛された。イエスが十二歳になられたときも、両親は祭りの慣習に従って都へ上り、そしてようやく三日の後に、イエスが宮で教師たちの真中にすわって、話を聞いたり質問したりしておられるのを見つけた。聞いていた人々はみな、イエスの知恵と答えに驚いていた。 (ルカ 2:52, 42, 46, 47) 神よ。あなたは、私の若いころから、私を教えてくださいました。私は今もなお、あなたの奇しいわざを告げ知らせています。(詩 71:17) 幼子は成長し、その霊は強くなり、イスラエルの民の前に公に出現する日まで荒野にいた。(ルカ 1:80)

イエスは言われた。「子どもたちを許してやりなさい。邪魔をしないでわたしのところに来させなさい。天の御国はこのような者たちの国なのです。」(マタ19:14) わたしは、あなたの若かった時にあなたと結んだわたしの契約を覚え、あなたととこしえの契約を立てる。(エゼ 16:60)

あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。(伝12:1)

独 身

主は恵みと栄光を授け、
正しく歩く者たちに、良いものを拒まれません。
(詩84:11)

結婚していない男とやもめの女に言いますが、私のようにしていられるなら、それがよいのです。時は縮まっています。今からは、妻のある者は、妻のない者のようにしていなさい。あなたがたが思い煩わないことを私は望んでいます。独身の男は、どうしたら主に喜ばれるかと、主のことに心を配ります。(1コリ7:8,29,32) 私は、どんな境遇にあっても満ち足りることを学びました。(ピリ4:11) 神である主は、私を助ける。それゆえ、私は、侮辱されなかった。それゆえ、私は顔を火打石のようにし、恥を見てはならないと知った。(イザ50:7) ダビデは彼の神、主によって奮い立った。(1サム30:6)

あなたがたの間に不品行があるということが言われています。(1コリ5:1) 私の兄弟たち。このようなことは、あってはなりません。(ヤコ3:10) 私はあなたがたをはずかしめるためにこう言っているのです。あなたがたは、正しくない者は神の国を相続できないことを、知らないのですか。だまされてはいけません。不品行な者、偶像を礼拝する者、姦淫をする者、男娼となる者、男色をする者、盗む者、貪欲な者、酒に酔う者、そしる者、略奪する者はみな、神の国を相続することができません。あなたがたの中のある人たちは以前はそのような者でした。しかし、主イエス・キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。(1コリ6:5,9-11,20)

結婚がすべての人に尊ばれるようにしなさい。

(ヘブ13:4)

それゆえ、人はその父と母を離れて、その妻と結ばれ、ふたりの者が一心同体になるのだ。(マタ19:5) これこそ、今や、私の骨からの骨、私の肉からの肉。(創2:23) ふたりはひとりよりもまさっている。・・・・どちらかが倒れるとき、ひとりがその仲間を起こす。(伝4:9,10) 良い妻を見つける者はしあわせを見つけ、主からの恵みをいただく。(箴18:22)

神の命令とは、私たちが御子イエス・キリストの御名を信じ、キリストが命じられたとおりに、私たちが互いに愛し合うことです。(1ヨハ3:23) 愛は隣人に対して害を与えません。それゆえ、愛は律法を全うします。(ロマ13:10)

あなたがたも、おのおの自分の妻を自分と同様に愛しなさい。妻もまた自分の夫を敬いなさい。(エペ5:33) イサクは、その母サラの天幕にリベカを連れて行き、リベカをめとり、彼女は彼の妻となった。彼は彼女を愛した。(創24:67) あなたに与えられた・・・・一生の間に、あなたの愛する妻と生活を楽しむがよい。(伝9:9) 御霊に満たされなさい。詩と賛美と霊の歌とをもって、互いに語り、主に向かって、心から歌い、また賛美しなさい。いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって父なる神に感謝しなさい。キリストを恐れ尊んで、互いに従いなさい。(エペ5:18-21) いのちの恵みをともに受け継ぐ者として尊敬しなさい。(1ペテ3:7) あなたの若い時の妻と喜び楽しめ。(箴5:18) 私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。(黙19:7)

結 婚

イエスも、また弟子たちも、その婚礼に招かれた。

(ヨハ2:2)

結婚がすべての人に尊ばれるようにしなさい。寝床を汚してはいけません。なぜなら、神は不品行な者と姦淫を行なう者とをさばかれるからです。(ヘブ13:4) その後、神である主は仰せられた。「人が、ひとりでいるのは良くない。わたしは彼のために、彼にふさわしい助け手を造ろう。」(創2:18) 神が造られた物はみな良い物で、感謝して受けるとき、捨てるべき物は何一つありません。神のことばと祈りとによって、聖められるからです。(1テモ4:4,5) 主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。(箴10:22) 私たちは何一つこの世に持って来なかったし、また何一つ持って出ることもできません。(1テモ6:7) あなたのいのちを穴から贖い、あなたに、恵みとあわれみとの冠をかぶらせ、あなたの一生を良いもので満たされる。あなたの若さは、わしのように、新しくなる。(詩103:4,5) 主の祝福そのものが人を富ませ、人の苦労は何もそれに加えない。(箴10:22)

夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。(エペ5:25) あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。(1コリ6:19)

兄弟たちよ。私は次のことを言いたいのです。時は縮まっています。今からは、妻のある者は、妻のない者のようにしていなさい。世の富を用いる者は用いすぎないようにしなさい。この世の有様は過ぎ去るからです。(1コリ7:29,31) あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。(コロ3:2)

私は、正しい心で、
自分の家の中を歩みます。

(詩101:2)

私と私の家とは、主に仕える。(ヨシ24:15) 神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:33) しもべは、ふたりの主人に仕えることはできません。・・・・あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。(ルカ16:13)

夫たちよ。・・・・いのちの恵みをともに受け継ぐ者として (妻を) 尊敬しなさい。それは、あなたがたの祈りが妨げられないためです。(1ペテ3:7) ふたりはひとりよりもまさっている。・・・・どちらかが倒れるとき、ひとりがその仲間を起こす。(伝4:9, 10) 互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。(ヘブ10:24) 夫たちよ。妻を愛しなさい。(コロ3:19) 若い婦人たちに向かって、夫を愛するようにと、さとします。(テト2:4, 5) 怒らない。(1コリ13:5) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ4:32)

私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5) あなたの神、主であるわたしが、あなたの右の手を堅く握り、「恐れるな。わたしがあなたを助ける。」と言っているのだから。(イザ41:13)

家 庭

私は、正しい心で、
自分の家の中を歩みます。
(詩101:2)

私と私の家とは、主に仕える。(ヨシ24:15)

神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。(マタ6:33) しもべは、ふたりの主人に仕えることはできません。‥‥あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。(ルカ16:13)

夫たちよ。‥‥いのちの恵みをともに受け継ぐ者として(妻を)尊敬しなさい。それは、あなたがたの祈りが妨げられないためです。(1ペテ3:7) ふたりはひとりよりもまさっている。‥‥どちらかが倒れるとき、ひとりがその仲間を起こす。(伝4:9, 10) 互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。(ヘブ10:24)

夫たちよ。妻を愛しなさい。(コロ3:19) 若い婦人たちに向かって、夫を愛するようにと、さとします。(テト2:4, 5) 怒らない。(1コリ13:5) お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。(エペ4:32)

私たちの資格は神からのものです。(2コリ3:5) あなたの神、主であるわたしが、あなたの右の手を堅く握り、「恐れるな。わたしがあなたを助ける。」と言っているのだから。(イザ41:13)

主はあなたに告げられた。
人よ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。
それは、ただ公義を行ない、誠実を愛し、
へりくだってあなたの神とともに歩むことではないか。
(ミカ6:8)

ノアは、正しい人であって、その時代にあっても、全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。(創6:9) エノクは六十五年生きて、‥‥メトシェラを生んで後、神とともに歩んだ。(創5:21,22) 神のうちにとどまっていると言う者は、自分でもキリストが歩まれたように歩まなければなりません。(1ヨハ2:6)

私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。(エペ4:1-3) あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。それは、「わたしが聖であるから、あなたがたも、聖でなければならない。」と書いてあるからです。(1ペテ1:15,16)

キリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、いのちにあって新しい歩みをするべきです。(ロマ6:4) こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。(ロマ8:1)

来たれ。私たちも主の光に歩もう。(イザ2:5)

壮年

私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。
そうして私たちに知恵の心を得させてください。
(詩90:12)

主を恐れることは知恵の初め、聖なる方を知ることは悟りである。(箴9:10) 幸いなことよ。知恵を見いだす人、英知をいただく人は。それの儲けは銀の儲けにまさり、その収穫は黄金にまさるからだ。知恵は真珠よりも尊く、あなたの望むどんなものも、これとは比べられない。その右の手には長寿があり、その左の手には富と誉れがある。その道は楽しい道であり、その通り道はみな平安である。知恵は、これを堅く握る者にはいのちの木である。これをつかんでいる者は幸いである。(箴3:13-18) その城壁に心を留めよ。その宮殿を巡り歩け。後の時代に語り伝えるために。神は私たちをとこしえに導かれる。(詩48:13,14)

私は、口を開いて、たとえ話を語り、昔からのなぞを物語ろう。それは、私たちが聞いて、知っていること、私たちの先祖が語ってくれたこと。それを私たちは彼らの子孫に隠さず、後の時代に語り告げよう。主への賛美と御力と、主の行なわれた奇しいわざとを。(詩78:2-4) 代は代へと、あなたのみわざをほめ歌い、あなたの大能のわざを告げ知らせるでしょう。(詩145:4)

私は主を待ち望みます。私のたましいは、待ち望みます。私は主のみことばを待ちます。私のたましいは、夜回りが夜明けを待つのにまさり、まことに、夜回りが夜明けを待つのにまさって、主を待ちます。(詩130:5,6)

彼らは年老いてもなお、実を実らせましょう。

(詩92:14)

あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたがしらがになっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。なお、わたしは運ぼう。わたしは背負って、救い出そう。(イザ46:4) 主は全き人の日々を知っておられ、彼らのゆずりは永遠に残る。(詩37:18) あなたの神、主を愛し、御声に聞き従い、主にすがるためだ。確かに主はあなたのいのちであり、あなたは長く生きて住む。(申30:20)

神よ。あなたは、私の若いころから、私を教えてくださいました。私は今もなお、あなたの奇しいわざを告げ知らせています。年老いて、しらがになっていても、神よ、私を捨てないでください。私はなおも、あなたの力を次の世代に、あなたの大能のわざを、後に来るすべての者に告げ知らせます。(詩71:17,18) 私は今や注ぎの供え物となります。私が世を去る時はすでに来ました。私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるのです。(2テモ4:6-8) まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みとが、私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。(詩23:6)

あなたの御名のゆえに、私を導き、私を伴ってください。(詩31:3,4)

主に信頼し、主を頼みとする者に祝福があるように。(エレ17:7)

旅の終わりに

あなたは、私をさとして導き、
後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。
(詩73:24)

あなたが贖われたこの民を、あなたは恵みをもって導き、御力をもって、聖なる御住まいに伴われた。あなたは彼らを連れて行き、あなたご自身の山に植えられる。主よ。御住まいのためにあなたがお造りになった場所に。主よ。あなたの御手が堅く建てた聖所に。(出15:13, 17)

あなたがたの神、主が、あなたがたについて約束したすべての良いことが一つもたがわなかった。それは、一つもたがわず、みな、あなたがたのために実現した。(ヨシ23:14) きょうのこの日まで、ずっと私の羊飼いであられた神。(創48:15)

あなたの御前には喜びが満ち、あなたの右には、楽しみがとこしえにあります。(詩16:11) まことに、私のいのちの日の限り、いつくしみと恵みとが、私を追って来るでしょう。私は、いつまでも、主の家に住まいましょう。(詩23:6) 主よ。今こそあなたは、あなたのしもべを、みことばどおり、安らかに去らせてくださいます。私の目があなたの御救いを見たからです。(ルカ2:29, 30)

私たちの国籍は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主としておいでになるのを、私たちは待ち望んでいます。(ピリ3:20) 大いなる神であり私たちの救い主であるキリスト・イエスの栄光ある現われを待ち望んでいます。(テト2:13)

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。

(ヨハ14:2)

それゆえ、私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。そうして私たちに知恵の心を得させてください。(詩90:12)

このようにあなたがたは、私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの永遠の御国にはいる恵みを豊かに加えられるのです。(2ペテ1:11) 私たちは、この御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。(エペ1:7)

というのは、私たちの知っているところは一部分であり、預言することも一部分だからです。完全なものが現われたら、不完全なものはすたれます。今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、その時には顔と顔とを合わせて見ることになります。今、私は一部分しか知りませんが、その時には、私が完全に知られているのと同じように、私も完全に知ることになります。(1コリ13:9, 10, 12)

彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。(黙21:4) あなたの目は、麗しい王を見、遠く広がった国を見る。(イザ33:17)

聞きなさい。私はあなたがたに奥義を告げましょう。私たちはみな必ず眠ってしまうのではなく、みな変えられるのです。(1コリ15:51) キリストが現われたなら、私たちはキリストに似た者となることがわかっています。なぜならそのとき、私たちはキリストのありのままの姿を見るからです。(1ヨハ3:2)

約束

主は、あなたを守る方。
主は、あなたの右の手をおおう陰。
(詩121:5)

あなたは知らないのか。聞いていないのか。主は永遠の神、地の果てまで創造された方。疲れることなく、たゆむことなく、その英知は測り知れない。疲れた者には力を与え、精力のない者には活気をつける。若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(イザ40:28-31)

(主は)あなたの一生を良いもので満たされる。あなたの若さは、わしのように、新しくなる。父がその子をあわれむように、主は、ご自分を恐れる者をあわれまれる。主は、私たちの成り立ちを知り、私たちがちりにすぎないことを心に留めておられる。(詩103:5, 13, 14)

私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。(2コリ4:7, 17)

待ち望め。主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め。主を。(詩27:14) これらのことをあかしする方がこう言われる。「しかり。わたしはすぐに来る。」・・・・主イエスよ、来てください。(黙22:20)

イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン。(黙22:21)

引用聖句　朝　(1/4)

聖書の箇所	月	日
創世記		
13:10,11	3	22
15:6	3	24
16:13	1	29
21:1	4	24
22:14	3	10
24:63	3	30
28:16	5	2
32:26	4	5
32:28	5	31
39:3	6	8
41:52	3	2
出エジプト記		
2:9	6	20
3:7	8	24
12:11	6	2
12:43	7	2
13:7	9	3
19:06	7	16
25:21,22	6	18
28:12	5	23
28:36	8	26
30:23,25	11	5
33:14	7	12
34:29	10	4
レビ記		
1:3,4	4	22
1,4	3	17
4,12	2	17
16:22	10	2
17:11	5	29
20:8	2	21
民数記		
6:24	3	11
6:25,26	3	12
6:27	9	28
10:33	6	24
23:19	8	20
31:23	6	12
33:55	1	31
申命記		
1:31	12	31
3:24	8	18
8:10	2	7
12:9	1	4
13:17	4	20
17:16	2	4
18:18	4	18
29:29	6	15
32:4	9	26
33:25	1	28
ヨシュア記		
1:18	3	28
ルツ記		
3:18	9	4
サムエル記第1		
7:3	4	2
12:24	4	29
歴代誌第1		
4:10	2	2
4:10	6	26
22:5	8	16
エズラ記		
9:9	9	23
ネヘミヤ記		
5:19	1	7
8:10	8	14
9:17	10	9
エステル記		
5:2	8	30
ヨブ記		
5:8	12	3
19:25	6	28
23:10	9	30
28:12	12	4
詩篇		
9:10	1	8
18:18	4	23
22:11	10	11
25:9	10	7
25:12	2	22
27:14	9	2
31:19	5	25
31:22	4	16
40:17	11	14
48:14	1	22
50:15	10	5
50:23	4	17
51:2	5	19
59:9	10	15
60:4	1	9
63:5,6	4	14
65:1	1	11
65:4	11	29
66:2	12	14
73:28	9	24
78:53	11	11
80:18	12	17
85:10	5	6
89:16	10	17
89:19	11	9
90:17	1	6
92:5	11	17
99:1	10	26
104:34	9	22

引用聖句　朝　(2/4)

聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日
107:7	1	3	イザヤ書			1:26	2	13
107:8	11	7	9:6	1	20	20:19	5	17
108:1	10	22	26:3	1	13	36:37	2	24
112:4	12	19	27:5	12	23	ダニエル書		
119:18	9	18	27:8	11	18	5:27	9	8
119:25	1	15	32:2	12	1	10:12	10	13
119:57	8	21	38:14	3	5	ホセア書		
119:71	12	5	38:14	3	18	14:9	11	3
119:105	8	27	38:17	1	17	ヨナ書		
119:130	3	20	38:17	3	8	2:4	10	24
箴言			42:10	1	2	4:2	7	17
1:33	11	23	43:1	4	9	ミカ		
2:6	2	19	51:1	8	25	7:8	11	20
2:8	3	6	51:12	9	14	ナホム書		
3:5,6	3	3	53:10	5	8	1:7	5	27
3:9	4	13	53:11	2	20	ゼパニヤ書		
3:12	8	6	54:5	3	7	3:15	12	12
3:13	9	20	57:18	9	12	3:17	6	6
3:26	10	19	59:1	5	4	ハガイ書		
4:18	8	8	59:16	10	28	2:4	2	3
8:34	11	1	60:20	12	21	2:9	6	4
10:19	4	11	62:4	11	26	ゼカリヤ書		
11:18	3	27	64:1	7	29	3:4	7	9
16:20	8	29	エレミヤ書			4:6	10	31
20:9	2	15	15:20	7	11	マラキ書		
21:2	9	16	17:7	2	18	3:16	2	11
21:3	12	9	31:3	8	23	3:17	2	12
27:1	2	29	32:39	9	10	マタイの福音書		
雅歌			50:34	4	15	1:21	4	25
1:3	2	16	哀歌			3:15	2	14
1:5	4	10	3:26	10	30	4:1	7	7
2:6	4	26	3:31,32	8	12	5:48	5	3
4:7	8	9	3:40	2	26	6:10	7	15
5:16	10	29	3:41	9	6	6:31,32	5	5
7:10	7	13	エゼキエル書			7:20	11	19

引用聖句　朝　(3/4)

聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日
8:17	10	27	13:1	12	16	12:2	9	11
10:24	7	10	13:23	7	4	12:11	10	16
12:20	9	17	14:16,17	6	23	12:12	7	24
12:34	7	14	14:26	8	7	12:12	9	7
24:6	5	7	14:27	5	22	14:7	8	22
25:13	6	3	14:28	1	14	14:9	10	14
25:14,15	3	26	15:2	1	21	14:16	12	11
25:34	3	29	15:4	6	13	コリント人への手紙第1		
28:20	10	25	15:15	2	8	1:5	4	8
マルコの福音書			17:15	8	10	1:8	12	30
2:5	12	28	17:16	7	20	1:9	11	15
ルカの福音書			17:17	11	16	7:29	4	27
1:49	7	19	17:22	11	27	12:12	9	5
1:50	8	3	19:30	8	4	15:24	7	23
1:53	9	9	19:34	10	18	15:34	5	11
8:21	11	24	使徒の働き			15:58	12	26
11:34	2	10	3:26	3	19	コリント人への手紙第2		
12:15	10	23	20:19	1	19	1:5	6	14
15:13	6	10	ローマ人への手紙			4:4	7	27
15:20	6	11	1:1	5	16	4:18	12	27
16:25	2	9	3:1	7	21	5:19	10	12
17:10	6	5	3:22	1	25	5:21	12	7
18:1	6	7	5:5	1	23	6:10	4	7
ヨハネの福音書			5:14	1	18	7:10	11	12
1:16	10	21	5:16	8	31	ガラテヤ人への手紙		
1:29	4	28	6:4	8	5	5:13	12	8
3:16	2	28	6:10	7	22	5:22	5	1
5:26	5	18	6:11	2	27	5:22	4	1
6:37	11	21	6:14	9	15	5:22	5	1
7:37	9	13	6:18	11	25	5:22	6	1
7:46	6	9	7:22	10	20	5:22	7	1
10:3	7	18	8:3	4	12	5:22	8	1
10:7	4	19	8:13	12	24	5:22	9	1
10:10	2	5	8:17	7	3	5:22	10	1
10:29	12	10	8:28	9	21	6:2	12	15

引用聖句　朝　(4/4)

聖書の箇所	月	日
エペソ人への手紙		
1:4	12	20
3:15	10	10
4:30	5	24
5:2	7	28
5:15,16	6	16
5:17	12	29
5:25,26	11	13
6:10	5	21
ピリピ人への手紙		
2:13	12	6
3:10	5	14
3:13,14	1	1
3:20	5	28
4:1	4	21
4:5	1	24
4:6	6	17
4:19	3	31
コロサイ人への手紙		
1:10	11	10
1:19	1	16
3:1	7	30
3:2	3	4
3:3	6	22
3:4	11	6
4:6	7	6
テサロニケ人への手紙第1		
1:3	12	22
5:8	11	8
5:15	11	2
5:23	1	10
テサロニケ人への手紙第2		
3:16	11	30
テモテへの手紙第1		
1:14	6	6
2:5	3	13
2:8	5	13
4:16	5	20
6:17	3	9
テモテへの手紙第2		
2:1	12	13
2:3	7	31
テトスへの手紙		
2:10	3	14
3:4	12	25
ヘブル人への手紙		
2:10	3	15
2:14	8	11
4:3	1	5
4:11	5	30
4:16	12	18
7:25	4	6
11:1	5	9
11:8	7	26
11:16	8	13
12:1,2	1	30
12:14	6	19
12:24	2	23
13:5	3	25
13:6	10	8
13:13,14	1	26
13:20	5	26
13:20,21	8	15
ヤコブの手紙		
1:4	9	25
2:26	11	28
4:7	2	25
4:14	3	16
5:16	8	17
ペテロの手紙第1		
1:6	11	4
1:8	2	1
1:15	8	19
2:21	6	21
5:6	9	27
5:10	9	19
ペテロの手紙第2		
3:8,9	4	3
ヨハネの手紙第1		
1:9	7	8
2:5	4	30
2:20	12	2
3:2	6	25
3:5	1	27
3:8	5	10
3:14	7	25
3:16	9	29
4:7	5	12
4:16	7	5
5:3	6	29
ユダの手紙		
20	11	22
25	1	12
ヨハネの黙示録		
1:5	10	3
1:17	4	4
3:2	3	21
3:19	6	30
4:8	3	23
6:17	6	27
12:10	8	28
13:8	8	2
19:6	10	6
21:4	5	15

引用聖句　夕 (1/4)

聖書の箇所	月	日
創世記		
1:27	2	17
2:9	8	28
3:1	9	27
3:4,5	9	3
3:15	1	14
5:3	2	18
5:22	4	21
6:9	3	20
17:1	6	3
49:11	1	24
49:15	3	4
出エジプト記		
12:42	6	26
14:15	12	12
16:15	8	30
17:15	3	1
20:11	3	15
33:18	2	12
民数記		
18:20	2	14
22:6	10	27
申命記		
30:19	1	27
31:8	1	1
32:9	1	20
ヨシュア記		
1:5	1	7
13:1	12	31
14:12	3	22
士師記		
6:24	4	1
15:19	9	18
ルツ		
3:1	6	23

聖書の箇所	月	日
サムエル記第1		
2:9	12	5
2:9	12	30
2:25	1	31
2:30	8	3
3:17	10	6
7:12	7	1
29:3	12	24
30:6	10	29
サムエル記第2		
7:25	10	31
7:29	10	7
23:5	8	14
24:23	10	20
列王記第1		
4:29	8	22
10:7	11	18
19:9	11	24
20:27	11	8
列王記第2		
4:26	11	12
7:2	12	20
歴代誌第2		
6:18	1	10
ネヘミヤ		
4:9	7	16
エステル記		
6:1	5	23
ヨブ記		
2:10	2	24
7:4	1	12
7:16	12	4
14:7	11	22
20:5	6	9
23:3	2	25

聖書の箇所	月	日
34:3	7	15
38:19	8	11
詩篇		
4:8	8	29
9:10	4	6
12:6	10	9
13:1	3	30
16:5	6	2
16:7	5	16
16:11	7	25
18:16	8	4
18:39	7	27
19:1	9	28
23:2	9	2
23:5	8	26
24:1	8	6
25:4	9	30
25:5	11	6
25:7	6	29
25:18	6	7
26:3	7	6
27:11	4	11
30:5	9	16
31:15	3	7
34:8	9	17
38:10	5	13
40:2	10	8
40:17	9	7
41:3	4	7
42:6	3	13
50:5	11	9
51:12	4	14
55:6	5	29
61:2	4	4

引用聖句　夕　(2/4)

聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日
61:5	7	29	141:2	1	2	34:16	7	13
62:12	12	13	141:3	1	5	40:11	12	19
69:20	5	12	143:2	6	27	40:31	9	10
69:26	2	4	145:10	6	17	41:17	10	24
69:26	5	7	145:15	4	24	45:11	8	19
71:14	4	28	箴言			46:4	8	23
73:2	9	9	1:10	11	27	53:6	1	19
77:8	3	21	3:24	2	22	53:6	4	23
78:20	2	10	14:12	8	21	60:13	11	19
86:12	1	29	14:29	4	30	60:18	2	8
86:13	4	22	15:15	7	20	61:10	8	25
89:19	5	17	20:27	2	28	62:6	5	8
90:11	2	23	23:26	7	10	63:3	8	2
91:15	4	16	24:10	8	20	63:4	2	19
93:3	2	15	27:24	3	29	63:7	4	9
94:19	1	22	29:25	8	10	65:17	12	1
94:20	7	8	伝道者の書			エレミヤ		
97:11	2	21	1:2	5	10	2:13	8	9
97:12	7	26	5:2	6	30	2:13	9	5
102:27	2	29	12:7	12	8	12:5	11	14
103:4	1	11	12:7	12	9	20:9	4	19
103:14	6	5	雅歌			23:6	2	1
103:15,16	8	17	1:4	4	17	45:5	4	15
103:19	10	22	2:15	10	30	哀歌		
104:16	2	11	2:16	3	10	3:27	1	30
104:23	9	11	3:1	11	10	エゼキエル書		
105:39	5	5	4:16	1	28	48:35	5	1
107:9	7	11	5:6	6	21	ホセア書		
118:7	9	12	6:10	4	26	2:14	8	15
119:28	3	19	イザヤ書			5:15	5	24
119:50	2	13	9:6	11	1	14:5	12	7
121:1,2	9	19	9:6	11	2	アモス書		
133:3	7	19	9:6	11	3	4:11	4	3
139:3	6	20	9:6	11	4	ヨナ書		
139:12	2	3	21:11	9	6	1:6	8	27

引用聖句　夕　(3/4)

聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日
ゼカリヤ書			9:23	9	1	2:16	9	25
13:7	6	25	10:19	10	28	3:23	4	12
マラキ書			10:41	6	14	4:20	7	24
2:15	10	26	10:42	1	9	5:3	11	30
3:15	1	21	18:8	4	2	8:15	1	25
マタイの福音書			18:41	1	3	8:26	5	22
1:23	6	1	19:13	8	31	8:27	6	15
5:13	9	13	24:29	3	23	10:13	8	8
6:9	10	10	ヨハネの福音書			12:3	1	15
6:9	10	11	1:38,39	6	24	12:3	3	26
6:10	10	12	5:19	9	29	12:16	7	5
6:10	10	13	6:20	5	9	13:12	6	4
6:11	10	14	6:63	3	14	コリント人への手紙第1		
6:12	10	15	6:63	10	23	1:9	5	21
6:13	10	16	7:50	7	30	1:9	9	14
6:13	10	17	8:32	12	18	1:27	8	12
6:13	10	18	9:4	2	9	1:28	8	13
14:14	2	7	9:4	8	24	1:28	7	3
17:20	6	18	9:35	6	13	1:31	8	18
20:28	7	7	10:27	5	11	2:10	12	16
21:28	12	15	11:11	3	28	3:13	7	9
22:42	8	7	11:35	3	11	4:7	10	2
26:39	9	22	11:36	6	22	6:11	11	11
26:41	12	6	11:42		30	7:31	11	5
26:42	8	5	12:21	12	28	7:32	5	27
26:44	7	2	13:7	9	4	9:24	5	28
27:46	3	6	13:16	10	21	10:13	3	27
27:51	7	21	16:31	11	29	12:5	10	3
マルコの福音書			17:4		4	12:6	10	4
2:8	6	8	18:36	11	23	14:15	3	16
4:38	12	21	20:16	5	20	15:23	9	8
6:30	1	6	使徒の働き			15:35	5	6
14:8	7	18	2:21	11	25	15:41	2	2
ルカの福音書			26:15	4	20	15:54	9	26
5:5	3	25	ローマ人への手紙			15:55	1	4

引用聖句　夕　(4/4)

聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日	聖書の箇所	月	日
コリント人への手紙第2			1:17	8	16	5:11	11	7
5:4	2	16	3:13	6	10	ペテロの手紙第1		
5:10	2	5	テサロニケ人への手紙第1			2:24	6	12
6:10	9	20	2:12	3	24	4:7	10	25
6:14	3	31	5:25	7	23	ペテロの手紙第2		
7:1	5	3	テサロニケ人への手紙第2			3:4	12	22
7:10	11	26	2:13	7	17	ヨハネの手紙第1		
8:9	4	25	2:16	4	18	2:1,2	7	4
8:9	9	24	テモテへの手紙第1			2:28	5	31
9:15	12	25	2:5	11	20	3:22	3	12
13:14	9	21	4:1	6	28	5:11	12	23
ガラテヤ人への手紙			6:12	3	5	5:21	5	2
5:11	1	23	テモテへの手紙第2			ヨハネの手紙第3		
5:26	5	18	1:12	3	8	14	7	14
6:7	11	17	3:12	4	10	ユダの手紙		
エペソ人への手紙			テトスへの手紙			21	7	22
2:3	12	14	2:13	4	29	ヨハネの黙示録		
2:6	5	15	ヘブル人への手紙			1:19	1	16
2:10	11	15	2:14,15	11	28	1:19	1	17
2:14	12	27	3:8	2	20	1:19	1	18
2:18	11	13	4:9	3	2	2:17	4	27
2:19	11	16	4:15	3	17	2:18	5	25
4:3	7	31	7:25	12	26	3:11	6	16
4:15	10	1	10:20	6	6	3:18	6	19
4:26	1	13	10:22	12	2	4:3	2	26
5:11	12	17	10:22	12	3	12:11	5	14
5:14	12	11	10:24	7	12	14:3	3	9
ピリピ人への手紙			10:37	10	5	14:5	1	8
1:5		19	12:2	4	5	21:5	6	11
2:1	10	19	ヤコブの手紙			21:7	9	23
3:14	3	3	1:5	2	27	21:23	5	26
3:20,21	1	26	1:8	9	15	21:25	4	13
4:6	7	28	1:25	12	10	22:4	3	18
コロサイ人への手紙			4:8	12	29	22:4	4	8
1:13	11	21	5:11	8	1	22:16	2	6